

## 歴史山手線ゲーム 第17部

**お題【 それぞれの関が原 】** 2005/10/30 10:35 [ No.13616 / 15916 ]

関が原の合戦当時の各地の大小の武将が  
いずれかの陣営に与し、あるいは逡巡し、  
あるいは寝返り、主戦場の関が原のほか、  
各地で場外戦が繰り広げられました。  
そこで、それぞれの武将の関が原での戦い、  
振る舞いとその後とを二十件語ってください。

**#00 増田長盛**

五奉行の一人で、西軍に属したものの、  
大阪城で秀頼を守って参戦はしなかったため、  
領地没収の上、高野山に蟄居という処分になったそうです。  
永\_井\_荷\_風さん

**#01 細川幽斎 2005/10/30 21:55 [ No.13617 / 15916 ]**

田辺城攻防戦の防御側（東軍）の主役。大津城と同様、西軍の戦力分散と足止めに大きく貢献。いよいよ落城間近という時に、ただ一人の古今集（だったっけ）の秘伝の継承者（うろ覚えですこのあたり）ということで勅命によって講和開城となる。詳しくは安部龍太郎氏の『関ヶ原連判状』をご参照ください。

関目企画さん

**#02 小早川秀秋 2005/10/30 22:10 [ No.13618 / 15916 ]**

東軍勝利の立役者といえばこの小早川秀秋でしょう。  
当初、たまたま大阪にいたため西軍につき、伏見城攻めにも参加しています。  
秀秋は当初から家康側と内通をしていたといわれています。  
秀秋の行動を不審に思った石田三成、大谷吉継は秀秋に対して、西軍勝利の暁には豊臣秀頼が成人するまでの関白職の就任と、上方2ヶ国の加増を約束した。決戦当日、秀秋は松尾山に1万5千の大軍を率いて布陣した。  
秀秋の心は東軍にあったとされるが、意外にも西軍が奮戦し、宇喜多秀家が福島正則を撃破し、また大谷吉継も藤堂高虎を

敗走させるなど西軍有利の情報に秀秋は東軍参加を躊躇していました。

しびれをきらした徳川家康は、秀秋の陣に空砲を発砲し、それに驚いた秀秋は突如として西軍の大谷隊を攻撃した。突然の裏切りに一時は大谷隊は奮戦し、小早川隊を後退させたが、西軍の諸武将が次々に裏切りははじめ、西軍は壊滅した。  
また関ヶ原後には、石田三成の父・石田正継の守る佐和山城攻めでも功があり、役後、備前と美作に計55万石の大領を与えられ岡山藩主に。

かくして、大封を得た秀秋であるが、その一方で関ヶ原における秀秋の裏切りを非難、中傷する声も多く、心労から次第に酒浸りになり、国政も顧みなくなっていました。  
そして、関ヶ原の合戦からわずか2年後、精神に異常をきたした末に没したといわれている（大谷吉継の亡霊に怯えていたとの説も）。  
秀秋には嫡子がおらず、小早川家の血筋は断絶し、徳川政権初の無嗣改易となりました。

ryoanpaku\_2005さん

**#03 島津惟新 2005/10/31 18:00 [ No.13619 / 15916 ]**

島津はもともと東軍に属するはずでした。4月27日に家康に会い、直々に伏見城の守備を頼まれます。そして7月。伏見城に赴いた島津は、思わぬ事に城将の鳥居元忠から入城を拒まれました。家康の気が変わったのか、連絡が不十分だったのか。ついには鳥居元忠は、島津を間諜とのしり銃撃を加えるしまつです。やむなく島津は伏見入城を諦めました。  
こうして島津惟新はなりゆきで西軍に属してしましますが、一旦開戦となれば西軍の部隊の中で常に積極策を主張し、先頭を切って激しく戦いました。もともと途中で三成との感情のもつれから関ヶ原の戦場では一転して戦闘参加を拒否し続けました。

ところが島津軍は、西軍が全て敗退し戦場から姿を消した時、突然動き出し、攻めかかる東軍を突っ切って全滅に近い損害を出しつつも戦場を脱出しました。そのすざまじい戦いぶりに、家康も島津討伐を諦め、島津は家康と戦った西軍大名の中で唯一本領安堵を勝ち得ました。

reagal2004さん

**#04 松野重元 2005/10/31 19:37 [ No.13620 / 15916 ]**

松野重元は、#02の小早川秀秋の家臣。  
関ヶ原では東軍に寝返った小早川軍だったが、唯一従わない家臣がいて、それが松野重元。  
なんでいまさら寝返りなんだ、これは武門の恥辱だ〜、という事だったようです。  
戦後は、やはり小早川家を離れますが、首尾一貫した態度が好評で、当家にぜひ来て欲しい、という声も多かったようです。  
その後、彼は田中吉政→駿河大納言忠長と仕えています  
松野重元を見て思うのは、今回の郵政民営化法案で寝返った人と、寝返らなかつた人の未来。首尾一貫して反対した人に、松野のような明るい明日は来るかどうか？  
クイズ パンチ de デートさん

**#05 黒田孝高（如水） 2005/10/31 21:47 [ No.13621 / 15916 ]**

関が原の時にはすでに家督を息子の長政に譲っておりましたが。  
中央にいた長政は東軍に属して関ヶ原において戦い、孝高は九州で募兵を行い、毛利氏の支援を得て旧領回復を試みる大友吉統ら西軍勢力を撃破。  
この際の如水の行動は、九州を統一し、その兵力をもって上洛して天下を我が物にしようと野望を燃やしたのであるともいわれている。しかし9月15日、関ヶ原の戦いはわずか1日で決着がついてしまい、この野望は頓挫することとなりました。  
その後は政治に関与することなく、隠居生活を送り、慶長9年（1604年）、京都伏見の藩邸にて病死しました。  
ryoanpaku\_2005さん

**#06 黒田長政 2005/10/31 21:53 [ No.13622 / 15916 ]**

やはり、黒田親子はセットで。  
黒田長政は石田三成に対する恨みからか、本戦における黒田

隊の活躍は凄まじいものがありました。

長政は調略においても西軍の小早川秀秋をはじめとする諸将の寝返りを交渉する役目も務めており、それらの功により戦後、家康から筑前に52万石を与えられ、家康は長政の功労に手をとって喜んだとまで言われている。

だが帰郷してこのことを如水に話すと、「その手は右手だったか、左手だったか」と詰問し、長政が「右手でした」と答えると、「そのときお前の左手は何をしていた」(すなわちなぜそのとき左手に短刀を持って家康を刺さなかったかと言う意味)と話したのは有名ですね。

ryoanpaku\_2005 さん

#07 京極高次 2005/11/1 20:52 [No.13623 / 15916]

関が原の戦いの際には居城の大津城に籠もり、一万を超える西軍を引き付け関が原へと向かわせず、その功により若狭小浜へと封ぜられ、京極氏の再興を果たしました。

京極高次の妻は徳川秀忠の正室お江与の姉で初といいます、当然初と江与のバックアップがあったことは想像できます。また高次の妹(姉という説も)は竜子といい豊臣秀吉の側室(松の丸殿)で、山崎の合戦で敗れた高次は妹の懇願により助命されたとも言われております。

妹や妻、妻の妹に助けられた京極高次は「蛸大名」などと渾名されています。

ryoanpaku\_2005 さん

#08 生駒親正・一正親子 2005/11/2 11:46 [No.13624 / 15916]

秀吉に讃岐一国を与えられ、丸亀に支城を築いた生駒氏は、三成ら文官とは

はじめから合わなかったものの、清正らとも少し距離をおいたようで、

関が原の際には家の存続を図って親正が西軍に、一正が東軍についたため、

戦後は息子が讃岐一国を与えられ、親は高野山蟄居の後赦されます。

この生駒家は後に内紛で改易になり、高松十七万石から出羽

矢島一万石への

94%ダウンとなり、その後は分割で旗本交代寄合に格下げになります。

一応は大名格として扱われます。

維新の後、爵位が与えられる際に、大名として申告したので明治政府に

叱られたそうで、その後改めて男爵が与えられています。

永\_井 荷\_風さん

#09 山内一豊 2005/11/2 21:39 [No.13625 / 15916]

秀吉は律義者の一豊を東海道筋の掛川6万石の大名として家康の抑えにおいておりましたが、関ヶ原の戦いでは東軍に与しています。

このとき一豊は、真っ先に自分の居城である掛川城を家康に提供して、その歓心を買っています。

その功により大した戦功もないのに戦後、土佐24万石を与えられています。

土佐高知を城下町とし、幕末にも土佐藩は薩長肥と並び勝ち組となっています。

来年の大河ドラマは「功名が辻～山内一豊の妻」で一豊は準主役に追いやられています。

ryoanpaku\_2005 さん

#10 堀尾忠氏 2005/11/2 22:42 [No.13626 / 15916]

山内一豊というと、どうもこの人がワンセットで思い出されます。

小山会議のとき、関ヶ原を目指すときは我が城を提供します、とって山内一豊は家康の歓心を集め、それが土佐一国になったともいいますが、

もともとそのアイデアは堀尾忠氏が考えたもので、事前に山内一豊に話してしまったために、そのアイデアを先に発表されちゃった、という話です。

しかし、堀尾忠氏も関ヶ原後は出雲24万石に加増されています。

クイズ パンチ de デートさん

#11 大島光義 2005/11/3 18:10 [No.13627 / 15916]

美濃の武将で斉藤家が衰退してから信長、秀吉に仕えた大島光義は、関が原に東軍として九十三歳の最高齢で参加したと言われます。

ただ、この人は信長に仕えたときに既に年齢を二十歳近く上にサバ読んでいたようですが、それでも七十代での参戦ということになります。

永\_井 荷\_風さん

#12 田丸直昌 2005/11/4 14:03 [No.13628 / 15916]

伊勢の北畠氏の一族。よくこの人は、小山会議で東軍から西軍に寝返った唯一の武将、ということになっています。しかし、どうもそれは怪しくて、最初から家康の会津討伐軍には加わっておらず、西軍として活動していたという説が有力なようです。関が原後は改易されますが、子供の代では恩赦が出せれています。

クイズ パンチ de デートさん

#13 鳥居元忠 2005/11/4 15:52 [No.13629 / 15916]

徳川家康の「三河以来の」忠臣。

伏見城を守り、戦死。捨て石になることは、明らかであったが、忠節を全うした。

しゅうじさん

#14 伊達政宗 2005/11/4 21:13 [No.13630 / 15916]

司馬遼太郎が曹操になぞらえた戦国きっての梟雄、独眼流政宗。家康を別にすれば、一番領土欲でギラギラしていたのはこの人ではないでしょうか。なにしろ家康から、加勢すれば「百万国のお墨付き」まで貰っていたとのこと。もう少し関ヶ原が長引けば西の黒田如水と並んで天下は四分五裂していたかもしれません。しかしあまりはしゃぎすぎたのか、お墨付きはあえなく無視され、領土は微増したにとどまりました。

関目企画さん

#15 毛利輝元 2005/11/4 22:20 [No.13631 / 15916]

そろそろ大物を。

石田三成や大谷吉継らに擁立されて西軍の総大将として挙兵しました。

輝元は大坂城で秀頼の後見役として常駐し、関ヶ原の戦いには毛利秀元を派遣、関ヶ原では従兄弟に当たる吉川広家が毛利軍の事実上の総大将として参戦していましたが、広家が家康に内通していた事により、毛利軍は参戦することなく兵を引き上げることとなりました。

敗戦後、輝元は広家から本領安堵の確約を得ていたことを聞き安心したが、家康はその約束を反故にし、毛利家の断絶と輝元の切腹を命じた。これに慌てた広家が家康に直談判し、毛利家の断絶と死一等は避けられたものの、領土が中国120万石から周防・長門37万石に減封され輝元は隠居し、嫡男秀就に家督を譲った。

毛利家にとって元就以来の安芸を失い築城中の広島城も手放すことになりました、また毛利家は藩都を山口にしたかったのですがこれも許されず山陰の小さな港町の萩へ追いやられてしまいました。

毛利家の徳川に対する恨み、憎しみは消えることなく、正月の挨拶に家臣が毛利公に「今年こそ徳川征伐はいかがでしょうか」と聞くと毛利公が「いまだその期にあらず」と答えるのが年中行事となっていました。

そして「その期」は260年待たなければなりませんでした。  
ryoanpaku\_2005さん

#### # 16 真田昌幸 2005/11/5 12:18 [No.13632 / 15916]

天正13年(1585)の第一次上田合戦で、上田城の攻め寄せる徳川勢を、2千対7千の劣勢ながら撃退した真田昌幸は、関ヶ原の合戦に当たっても上田城主でしたが、東軍の主力部隊として中山道を進む徳川秀忠の軍勢から、関ヶ原への参戦を急ぐゆえ降伏勧告を受けながらもそれを拒んで開戦に持ち込み、またも卓越した戦術で秀忠軍を上田城に誘い込み撃破。結局上田城攻略を諦めた秀忠軍は中山道を西に進みましたが、この第二次上田合戦に手こずったため関ヶ原の本番に間に合わず、家康に散々に叱責されました。

しかし、合戦が東軍勝利となったため、西軍方の昌幸は死罪

となりかかったところ、東軍方の彼の嫡子、真田信之の助命嘆願により死一等を減じられ紀伊の九度山へ流刑となりました。

六文銭さん

#### # 16 佐竹義宣 2005/11/5 19:16 [No.13633 / 15916]

所領安堵の斡旋を、石田三成がやってくれた関係で、本人は西軍に味方したかったが、父の義重に説得されて思いどまったといわれています。

家康からは、どっちつかずの態度に見えて、戦後は秋田に転封となっていますが、おとり潰しにならなかったのも、父の言う通りにしたのが幸いしたといえましょか。

義宣は、律儀ものといわれる反面、南方三十三館とよばれる国人領主を、梅見と称して召集し、一気に殺害、常陸統一を成し遂げた男です。

ひょっとしたら、転封覚悟で日和見してた可能性も無きにしても有らず、かもしれません。

クイズ パンチ de デートさん

#### # 18 上杉景勝 2005/11/6 19:38 [No.13634 / 15916]

豊臣秀吉が後継者秀頼の後見役として選んだ五大老の一人でしたが、秀吉の死後さっそく、徳川家康が無断で伊達氏と政略結婚をするなど天下取りを狙っての活発な行動を起こしたのに怒り、領内で新しい城の建設や道路を整備し、武器を調達し、浪人を召抱えるなど明らかに戦闘準備といえる行動を起こしました。

景勝に謀反の企てありと察した家康は景勝に上洛して謝罪・服従を求めましたが景勝は拒否、ついに家康は当時上杉氏の領地だった会津への兵を進め、関ヶ原合戦の前哨戦の会津攻めが開始されましたが、西軍主力の挙兵を知った家康は下野の小山で引き返して関ヶ原の主戦場に向かいました。西軍主力との激突は避けられた景勝ですが、東北では岩出山城の伊達政宗、山形城の最上義光らとの戦いとなりました、兵力に勝る上杉軍は次々と最上領の城を落とし、最上軍の本城・山形城を支える長谷堂城に迫りました。しかし長谷堂城の抵抗は激しく、持久戦となるうち、上杉軍に関ヶ原での西

軍主力敗北の報が届きました。そのため上杉軍は撤退を開始しますが、勢いを得た逆に最上・伊達連合軍が追撃を開始。これをなんとか振り切り自領へ戻っています。

その後、家康に謝罪しなんとか改易だけは免れますが、領地は会津より、減封されての米沢30万石へ移されることになります。

六文銭さん

#### 番外 本願寺教如 2005/11/6 21:48 [No.13635 / 15916]

弟の准如が本願寺の後継者となり流浪となった教如ですが、関ヶ原の合戦では家康に接近せず、途中三成の佐和山城で足止めを食いますがなんとか小山の家康の下へ都の情報を提供しますが、教如の情報提供などすでに掌握済みなものばかり、また家康にとっては何をいまさら坊主の助けなど無用なので表向きは丁重にもてなし、早々に引き取ってもらいました。

途中、美濃では合戦のあおりを受け、近習を失いながらもなんとか大坂へとたどり着きます。

合戦後、家康はかつて一向宗に苦しめられたことがあるという経緯からこの教如と准如の争いに介入。

家康は教如に肩入れして1602年、後陽成天皇の勅許を背景にして京都七条の烏丸に東本願寺を建立した。これに対して准如も翌年、西本願寺を創設し、ここに本願寺は完全に分裂してしまっただけであります。

東西に分けることでその力を削ぐという狙いからでした。

武将でないので番外で。  
ryoanpaku\_2005さん

#### # 19 織田秀信 2005/11/7 1:58 [No.13636 / 15916]

織田信忠の嫡男、三法師と言ったほうがわかりやすいかもしれません。

織田信長の嫡孫にあたり、信長亡き後の清洲会議では織田宗家を継ぐものとして推戴されましたが、関ヶ原合戦時は美濃国岐阜13万3千石の大名に過ぎませんでした。

関ヶ原合戦前に石田三成は、戦後は美濃・尾張二国の主とするという条件で加担を要請。

秀信家臣内部では東軍加担を進めるものも多かったが、結局秀信は西軍についた。

織田秀信は攻め寄せる東軍に城を出て戦う方針を採り、東軍に立ち向かう。

しかし奮戦及ばず、結局秀信は岐阜城へと退却。

岐阜城に追いつめられた秀信は、攻め寄せる東軍に果敢に立ち向かおうとはしたが、援軍は来ず、東軍の池田輝政や福島正則らの攻勢にわずか一日の戦いで敗北。

秀信は自刃しようとしたが、池田輝政らの説得もあって思いとどまり、降伏下山。

降伏した秀信の処遇について、東軍では助命はいかがなものかという声も上がったが、福島正則が助命を主張した。

時流によって秀信と戦うことになった池田輝政や福島正則も、この織田家の正統の後継者の命は助けたかったのでしょうか。

秀信は関ヶ原の戦い終結後に出家し、高野山に入山。

五年後の慶長十年五月八日、まだ二十六歳の若さでこの世を去った。

秀信には子がなかったため、ここに戦国の革命児・信長の嫡流は途絶えた。

fo0\*\*さん

#### #20 大友義統 2005/11/ 8 14:08 [ No.13637 / 15916 ]

大友宗麟の子供ですが、朝鮮出兵の際、小西軍の応援要請を無視して退却しちゃったということで、秀吉に怒られ所領没収となっていました。

関が原時は、往年の領土回復を夢見て、毛利輝元の応援を受けて西軍につき、黒田軍と戦っています。善戦むなしく、負けてしまい、最後は常陸の国で塾居、世を去っています。

クイズ パンチ de デートさん

#### お題【大正時代】 2005/11/ 8 19:12 [ No.13638 / 15916 ]

三島由紀夫原作の映画「春の雪」を見て思いつきました。

日清日露の戦争を勝ち、近代の扉を開いた日本。それに続く大正時代は「指針無き時代」とも言われます。そこで「大正時代」にまつわる事物を 20 お願いします。

#### #00 明治天皇崩御

1912年7月30日「終に今卅日午前零時四十三分心臓麻痺により崩御遊ばさる。洵に恐懼に堪えず」と宮内省が公示。実際の明治天皇の死亡は29日午後10時40分ごろで、皇室会議で2時間遅れで発表されることになった。

ただちに皇太子嘉仁親王が即位。「大正」と改元される。9月13日に青山葬場殿で大喪がとり行われる。

しゅうじさん

#### #01 大正デモクラシー 2005/11/ 8 22:07 [ No.13639 / 15916 ]

大正期に藩閥政治を批判し民衆のための政治を求める広範な運動で、「民本主義」を提唱した政治学者の吉野作造と、天皇機関説を唱えた公法学者の美濃部達吉の二人が、「大正デモクラシー」の理論的指導者と言われていますが、大正デモクラシーの特色として、私学出身の学者や在野の言論人の活躍も注目されます。

ryozanpaku\_2005さん

#### #02 第1回東京箱根間往復駅伝競走開催 2005/11/ 8 23:14 [ No.13640 / 15916 ]

明治大学、早稲田大学、慶応大学、東京師範学校（現筑波大学）の4校が

大正7年2月14日、有楽町の報知新聞社前をスタートしました。

この大会のそもそもの始まりは、東京師範学校出身の金栗四三、明治大学の沢田英一、後のパリオリンピック陸上代表選手の野口源三郎ら3人の発案で、長距離ランナーの育成のために規模の大きな大会を開催しようという趣旨からスタートしています。

大会は「アメリカ大陸横断駅伝」として、サンフランシスコ（スタート）→アリゾナ砂漠→ロッキー山脈

→中部農村地帯→ニューヨーク（ゴール）というコースを想定し、このコースを走る為の予選会として

東京～箱根間のルートが選ばれました。

山岳地帯などアメリカの厳しい自然の中を走りぬく為に、山越えのコースが考案されたようです。

第1回大会は明治大学が往路優勝、東京師範学校が復路優勝しています。

ちなみに優勝した東京師範学校の総合タイムは15時間05分16秒、

現在の最高記録は駒澤大学が平成12年に出した11時間03分17秒だそうです。

sakisakiさん

#### #03 大正琴 2005/11/ 9 1:25 [ No.13641 / 15916 ]

木製中空の胴に2～5本の金属弦を張り、簡単な鍵盤（キー）を備え、義甲（ピック）で弾き演奏する琴（弦楽器）で、その名の通り、大正元年に名古屋市大須の森田屋旅館の長男森田伍郎が、タイプライタにヒントを得て発明したそうです。演奏する際の楽譜は数字譜で、子どもからお年寄りまで簡単な練習で上達できるようになっていて、大正琴の最大の流派の琴伝流は国内で約40万人の会員と1万人の講師陣を擁しています。また2002年度の学習指導要領改訂によって「和楽器」の授業を小中高校で採りいれるようになってから、大正琴を授業で取り上げる学校も多くなっています。

六文銭さん

#### #04 関東大震災 2005/11/ 9 2:42 [ No.13642 / 15916 ]

1923年（大正12年）9月1日午前11時58分に、伊豆大島、相模湾を震源として発生したマグニチュード7.9の直下型の大地震です。東京都、神奈川県をはじめ南関東各地を中心に広い範囲に大きな被害をもたらしました。死者・行方不明者は10万5千余人、建物の全壊10万9千件あまり、半壊10万2千件余り、家屋の焼失は21万件余りに達しました。

地震の発生時刻が昼食の時間帯と重なったことにより、強風を伴った火災による死傷者が多く発生しました。また太平

洋沿岸の相模湾、房総半島沿岸部で高さ10m以上の津波が発生、また山崩れや崖崩れ、それに伴う土石流による家屋の流失・埋没の被害も甚大でした。

通信・交通手段の途絶により、関東以外の地域では伝聞情報による情報収集に頼らざるを得なくなり、マスコミや政府関係機関まで未曾有の混乱が起こり、「東京が壊滅・水没」「伊豆諸島の大噴火による消滅」などと言ったデマが報じられたり、朝鮮人が暴動を起こしたというデマなどが流れました。この混乱により民間に「自警団」が生まれ、多数の朝鮮人と中国人、琉球人、日本人が殺害されました。

また、この地震は当時第一次世界大戦の戦争特需による好景気に陰が見えていた日本経済に、甚大な打撃を与えました。

reagal2004さん

#05 大正エビ登場 2005/11/9 19:32 [No.13643 / 15916]

大正えびは、大正11年(1922年)、当時日本で最大のエビ取扱業者『林兼商店』と、『共同漁業(のちの日本水産)』の子会社『日鮮組』が共同事業『大正組』を興し、市場に送り出したものである。

『大正組』の名にちなみ、「大正エビ」と名付けられ市場に送り出されたため、この名前前で定着した。

食卓でメジャーな大正エビ、やはり大正時代の出身でした。明治時代はなんと言う名前!?

クイズ パンチ de デートさん

#06 第一次世界大戦 2005/11/9 21:54 [No.13644 / 15916]

三国同盟(ドイツ・オーストリア・イタリア)と三国協商(イギリス・フランス・ロシア)との対立を背景として、大正3年(1914年)~大正7年(1918年)に起こった世界的規模の大戦争です。

1914年のサラエボ事件をきっかけに開戦。同盟側にはトルコ・ブルガリアなどが、協商側には同盟を脱退したイタリアのほかベルギー・日本・アメリカ・中国などが参加した。4年余りにわたってヨーロッパ戦場を中心に激戦が続いた

が、1918年、ドイツの降伏によって終結。

翌年のパリ講和会議でベルサイユ条約が成立しました。

ryoanpaku\_2005さん

#06 ラジオ放送開始 2005/11/9 21:57 [No.13645 / 15916]

今年は放送80周年で事なら、放送開始は大正14年 tot\*n3j\*さん

#06 ラジオ放送開始 2005/11/9 21:57 [No.13646 / 15916]

今年は放送80周年で事なら、放送開始は大正14年 tot\*n3j\*さん

#08 名探偵登場 2005/11/10 23:34 [No.13647 / 15916]

大正14年、作家江戸川乱歩は「D坂の殺人事件」を発表。ここに名探偵明智小五郎が初登場します。

今でこそTVや映画で活躍する明智小五郎はスーツを完璧に着こなす

紳士として演じられていますが、初登場した明智は、服装に無頓着な

高等遊民でタバコ屋の2階に間借りの身の上、木綿の着物でよれよれの

兵児帯という格好に髪はもじゃもじゃ・・・

これじゃ金田一耕介だねえ。

sakisakiさん

#09 第1回全国中等学校野球大会 2005/11/13 21:03 [No.13648 / 15916]

現在の全国高等学校野球選手権大会の前身の全国中等学校野球大会が1914年に大阪の豊中球場で開催されました。その後第3回は鳴尾球場に、そして1924年の第10回大会より甲子園球場に舞台を移し現在に至っています。

ryoanpaku\_2005さん

#10 米騒動 2005/11/14 16:38 [No.13649 / 15916]

第一次世界大戦と関連しますが、富山から米騒動が全国に広がったのも大正時代でした。お札を燃やして「どうだ、明るくなっただろう」という風刺絵に代表されるような成金の出現、またシベリア出兵を見越した商人の米買占めと、非常に戦争と関係が深い出来事です。

「暴動は全国に広がり、2ヶ月間に米問屋の打ちこわしなどが多発した。原因としては、貧困より戦争成金への妬みという側面もあったようだ。この事件で鈴木商店も焼き討ちの目にあつた。事件の解決に警察力だけの解決が困難と見た政府は9万を超える軍隊も出動させる。逮捕者は2万5000人以上に及んだ。」

この動きは労働争議へとつながっていったようです。

クイズ パンチ de デートさん

#11 シーメンス事件 2005/11/14 21:13 [No.13650 / 15916]

1914年(大正3年)ドイツのシーメンス社の行った日本海軍高官への贈賄事件で、ヴィッカーズ社への巡洋戦艦金剛発注に纏わる贈賄も絡んで、当時の政界を巻き込む大疑獄事件に発展。

海軍長老の山本権兵衛を首班とする山本内閣が総辞職にまで追い込まれた。

なお、このシーメンス社は現在でもヨーロッパでは通信機器メーカーとして大きなシェアを誇っており、あのベッカム様のいる、リアル・マドリのスポンサーにもなっています。 ryoanpaku\_2005さん

#12 恐怖の流行病 2005/11/14 23:13 [No.13651 / 15916] 第1次世界大戦末期の西部戦線において、仏・独両軍間に蔓延した

「スペイン風邪」は、全世界で爆発的な流行を引き起こし、当時の

世界人口約12億のうち、感染者は約6億、死者は5000万とも

言われました。(諸説あり)

日本には大正7年上陸、2500万人が感染し、死者は約3

9万人と推定。

この「スペイン風邪」は、現在ではインフルエンザであるというのが定説

のようです。

最近米国の研究グループが、1918年にスペイン風邪により死亡し、

アラスカの永久凍土に埋葬された遺体から遺伝子を回収し、解析した

ところ「鳥インフルエンザ」のウイルス構造に酷似していることが判明

したそうです。

・・・あ、手洗いとうがいしなくちゃ・・・

sakisakiさん

「それぞれの関が原」御礼 2005/11/15 11:29 [ No.13652 / 15916 ]

遅くなりましたが、回答御礼申し上げます。

ちょっと苦手な分野だったので、自分としてはチャレンジングなテーマでしたが、

お蔭様で面白いお話も聞くことが出来ました。

永\_井\_荷\_風さん

#13 日本共産党結党 2005/11/15 11:30 [ No.13653 / 15916 ]

第一次大戦に続くロシア革命が成功し、国際コミンテルンが創設されて世界中に共産主義の輪を広げていくことになり、その支部として日本共産党が創設されました。

上層部は学歴エリート、一般の党員は普通の庶民でしたが、戦前だと上層部が天皇制打倒を主張しても素朴な庶民である一般の党員にとっては抵抗のある考え方のため、馴染むことが難しかったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#14 原内閣誕生 2005/11/15 11:31 [ No.13654 / 15916 ]

藩閥政治から民主政治への移行期にあたり、藩閥以外のしかも朝敵藩盛岡藩出身の原敬が政友会を率いて組閣し日本の

政党政治の時代が幕を開けますが、程なく原自身が東京駅で暗殺されてしまいます。

彼の政治力が全く抜きん出ていたため、その突然の死に後継者も育ておらず、政党政治は瞬く間に低迷期を迎えてしまいます。

永\_井\_荷\_風さん

#15 国際連盟発足 2005/11/15 22:19 [ No.13655 / 15916 ]

1920年（大正9年）アメリカのウィルソン大統領の提唱により発足、日本も理事国として加盟いたしました。

しかしながら提唱者のアメリカが加盟せず、メンバーの半数はヨーロッパ国家であり、「ヨーロッパ諸国家のクラブ」という性格が濃く、現在の国際連合とは程遠いものでありました。

ryoanpaku\_2005さん

#16 大正製薬誕生 2005/11/15 22:46 [ No.13656 / 15916 ]  
番外っぽいけど、、

大正元年、大正製薬の元になる大正製薬所が誕生しています。いまもあるかぜの薬「パブロン」は、昭和2年の登場です。  
クイズ パンチ de デートさん

番外 大正薬化工業 2005/11/15 22:50 [ No.13657 / 15916 ]

「あかひげ薬局系」とでも言おうか、妖しい薬を製造される会社です。

念のため調べましたら、大正時代とも大正製薬とも関係ないみたい。

<http://www.taisho-yakka.com/index.html>

クイズ パンチ de デートさん

#17 東京駅開業 2005/11/16 13:24 [ No.13658 / 15916 ]

明治初年に開業した東海道本線のターミナル、新橋駅が列車の増加で手狭になり、また大國へ発展していく日本の首都東京の威信を示す象徴として、宮城の正面に中央駐車場の建設が行なわれ、建築界の第一人者、辰野金吾の設計により東京

駅として大正3年に開業。赤煉瓦造りで優美なドームを擁した駅舎は、オランダのアムステルダム中央駅をモデルにしたといわれます。

六文銭さん

#18 普通選挙法公布 2005/11/16 23:03 [ No.13659 / 15916 ]

それまでの財産による制限選挙から、1925年（大正14年）25歳以上の男子による普通選挙を規定する法律が加藤高明内閣によって成立しました。

このことにより制限選挙時代より有権者が一挙に4倍になったとされていますが、女子には選挙権が与えられず完全な普通選挙は戦後になってからの事となります。

ryoanpaku\_2005さん

#19 対華二十一ヶ条の要求 2005/11/17 22:35 [ No.13660 / 15916 ]

1915(大正4)年に日本政府が中国の袁世凱政府につぎつたもので内容は

1.、山東省のドイツ権益をそのまま日本が引き継ぐこと。  
1. 南満州や東部内蒙古の日本の権益を大幅に広げること  
1. 「漢冶萍」という製鉄、鉱山の会社を日中両国の経営にすること

1.、中国の沿岸や島をこれ以上、他の国に譲り渡さないこと  
このほか中国政府に日本人の政治、財政、軍事の顧問を送り込むなどの希望条項を加え細かく分けると全部で二十一の項目になります。

この要求に中国政府は抵抗しますが同年5月9日日本の圧力に屈し要求の大部分を受け入れました。

中国ではこの日を長く「国恥記念日」として反日運動を盛り上げる原点としました。

ryoanpaku\_2005さん

#20 宮中某重大事件 2005/11/18 13:34 [ No.13661 / 15916 ]

大正九年に皇太子裕仁親王と久邇宮良子女王との婚約が成

った際に、元老山県有朋が女王の島津家の血筋に色盲の遺伝があることを子飼いの石黒忠恵などを使って問題にしたもので、これは薩摩閥が閥閥でも勢力を延ばそうとするのに対抗しようとしたとも言われ、宮中某重大事件として国会などでも問題になり、最終的には皇太子自身が意に介しなかったものの、山県がこれにミソを付けたような形になりました。  
永井 荷風さん

**お題【 ○○ざらい 】** 2005/11/18 13:36 [ No.13662 / 15916 ]

以前、「マニアな人々」というお題を出しましたが、  
<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nr>

bbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=13567  
それがウケたかどうか判らないものの、その逆バージョンをやってみたいと思います。

範囲は日本史世界史両方。

歴史的に知られた人物が、何か（ヒト、モノ、集団など）をひどく嫌ったという例を20件挙げてください。

人物の重複も、対象の重複も可としますが、勢力同士で敵対して憎んでいたなどよりは、なるべく生理的、感情的に嫌っているようなケースをお願いします。

#00 ジョージ・ブッシュ Sr. / ブロコリー

パパブッシュは大統領だった時代にブロコリー嫌いが知られて話題になりました。

と、まあこんな感じで。

永井 荷風さん

#01 大正天皇 / 山県有朋 2005/11/18 14:57 [ No.13663 / 15916 ]

嫌いだったそうで、あまりお会いにならなかったとか。

しゅうじさん

#02 アドルフ・ヒトラー / ユダヤ人 2005/11/18 22:46

[ No.13664 / 15916 ]

一人の人間が、一定の集団を嫌い、憎むという行為が、人類に対して最大の災厄をもたらしたのと言うと、これに並ぶものは存在しないのでは？

ナチス・ドイツの設けたアウシュヴィッツなどの強制収容所でのホロコーストで命を失ったユダヤ人はおよそ600万人と言われていています。しかしこのヒトラーに何分の一かユダヤ人の血が入っていると言う説がありますが、事実だったら何たる皮肉か・・・

六文銭さん

#3 大久保利通 / 坂本竜馬 2005/11/18 23:22 [ No.13665 / 15916 ]

大久保は竜馬をどうしても好きになれなかったそうで。のちの竜馬暗殺に一役買ったといううわさも・・・。

sakuraturu555go さん

#04 夏侯惇 / 自分の容貌 2005/11/18 23:52 [ No.13666 / 15916 ]

後漢末、曹操が呂布の征討に乗り出した際、將軍として従軍していた夏侯惇は流れ矢を受け左目を失います。軍の兵卒は彼を「盲夏侯」と渾名し、以来夏侯惇は鏡で自分の顔を見る度に嚇怒して鏡を地面に打ち付けたということです。

sakisaki さん

御題御礼【大正時代】 2005/11/19 0:25 [ No.13667 / 15916 ]

20件あるか自信のないままの出題でしたが、さすが常連さんは回答してくださいました。ありがとうございました。

しゅうじさん

#05 泉鏡花 / 犬 2005/11/19 18:55 [ No.13668 / 15916 ]

「高野聖」「婦系図」などで知られる、文豪泉鏡花は犬が嫌いで、外出の際には夫人同伴で、路上で犬に出くわすと夫人に追い払ってもらってたそうです。

しゅうじさん

#06 福島正則ほか多数 / 治部少 2005/11/19 22:15

[ No.13669 / 15916 ]

説明は不要ですね。

ほか多数には加藤清正、黒田長政、細川忠興、などなど東軍の武將の大半は含まれるでしょう。

石田三成にもう少し人望があれば、いずれ徳川の天下になるとしてももう少し違った道を通ったかも知れません。

関目企画さん

#07 儒者ざらい 2005/11/19 22:23 [ No.13670 / 15916 ]

漢王朝の始祖・劉邦は、出自が無学な農民であった為か、学問を

鼻にかける者が大きらいで、殊にその儒者嫌いは有名でした。まだ沛公と名乗っていた頃は謁見しようとする者が儒者の冠を

しているとそれをむしりとしてその中に小便をひっかけるほどでした。

流石に皇帝の位に就いてからはこれほどの無作法は遠慮していた

ようですが、時折は怒りに任せて「この腐れ儒者めが！」  
ざらいなことは喚いていたかも知れませんね。

sakisaki さん

#08 昭和天皇 / スポーツをする 2005/11/20 14:22

[ No.13671 / 15916 ]

本人いわく「幼少のころから色々やらされたが好きになったものはない」。苦手だったらしくテニスの上手い皇太子(今上天皇)については、「皇后(香淳皇后)に似た」とのこと。相撲などスポーツ観戦は好きだったことはよく知られてます。

しゅうじさん

#09 武田信玄 / イモ虫 2005/11/20 22:26 [ No.13672 / 15916 ]

武田信玄、実はイモ虫がとても嫌いだったようです。

家臣の馬場信房がこのことを知って、イモ虫をつかまえてき

て、信玄の目の前に出し怖がる(?)信玄を見て馬場信房が面白がると、信玄はそのイモ虫を手で握りつぶしたといわれています。

信玄が握りつぶしたとき、手の色が変わったと言われてい

ます。

ryozanpaku\_2005 さん

# 10 ワーグナー／ユダヤ人ぎらい 2005/11/21 14:09

[ No.13673 / 15916 ]

ワーグナーもユダヤ人ぎらいで知られますが、子供の頃にユダヤ人がらみでイヤな思い出があったとかで、その感情を反ユダヤ主義に敷衍した著述なども影響力を持っていたので、ヒトラーにとっては利用しやすい存在だったようです。

ウッディ・アレンの映画では、嫌いなワーグナーのオペラに連れて行かれたウッディが、帰りには「なんだかユダヤ人を殺したくなった」とつぶやくようになります。

永\_井\_荷\_風さん

# 11 孝明天皇／夷狄 2005/11/21 21:07 [ No.13674 /

15916 ]

夷狄(いてき)とは外国人のことで、夷を攘(はらう)で攘夷となります。

孝明天皇は攘夷の意思が激しく、妹・和宮親子内親王を第14代征夷大將軍・徳川家茂に嫁がせるなど、公武合体運動を推進し、あくまで鎖国を望んでいました。

家茂が上洛してきたときは、攘夷祈願のために賀茂神社や石清水八幡宮に行幸もしています。

36歳の若さで亡くなっていますが、攘夷派の天皇が邪魔になり毒殺されたとも言われております。

ryozanpaku\_2005 さん

# 11 モーパッサン／エッフェル塔 2005/11/21 21:20

[ No.13675 / 15916 ]

こんにちは。

1889年のパリ万博の目玉として建てられたエッフェル塔で

すが、当時そのデザインは多くの人から避難され、建設反対運動まで起こされていました。

モーパッサンもその中の一人だったのですが、エッフェル塔が完成すると今度は毎日そのレストランに通うようになりました。

別に心変わりした訳ではなく、逆に、そこならエッフェル塔を見なくても済むため、と言う事でした。

qab\*q\*bi さん

↓#12です。 2005/11/21 21:26 [ No.13676 / 15916 ]

投稿前のチェックを忘れていました。

qab\*q\*bi さん

#13 三島由紀夫/蟹 2005/11/21 22:45 [ No.13677 /

15916 ]

生物としても、食材としても

さらには「蟹」という文字までもが、鳥肌が立つほど大嫌いだったそうです。

sakisaki さん

# 14 公家／港町 2005/11/22 22:39 [ No.13678 / 15916 ]

かつて日本の都というと、藤原京、平城京、平安京などいずれも盆地に築かれるのがほとんどでありました。

どうも、お公家さんは盆地がお好きなようで、港の近くに築かれた都というと福原がありますが、お公家さんの根強い反対でわずか1年で京都に戻ってしまいました。

ryozanpaku\_2005 さん

# 15 ブラームス /船旅 2005/11/23 13:50 [ No.13679 /

15916 ]

ドイツの音楽家ブラームスは生前から世界的名声を博していましたが、たびたびの招待にも関わらずアメリカには行きませんでした。船旅が嫌いで全て断っていたとか。

しゅうじさん

# 16 風呂／宮本武蔵 2005/11/23 22:53 [ No.13680 /

15916 ]

宮本武蔵は風呂嫌いで、臭くってたまらなかったといいますが、いままいたいな風呂は無かった時代ではありますが、臭さで、相手を嫌がらせる作戦だったかもしれない。

なお、漫画家の松本零士氏は、本当の風呂嫌いで、1年間まったく風呂に入らなかった記録があるそうです。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 飛行機／キューブリック 2005/11/23 23:13

[ No.13681 / 15916 ]

『2001年宇宙の旅』等映画史に残る傑作を世に送り出した映画監督

スタンリー・キューブリックは飛行機嫌いとして有名で、ハリウッド

に何度招かれても頑として住まいのロンドンから動かなかったそうです。

航空機のメカニズムに信用を置いていなかったとも言われていますが、

映画の中では、飛行機のシーンや空撮が割合多く登場するように思う

のですが・・・

sakisaki さん

# 18 佐藤栄作／マスコミ 2005/11/24 21:11 [ No.13682 /

15916 ]

歴代の総理大臣(特に戦後)はマスコミとは相性の悪いヒトが多いようですが、代表格は佐藤栄作でしょうか。

佐藤栄作首相は、首相就任直後の一九六五年の通常国会で伸長法制定をめぐる、伸長法のパロディを掲載したメディアに対して、異例の抗議を行った。

首相とメディアとの関係はその後半年にわたって険悪なものとなり、最終的には佐藤首相が折れて決着した。しかし、佐藤首相の自らの非を率直に認め

る姿勢が国民に大きく評価され、七年八ヶ月という長期政権につながったことは広く知られた事実である。

死後ではありますが、ノーベル平和賞も受賞しており、マス



コミとの長年の戦争に勝利したのかも？

ryoanpaku\_2005 さん

# 19 金正日／飛行機 2005/11/25 20:16 [ No.13683 / 15916 ]

飛行機がダブリますが、北朝鮮こと朝鮮民主主義人民共和国の「偉大なる将軍様」であるこの人も大の飛行機嫌いのようで、国内の移動はもちろん、数少ない中国・旧ソ連などへの外遊も飛行機は使わず、自分の国から専用の「お召し列車」を直通で走らせて行なっています。

六文銭さん

# 20 紫式部／清少納言 2005/11/25 22:17 [ No.13684 / 15916 ]

紫式部と清少納言はともに日本古典文学の偉人ですが、紫式部は「紫式部日記」に清少納言を「教養が浅いのに、知識をひけらかす」と批判しています。

両者の作品「源氏物語」と「枕草子」も趣きも違うことから、相性は良くないかと言えます。

しゅうじさん

お題【日本の家紋いろいろ】 2005/11/27 21:40 [ No.13685 / 15916 ]

家紋は古くは平安時代に調度を飾る印として考案され、中世には武士が旗印に使用し、家や血統を示す印として発展、江戸時代には庶民の使用も許されたことから、動植物から気象、道具、文字までがモチーフにデザインされた。その数は二万以上といわれ、ヨーロッパの紋章文化をしのぐ。日本人の美意識の結晶とも言われる家紋をとりあげて、ウンチクをどうぞ。 #00 菊花

菊花と言えば皇室の御紋章というのが常識。しかし、天皇家の紋章は日月とされ、菊花が御紋章となったのは後鳥羽院が菊花紋を愛好したのが端緒。明治に正式に御紋章となった。

御紋章菊は正式には「十六弁裏弁菊」で花卉が十六枚で裏にも花卉がある二重菊である。宮家は花卉が十四枚で周りを松葉(秩父宮)、横見の菊(三笠宮)などの飾りがある。また、十二、十弁の菊紋もある。

しゅうじさん

家紋は既出ですが、... 2005/11/27 22:01 [ No.13686 / 15916 ]

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0fe>

a52a1aa5e0&sid=1835208&action=m&mid=1968

花菱

三つ葉葵

一つ引両

二つ引両

井桁

三つ鱗

丸に十字

一品紋

丸二違い鷹羽

酢漿草 (かたばみ紋)

三つ柏

丸に九枚笹

桔梗

クルス紋

揚羽蝶

欠番補充

くずし卍

藤

割菱

六文銭

輪違い

既出分を除外ということで進めましょうか？

ryoanpaku\_2005 さん

# 01 木瓜紋 2005/11/27 22:04 [ No.13687 / 15916 ]

木瓜紋というと、戦国大名織田氏の「五つ葉木瓜」が有名ですが、織田氏は平氏の末流を称し揚羽蝶紋も使用しています。しかし、本来は越前の織田劍神社の神官の分かれとされ、越前の守護家朝倉氏に仕えたことから、木瓜紋を賜ったようです。

ryoanpaku\_2005 さん

Re: 家紋は既出ですが、... 2005/11/28 1:43 [ No.13688 / 15916 ]

その 2 ということで。二万以上ありますし、既にでた物は番外でお願いします。

しゅうじさん

# 02 桐紋 2005/11/28 2:33 [ No.13689 / 15916 ]

桐は中国では鳳凰が留まるただひとつの樹木とされ、帝王の象徴されました。

桐紋も後鳥羽院以後、菊花とならぶ天皇家の紋章とされました。

しかし、菊花と違い、天皇が臣下に下賜する紋とされてます。後醍醐天皇が足利高氏に「尊」の字とともに与え、織田信長は足利義昭から賜っています。豊臣秀吉も「豊臣」姓と桐紋を下賜され、さらに宇喜多秀家、大谷吉継などに与えています。

江戸期、桐紋は次々と与えられ、ついに権威失墜を恐れた朝廷が禁令をだしたほどです。

花の数による「五七桐」「五三桐」ほか「太閤桐」など種類は多数。

政府紋でもあり、首相記者会見時の演台には五七の桐紋のあるプレートが飾られています。またパスポートにも使用されています。

明治神宮は皇室に遠慮して五三の桐紋を使用。

太閤桐は秀吉ゆかりの醍醐寺、北政所ゆかりの高台寺が使用しています。

しゅうじさん

# 03 立ち葵 2005/11/28 13:02 [ No.13690 / 15916 ]

三河国「加茂」郡を本貫として「葵」の家紋を持つ松平家は賀茂朝臣を称したこともある賀茂神社との関係が深い家柄で、家康が天下を統一すると、葵の家紋を使っていた伊奈、島田氏などの他家には別の家紋に代えさせますが、賀茂族の後裔で賀茂神社の神官の家系だった本多正信（忠勝という話）だけは「徳川家こそ本来は大中黒（一つ両引）を使うべきでは」とやり込めて、本多家は葵の紋を使い続けたと言われます。

徳川家の三つ葉葵とは異なる「立ち葵」というものですが、これは正信が「茎までは譲れません」と言ったからとか。

永\_井\_荷\_風さん

#04 橘紋 2005/11/28 21:12 [ No.13691 / 15916 ]

橘(タチバナ)は、日本原産のカラタチ科の植物で常緑樹であることから、「恒久性」の象徴として愛された。橘諸兄を元祖とした橘氏は橘奈良麻呂の変以後、藤原氏に圧され衰えた。藤紋が藤原氏の子孫が使用したのに対して橘紋は橘氏とは関わりなく使用された。

有名なのは彦根藩の井伊家の「丸に橘紋」であろう。井伊家の紋は「井伊橘」と格式を誇った。

桜田門外の変が起きたとき、

「桃の日に葵橘争ひて紅葉を散らす桜田の雪」

と狂歌が詠まれた。

しゅうじさん

#05 大一大万大吉 2005/11/28 21:20 [ No.13692 / 15916 ]

石田三成が使用していた家紋でこちらは替紋になるかもしれません。

「一」「万」「吉」はいずれも吉祥を意味する言葉。それに「大」がついて更に吉祥を強調しています。

文字だけの家紋というのも珍しいですね。

ryoanpaku\_2005さん

#06 二階笠 2005/11/28 22:36 [ No.13693 / 15916 ]

柳生氏しか使っていない、珍しい家紋だそうです。

このいわれは、千姫事件を起こした坂崎出羽守直盛を説得するために柳生宗矩が派遣され、どういう話になったか具体的にはわからないのですが、坂崎出羽守直盛から感謝されてもらった紋なんだそうです。

この家紋、「子連れ狼」のドラマではしょちゅう出てきました。

クイズ バンチ de デートさん

番外 マツケン紋 2005/11/29 1:22 [ No.13694 / 15916 ]

「マツケンサンバ2」のジャケットに三つ葉葵のような紋があしらってあったが、よくみると丸に葵の葉ではなく松の枝。松平健という芸名だから、松なのか？さらに將軍俳優だから三つ葉葵のパロディにしたのか？愛知県出身なので芸名を松平にしたことや、將軍を演じたことなどを考えると良くできた紋である。

歌舞伎や落語家の芸能紋は歴史があるが、新卒の芸能紋といえるかも。

しゅうじさん

#07 龍胆紋 2005/11/29 21:12 [ No.13695 / 15916 ]

前回、平氏の蝶紋がとりあげられましたが、それに対して、源氏は龍胆(リンドウ)紋です。

リンドウはリンドウ科の草花で日本には数種類の野生種があり、観賞用の品種改良も盛ん。「秋の七草」にはありませんが「枕草子」「徒然草」などにはリンドウの記述があり古くから愛された草花といえます。

龍胆紋は葉が笹のように見えることから「笹龍胆」とも言い、清和源氏の紋として、武士の間に広まりました。また、宇多源氏、村上源氏も使用しています。

鎌倉市の市章にも、なっています。

しゅうじさん

#08 九曜紋 2005/11/29 22:40 [ No.13696 / 15916 ]

星紋のひとつで、大きな1つの星を中心に8つの星を周りにあしらった家紋です。

代表的なところでは鎌倉時代の千葉氏や戦国時代の細川氏

などがあります。

ryoanpaku\_2005さん

#09 梅鉢紋 2005/11/30 22:39 [ No.13697 / 15916 ]

梅鉢紋は菅家の家紋です、菅家というと菅原道真が知られていますが実は道真の祖先は”ノミノスクネ”という人でその家紋でもあります。

”ノミノスクネ”は相撲の神様とされており、大相撲の土俵上にこの梅鉢紋が使われているのはそのためです。

その他では加賀前田家が菅家の子孫を称しており、梅鉢紋を使用しております。

ryoanpaku\_2005さん

#10 三つ葉菊 2005/11/30 22:49 [ No.13698 / 15916 ]

西郷家は九州の菊池氏の流れということで、家紋は「三つ葉菊」と呼ばれるものだそうで、これに加えて大西郷が明治天皇に下賜された「抱き菊」という紋章を使うことも許されていたそうです。

ところが、次第に皇族以外が菊の紋章を使うことを憚る風潮が生まれ、西郷従道の息子の代になると、不敬論議も起こったそうです。

三つ葉菊は鹿児島では「西郷菊」とか「南州菊」などと呼ばれ、南州神社の神紋にもなっているそうです。

永\_井\_荷\_風さん

番外 光琳〇〇紋 2005/12/ 1 0:28 [ No.13699 / 15916 ]

特定の紋ではなく、様式の名前です。尾形光琳を始めとする「琳派」の造形にディフォルメされた紋で極端に線を略し、丸みをおびた曲線が特徴です。むろん、江戸期以降の庶民の紋として愛好されたようです。

光琳桐、光琳松、光琳梅、光琳蝶などです。

しゅうじさん

#11 八曜紋 2005/12/ 1 22:58 [ No.13700 / 15916 ]

九曜紋に比べると少しマイナーになりますが、先週の「義経」の安宅の関に出てきた富樫氏の家紋が八曜紋です。

義経一行が北陸道を北に平泉に向かったかどうかはあまり信憑性はありませんが、「勸進帳」「安宅」はこれからも語り継がれていくことでしょう。

ryoanpaku\_2005 さん

# 12 寄せ三つ菱 2005/12/ 2 11:54 [ No.13701 / 15916 ]

要は三菱のマークです。

清和源氏武田一族には菱の家紋が多いようで、武田の庶流を自称する岩崎家も「寄せ三つ菱」を家紋にしています。

「丸に寄せ三つ菱」だとちょっとベンツっぽい。

永\_井\_荷\_風さん

# 13 竹(笹)雀紋 2005/12/ 3 22:37 [ No.13702 / 15916 ]

竹と笹の区別は特にないようです。

竹と雀を組み合わせた紋は公家では勸修寺家、武家では上杉家と伊達家が有名です。

伊達家は上杉家と姻戚関係になったころから竹雀紋を使用し始めたようです。

赤穂浪士の吉良邸討ち入りがあった時、

鷹の羽の勢い強き紋所笹の雀は忠(ちう)の音も出ず

と上杉家を皮肉る狂歌が詠まれた。

しゅうじさん

# 14 違い鎌紋 2005/12/ 4 22:33 [ No.13703 / 15916 ]

関ヶ原の合戦の東軍勝利の立役者、小早川秀秋の家紋として有名です。

農具の鎌をかたどったこの紋は、諏訪明神の信仰に基づくもので、鎌を諏訪明神の神体として、これを信仰する人々が家紋としました。

また、敵をなぎ倒す尚武的な意義をもち、小早川氏は秀吉より桐紋を授与されていたものの、勝兆を祈願してこの鎌紋を使ったとされます。

秀秋は関ヶ原で背中に「丸に違い鎌」の家紋をあしらった朱色の陣羽織をまとっていたとされております。

ryoanpaku\_2005 さん

# 15 七宝(しっぽう) 2005/12/ 5 21:29 [ No.13704 / 15916 ]

七宝というと、焼き物やアクセサリーに使われる七宝焼きをイメージしますが、本来は仏教用語で、金銀、瑠璃、瑪瑙、真珠など、七つの宝物を表す言葉です。

家紋の形状としては、あまり宝物とは関係のない形ですが、幾何学的に織りなされる模様は現代アートにも通じるモダンで美しいものがあります。

代表的な家としては大岡越前守を出した大岡氏がこの紋(大岡七宝)を使用しています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 16 対い鶴 2005/12/ 5 22:57 [ No.13705 / 15916 ]

蒲生氏郷で有名な、蒲生家の家紋。氏郷は、幼名が鶴千代でしたが、何か関係があるのかは浅学でわからないんですが。字の通り、二羽の鶴が向かい合ってる図ですね。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 蔦紋 2005/12/ 6 22:45 [ No.13706 / 15916 ]

なんでも女性の好きな家紋のベスト3は、蔦、かたばみ、蝶だそうです。

蔦紋は形がシンプルで、雅趣に富んでいるところが女性好みようです。

晩秋いちめんじに紅葉した蔦が、古風な洋館や大木にはいのぼる美しさも格別で、江戸時代、庶民はこの樹木などにからまって繁殖繁栄する、蔦の性質をめて紋にしたといえます。

徳川八代將軍吉宗も蔦紋とは別に、蔦紋を替紋として創生しています。徳川家の発展に掛けたのでしょうか。(丸に蔦)

その他では藤堂家が蔦紋を使用しています。

ryoanpaku\_2005 さん

# 18 二つ巴 2005/12/ 7 22:31 [ No.13707 / 15916 ]

巴が二つ合わさった家紋です。

これから1週間、この家紋を良く見かけることになると思います。

忠臣蔵の大石内蔵介良雄 の家紋です。

ryoanpaku\_2005 さん

# 19 鷹の羽 2005/12/ 8 23:23 [ No.13708 / 15916 ]

忠臣蔵といえば、主役のひとりの浅野内匠頭。

浅野家は「丸に違い鷹の羽」の家紋を使用しています。

鷹の羽がクロスする形の家紋です。

赤穂浅野家は浅野長政の子長重が大阪の役の功で笠間五万三千石を賜わり、その子長直のとき赤穂に移封し、その孫が長矩になります。

ryoanpaku\_2005 さん

番外 丸に二つ引両 2005/12/ 8 23:26 [ No.13709 / 15916 ]

二つ引両は前回の既出ですので番外で。

忠臣蔵の敵役、吉良上野介の家紋は「丸に二つ引両」。

この家紋は足利氏も使用しており、足利氏の流れをくむ吉良氏ゆえ当然といえば当然ですね。

ryoanpaku\_2005 さん

# 20 五本骨扇に月丸 2005/12/ 9 10:42 [ No.13710 / 15916 ]

清和源氏義光流の佐竹氏の家紋ですが、頼朝が坂東を

治めるようになって佐竹氏が源氏の白旗をそのまま使うのを禁止し、

頼朝から扇を賜いこれを白旗の上に描くのが佐竹の旗印となり、

後に家紋にも用いるようになったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【 干支(かんし)が付いた歴史用語 】** 2005/12/ 9 10:44 [ No.13711 / 15916 ]

「年号を関した事件」にちょっと似ていますが、事件が起こったとか、なにかが成立したとかに関係のある年や日付の干支(かんし):十干十二支の組み合わせ60種類)

が

付いた歴史用語、人名などを二十件挙げてください。

範囲は日本史世界史両方としますから、朝鮮や中国の歴史も含まます。

「干支」そのものの重複はOKとします。

#### #00 伊東甲子太郎

元は鈴木大蔵という名で、江戸深川の道場主伊東精一に気に入られて

跡目を継いで伊東大蔵と名乗りましたが、近藤勇がその腕を見込んで

京都からじきじきに迎えに行き新撰組に入隊させ、上洛した年が

甲子の改元による元治元年（1864年）だったことから

「甲子太郎」と名乗るようになったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#### #01 蒼天已死 黄天當立 歳在甲子 天下大吉 2005/12/ 9 21:21 [No.13712 / 15916]

いきなり、干支、重複してますけど…。

この有名なフレーズ、いわゆる「三国志の時代」のオープニングを飾る大反乱「黄巾の乱」のスローガンです。

皆様知ってると思いますので今更解説するのも気が引けるのですが、かいつまんで言うと、蒼天（漢王朝）の命脈は尽きた、これからは黄天（太平道＝黄巾党）の時代だ、甲子の年（西暦184年）に決起したら、天下のためになるぞ、というものです。

実際は唐の時代に至るまでの500年以上にわたる大動乱の時代の始まりとなったという点で画期的な年であったとは、言えるかも。

関目企画さん

#### お題御礼【日本の家紋いろいろ】 2005/12/10 1:02 [No.13713 / 15916]

既に出たお題ということでパート2となりました。私も既出を出題したことでいくつか回答しました。ですが杞憂でした。パート3もできそうですね。ありがとうございました。

しゅうじさん

#### #02 甲子夜話 2005/12/10 22:18 [No.13714 / 15916]

もう1つ「甲子」を。

肥前平戸九代藩主松浦清（号は静山）が1821年（文政4年）11月の

甲子の夜から書き始めた随筆『甲子夜話』は、時代の政治状況から庶民の

風俗、噂話や怪談の類まで広く集めた江戸時代を代表する随筆集です。

静山公は正統200巻に及ぶこの書を死の直前まで書き続けていたそうです。

江戸時代の随筆としては、根岸鎮衛の『耳袋』と双璧を成すものでしょうか。

sakisakiさん

#### #03 甲子吟行（かっしぎんこう） 2005/12/11 12:06 [No.13715 / 15916]

ちょいと悪ノリして、もういっちょ。

芭蕉の「野ざらし紀行」の正式名称というか別名で、1684年の甲子の年に行われた旅行であるから名づけられたそうです。

伊東甲子太郎上洛の180年前にあたりますね。

永\_井\_荷\_風さん

#### #04 丙戌前記・丙戌後記 2005/12/11 12:29 [No.13716 / 15916]

幕末に蝦夷に渡りアイヌを取材して廻った松浦武四郎は、号を「北海道人」とし、明治に入って開拓使判官として

「北海道」と命名し、道内の国都を選定した人でもあります

が、

望んでいたアイヌの解放が進まないため、職を辞して

故郷近くの大台ヶ原の開拓に乗り出したりします。

そのときの記録が「丙戌前記」で、その後草津などの旅行記が

「丙戌後記」だそうです。成立は1886年の丙戌の年、

来年の2006年からさかのぼること120年になります。

永\_井\_荷\_風さん

#### 番外 甲子園球場 2005/12/11 15:59 [No.13717 / 15916]

甲子園球場の起工式が大正13年で、この年が甲子にあたるということで、甲子園と名付けられたそうです。

甲子は、どっちも十二支、十支の最初なので、縁起がいいという話です。

だからこれにちなんだものが多いのでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

#### #05 壬申の乱 2005/12/11 22:28 [No.13718 / 15916]

天智天皇の死後、672年に弘文天皇（大友皇子）と大海人皇子（天武天皇）の間で行われた内乱である。

672年は干支で壬申（みずのえさる）にあたるためこれを壬申の乱とよばれています。

なお、弘文天皇というのは明治になってからのモノで、当時大友皇子が正式に即位していたかは不明です。

壬申の乱はいわば、皇位継承を争うもので戦前の歴史教育では教えなかったそうです。

ryoanpaku\_2005さん

#### #06 戊辰戦争 2005/12/11 22:50 [No.13719 / 15916]

ご存知、幕末の薩長ら新政府軍と奥羽越諸藩および北海道の旧幕府勢力との間で戦われた内戦。戦争開始の慶応4年

（1868年）の干支が戊辰だったことからこの名で呼ばれるのだそうです。

reagal2004さん

#### #07 戊戌の政変 2005/12/12 0:03 [No.13720 / 15916]

1898年に清朝において起きた政変。康有為、譚嗣同等が光緒帝を元首とする立憲革命を起こそうとしたが、西太后を

中心とする保守派が弾圧。三ヶ月で終わったことから「百日維新」ともいう。

しゅうじさん

#08 壬辰倭乱 2005/12/12 13:52 [No.13721 / 15916]

1592年に始まった秀吉の朝鮮出兵の第一回目、日本では「文禄の役」と呼ばれますが、朝鮮では「壬辰倭乱(じんしんわらん/イムジンウェラン)」と呼ばれます。

永\_井\_荷\_風さん

#09 壬申戸籍 2005/12/12 20:01 [No.13722 / 15916]

明治5年(1872年)、干支でいうと壬申(じんしん)の年に新たに設けられた日本最初の戸籍で、皇族・華族・士族から平民まで日本国民すべてを戸(家)単位に戸籍簿にまとめたもので、それまで藩単位の人口集計(宗門改帳など)しかなかった状況に比べて国家全体の人口集計が可能になったもので、当時は中央集権国家の推進に役立つ画期的なものでした。戸籍が出来上がった当時の日本の人口は計3311万人だそうです。

しかしこの戸籍では人口のリアルタイムの集計が難しく、後に大正期には国勢調査が全国的に実施されるようになり、またこの壬申戸籍には、士族・平民などの身分の記載があるため、1968年以降は閲覧が一切禁じられています。

kam\*ac\*hiさん

#10 辛亥革命 2005/12/12 21:25 [No.13723 / 15916]

1911年に中国でおこった清朝をたおし中華民国をたてた革命。

清朝末期、混乱をきわめる中国において、1911年に四川省で反乱勃発、10月に孫文らのグループが湖北省の武昌で反乱をおこすと、多くの省がつぎつぎと清朝からの独立を宣言。1912年1月には、孫文を臨時大総統に中華民国臨時政府が成立、同年2月には宣統帝を退位させた。

この辛亥(しんがい)とは、1911年が辛(かのと)亥(え)の年だった事によります。早い話、イノシシ年ですね。

reagal2004さん

#10 乙巳の政変 2005/12/12 21:29 [No.13724 / 15916]

645年に起きた、蘇我入鹿暗殺事件とそれに伴う蘇我宗家

の滅亡事件。

昔、学校の授業では「大化の改新」と習ったような気がするけど、それはあくまで、政変後の政治改革の事では?まあ、「辰辰戦争」と「明治維新」のような関係と考えればわかりやすいかも。

関目企画さん

↓#11に 2005/12/12 21:30 [No.13725 / 15916]

しておいてください。

関目企画さん

#11 辛丑条約 2005/12/12 21:46 [No.13726 / 15916]

清朝末期の1899年、義和団が蜂起、当時中国で勢力を振っていた外国勢力を攻撃しました。はじめ義和団を叛徒扱いしていた清朝もすぐに、義和団を「義民」とし、これと統一戦線を組んで外国に対して開戦を決意しました。1900年6月、清朝軍と義和団が、北京の外国人居留地を包囲しました。これに対し日本、ロシア、イギリス、フランス、ドイツ、アメリカ、オーストリア、イタリアの八か国が連合軍を組織し、8月、北京に入城。居留地の外国人を解放しました。すると清朝は義和団を見捨てて連合国に降伏、翌年には義和団が壊滅して事件は終わりました。

戦後に連合国との間で講和条約が結ばれたが、これを1901年の干支にちなんで「辛丑条約」(通称「北京議定書」と言います。ウシ年だったわけですね。

reagal2004さん

↓#12 2005/12/12 21:50 [No.13727 / 15916]

ということ。

reagal2004さん

#13 甲午農民戦争 2005/12/12 23:28 [No.13728 / 15916]

1894年(明治27年)、干支では甲午の年の春、国内の米が日本などに大量に輸出され米不足となったことなどに怒った朝鮮半島南部の農民が、当時国内に急速に布教が広ま

っていた東学(西学=キリスト教に対抗し、仏教・儒教・道教などをとりまぜた、東方である朝鮮を発祥の地とする宗教)の教団の構成員だった全(王偏に奉)準(ぜんほうじゅん)の指導の元蜂起して起こした戦争で、「東学党の乱」とも呼ばれます。

全羅道全土を解放し、さらに北上の気配を見せた農民軍に対し、朝鮮の政府は宗主国の清に援軍を依頼。すると清軍だけでなく、朝鮮半島への進出を進めていた日本軍も出兵を行いました。これに狼狽した朝鮮政府は、農民軍と和約を結び戦争は一応終了しますが、日清両国に対立は激しく、同年8月1日には日清両国は互いに宣戦布告し、日清戦争が勃発します。結果的には日清の激突の引き金となった戦争でした。

全(王奉)準の農民軍は、第二次の蜂起を同年10月に行いますが、清との戦いの大勢が決し余裕のできた日本軍と朝鮮政府軍に対して、11月末の忠清道広州での会戦で敗れ、壊滅して敗走し、ちりぢりになって農民の姿に戻り迫害を避けようとしたが、徹底的な弾圧を受けました。全(王奉)準らの指導部は、翌1895年初頭に捕らえられて首都漢城(現在のソウル)で処刑されています。

六文銭さん

#14 丁丑公論 2005/12/13 1:11 [No.13729 / 15916]

福沢諭吉が、西南戦争が終わって間もない明治十年(1877年)に執筆した西郷弁護論だそうで、差し障りがあったので福沢の死後に公刊されたそうです。

実は買ってあるけど(講談社学術文庫『丁丑公論・瘠我慢の説』、積読の下の方にうずもれたままになっています。

永\_井\_荷\_風さん

番外 甲子正宗 2005/12/13 15:10 [No.13730 / 15916]

「きのえねまさむね」と読み、割合良く見かける清酒のブランドですが、千葉県酒々井(しすい)の飯沼本家という酒蔵のもので、千葉を代表する清酒だそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#15 己巳紀行 2005/12/13 15:28 [No.13731 / 15916]

日本三景を選び出したのは、江戸初期の儒者林鷲峰だそうですが、

これを「日本三景」と呼び始めたのは貝原益軒だそうで、1689年の己巳（つちのとみ）の年に行った旅行の記録「己巳（きし）紀行」の中で最初に見られるそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#16 庚申塚 2005/12/13 16:01 [No.13732 / 15916]

身近にあるものをひとつ。旧街道などを歩いてると、三猿（見ざる・言わざる・聞かざる）が彫られてる（彫られてないものもあります）アレです。

「庚申塔（こうしんとう）は、中国より伝来した庚申信仰に基づいて建てられた石塔のこと。庚申講を3年18回続けた記念に建立されることが多い。塚の上に石塔を建てることから庚申塚、塔の建立に際して供養を伴ったことから庚申供養塔とも呼ばれる。

庚申講(庚申待ち)とは、人間の体内にいるという三尸虫という虫が寝ている間に天帝にその人間の悪事を報告しに行くのを防ぐため、庚申の日に夜通し眠らないで天帝や猿田彦や青面金剛を祀って宴会などをする風習である。」

クイズ パンチ de デートさん

#17 戊戌夢物語 2005/12/13 22:07 [No.13733 / 15916]

戊戌の年にあたる1838年に高野長英があらわした書で単に『夢物語』ともいいます。

モリソン号事件を知った長英が、夢に託して世界の大勢をのべ、諸外国と和親することの必要性を主張したもので、本書の執筆によって長英は幕政批判の罪に問われ、蛮社の獄に連座しました。

ryoanpaku\_2005さん

#18 庚午年籍 2005/12/14 17:27 [No.13734 / 15916]

天智天皇9年に作成された日本初の本格的戸籍。その目的は、数年前に朝鮮半島から撤退した天智天皇が唐軍の襲来を恐れて、大至急で作らせた国家総動員による防衛体制を作る

ための徴税、徴兵のための基礎資料だったとか。

天智天皇9年は、西暦670年。この年が庚午(かのえうま)にあたることから、この名がついたということです。

reagal2004さん

19 丁卯（でいぼう）事件 2005/12/14 17:52 [No.13735 / 15916]

文化四年（1807）にロシアが択捉を襲撃したことを、その年の干支からこのように呼ぶ。

この時7人の日本人が捕虜になり、前年に捕らえられた樺太の番人たち4人と合わせて日本人の捕虜は11人となった。しかし津軽藩の足軽だけは瀕死の怪我人であり即日釈放。

後日、残った10人のうち8人が釈放となる。択捉で捕虜となっていた中川五郎治と左兵衛の2人はそのままロシアの船でオホーツクへと連れ去られた。

五郎治は1812年に帰国できるのだが、左兵衛はシベリアで病死。日露の紛争がなんの罪もない庶民を悲劇に巻き込んだのである。

だが一面では日本に利益ももたらしていた。

当時日本では天然痘は死の病であったが、五郎治はロシアで天然痘の予防接種の方法を覚え、帰国後松前にてそれを家業として多くの人々の命を救ったのである。

吉村昭さんの「北天の星」参照のこと。

toshy.y.takahashiさん

#20 辛酉（しんゆう）革命説 2005/12/14 19:37 [No.13736 / 15916]

中国の漢の時代にとなえられた説で、60年ごとに訪れる辛酉の年には天命が改まる。すなわち天の定めにより支配者や王朝が改まる革命の年だとされました。この説は本場中国では廃れましたが、日本では普及し、辛酉の年に元号を改めたりしました。明治には西暦で紀元前660年が辛酉の年であるため、この年が神武天皇即位の年、皇紀元年と定められ、即位の日である皇紀元年の元日を、太陽暦で計算した2月11日が、日本建国の日、紀元節とされました。

六文銭さん

「干支の付いた歴史用語」御礼 2005/12/14 23:00 [No.13737 / 15916]

実はかなり前から暖めていたネタでしたが、あらかじめ二十件を準備することが出来ずにいて、ようやく検索を含めて目処が付いたことによる出題でしたから

かなり難しかったと思います。

出されたネタも含めて、検索などの結果を羅列しますと、

伊東甲子太郎（1864）

蒼天已死黄天當立歳在甲子天下大吉

甲子夜話

甲子吟行（1684）

甲子園球場（1924）

甲午農民戦争（東学党の乱：1894）

甲午改革（1894）

甲辰詩程（1904）

甲申政変（1884）

乙丑の獄（1865）

乙巳の変（645）

乙未の変（閔妃暗殺：1895）

丙子の乱（1636）

丙寅洋擾（1866）

丁丑公論（1877）

丁卯の乱（1627）

丁卯事件（1807）

丁巳封事（1797）

丁未の変（587）

丁酉倭乱（慶長の役：1597）

戊辰戦争（1868）

戊午密勅（1858）

戊午日誌（1858）

戊申詔書（1908）

戊戌政変（1898）

戊戌夢物語（1838）

己酉約条（1609）

己亥東征（1419）

庚寅年籍（690）

庚午年籍（670）

庚申講

辛丑和約（北京議定書：1901）

辛酉革命説

辛亥革命（1911）

壬辰倭乱（文禄の役：1592）

壬午軍乱（1882）

壬申の乱（672）

壬申戸籍（1872）

壬戌民乱（1862）

癸丑雜綴（1853）

癸亥約条（1443）

ということで、興味のある方は検索してご覧になってください。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【歴史に残る火事】** 2005/12/15 21:58 [ No.13738 / 15916 ]

なんか物騒な話題ですみません。歳末ということで、火の用心的な意味合いも込めて、歴史的な火事（自然火、放火なんでもOK。ただし、戦乱に伴う火事は除外させていただきます）。日本史世界史共通で。

**#00 NHK大津記者放火事件**

今年の十大ニュースには無理でも百大ニュースぐらいにははいるかも。

個人的には昔NHK大津には先輩が勤めていたので複雑な気持ちですが。

関目企画さん

↓一部ぬけてましたので訂正します 2005/12/15 22:00 [ No.13739 / 15916 ]

なんか物騒な話題ですみません。歳末ということで、火の用心的な意味合いも込めて、歴史的な火事（自然火、放火なんでもOK。ただし、戦乱に伴う火事は除外させていただきます）。日本史世界史共通で。

**#00 NHK大津記者放火事件**

今年の十大ニュースには無理でも百大ニュースぐらいにははいるかも。

個人的には昔NHK大津には先輩が勤めていたので複雑な気持ちですが。

関目企画さん

**#01 法隆寺焼失 2005/12/15 23:15 [ No.13740 / 15916 ]**

『日本書紀』天智天皇九年（670年）の条に、「法隆寺に災（ひつ）けり。一屋も余ること無し。

大雨（ひさめ）ふり、雷（いかづち）震（な）る」とあります。

落雷が原因の火災と思われますが、この記事が謂わば「火元」となって、明治の歴史学者と建築史家が法隆寺の再建説・非再建説で火花を散らせたことも有名な話ですね。

昨年も高熱で変色した壁画片が法隆寺南大門付近で発掘され、火災による再建説を裏付けるものと評価されているようです。

sakisakiさん

**#02 函館大火 2005/12/16 14:29 [ No.13741 / 15916 ]**

明治初期の十一年に函館西部に大火があり、北海道随一の町も灰燼に帰してしまいましたが、その後黒田清隆の肝煎りで防火を旨とした復興が行われ、火除け地として作られた函館山麓の広い通りをはじめ、現在の観光資源になっている建物の多くもその際に作られたそうです。

その後、また町に大火がありましたが、西部地区は類焼を免れたため、東部地区も防火を目的とした復興が行われたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

**#03 応天門炎上 2005/12/16 22:06 [ No.13742 / 15916 ]**

これは平安時代前期、貞観8年（866年）に起こった政治事件で、『応天門の変』とよばれています。

この年の3月10日、応天門が放火炎上しました。ほどなく大納言伴善男は右大臣藤原良相に、かねてからの政敵・左大臣源信が犯人であると告発しました。ところが8月3日、ある下級役人から伴善男は応天門の放火の犯人であるとの訴えがなされ、朝廷は伴善男らを放火の犯人であると断定しました。伴善男は伊豆国、伴中庸は隠岐国へ流罪されたのを始め、紀夏井ら多数が処分されました。この事件によって大伴氏、紀氏といった名族が没落し、朝廷における藤原氏の勢力は一層強まりました。

この事件を描いた国宝「伴大納言絵詞」は、その火焰の描写の見事さで知られています。

reagal2004さん

**#04 明暦の大火 2005/12/16 22:23 [ No.13743 / 15916 ]**

明暦3年1月18日（1657年3月2日）から1月20日（3月4日）にかけて、当時の江戸の大半を焼失するに至った大火災。焼失面積、死者数共に江戸時代最悪であり、江戸の三大火の筆頭とされます。江戸城や多数の大名屋敷、市街地の大半を焼失し、死者は10万人という記録もあります。

この火災で江戸城天守閣が炎上しました。後に天守台が築かれましたが、保科正之が工事中止を主張し認められ、以後天守閣が再建される事はありませんでした。巨大な石垣の天守台だけが、今も皇居北の丸に残っています。

また、この火災を契機に江戸は大規模な都市改造が行われました。上野にのこる広小路の地名は、この時設けられた防火帯の名残りです。

reagal2004さん

**#05 金堂壁画焼失 2005/12/17 0:15 [ No.13744 / 15916 ]**

再び法隆寺関連ですが。

大正時代、岡倉天心が法隆寺金堂壁画の重要性を説いて以来、法隆寺の文化的価値の大きさに気づいた政府は、国家的なプロジェクトとして建造物の大修理を進めてきましたが、懸案であった壁画の模写は昭和14年に開始されたものの戦時

中  
ということもありやがて自然休止の状態に至り、再開されたのは戦後の22年の事でした。

昭和24年1月26日、作業中の金堂より出火、内部の壁画の

大半は焼失してしまいます。国民は事件に大きな衝撃を受け文化財保護の世論が高まり、翌25年文化財保護法が制定され

ました。昭和30年にはこの1月26日を「文化財保護デー」と

定め、毎年各地の重要文化財の防火を目的とした訓練が実施され

ているそうです。

sakisakiさん

#06 関東大震災 2005/12/18 8:21 [No.13745 / 15916]

1923年(大正12年)9月1日午前11時58分、伊豆大島、相模湾を震源として発生した直下型の大地震。東京都・神奈川県・千葉県・静岡県の南関東各地を中心に、関東地方の広い範囲に大きな被害をもたらしました。

地震の発生時刻が昼食の時間帯と重なったことから火災が多く発生、これが当時関東全域に吹いていた台風による強風に煽られ「陸軍本所被服廠跡地惨事」で知られる火災旋風を引き起こしながら広まり、鎮火したのは2日後でした。

死者、行方不明者は10万人を超えました。建物被害は、全壊11万軒弱、全焼21万件強。地震の揺れによる圧死者より、火災による死傷者が多くを占めました。

reagal2004さん

#07 西暦64年ローマ大火 2005/12/18 13:44 [No.13746 / 15916]

スエトニウスによると、皇帝ネロが丘の上の政庁から下の貧民街を眺めてこれを焼き払って自分の宮殿を建てたいと

放火させたということですが、タキトゥスによると

皇帝として救助と復興に尽力したものの、ネロの日ごろの

言動から、ネロ放火説を払拭することが出来なかった

ということだそうで、いずれにしてもネロは

キリスト教徒に罪を擦り付けてこれを弾圧し、

実際に自分の宮殿を広げます。

西暦64年というのはなかなか面白い時期で、

ローマへの伝道者パウロの殉教から二年ほどたった頃、

キリスト教が、まだ胡散臭い新興宗教の教団であった

時代で、それでも殉教の思想を奉じることもあって

着実に信者を増やしていることに社会自体が危機感を

抱いていた頃だったんじゃないかとも想像されます。

永\_井\_荷\_風さん

藪から棒>吉村昭さんの 2005/12/18 15:07 [No.13747 / 15916]

同氏の「破獄」に爽快な衝撃うけました。

生存の極限を次々に突き破った男の中の男、目頭が熱くなる実話ドラマ化ですね。

tampopoさん

#08 熊本城 2005/12/18 18:55 [No.13748 / 15916]

熊本城は、加藤清正が慶長6年(1601年)から7年の歳月をかけ築城した天下の名城です。城域は周囲5.3Kmにも及び、大小天守閣はじめ、櫓49、櫓門18、その他の城門29を数えました。この巨大要塞は、明治10年に西南の役で、西郷軍の攻撃を受けましたが、50日余の籠城戦に耐えて名城の真価を発揮しました。

ところが薩軍総攻撃の3日前、原因不明の出火により、戦いによらずして天守閣をはじめ主要な建物を失ってしまいました。現在の天守、小天守は昭和35年に再建されたものです。また、この時焼失を免れた宇土櫓は国の重要文化財に指定されています。

reagal2004さん

#09 金閣寺放火事件 2005/12/18 20:54 [No.13749 / 15916]

いまから55年前の7月1日に、金閣寺の通称の由来になっ

ている国宝の舍利殿が焼失。原因が青年僧侶による放火ということから世間に衝撃を与えた。

三島由紀夫がこの事件を題材に小説「金閣寺」を著したことはあまりにも有名ですが、ほかに小林秀雄が「金閣焼亡」という評論をだすなど放火犯の青年の心理などが知識人の関心を集めました。

5年後に再建いまにいたります。

しゅうじさん

#10 八百屋お七の火事 2005/12/19 19:59 [No.13750 / 15916]

現在「八百屋お七の火事」と伝えられるのは1682年(天和2年)12月28日の大火の事です。

これは江戸本郷から出火し、下町浅草・神田・下谷・日本橋、川向こうの本所・深川まで呑み込むほどの規模だったという。しかしこれはお七の付け火(放火)でも何でもなく、事実は彼女自身も焼け出された被災者の一人に過ぎなかったらしい。

ではなぜお七が「大火の下手人」となってしまったのか。…無論、後に彼女が恋狂いの果てに放火に及んだ事は間違いなかったらしいのだが、それは別件。現在真相とされている処は…

1683年(天和3年)12月28日

天和の大火。お七、焼け出されて駒込吉祥寺へ避難。寺小姓・生田庄之介に出会い一目惚れ。

1683年(天和4年)3月2日

お七、火付け騒ぎを起こす。動機は庄之介との再会を想い、再び焼け出されんが為。しかし実際にはボヤ程度にしかならず、たちまち御用。

1683年(天和4年)3月30日

鈴が森にて火炙りに処せられる。

…と、これだけの話だそうです。

この話はたちまち全国に広がり、それを聞いた大阪の戯作者・草紙作家だった井原西鶴の耳に入り、「好色五人女」の一人として採り上げられたのが運の尽き。寺小姓・生田庄之介は美男若衆・小野川吉三郎となり、「ボヤ? 派手に行きま



しょ」と大火にされてしまったという寸法だそうです。

ryoanpaku\_2005 さん

# 番外 論語に曰く 2005/12/19 21:26 [ No.13751 / 15916 ]

廐焚けたり。子朝より退きて曰く、人を傷ないたりや、と。馬を問わず。(郷党)(孔子の屋敷の厩舎が火事になった。孔子は政庁から帰ってから「怪我人は無かったか」と訊ねられ、馬の事は訊かれなかった)このエピソードは後に日本の落語の「厩火事」の題材となり、自分の亭主が自分とお宝のどっちを大切に思っているかを

髪結いの女が確かめようとする噺になりました。

sakisaki さん

# 11 大仏炎上 I 2005/12/19 23:12 [ No.13752 / 15916 ]  
東大寺的には平重衡によって焼き討ちされたことになりませんが、

重衡的には、頼政を破って勢いに乗った後に、南都の僧兵にてこずり、結局は興福寺のみならず東大寺の伽藍もおおかた焼けてしまったので、おとなしくしなかった南都が悪いということになる筈です。永\_井\_荷\_風さん

# 12 新府城 2005/12/20 19:54 [ No.13753 / 15916 ]

新府城は、天正9年春、武田勝頼が七里岩南端葦崎の要害に、真田昌幸に命じて築かせた平山城です。勝頼は、織田信長の甲斐侵攻が現実味を帯びてきた中、武田家累代の根拠地躰躰崎館に不安があることから、防衛力のある新城に拠って頼勢を支えようとしていました。新城は着工後8ヶ月余りで竣工、新府葦崎城と名付けられました。同年12月、勝頼が甲府からここに移り、新体制を布しいたのもつかの間、戦況は急速に悪化しました。翌年3月、勝頼は織田軍の侵入を待たず、み

ずからこの城に火を放って退きました。そして3月11日天目山田野の里で追っての滝川勢と戦い自害。せつかくの新城も実戦には使われること無く、武田家は滅びました。

reagal2004 さん

# 13 ホテルニュージャパン火災 2005/12/21 12:23 [ No.13754 / 15916 ]

1982年2月、日航機の羽田沖墜落事故と連続して起こった大惨事でした。火災から逃れて客室の外側にすがって救助を待っている宿泊客の映像が印象に残っています。ホテルのオーナーは乗っ取り王と呼ばれた横井英樹で儲け優先の杜撰な災害対策が非難を浴びました。

六文銭さん

# 14 白木屋火事 2005/12/21 21:42 [ No.13755 / 15916 ]

「白木屋」というと今では居酒屋チェーンの名で知られていますが、かつては東京日本橋に、江戸時代初期の呉服屋からの歴史を持つ、三越・高島屋と並ぶ老舗百貨店の白木屋がありました。

この白木屋で1932年12月16日、クリスマスセール中の店内で、燃えやすいセルロイドの玩具を火元にしての火災が発生。建物自体は焼失までにはなりませんでした。女性店員など14人が焼死しています。当時の女子店員は和服で勤務していて、下着を着けていなかったため、裾の乱れを気にしてロープによる救助に躊躇したことで犠牲者を増やしたと言われ、日本女性に下着を定着させたきっかけとなったという説がかなり名高いですが、真相ははっきりしてないそうです。

# 13のホテルニュージャパンの横井英樹は、戦後この白木屋の買収に全力を傾け、しかしあと一歩で資金が尽きましたが、一気に乗っ取り王として名をはせることになりました、結果的に白木屋は事態収拾に乗り出した東急グループの五島慶太によって買収されて東急日本橋店となりましたが、1999年1月には閉店しています。

kam\*ac\*hi さん

# 15 薩摩藩邸焼き討ち 2005/12/21 22:52 [ No.13756 / 15916 ]

慶応3年(1867年)12月25日、幕府と諸藩兵が薩摩藩の挑発行為に報復し江戸の薩摩藩邸を焼き討ちにしました。江戸は、王政復古の大号令(小御所会議・慶応3年(1867年)12月9日)後、辻斬りや強盗等、江戸の治安が乱れました。主犯は西郷隆盛の指示で動いていた益満一派で、益満一派は幕府を挑発して、幕府を薩摩藩に報復させて、倒幕の大義名分を作ろうと画策しました。幕府は、会津・桑名・庄内藩など4藩の兵を含め約2000名で三田の薩摩藩と支藩である佐土原藩屋敷を焼き討ちにし、多くの浪士を捕らえました。この事件が伝わると共に、大阪城内の幕府兵と佐幕派諸藩兵は薩摩藩討伐すべく京都へ進軍しました。この事件が引き金となり鳥羽・伏見の戦いへ推移していきます。

ryoanpaku\_2005 さん

# 16 明治二年神田大火 2005/12/21 23:36 [ No.13757 / 15916 ]

明治二年に神田で大火があり、千戸あまりが消失しましたが、このときの復興は江戸期の伝統的な手法に習ったもので、火除け地を設け、火伏せの神として知られる遠州の秋葉権現を勧請し、これによって火除け地一帯が「秋葉ッ原(あきばっばら)」と呼ばれるようになりました。その後鉄道の延伸で神社も少し移転し、火除け地には青果市場が出来、戦後は近くの東京電機大の実験用の電気パーツを扱う店などが出来て、その後の経済成長と相俟って一大電気店街に成長しました。駅や地名の読みは「あきはばら」ですが、電気街を指す場合は、古くから「あきば」と略され、これが最近はおタクの聖地という

新たな独特な地位を得るようになりました。

永\_井\_荷\_風さん

#17 千日前デパート火災 2005/12/22 8:20 [ No.13758 / 15916 ]

昭和 47 年(1972 年)5 月 13 日に大阪市中央区の千日前デパート(4 階建て、8800 m<sup>2</sup>)で起きた火災。

煙死者 96 人、逃げようと飛び下りたための、墜落死者 22 人、併せて 118 人の犠牲者をだした消防史上、空前の大惨事である。

この火災の原因は漏電で、被害の拡大の原因は消防設備の不備であるとされ、昭和 50 年(1975 年)には、不特定多数の出入りする大規模建造物には、耐熱盤の使用、スプリンクラーの設置、屋内消火器の常置など義務付ける、消防法の改正が行われた。

しゅうじさん

Re: #17 千日前デパート火災訂正と補足 2005/12/22 8:52 [ No.13759 / 15916 ]

千日前デパートの建物は 7 階建てでした。

3 階から出火。火は上の階に瞬く間に燃え広がり、時間が夜間で、そのとき最上階で営業していたキャパレーの客と従業員が煙死、墜落死で犠牲になりました。

しゅうじさん

#18 熊本大洋デパート火災 2005/12/22 9:16 [ No.13760 / 15916 ]

昭和 48 年(1973 年)11 月 29 日に熊本市下通りにある大洋デパートで起きた火災。発生時間が午後 1 時頃で歳末商戦で買い物客で賑わう最中の火災で買い物客、従業員、改装工事の従事者併せて 104 人が死亡、67 人が負傷した。デパート営業中の火災では史上最悪の惨事である。

原因は不明。3 階踊り場に置いていた荷物からで出火し、寝具売り場を焼き、瞬く間に最上 8 階まで燃え広がった。

従業員による通報は無く、避難誘導も殆どなされなかった上に、出入り口付近には荷物が積まれ脱出困難になっていたこ

とが大惨事を招いた。

この火災では消防法などの防火管理義務の所在が裁判で争われ、代表取締役役に刑事責任があるとした。

しゅうじさん

#19 大化三年大晦日、中大兄宅全焼 2005/12/22 9:51 [ No.13761 / 15916 ]

大化 3 年に、中大兄の宮が焼け、人びとが驚いた、という記述があります。

それが下の文なのですが

●『日本書紀』卷二五大化三年(六四七)十月甲子《十一》◆冬十月甲寅朔甲子。天皇幸有間温湯。左右大臣。羣卿大夫従焉。

●『日本書紀』卷二五大化三年(六四七)十二月晦◆十二月晦。天皇還自温湯。而停武庫行宮(武庫。地名也。)▼是日。災皇太子宫。時人大驚恠。

奇妙なことに、直前に孝徳天皇以下百官が有馬へ湯治に出かけています。

二ヶ月滞在しているので、コレはほとんど遷都ですね。(天皇の病気とかなら、百官が付き従う必要はない)

なぜ、中大兄だけ、随行しなかったのか？

そして火事の当日、有馬を出た孝徳一行は武庫の宮(兵庫?)に留まると記されています。

コレはただの失火なのだろうか？

「武庫」というのが暗示的であります。

桜ももぞうさん

#20 福井城炎上 2005/12/22 10:32 [ No.13762 / 15916 ]

福井はたびたび大火事に遭ってる町です。とくに、

「1669 年(寛文 9)4 月の福井城下の火事では家中 614 軒・町家 2676 軒と、城内の天守をはじめほとんどの建物を焼失しました。大野では、1775 年(安永 4)4 月の大火は城内にまで火がおよび、本丸が焼けました」

というのが有名、天守閣はそのまましばらく再建もされなかったそうです。

クイズ パンチ de デートさん

お題【 院号で知られる女性 】 2005/12/22 23:57 [ No.13763 / 15916 ]

実は、自身ではまだ二十件に到達していませんが、皆さんの力を恃んで見切り発車で出題します。

日本史に登場する女性たちの中で、

「〇〇院」の名で呼ばれたことが知られている人を二十人挙げてください。

永\_井\_荷\_風さん

Re: お題【 院号で知られる女性 】質問 2005/12/23 0:03 [ No.13764 / 15916 ]

「院号」とは朝廷が下賜したものなのでしょうか。法名としての「〇〇院」も含むのでしょうか。

しゅうじさん

広辞苑によると 2005/12/23 1:12 [ No.13765 / 15916 ]

いん・ごう【院号】ケンガウ

下に「院」の字のつく称号。

①上皇の尊号。天皇の追号。女院の称号。

②貴族・將軍などの建てた寺院の号。

③法名・戒名に「院」の字のつくもの。

ということなので、どれでもオッケーということで。

永\_井\_荷\_風さん

#01 建春門院 2005/12/23 8:18 [ No.13766 / 15916 ]

平滋子。二位の尼・平時子の妹で後白河法皇に寵愛され、高倉天皇の生母となる。今年の大河「義経」では中江有里さんが演じていた。もっともほとんど出番はなかったのですが。実は平家勅興の影の立役者。この人への法皇の思い入れがなければいかな清盛といえども、あんなに短期間での躍進はなかったであろう。事実、彼女の死後、法皇と平家の関係は急坂を転がり落ちるように悪化していく。

関目企画さん

御礼【歴史に残る火事】 2005/12/23 8:34 [ No.13767 / 15916 ]

20 件のレスありがとうございました。

炎上物件別にまとめると、

寺	4 件
市街	6 件
門	1 件
城	3 件
ホテル	1 件
デパート	3 件
屋敷	2 件

と、なかなかバラエティに富んだ内訳となりました。(なんか不謹慎な言い回しですが)。皆様も火には十分注意して年末年始を越えてください。

最後にこのお題の契機になった 1 件をプラスしておきます。

#### #21 国会議事堂放火事件

1933 年 2 月 27 日夜、ベルリンの国会議事堂が炎上、当時首相だったヒトラーは、これを共産党員の犯罪と独断して、共産党に対する弾圧を強行、一気にナチスの独裁権を確立させた。真相は不明ながらもほぼナチスの仕業に違いないというのが、定説になっている。

せきめきかくさん

#### #02 桂昌院 2005/12/23 11:37 [ No.13768 / 15916 ]

江戸幕府 3 代将軍徳川家光の側室。名はお玉。5 代将軍綱吉の生母といったほうが判りやすいでしょうか。父は八百屋仁左衛門。

男子の生まれない綱吉に対し、僧の隆光を紹介したことから、これが元である「生類憐みの令」が出来ました。

ちなみに「玉の輿に乗る」の「玉」は、彼女のことでそうです。

reagal2004 さん

#### #03 高台院 2005/12/23 11:52 [ No.13769 / 15916 ]

豊臣秀吉の妻、寧子(ねね)のことです。法名は高台院湖月心公。

日本女性としては最高位に昇った一人で、天正 13 年、従三位に叙せられ、北政所と称し、。天正 16 年(1588 年)従

一位。

慶長 10 年、秀吉の菩提を弔うために徳川家康に請い、京都東山に高台寺が建立されると、そこに移り住みました。寛永元年(1624 年)、76 歳で没。

reagal2004 さん

#### #04 黄梅院 2005/12/24 0:11 [ No.13770 / 15916 ]

武田信玄の長女。政略結婚により 12 歳で北条氏政に嫁ぎ、嫡男氏直を出産後は四人の男児を生み育てたが、後北条・今川・武田間の三国同盟が信玄の駿河侵攻によって破られると激怒した氏政の父氏康に離縁させられ、甲斐に帰国。

以後は出家したと伝えられ、半年後の永禄十二年 27 歳の若さ

で亡くなりました。

輿入れの行列は一万人的のお供が従ったとも伝えられていますが、幼い子供たちを残して離縁されたときは寂々とした有様だった

のでしょうか。尚、この方の本名は伝わっていません。

sakisaki さん

#### #05 芳春院 2005/12/24 0:40 [ No.13771 / 15916 ]

前田利家の正室。名はまつ。尾張国生まれ。

利家との間には長男利長、次男利政その他豪姫など 2 男 6 女を産む。豊臣秀吉の正室高台院(寧々)と懇意の間柄である。

利家没後に出家し、芳春院と号する。

reagal2004 さん

#### #06 建礼門院 2005/12/24 16:23 [ No.13772 / 15916 ]

ベタですが。

平徳子。平清盛の娘で高倉天皇に入内。言仁親王(安徳天皇)を生む。

壇ノ浦の戦いでは入水するが、助けられる。

平家滅亡後は落飾して、京都大原寂光院に閑居した。

徳子を「トクこ」と重箱読みで読むのは誤り。「のりこ」「よしこ」「あつこ」などと訓じるのが正しいとされる。

しゅうじさん

#### #07 後桜町院 2005/12/25 19:59 [ No.13773 / 15916 ]

第 117 代天皇。本名は智子(としこ)。22 歳で即位し、30 歳で退位。江戸時代に在位した現在のところ、史上最後の女帝。現代ならさぞマスコミと大衆が騒いだことと思われる。

大正時代までは過去に在位した天皇を〇〇院と呼んでいたため、挙げてみました。このパターンが許されるなら一気に 8 人もラインナップに加えられますが…。他の女帝 7 人が結構個性的でエピソードも豊富なのに対し、この人はかなりマイナーな存在と思われるので選んでみました。

関目企画さん

#### #08 見性院 Part 1 2005/12/25 22:28 [ No.13774 / 15916 ]

武田信玄の次女で、母は正室の三条夫人。

武田信玄の姉の夫に当たる武田氏家臣の穴山信友の子、穴山梅雪(信君)の正室となっています。

1582 年(天正 10 年)に織田信長の侵攻による武田氏滅亡後、信君が土一揆で殺され、続いて息子穴山信治も死去して穴山氏が断絶したために、徳川家康に保護されて江戸城北の丸に邸を与えられています。

江戸幕府の 2 代将軍の徳川秀忠が侍女のお静に生ませた子(幸松、保科正之)の養育をしていることでも有名。

ryozanpaku\_2005 さん

#### #09 見性院 Part 2 2005/12/25 22:30 [ No.13775 / 15916 ]

こちらは来年の大河ドラマの主演、山内一豊の妻、千代です。出自は諸説あり、浅井氏家臣の若宮喜助友興の子とも、群上八幡城主の遠藤盛数の子とも言われている。

「内助の功」で夫を支えたエピソードで知られています。

ryozanpaku\_2005 さん

# 10 常高院 2005/12/25 23:46 [ No.13776 / 15916 ]

京極高次の正室、淀君の妹、浅井三姉妹のまん中ですね。豊臣と徳川が不仲になったときは、和議の斡旋なんかもしておったようです。64 才でお亡くなりになったとのこと。クイズ パンチ de デートさん

番外 東横院 2005/12/25 23:48 [ No.13777 / 15916 ]

東横イン、わたしがよく利用するホテルのチェーン名（ちょっと書いてみたかった）。(^ ^)クイズ パンチ de デートさん

# 11 伝通院 2005/12/26 12:58 [ No.13778 / 15916 ]

家康生母於大の方は、再嫁した久松俊勝が亡くなった後落飾して伝通院（でんづういん）と号します。於大の方が関が原の二年後に伏見城で亡くなると、増上寺存応上人の勧めで小石川の寿経寺で葬儀を行われこれを菩提寺とし、その後もこの寺は、増上寺のサブ的な存在で徳川家と関係が深く、徳川家の夫人方や夭折した若君の菩提寺となっています。今でも正式には寿経寺という寺号ですが、古くから伝通院と呼び習わされています。永\_井 荷\_風さん

# 12 美福門院 2005/12/26 13:58 [ No.13779 / 15916 ]

鳥羽院の寵は、五人の皇子を生んだ美貌のT院から、さらに若くて類まれな美貌を持つ中納言長実の娘得子に移り、待望の皇子躰仁親王が生まれると崇徳帝を譲位させて幼帝を立て、得子も美福門院の院号を受けます。鳥羽院の崩御後保元の乱が起こったときには、重仁親王の乳母の関係で崇徳院側だった清盛を引き入れることに成功するなどの手腕を発揮して、戦略的に重要な役割を演じたと言われます。

天竺、唐と飛来し、鳥羽院の愛妾玉藻前に化けて、最後は那須の殺生石になったとされる九尾の狐の伝説の玉藻前のモデルがこの人だそうです。

永\_井 荷\_風さん

番外 東急院 2005/12/26 14:10 [ No.13780 / 15916 ]

もとは、東急電鉄系の東急インが元祖で、東横インはその亜流だったはずですが、亜流のほうがすごい勢いで全国展開しているので、亜流の方もかなりメジャーになったというか、逆転しつつあります。

日清製粉に対する日清食品のようなものでしょうか。

永\_井 荷\_風さん

# 13 保春院 2005/12/26 15:00 [ No.13781 / 15916 ]

伊達政宗の母、最上義姫のこと。実家、最上家と子・政宗の間で揺れ動いた人生は大河ドラマでもおなじみになりました。一時は実家の最上家に帰っていたのですが、最上家改易で行き場を無くした母を、また政宗は引き取っています。菩提寺はそのまま少林寺保春院、地図で見ますと、仙台駅近くで町の名前にもなっているようです。クイズ パンチ de デートさん

# 14 待賢門院 2005/12/26 19:26 [ No.13782 / 15916 ]

鳥羽天皇の中宮、藤原璋子。美貌の誉れ高く白河法皇の養女になり鳥羽天皇の中宮になる。顕仁親王(崇徳天皇)をはじめ 5 人の皇子を鳥羽天皇との間に生むが、白河法皇との不倫は当時、公然の秘密であった。ために、鳥羽天皇も顕仁親王を「叔父御」と呼んで憚らなかった。白河法皇によって顕仁親王は天皇に即位しますが、白河法皇が崩じると鳥羽上皇は美福門院の生んだ躰仁親王を天皇にします。これが保元の乱の原因となるのは# 12 にあるとおりです。

しゅうじさん

# 15 天障院 2005/12/26 22:12 [ No.13783 / 15916 ]

薩摩藩主・島津斉彬の養女篤姫。江戸幕府 13 代将軍・徳川家定に興入れ。わずか 2 年で未亡人となり、得度し天障院となります。14 代将軍家茂正室皇女和宮との確執は有名です。お墓が芝増上寺にあります。はじめまして、おもしろそうなトピですね。未熟ものですが時折、参加させてください！rei\*cya\*82 さん

# 16 瑤泉院 2005/12/26 22:35 [ No.13784 / 15916 ]

江戸中期の大名、浅野長矩の正室。まあ、忠臣蔵の浅野内匠頭の愛妻です。実際、この人が何を思い、考えていたのかはわかりませんが……。関目企画さん

番外 るーと院 2005/12/26 22:37 [ No.13785 / 15916 ]

東横イン同様に現在伸びているホテルチェーンです。東横インが駅前にあるのに対してこちらは文字通り高速のインターチェンジのそばにあるのが多いようです。ryozanpaku\_2005 さん

# 17 東福門院 2005/12/26 22:42 [ No.13786 / 15916 ]

後水尾天皇の中宮、そして徳川家康の孫、秀忠の娘です。政治上・経済上重要な京都との関係の緊密化のため、14 歳で入内し、興子内親王（明正天皇）らを生んでいます。入内後は、一度も江戸には帰らなかったそうです。入内前は和子（かずこ）、入内後は和子（まさこ）となります。ryozanpaku\_2005 さん

# 18 静寛院宮 2005/12/27 4:01 [ No.13787 / 15916 ]

皇女和宮です。名前は親子（ちかこ）。仁孝天皇の皇女で、兄

の孝明天皇に内親王宣下を受け、14代徳川家茂の正室に降嫁。  
家茂死後は落飾して静寛院宮を名乗った。  
院号のある皇族に後西天皇がある。西院の帝と呼ばれた淳和  
天皇のに由来する追号に因むが、明治に院号廃止で後西院院  
を後西天皇とした。  
しゅうじさん

#19 月光院 2005/12/27 14:42 [No.13788 / 15916]  
甲府綱豊の側室で、綱豊が六代将軍家宣となると大奥に入り、  
男児を出産。  
その子が将軍家継となり、落飾して月光院と称し大奥に権勢  
を誇ったといわれますが、  
側用人間部詮房との仲が囁かれるなど、大奥の風紀の乱れが  
目立つようになった矢先に  
江島生島事件が起こり、腹心の大奥御年寄江島が信州高遠に  
流されています。  
永\_井\_荷\_風さん

#20 崇源院 2005/12/27 15:06 [No.13789 / 15916]  
すうげんいん、徳川秀忠の正室のお江与の方、よって常高  
院の妹、東福門院の母という関係になります。  
秀忠の嫁ぐ前は、佐治一成、豊臣秀勝に嫁いでいました。  
姉の淀君と同じく、戦国に左右された波乱の人生と言えます。  
増上寺に埋葬されていて、遺骨調査では小柄、華奢な  
美女だったということです。  
クイズ パンチ de デートさん

お題「山手線が選ぶ今年の重大ニュース」 2005/12/27 15:13  
[No.13790 / 15916]  
毎年、これ「大江戸線」のほうでやってるんですが、なん  
かもう今年も残り少ないので、山手線で行いたいと思います  
(ポリポリ)。  
まあ、「今年」も大事な歴史の1ページということで、お

付合いのほどを・・・。  
特にルールなんてないので、今年はこの事件、出来事  
あったな〜と、列挙していただければ幸いです。  
#00 ホリエモンとフジテレビの抗争  
これ、今年の出来事です。忘れてません？  
クイズ パンチ de デートさん

#01 レーザーラモンHG ブレーク 2005/12/27 15:28  
[No.13791 / 15916]  
ハードゲイ御用達のレーザースーツに身を包んで腰を振って  
「フォー」と叫ぶだけですが、子供の間で大人気で、小さな  
子供が「ハードゲイ」なんていう言葉を口にするようになりました。  
永\_井\_荷\_風さん

#02 ジーコジャパン ドイツWC予選突破 2005/12/27  
15:33 [No.13792 / 15916]  
互いの利害なしに国民全体が喜ぶニュースとしては、この  
辺が一番でしょうか。  
永\_井\_荷\_風さん

#03 ローマ法王ヨハネ・パウロ2世逝去 2005/12/27  
21:44 [No.13793 / 15916]  
前世紀末期、一部に流行したノストラダムス予言解説本の中  
で幾度となくその死を予言されたヨハネ・パウロ2世が遂に  
本当にお亡くなりになりました。享年84歳。  
今年の訃報の中では、全世界への影響力NO.1でしょう。こ  
の御方の最後とこれに続くコンクラーベ(法王選出会議)は  
いかにも、歴史的な大場面といった趣が強かったです。  
関目企画さん

#04 日本発世界初演 2005/12/27 22:01 [No.13794 /  
15916]  
J・S・バッハの幻の結婚カンタータの楽譜「満たされたブ  
ライセの町よ  
BWV 216」が今年3月大坂と東京で約280年振りに復

元初演されました。  
これは日本人として国際的に活躍したピアニストの草分的  
存在だった  
原智恵子氏の遺品から発見されたバッハのオリジナル・パー  
ト譜を基  
に米国のバッハ学者が曲を復元し、日本で初演の運びとなっ  
たものです。  
演奏の様子はライブ録音されて、CDとして発売され、比較  
的地味な  
カンタータの作品としては驚異的な売り上げを記録してい  
るとか。  
日本から発信された文化的なニュースとして記憶されてい  
いのでは  
sakisakiさん

#05 衆院選で自民圧勝、郵政民営化法成立 2005/12/27  
22:28 [No.13795 / 15916]  
郵政民営化の是非を問う 9. 11 総選挙。  
自民党が野党へ降格するとまでいわれた解散総選挙でした  
が、終わってみれば歴史的圧勝。  
郵政民営化法案も成立しました。  
マドンナや刺客、小泉劇場などと言われました。  
ryoanpaku\_2005さん

#06 JR福知山線脱線事故 2005/12/28 0:32 [No.13796 /  
15916]  
事故現場が近くなので。死者106人は戦後の鉄道事故では最  
悪。先進国での鉄道事故ということで、世界中に配信されま  
した。  
しゅうじさん

#06 パキスタン大地震 2005/12/28 0:38 [No.13797 /  
15916]  
パキスタンとインドの紛争地域カシミールで起きた大地震。  
被災地域が紛争地域だったことが、救援を困難にしました。  
カシミール問題は半世紀たった今も解決していません。

しゅうじさん

## # 08 耐震構造偽装事件 2005/12/28 7:12 [ No.13798 / 15916 ]

今年も終盤になって発覚した衝撃的事件。自分たちの生活の場となっているマンションが、ついこの前泊まったホテルが、大地震が起こったら崩壊してしまう・・・プロの業者や建築士が設計し検査もパスしていたら大丈夫だろうという信頼を覆される、まさに想定外の事件でした。今はA建築士の設計の建物のみが槍玉に上げられていますが、他の物件にもないのか？大変不安を感じますね。

kam\*ac\*hi さん

## # 09 朝青龍7連覇 2005/12/28 7:19 [ No.13799 / 15916 ]

若くして横綱昇進したものの、言動について心技体の安定を欠いたところもあり、横綱審議委員会の委員から批判もあつたりした初のモンゴル出身横綱でしたが、2005年は安定感を増し、大関以下の力士を寄せ付けず7場所連続優勝・年6場所完全制覇・最多の年間84勝と前人未踏の3つの大記録を達成しました。来年以降は大関昇進を果たしたブルガリア出身の琴欧州と東西の横綱となりしのぎを削る時代になるのでは？

kam\*ac\*hi さん

## # 10 千葉ロッテマリーンズ日本一 2005/12/28 10:01 [ No.13800 / 15916 ]

千葉県民にとって、大きな出来事がロッテの日本一（アジアもおまけ）です。パリーグのプレーオフ制度の恩恵を受けて（！？）、あれよあれよと日本一に。特に日本シリーズでは阪神に一度もリードをゆるさない異例の展開に。この機会に、強さを全国に知らしめたほか、人気も千葉ローカルではなく、全国的になってきたように思います。

反面、巨人戦の視聴率下落が止まらず、深夜に試合の録画中継がされるなど、プロ野球の負の部分も目立ってきた1年でした。

ところで、今日の新聞によると、千葉ロッテの優勝パレードの協賛金があまり、それは次の優勝までとっておくそうです。次の優勝って、31年後ではないでしょうか（笑）。  
クイズ パンチ de デートさん

## # 11 野口さん宇宙へ 2005/12/28 11:43 [ No.13801 / 15916 ]

コロンビアの事故で中断していたスペースシャトルが再開し、日本人宇宙飛行士野口聡一さんが乗り込み、宇宙で大工仕事をしたりラーメンを食べたりしました。  
永\_井 荷\_風さん

## 「院号で知られる女性」御礼 2005/12/28 11:44 [ No.13802 / 15916 ]

はじめはどうなるかと思いましたが、案に相違して活発な回答があり、ありがとうございました。ご指摘があつたとおり、一口に「院号」と言ってもいくつかの種類があるようですが、「院」の原義は垣を廻らした建物で、転じて貴人の住まいであるとか、公共の建物という意味になったようで、女院の場合はそのまま住まいの名だったケースが多いと思いますし、法名としての院号も、元は寺内に建てる塔頭の名称であつたり  
お寺自体を寄進するケースも多かつたようですね。

もう一度おさらいしますと、  
建春門院 / 後白河女御平滋子  
桂昌院 / 徳川家光側室綱吉生母  
高台院 / 豊臣秀吉室北政所  
黄梅院 / 武田信玄女北條氏政室  
芳春院 / 前田利家室まつ  
建礼門院 / 高倉中宮平徳子  
後桜町院 / 後桜町天皇  
見性院 I / 武田信玄女穴山梅雪室  
見性院 II / 山内一豊室  
常高院 / 浅井長政女京極高次室

伝通院 / 徳川家康生母  
美福門院 / 鳥羽中宮藤原得子  
保春院 / 最上義光女伊達政宗母  
待賢門院 / 鳥羽中宮藤原璋子  
天障院 / 島津斉彬養女徳川家定室  
瑤泉院 / 浅野長矩室  
東福門院 / 徳川秀忠女後水尾中宮明正生母  
静寛院 / 仁孝皇女和宮親子内親王徳川家茂室  
月光院 / 徳川家宣側室家継生母  
崇源院 / 浅井長政女徳川秀忠室お江戸  
天皇1、女院5、武家の女性14ということで、来年の大河の主役もあり、結構有名人揃いだつた気がします。お疲れ様でした。  
永\_井 荷\_風さん

## # 12 中国で反日デモ激化 2005/12/28 13:21 [ No.13803 / 15916 ]

いつのことだつたのか調べたら、今年の春先のことでした。中国には「指桑罵槐」という言葉があつて、桑（本当の敵＝国内の対抗勢力）を指しながら、槐（仮想の敵＝日本）を罵るのが伝統だそうですから、そうした観点で見れば、あまり大騒ぎすることもなさそうです。中国に暮らす日本人は大変だつたようだけど、政府が下手に動かなかつたおかげで、中国の株が勝手に下落しただけに終わりました。  
永\_井 荷\_風さん

## 番外 春夏夏厳冬 2005/12/28 18:06 [ No.13804 / 15916 ]

ことしの夏は観測史上世界的に4番目に暑い夏ということでした。10月を過ぎても「厳しい暑さが続くでしょう」と天気予報。秋が兆しかかと思うと、すぐに厳しい寒さが到来。全国的に大雪に見舞われました。  
しゅうじさん

## # 13 日本の人口、減少時代に突入 2005/12/28 21:07

[ No.13805 / 15916 ]

昨日か一昨日に聞いたばかりのニュースですが、実は世紀単位にわたる重大な出来事ではないかと思えます。

後世の歴史書には日本の衰退元年とか書かれていたりして。私も日本の人口増には今のところ全く何にも貢献していないので偉そうなことは言えませんが。

関目企画さん

# 14 ディープインパクト、有馬で初黒星 2005/12/29 18:03 [ No.13806 / 15916 ]

無敗3冠制覇も偉業ですが、ディープの場合、初の苦杯の方がはるかにその馬名どおりのインパクトがあったのではないのでしょうか。大袈裟に言えば双葉山の連勝が69で止まった時のような。

ちなみに私はハーツクライが全くのノーマークで馬券はかすりもしませんでした。

関目企画さん

# 15 全国でアスベスト禍 2005/12/29 21:15 [ No.13807 / 15916 ]

色々あってこの事件などかなり忘れてる方も多いのでは。機械メーカー、クボタの旧神崎工場(兵庫県尼崎市)で6月、中皮腫などのアスベスト(石綿)健康被害が表面化。政府が実態調査を行った結果、771の教育関連施設や324病院などで粉じん飛散の恐れがあることが分かり、学校では夏休みを利用して対策工事が実施された。与党は石綿工場の周辺住民ら労災の枠組みで救済できない被害者の遺族に対し、特別弔慰金と葬祭料計300万円を支給することを決定。政府は、被害者救済のための財源を国、地方自治体に加え、全事業者が負担することを定めた石綿新法を来年の通常国会に提出する模様です。

ryoanpaku\_2005さん

# 16 愛・地球博の開催 2005/12/29 22:53 [ No.13808 / 15916 ]

一応、万国博覧会なんですけど、入場者で外国人の占める割

合は非常に低いものだったようです。観客のほとんどが東海地方からで、地方博の様相を呈したものの、興行的には成功に終わりました。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 高松塚古墳 石室解体を決定 2005/12/29 23:52 [ No.13809 / 15916 ]

奈良県明日香村の高松塚古墳の壁画の剥離やカビによる劣化が

進行し、その対策に用いた薬剤の影響で壁画の黒ずみや色が薄

れていることも判明。このままでは壁画の汚染を食い止める事は

不可能と判断した文化庁は、古墳を解体して石室を移動し、外気を

遮断した所で修復に当たる事を決定しました。(今年6月)

そもそも1972年に内部の壁画が発見された当初から壁画の劣化はあったということですが、33年間の間文化庁は

保存について何ら有効な手段を講じていなかったのではと

いう

疑問の声が地元からも上がっているようです。

sakisakiさん

# 18 紀宮様ご結婚。 2005/12/30 7:25 [ No.13810 / 15916 ]

黒田清子さんとなりました。

にざりいさん

# 19 ハリケーンカトリーナの猛威 2005/12/30 18:03 [ No.13811 / 15916 ]

アメリカ南部を襲ったハリケーンカトリーナ。

多くの人が被災しました。

最強の国アメリカのもろさや様々な問題が露呈した事件でした。

sha\*ala\*es\*bes\*さん

# 19 鳥インフルエンザ禍 2005/12/30 18:06 [ No.13812 / 15916 ]

今年だけではないようですが、世界的な対策を練られたのは今年からでしょうか。

ちなみに鳥インフルエンザは中国語では「禽流感」と言います。

しゅうじさん

# 20 子どもの巻き込まれた事件相次ぐ。 2005/12/30 18:13 [ No.13813 / 15916 ]

今年も、奈良、広島、栃木で子どもが殺される事件がありました。また、大阪では小学校で殺傷事件がありました。

地域社会で子どもを守ろうという気運が高まりつつあります。

しゅうじさん

番外 「下流社会」 2005/12/30 18:17 [ No.13814 / 15916 ]

ベストセラーになりました。流行語から、これからの日本の社会構造を説明する言葉として定着するのでしょうか？

しゅうじさん

お礼、今年の重大ニュース 2005/12/30 19:01 [ No.13815 / 15916 ]

おかげさまで早いペースで終了できました。

あと、登場してもよさそうだったものに、駒大苫小牧高校二連覇(57年ぶり)、悪徳リフォーム詐欺事件、楽天のTBS株取得、東証のシステム障害、なんてとこでしょうか。ニートの若者問題の表面化、平成の大合併もありました。レイザーラモンHGも目立ったけど、最近じゃ長州小力や次長課長、なんて方も毎日のようにテレビで見かけます。

スポーツじゃ宮里藍さんの活躍が目立ちました。中国に渡った福原愛ちゃんも忘れてはいけませんか。

来年はどういう年になるんでしょうね、お疲れさまでした。クイズ パンチ de デートさん

【お題】「犬」にかかわる 20 件 2005/12/31 16:14  
[ No.13816 / 15916 ]

>来年はどのような年になるんでしょうね

さてその来年（もうすぐ今年になります）は成年、ということ、次のお題は「犬」にかかわる 20 件とします。

日本史・世界史共通で、特に年代も問いません。人間に最も身近な存在となっている動物「犬」に関するモノ・コト・そして歴史に名を残した有名な犬など、犬に関する事柄を計 20 件、レスをお願いいたします。

#00 南総里見八犬伝

江戸時代末期に、滝沢馬琴が著した勧善懲悪の長編小説。室町時代の安房の国の領主、里見家の姫・伏姫と愛犬・八房との間に生まれた「孝・義・忠・信・悌・智・礼・仁」の八つの宝珠をもつ八犬士の活躍を描いています。昭和になってNHKの人形劇になったり、映画でもロードショーになり、2006年成年の正月には、「義経」で活躍したタッキーが主演でTVドラマになりオンエアされます。

六文銭さん

#01 犬千代 2005/12/31 17:14 [ No.13817 / 15916 ]

前田利家の幼名です。成年生まれだったのかな？

桜ももぞうさん

#02 生類憐れみの令 2005/12/31 17:28 [ No.13818 / 15916 ]

ガチですが。

その発端は貞享二年（1685年）ですが、元禄に入りどんだん極端になって来ました。ちなみに将軍綱吉は、1646年の成年生まれ。そして側用人、牧野成貞は一回り上、柳沢吉保が一回り下のいずれも成年生まれ。だから、お犬様一番？冗談のようなほんとの話です。

reagal2004さん

#3 ライカ宇宙に飛ぶ 2006/1/1 15:18 [ No.13819 / 15916 ]

1957年11月3日、ソ連（当時）から発射された宇宙船には

一匹の犬が乗っていました。それがライカです。

ライカは地球から最初に宇宙へと旅して地球の軌道上を回った生物となりましたが、彼に渡されたのは片道切符でした。ライカを乗せたスプートニック2号は、ライカの死後も地球の周りの軌道を2,570回まわった後、1958年4月14日、地球の大気圏へ突入し燃え尽きました。

宇宙開発事業に大きな足跡を残した犬の生涯でした。

almanac1998さん

#04 噛まれたときは・・・ 2006/1/2 1:34 [ No.13820 / 15916 ]

紀州侯徳川頼宣に逸物の犬を献上する者有り、聞こえた気性の荒い犬とて従者二人にて庭に出る。「これへ引いて参れ」と声をかけられ、従者縁鼻に犬を引き、小姓に「この犬はトテモ人に荒い犬でございますが」と言ったが、頼宣気にせず「良き面構えじゃ」と足先で犬の顔を撫で回す、と犬は猛然怒り出し、一声唸ると頼宣の足にガブリと噛み付く。

頼宣少しも慌でず、足を犬の喉奥にぐっと突っ込んだので犬は驚き逃げ出し、以来頼宣を見れば尾を垂れ首を俯す従順な犬になったという。

sakisakiさん

#05 李鴻章と犬 2006/1/2 3:09 [ No.13821 / 15916 ]

ある英国外交官が李鴻章に獵犬をプレゼントした。

ほどなく李鴻章から返礼の手紙が届いた。

手紙に曰く

親愛なる閣下へ

このたび犬一匹贈呈いただきありがとうございます。

大変美味しゅうございました。

と。

中国には犬を食べる習慣があるのである。

しゅうじさん

#06 太田資正と軍用犬 2006/1/2 21:06 [ No.13822 / 15916 ]

あけましておめでとうございます。

太田資正は、道灌のひ孫です。犬が好きで、100匹は飼っていたという話もあります。

「バカ殿じゃないの？」と陰口もあったみたいですが、敵の北条氏に攻められた時にその意味を周囲は知ることとなります。犬に竹筒をつけて、密書を入れて、犬をいっせいに放ち、周囲の城との連絡に使ったわけです。軍事行動がすばやくわかって、北条側は城をすぐにおとせません。

さすがの北条も、すべての犬を捕殺することはできなかったと見えます。

これは軍用犬を用いた、先駆けといえるそうです。

太田資正は、このあと意外にも北条ではなく、嫡男の氏資に居城、岩付城を追放されてしまいます。そして佐竹氏のもとで、客将として過ごしています。

クイズ パンチ de デートさん

#07 泉鏡花と犬 2006/1/3 5:17 [ No.13823 / 15916 ]

文豪泉鏡花は犬が嫌い。出かける時は夫人同伴で犬に出くわすと、夫人に追い払ってもらっていたそうです。しゅうじさん

#08 文石小麻呂 2006/1/3 23:02 [ No.13824 / 15916 ]

雄略天皇の御世、播磨国の文石小麻呂（あやしのをまる）は恣に交通を

遮断し、商人の船を捕獲しては積荷を奪い取るという盗賊行為を繰り返

していました。天皇は春日小野臣大樹（かすがのをののおみ おおき）を

派遣して小麻呂の征伐に向かわせます。

大樹は決死隊100人を率いて小麻呂のアジトを包囲、全員に火炬を

持たせアジトを焼討ちにすると燃えさかる炎の中から馬ほどもある

巨大な白い狗が飛び出し、大樹に向かっていきました。大樹



は神色変

えずに抜刀し、大狗を斬ると、狗は文石小麻呂になったという事です。

sakisaki さん

#09 狎 (チン) 2006/ 1/ 3 23:12 [ No.13825 / 15916 ]

目が離れており、横から見るとおでこと鼻の高さが同じなのが特徴で日本初の世界公認犬種となった犬です。

狎がクシャミしたような顔ということで「ちんくしゃ顔」という言葉はこの犬が由来だそうです。

8世紀に頃に朝鮮半島の新羅から聖武天皇に献上された犬が原型と言われており、江戸時代には人気はかなりあり高価で取引もされていたようです、美人画によく登場していますし、犬公方綱吉も飼っていました。

黒船で来航したペリーが英国女王に贈ったという話しも残っています。

謹賀新年

新春恒例のニックネームの繰上げを行いました。

ryozanpaku\_2006 さん

#10 甲斐犬 2006/ 1/ 4 21:19 [ No.13826 / 15916 ]

甲州原産の甲斐犬は現在国の天然記念物にもしてされています。

中型の犬でモチロン信玄の時代は軍用犬としても利用されました。

ryozanpaku\_2006 さん

#11 こんぴら狗 2006/ 1/ 6 13:55 [ No.13827 / 15916 ]

江戸時代に諸般の事情で金毘羅参りができなかった主人に代わって、

初穂料と道中の費用を入れて「こんぴら参り」と書いた巾着を

首に提げた犬を旅人に託し、この犬が道中で人々に世話を受けながら

金毘羅さんに代参を済ませ、無事に主人のもとに帰ってきたそうで、

これを「こんぴら狗 (いぬ)」と呼ぶようになったそうです。後というか、かなり最近になって、そのイメージをもとに作られた像がありました。

<http://park5.wakwak.com/~hacsw/konpirainu.html>

永\_井 荷\_風さん

#12 危機を知らせる犬 2006/ 1/ 7 23:50 [ No.13828 / 15916 ]

中国の三国時代、呉の孫権に仕えていた諸葛瑾の子諸葛恪は、晩年の孫権の信任を受け、

その死の直前に大將軍と太子太傅に任ぜられます。父の瑾や叔父の諸葛亮 (孔明) に似ず、

浅慮で野心家であった諸葛恪は、自身を排斥しようとする勢力の先手を打って相手を誅殺すると、

軍を掌握し、倒魏の戦争を起しますが、無残な敗北を喫し、皇帝一族の孫峻のクーデターにより倒れます。

さてその日、孫峻は宴会にかこつけ諸葛恪を招待しますが、出かけようとする恪の着物の裾を犬が銜えて離さない。

不思議に思って一旦自室に戻り、暫らくして再び出かけようすると、また犬が現れ着物の裾を銜えて離さない。

「この犬はわしを行かさぬようにしているのか？」と不審に思いますが、とうとう家令に命じて犬を追わせ、車に乗って宴会の場に赴きます。そしてその場で諸葛恪は孫峻の手にかかり殺されてしまいました。

sakisaki さん

#番外 位を賜った犬 2006/ 1/ 8 21:29 [ No.13829 / 15916 ]

今度はめでたい話を。

播州姫路城主酒井忠以 (ただざね) は愛犬家で常に狎をそばに

置いていました。安永年間に光格天皇即位に使いとして上洛、拝謁の榮に浴しました。

忠以出立に際し、最愛の狎ではあるがこの度は連れては行けぬと

狎を江戸に置いてゆこうとしたものの、この狎が忠以の駕籠

を去

らず、近習の者が離そうとしても吠え喰いつき手に余るため、品川

で屋敷に戻そうとしましたがやはりダメで、結局上方まで連れて行

ったところ、京でこのことが評判になり、天聴にも達して

「畜類ながら其主人の跡を逐う心の哀れ也」と六位を犬に賜った

とのこと。

京童はこれを

くらひつく犬とぞ兼てしるならば

みな世の人のうやまはんはん

と囃したそうです。

噂話なので、番外。

sakisaki さん

#13 西郷隆盛の愛犬ツン 2006/ 1/ 8 21:50 [ No.13830 / 15916 ]

色々トリビアの多い西郷どんですが、西郷の愛犬にツンという犬がいます。

上野の西郷隆盛像で西郷どんがつれている犬です。

この像には色々いwakがあり。

・西郷隆盛像の作者は、かの有名な高村光雲ですが、連れている犬ツンを作ったのは、なぜか後藤貞行です。

・のんびりと犬の散歩に出掛けているように見えるが、実はウサギ狩りをしに 行くところで、それを証拠に西郷像の腰のところには、刀と一緒にウサギを捕るときに使うひものようなものがある。

・ツンはもちろん獵犬 (虎毛の柴犬) で、兎狩りの名獵犬でもあった。性別は実は雌だが、作者の後藤貞行が雄をモデルにしたため、銅像では雄犬になっている。

(ちなみにこのツンという名前の由来には、西郷隆盛の好きだった女の人の名前「つねこ」からきているという説もあります。)

ryozanpaku\_2006 さん

#14 犬上御田歟 2006/ 1/ 9 22:53 [ No.13831 / 15916 ]

「いぬかみのみたすき」は、最初の遣唐正使としてだけ知られる人ですが、近江国犬上郡に依拠した犬上氏というのは、日本武尊の後裔とのことなので、同じ近江国栗太郡の近江国一宮建部神社と関係でもあるのかと思ったら、犬上御田歟の弟息知が建部君を称し建部神社の社家の建部氏の祖となり、代々栗太郡の大領を務めたそうですから、もともと日本武尊の治績を語り伝える建部臣の一族であったと思われます。  
永\_井\_荷\_風さん

#15 犬養毅 2006/ 1/ 9 23:31 [ No.13832 / 15916 ]

新聞記者から官僚となったが明治14年の政変で下野。以後、立憲改進黨・進歩党・憲政本党で活躍。明治43年（1910年）立憲国民党を結成し、第1次護憲運動では尾崎行雄と並び「憲政の神様」と称され、第2次護憲運動でも革新倶楽部を率いて活躍。大正14年（1925年）同倶楽部を立憲政友会と合同させて政界を一時引退。昭和4年（1929年）政友会第6代総裁になり、昭和6年（1931年）末には内閣を組織して金輸出再禁止を実施、満洲事変の処理をはかったが、翌年の5・15事件で殺害されました。ご子孫が活躍しており、評論家の犬養道子、エッセイストの安藤和津は孫にあたり、元国連難民高等弁務官の緒方貞子は曾孫にあたります。ちなみに「愛犬の日」というのがあり、5月13日になっております。おいしい、5・15の2日前でした。  
ryozanpaku\_2006さん

#16 犬の門蓋 2006/ 1/10 6:46 [ No.13833 / 15916 ]

「いんのじょうふた」と読む、南西諸島の徳之島にある、奇

岩怪石が並ぶ海岸地形で、特に「メガネ岩」が目立った名所になっています。

[http://www.interq.or.jp/earth/blackbox/mypage/toku/inujo\\_ufuta.htm](http://www.interq.or.jp/earth/blackbox/mypage/toku/inujo_ufuta.htm)

この名の由来ですが、かつてこの島が大飢饉に見舞われた際、野犬が群れを成して島民に危害を加えたため、ここに犬たちを追い詰めて海に投げ込んだという伝承に由来しています。  
kam\*ac\*hiさん

#17 帯祝い 2006/ 1/10 19:43 [ No.13834 / 15916 ]

日本には妊娠した女性が五ヶ月目の戌の日に、腹帯（岩田帯）を締めて神社へ帯祝いのお参りをして、母子の健康を祈願する風習があります。この戌の日に行われる理由ですが、犬はお産が軽いのにあやかっただけといわれています。帯祝いで賑わう安産祈願の寺社としては東京都中央区の水天宮や兵庫県宝塚市の中山寺などが知られています。  
六文銭さん

#18 フランダースの犬 2006/ 1/10 22:17 [ No.13835 / 15916 ]

ベルギーのアントワープを舞台に少年ネロとパトラッシュが主人公の童話です。ネロと愛犬パトラッシュが悲しい最期を迎えたベルギー・アントワープ中心部のノートルダム大聖堂前の広場に記念碑が設置されています。記念碑は、長方形の石の台座にネロとパトラッシュの顔を彫り込んだガラス板をはめこんであり、台座には日本語で「永遠に語り継がれる私たちの宝物」という日本語の文章が記されています。実はこの童話は地元市民にはほとんど知られていなかったのですが、童話のゆかりの地を訪ねる日本人観光客は多く、日本人観光客向けに造られたものなのです。  
ryozanpaku\_2006さん

番外 犬神家の一族 2006/ 1/11 12:38 [ No.13836 / 15916 ]

横溝正史のミステリー（つーか、恐怖？）小説。たびたび

映画化、ドラマ化されてますね。

中学生くらいだったころ角川映画で公開されてブームになって、私もプールの中で逆立ちして、足だけ水面上に露出し「すけきよ〜」と叫ぶ遊びをよくやりました。  
クイズ パンチ de デートさん

#19 犬のディオゲネス 2006/ 1/11 17:25 [ No.13837 / 15916 ]

アレクサンダー大王が、「余は王である。お前は誰だ？」と問うと「おらあ犬のディオゲネスだ」と大王の権威を意に介しないかのようなすげない態度を見せ、世俗の価値観すべてに冷笑的な態度をとり、樽をねぐらにするだけの犬のような生活を実践したため、ギリシア語で「犬」の意味の「キュニコス（キニク）」（英語だとシニズム、日本語では犬儒派）と呼ばれる哲学が興りました。  
永\_井\_荷\_風さん

#20 ハチ公 2006/ 1/11 18:25 [ No.13838 / 15916 ]

忠犬ハチ公、渋谷駅前にある銅像は生前に建てられたらしい。現在のは2代目  
ハチ公は大正12年生まれのオスの秋田犬。年明け、はるばる東京渋谷の上野英三郎氏に里子として飼われました。ハチ公は上野氏にとともなつきました。しかし、わずか2年足らずで上野氏が急死、それでもハチ公は渋谷駅で主人の帰りを毎日毎日待ち続けました。  
<http://www.jsidre.or.jp/hachi/hachi-ex.html>  
去年ある番組で実際のハチ公の鳴き声の入ったレコードが紹介されました。声の部分をバウリンガルで翻訳すると、「さみしいよ」と出てきました。  
たまねこさん

**お題【奉行】** 2006/ 1/11 20:26 [ No.13839 / 15916 ]

歴史上の役職で、「〇〇奉行」という形の役職名を二十件挙げてください。

「奉行」は、武家社会で政務分掌された担当者の役名が中心になるようですが、時代や役割の軽重も問いません。

また、通称や臨時の役職であっても、歴史の中で呼ばれた事実があればオッケーです。

できれば、職掌や代表的人物なども紹介してください。

**#00 大阪町奉行**

東西二つの奉行所が月替りで業務を分担したそうです。

大塩平八郎はこの東町奉行所の与力で、天保の飢饉の救済を奉行に請うたものの容れられず、乱を起こしたとのこと。

永\_井 荷\_風さん

**#01 江戸町奉行** 2006/ 1/11 21:44 [ No.13840 / 15916 ]

**#00 大阪町奉行** がでしたので。

一般に町奉行とのみ呼ぶ場合は幕府の役職である江戸町奉行のみを指します。

江戸以外の天領都市の幕府町奉行は大坂町奉行など地名を冠して区別します。

管轄区域は江戸の町方のみで、面積の半分以上を占める武家地・寺社地には権限が及ばなかった。基本的に定員は2人で1ヶ月交代の月番で業務を行い、旗本が役務について。

よく、北町奉行・南町奉行といわれますが、実際に土地を二分して働いていたかというところというわけではなく、実際には、上記で述べたとおり月番制であるため、どちらかの奉行が月番となり職務を遂行していました。

職務は午前中は江戸城に登城して老中などへの報告や打ち合わせを行い、午後は奉行所で決裁や裁判を行なうというもので、夜遅くまで執務していた。また非番の奉行も月番中の未解決な事務などを遂行していたので、休みであったという訳ではなく、双方かなり忙しいものであったとされています。有名なのは大岡越前ですね。

ryoanpaku\_2006 さん

**番外 五奉行** 2006/ 1/11 22:01 [ No.13841 / 15916 ]

浅野長政、石田三成、前田玄以、長束正家、増田長盛の五人。勿論、正式な役職名ではなく、ただの歴史用語なので番外にしておきます。

まあ、最高行政官グループ、江戸時代で言えば老中にあたる存在でしょう。

関目企画さん

**#02 進物奉行** 2006/ 1/11 23:03 [ No.13842 / 15916 ]

鎌倉幕府によって制定された職。朝廷や公家方に献上する進物を

担当する部署。江戸時代には將軍家・諸大名家に祝儀があった際に

進物のことを掌る職として臨時に置かれることが多かったようです。

進物を献上するときに、どのように和紙で美しく進物を包むかを

考案するのも進物奉行の職掌となり、「折形」という紙の包み方に

関する礼儀作法もここから発展していったそうです。

sakisaki さん

**#03 郡奉行** 2006/ 1/12 10:20 [ No.13843 / 15916 ]

郡奉行は代官を統括し、地方行政を司る役職でした。例えれば、藩の自治大臣のようなイメージでいいのでしょうか？

長岡の河井継之助も、この役職で活躍した時期がありました。

クイズ パンチ de デートさん

**#04 新潟奉行** 2006/ 1/12 12:58 [ No.13844 / 15916 ]

もと新潟は長岡藩領で、新潟港は豊臣時代に六百石と査定されたまま

でしたが、毎年のように襲う水害で貧乏だったはずの長岡藩に

莫大な利益をもたらすようになり、河井継之助の父親代右衛門なんかは

若い頃藩の新潟奉行を務め、河井家はずいぶん家産を増やしたそうです。

その新潟港で抜け荷買いが行われていることを察知した老中

水野忠邦が川村清十郎という密偵を送り、その報告などをもとに

天保の改革の一環として、重要な港を天領とする政策を打ち出し、

長岡藩に六百石の代地を与えて新潟港を天領にし、最初の幕府の

新潟奉行として川村清十郎改め川村修就を送り込みます。

水野自身はこの政策が紀州藩の反感を買い老中を辞職することになります。

永\_井 荷\_風さん

**#04 勘定奉行** 2006/ 1/14 5:50 [ No.13845 / 15916 ]

江戸幕府の財政や天領支配などを司った重職。

寺社奉行・町奉行とともに三奉行の一つ。

江戸期の勘定奉行としては、元禄時代に貨幣改鋳を行った、悪名高い荻原重秀がまず浮かびますねえ。

なお、昨今は勘定奉行と言えば、オービックの会計ソフトですかね。

fo0\*\*さん

↓ **#05** 2006/ 1/14 5:50 [ No.13846 / 15916 ]

失礼しました。

fo0\*\*さん

**#06 寺社奉行** 2006/ 1/14 16:21 [ No.13847 / 15916 ]

鎌倉時代から続いた役職のようで、鎌倉幕府では重要な寺社ごとに奉行を置いたそうで、

室町期には二つに分かれていたそうです。

江戸期では三奉行のひとつという要職にあたるのは前項の通りですが、

あまり有名人が出ていないのは、大蔵大臣や内務大臣に比べて

割合無難な職掌だったからかもしれません。

永\_井 荷\_風さん

## #07 道中奉行 2006/ 1/15 1:00 [ No.13848 / 15916 ]

江戸期の五街道とこれに付属するいくつかの主要街道は、幕府直轄の街道として道中奉行の支配下にあり、それ以外の脇往還などは勘定奉行の支配下にあったそうです。

そうすると、道中奉行の職掌は現在の道路公団に似ているかも

知れないので、中日本道中奉行株式会社なんていう名称でも良かったかもしれません。

関所抜けを幹旋して私服を肥やす小役人もいたそうですし。

永\_井 荷\_風さん

## #08 薪奉行 2006/ 1/15 8:34 [ No.13849 / 15916 ]

まき奉行、といえば木下藤吉郎（秀吉）が有名です（他の人は存じませんが）。

秀吉の出世物語の過程として、清洲時代、信長から薪奉行を拝命、見事に構造改革に成功しています。要約するとこんな感じです。

薪の固定費の見直しをはじめた藤吉郎は、薪の納入、維持管理コストを再点検。当時、薪は一度に大量に納入されており、それを小口納品に業者に変更してもらった。

小口納品にすると、配送費が安くすむので業者も喜び、薪の維持管理がし易くなり、それにとまなう人件費も節約できた。

話によれば、薪にかかるコストは半減したので、藤吉郎は信長から大いに誉められたとのこと。

クイズ パンチ de デートさん

## #09 外国奉行 2006/ 1/15 14:02 [ No.13850 / 15916 ]

当然ながら江戸末期、ペリー来航をきっかけに安政5年に設立された外国方の責任者。まあ、現代風にいえば外務事務次官といったところでしょうか。字面通り、幕府外交の主に実務面をたんとうしており、江戸時代の職制らしく複数任命制となっていました。

著名なところでは、永井尚志、小栗忠順、川路聖謨といった

面々の名前が並んでいます。

関目企画さん

## 番外 七奉行 2006/ 1/15 14:49 [ No.13851 / 15916 ]

いわゆる竹下派七奉行は、金丸信失脚の後、小沢一郎を後継に推す奥田敬和、羽田孜、渡部恒三と、小淵恵三を後継に推す梶山静六、橋本龍太郎とに分かれたそうです。

奥田、梶山は亡くなり、小淵は首相になるものの小沢のプレッシャーの前に倒れてしまいます。

羽田は短い間だけ非自民党で首相となり、橋本は自民党政権奪回の際に首相を禅譲されます。

小沢自由党は財界に見放されて結局民主党と合流することになり、あと、渡部はどうしてるんだっただけかな？

政権の頂点に就いた人が三人もいるんだから、大したもんだと思いますが、結局、この人たちの歴史上の役割は何だったのかなという感じもします。

永\_井 荷\_風さん

## #10 切支丹奉行 2006/ 1/15 14:50 [ No.13852 / 15916 ]

島原の乱の後に置かれた役職で、はじめは

「切支丹奉行」と称しましたが、後に

「宗門改役」という役名に変わったのだそうです。

取締りの対象が切支丹だけじゃなくなったからでしょうか。

永\_井 荷\_風さん

## #11 作事奉行 2006/ 1/15 15:43 [ No.13853 / 15916 ]

作事奉行とは何か。それは次のとおりである。（徳川幕府事典）

「幕府の諸施設・諸屋敷の土木・営繕は、寛永九年（1632）に常置された作事奉行が一切統括していた。承応元年（1652）に土木関係を普請奉行に移管し、ついで、貞享（じょうきょう）二年（1685）に営繕部門を担当する小普請奉行が常置された。この3職は、寺社・町・勘定の三奉行に対し、下（した）三奉行と呼ばれていた。幕末の文久二年（1862）に普請奉行、小普請奉行が廃され、職務は作事奉行に統合された。作事奉行は2000石である」

<http://www.tessyuu.jp/archives/2004/09/index.html>

小堀遠州<茶道・華道の遠州流宗家

御所・駿府城・江戸城などの造作を担当した。

駿府城完成の際に

従五位下遠江守を授かり遠州と呼ばれるにいたる

>

山岡鉄舟<幕末三舟の一人 詳しくは上のリンクから>

fccc やなぎやしんごさん

## 番外 鍋奉行 2006/ 1/15 21:14 [ No.13854 / 15916 ]

お約束の番外を。

鍋料理をするときに、材料を入れる順番や食べ頃などをあれやこれやと指図する人。

鍋やると必ずいますよね。

代表格は石塚英彦、伊集院光、林家正蔵、中尾彬。

実はこの4人「グルメ番組」では常連ですが、箸の持ち方が悪いことでも有名（早い話、にぎり箸）。

撮影の時はカメラマンが苦勞するそうです。

ryozanpaku\_2006 さん

## #12 浦賀奉行 2006/ 1/15 22:53 [ No.13855 / 15916 ]

浦賀番所設置に伴う遠国奉行で、定員1~2名で老中の支配下にあり、役高1,000石、役料500俵、港への出入船舶、奥羽・江戸・大坂間の廻漕荷物の検査および民政を担当させていた。その後1853年（嘉永6）6月ペリー提督指揮で軍艦4隻（黒船）来航で一躍有名となった。そしてアメリカは開国を要求した。1854年（安政1）、幕府はここに幕府の造船所をつくった。ペリー来航当時は戸田氏栄が浦賀奉行で応接に努力しています。

しかし、忘れてならないのは、中島三郎助。

ペリー来航時、中島三郎助は浦賀奉行所与力でしたが、ペリー側に乗船を拒否されると、機転をきかして同僚の与力・香山栄左衛門を浦賀奉行、自分を副奉行と偽って日本人として初めて黒船に乗り込み、アメリカ側と交渉にあたりました。その後日本初の大規模軍艦「鳳凰丸」建造に尽力し、勝海舟たちと長崎海軍伝習所1期生として学ぶなど活躍、幕府崩

壊後は、榎本武揚とともに箱館戦争に参加しますが、明治 2 (1869) 年 5 月千代岡台場で亡くなりました。

ryoanpaku\_2006 さん

# 13 普請奉行 2006/ 1/16 21:54 [ No.13856 / 15916 ]

石垣、堀などの普請、地形縄取などの土木建築の基礎工事及び上水の管理を掌った。

代表的な人はここでも大岡越前、江戸時代以前なら、織田家で秀吉も普請奉行をやりました。

ryoanpaku\_2006 さん

# 14 小荷駄奉行 2006/ 1/16 23:07 [ No.13857 / 15916 ]

なんでも戦時に、しんがりに控えて（といっても多分前進のときだけ）

兵站を担いに、これに炊事班をちょっと兼ねたような役割だそうで、

関が原では大久保長安や伊奈忠次らが小荷駄奉行として活躍したそうです。

永\_井 荷\_風さん

# 15 長崎奉行 2006/ 1/17 22:14 [ No.13858 / 15916 ]

天領長崎の最高責任者として、長崎の行政・司法に加え、長崎会所を監督し、オランダ、清国との通商、収益の幕府への上納、勝手方勘定奉行との連絡、諸国との外交接遇、唐人屋敷や出島を所管し、諸国の動静探索、日本からの輸出品となる銅・俵物の所管、西国キリシタンの禁圧、長崎港警備を担当した。長崎港で事件がおこれば、佐賀藩、唐津藩をはじめ近隣大名を動員し、指揮する権限も有していました。

代表的な奉行としましては、遠山景晋（息子が遠山金四郎景元 ご存知遠山の金さん）がいます。

ryoanpaku\_2006 さん

# 15 書物奉行 2006/ 1/17 22:59 [ No.13859 / 15916 ]

家康侯が収集した膨大な書物の管理のために家光が設置した役職だそうです。学校でいえば、図書係？

歴任した有名人としては、甘藷の青木昆陽、探検家の近藤

重蔵など、意外な人物がいます。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 奈良奉行 2006/ 1/18 22:40 [ No.13860 / 15916 ]

古都奈良の治安維持が主な職掌でしょうか。

意外な歴任者に江戸末期の奈良奉行、川路聖謨がいます。

川路は 6 年近く奈良の地に滞在しましたが、治安維持、貧民救済、学問の奨励、御陵の整備などに数え知れない功績を留めたといわれています。

ryoanpaku\_2006 さん

# 18 唐物奉行 2006/ 1/20 0:38 [ No.13861 / 15916 ]

室町期の東山文化の担い手になった三阿弥は、それぞれ唐物奉行に任じられ、明からの輸入品の

鑑定を行い、「いい仕事してますネエ」なんて言うのが職掌だったようですが、三阿弥三代は

いずれも漢画を良くしたそうです。

永\_井 荷\_風さん

# 19 騎兵奉行 2006/ 1/20 0:39 [ No.13862 / 15916 ]

明治の反骨のジャーナリスト成島柳北は、もとは代々將軍に侍講する儒者の家柄で、家定や家茂には儒学を講じたものの、やや狷介な性格から上層部を風刺した狂歌を作ったりして解任され、後に騎兵奉行という職で幕府の要職に復帰し、幕府の陸軍をフランス式に近代化させた立役者だそうです。明治になってからは、新政府と明治東京の軽薄さを嫌悪し、新政府の招聘に応じず野に降り、江戸を愛着する立場での批評をたくさん残したそうです。

永\_井 荷\_風さん

# 20 佐渡金山奉行 2006/ 1/20 12:42 [ No.13863 / 15916 ]

佐渡金山の採掘の責任者として、こういう役職がありました。ここで連想された方もいらっしゃると思いますが、やはり石見銀山奉行もありました。

どっちも歴任した人で、大久保長安が有名です。

彼のおかげで、幕府は大いに潤いましたが、幕府へは一定額

の上納金をおさめればよかったのも、それ以上の稼ぎは長安の懐に入りました。

これが彼の死後、不正蓄財として指摘され、いわゆる大久保長安事件と発展します。

クイズ パンチ de デートさん

「奉行」御礼 2006/ 1/20 15:31 [ No.13864 / 15916 ]

人には歴任した人物を挙げると言っときながら、自分では平気で無視してしまい、失礼しました。

有名どころで出なかったのは、勝海舟の軍艦奉行くらいでしょうか。

以下に、各幕府の役職としての「奉行」を列記しました。

これ以外にも、各藩にも奉行職があり、伊予今治藩には、魚島の鯛を監督する「鯛奉行」なるものもあったそうです。

【鎌倉幕府】

恩沢奉行

安堵奉行

官途奉行

国奉行

雑人奉行

寺社奉行

御所奉行

勘定奉行

倉奉行

御祈奉行

問注奉行

賦別奉行

越訴奉行

京下奉行

保検断奉行

地奉行

厩奉行

評定奉行

御出奉行

路次奉行

宿奉行

造営奉行  
作事奉行  
材木奉行  
御物中持奉行  
貢馬奉行  
進物奉行  
贈物奉行  
納殿奉行  
藍作手奉行  
御弓始奉行  
おう飯奉行  
旬御鞠奉行  
宿次過所奉行  
神宝奉行  
神事奉行  
仏事奉行  
相撲奉行  
御元服奉行  
御拝賀奉行  
御産所奉行  
嫁娶奉行  
奥州総奉行  
【室町幕府】  
評定奉行  
公人奉行  
守護奉行  
賦別奉行  
恩賞奉行  
安堵奉行  
官途奉行  
社家奉行  
寺家奉行  
鶴岡八幡宮奉行  
山門奉行  
東大寺奉行  
興福寺奉行

東寺奉行  
天竜寺奉行  
禪律長老奉行  
公文奉行  
唐船奉行  
宿次過所奉行  
披露奉行  
御所奉行  
御出奉行  
御物長持奉行  
御物奉行  
作事奉行  
普請奉行  
厩奉行  
段錢奉行  
段錢国別奉行  
倉奉行  
貢馬奉行  
吉書始奉行  
御判始奉行  
弓始の奉行  
大嘗祭総奉行  
おう飯奉行  
御憑総奉行  
御祝奉行  
庭奉行  
祈禱奉行  
昇進奉行  
越訴奉行  
証人奉行  
檢使奉行  
御門役奉行  
御陣奉行  
神馬奉行  
仏事奉行  
涅槃奉行

御元服奉行  
御拝賀奉行  
御産所奉行  
嫁娶奉行  
【江戸幕府】  
具足奉行  
鉄砲玉薬奉行  
鉄砲箆筒奉行  
弓矢槍奉行  
幕奉行  
江戸町奉行  
牢屋奉行  
大坂破損並材木奉行  
大坂具足奉行  
大坂弓矢奉行  
大坂鉄砲奉行  
大坂町奉行  
勘定奉行  
金奉行  
蔵奉行  
林奉行  
油漆奉行  
大坂金奉行  
大坂蔵奉行  
二条蔵奉行  
作事奉行  
下奉行  
畳奉行  
瓦奉行  
植木奉行  
普請奉行  
旗奉行  
槍奉行  
關所物奉行  
道中奉行  
駿府武具奉行

駿府町奉行  
京都町奉行  
伏見奉行  
長崎奉行  
奈良奉行  
伊勢山田奉行  
日光奉行  
堺奉行  
浦賀奉行  
新潟奉行  
佐渡奉行  
箱館奉行  
羽田奉行  
寄場奉行  
野馬奉行  
書物奉行  
小石川薬園奉行  
吹上奉行  
吹上添奉行  
浜御殿奉行  
浜御殿添奉行  
膳奉行  
腰物奉行  
提灯奉行  
小普請奉行  
講武所奉行  
材木石奉行  
二条城鉄砲奉行  
神奈川奉行  
山陵奉行  
兵庫奉行  
外国惣奉行  
外国奉行  
京都町奉行  
海軍奉行  
軍艦奉行

陸軍奉行  
歩兵奉行  
騎兵奉行  
撒兵奉行  
製鉄所奉行  
鉄砲玉薬奉行  
永\_井 荷\_風さん

**お題【 複数の大事件が起こった年号 】** 2006/ 1/22 11:17  
[ No.13865 / 15916 ]

まる二日お題が出ないのもなんなので、  
連荘になりますが悪しからず。  
大化から昭和までの年号の中で、一つの年号の年間で  
二つ以上の日本史的事件が起こった年号を二十件挙げてく  
ださい。  
それぞれの事件は、互いに関係があってもなくても構いませ  
ん。  
北朝の年号は一応番外でお願いします。  
表題には、出来ればその年号の二大事件を載せてください。  
#00 第二次大戦敗戦、高度経済成長／昭和  
歴代最長寿の昭和天皇の治世である史上最長の年号昭和は  
初期の軍部の台頭の果てに白村江以来の対外戦大敗北を喫  
し、  
戦後はアメリカの傘下で未曾有の経済成長を遂げて、  
世界でも有数の先進工業国に上り詰めます。  
永\_井 荷\_風さん

**#01 慶長／慶長の役、太閤死去、関ヶ原** 2006/ 1/22 13:07  
[ No.13866 / 15916 ]

じゃあ、まずはメジャーどころから。  
この慶長は18年続いただけでなく、戦国動乱の終章を飾る  
だけあって、大事件の連続です。  
①慶長の役

②豊臣秀吉の死  
③関ヶ原の合戦  
④江戸幕府の成立  
⑤大久保長安事件  
⑥大坂冬・夏の陣  
などなど他にも伏見大地震、禁中某重大事件、出雲阿国の登  
場、二条城の対面なんかもあり、多分、慶長年間の出来事だ  
けでお題一つ分はあると思われます。  
まあ、一言で言えば「徳川家康の時代」でしょうか。  
関目企画さん

**#02 寛永／紫衣事件・島原の乱** 2006/ 1/22 16:58  
[ No.13867 / 15916 ]

寛永年間には1624年から1643年までの期間で21年間続きま  
した。  
有名な事件では、寛永6年の紫衣事件、同14年 島原の乱が  
有名。  
公鑄銭としての寛永通宝が寛永13年に製造を開始していま  
す。  
kta\*eu\*hi21さん

**#03 慶安／慶安の御触書・由井正雪の乱** 2006/ 1/22  
21:23 [ No.13868 / 15916 ]

慶安2年（1649）に慶安の御触書、農民の生活に隅々ま  
でいちいち指図する内容のものです。  
慶安4年（1651）牢人の由井正雪が幕府転覆を図るもの  
の密告により未然に食い止められます。  
ryozanpaku\_2006さん

**#04 安政／黒船来航から桜田門外の変** 2006/ 1/22 22:22  
[ No.13869 / 15916 ]

安政元年（1854年）ペリー来航。日米和親条約締結。  
安政2年（1855年）安政の大地震。  
安政5年（1858年）安政の大獄が開始。  
安政7年（1860年）3月3日、桜田門外の変。  
たった7年しかなかったのに。日本史の大きなターニング

ポイントになった時代。

reagal2004 さん

#04 延暦 遷都・入唐・噴火 2006/ 1/22 22:23 [ No.13870 / 15916 ]

延暦年間は平安時代初期、桓武天皇の時代で782年から806年までですが、この天子は二度の遷都を実行しています。

①延暦三年（784年）平城京から長岡京へ

②延暦十三年（794年）長岡京から平安京へ  
また文化面では最澄・空海二人の傑僧が同じ年＝延暦二十三年（804年）に唐に向け出発しています。

富士山が大噴火して火光が空を照らし、灰が雨のように降ったという事件もありました。（延暦十九年＝800年）  
sakisaki さん

↓ #05で 2006/ 1/22 22:25 [ No.13871 / 15916 ]

1分違いですか・・・  
sakisaki さん

#06 天正／長篠の合戦～小田原征伐まで 2006/ 1/22 22:38 [ No.13872 / 15916 ]

長篠の合戦（天正3年）

武田家滅亡（天正10年）

本能寺の変（天正10年）

小牧・長久手の戦い（天正12年）

秀吉、豊臣姓を賜り関白就任（天正13年）

小田原征伐（天正18年）

信長と秀吉による全国統一の大事業が、一歩ずつ着実に前進していった時代です。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#07 天平勝宝／東大寺大仏建立など 2006/ 1/22 22:52 [ No.13873 / 15916 ]

天平勝宝4年（742年）東大寺大仏開眼供養会。

天平勝宝6年（754年）唐より鑑真が来日。

日本の仏教史上、大きな時代。

reagal2004 さん

#08 養老／三世一身の法、養老律令 2006/ 1/23 23:59 [ No.13874 / 15916 ]

それから「日本書紀完成」。

時の元正天皇が美濃で発見された滝を訪れて、これを養老の滝と名づけ、年号も養老と改めたとされます。奈良時代初期のこの年号の時期には、大宝律令が完成に向かい、日本書紀も完成して律令体制が万全に整いつつある一方で、班田収授法が揺らいで三世一身の法が成立したりしていません。  
永\_井 荷\_風さん

#09 文久／坂下門外の変・生麦事件 2006/ 1/24 0:50 [ No.13875 / 15916 ]

坂下門外の変（文久2年）

生麦事件（文久2年）

尊皇攘夷派と公武合体派の対立が日増しに高まり、尊皇攘夷派に倒幕の気運が芽生えてきた時代。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 番外 建安／官渡の戦い・赤壁の戦い 2006/ 1/24 5:28 [ No.13876 / 15916 ]

官渡の戦い 建安五年 = 200年

赤壁の戦い 建安十三年 = 208年

建安は西暦196年～220年の25年間の年号ですが、この間、後漢王朝は滅亡への道をまっしぐらに突き進み、割拠する群雄の内曹操が一方の雄、袁紹を倒し、一気に南方をも併呑しようとしたが、劉備・孫権の連合軍の前に一敗地にまみれ、魏・呉・蜀の三国鼎立の形勢が進む事になる時代でした。

中国の年号なので、番外です。

sakisaki さん

#10 元治／池田屋、象山暗殺、蛤御門 2006/ 1/24 21:32 [ No.13877 / 15916 ]

わずか1年と2ヶ月の森内閣なみの短命年号でありながら、幕末最大の動乱期として大事件の連続です。

時系列で並べると

①天狗党の乱

②池田屋事件

③佐久間象山暗殺

④蛤御門の変

⑤4カ国艦隊の下関砲撃

⑥高杉晋作挙兵

⑦新選組総長・山南の脱走

などなど。落命した要人も綺羅星のごとく。

関目企画さん

#11 文政／無二念打払令・シーボルト事件 2006/ 1/24 22:23 [ No.13878 / 15916 ]

1925（文政8）年、無二念打払令

1928（文政11）年、シーボルト事件

将軍は家斉で化政文化が花開いた時代ではありませんが、外国の足音がヒタヒタと忍び寄る気配を感じる時代です。

ryoanpaku\_2006 さん

#12 天保／大塩平八郎の乱、天保の改革 2006/ 1/24 22:27 [ No.13879 / 15916 ]

あと、蛮社の獄なんかもありました。

クイズ パンチ de デートさん

#13 文化／レザノフ来航、ゴロウニン事件 2006/ 1/24 23:37 [ No.13880 / 15916 ]

文化は1804年から1817年までの年号。間宮海峡の発見、高田屋嘉兵衛ロシアに拘束、フェートン号事件など、鎖国体制が揺らぎ始めたじだい。

しゅうじさん

#14 文治／平氏滅亡、奥州藤原氏滅亡 2006/ 1/24 23:51



[ No.13881 / 15916 ]

たった5年ですが、源義経の栄光と最期の時期でも有ります。  
あと地頭、守護の設置もこの時期。

しゅうじさん

# 15 永禄／桶狭間の戦い～信玄の駿河奪取 2006/ 1/24  
23:56 [ No.13882 / 15916 ]

桶狭間の戦い (永禄 3 年)

第 4 次川中島の戦い (永禄 4 年)

将軍足利義輝暗殺 (永禄 8 年)

信長、美濃を奪取 (永禄 11 年)

信玄、駿河を奪取 (永禄 11 年)

新興勢力が、旧勢力に代わって群雄の争いで主導権を握った時代。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

番外 万暦／ 文禄の役、慶長の役 2006/ 1/25 0:10  
[ No.13883 / 15916 ]

豊臣秀吉の朝鮮出兵。明と朝鮮の年号は2つとも万暦年間です。外国なので番外。

しゅうじさん

# 16 元暦／屋島の合戦、壇ノ浦の合戦 2006/ 1/25 15:26  
[ No.13884 / 15916 ]

一の谷の合戦までは、平家滅亡の序章の時代にあたる、前の年号ですが、

屋島と壇ノ浦は元暦年間の出来事になります。

ほんの一年余りですが、大きな転換点にあたる元号になります。

永\_井\_荷\_風さん

# 17 保元/保元の乱、院政開始 2006/ 1/25 16:10 [ No.13885 / 15916 ]

ご存知、保元の乱 (元年)、また後白河法皇が院政を開始した時期でもありました。

クイズ パンチ de デートさん

# 18 天文／鉄砲伝来、キリスト教伝来 2006/ 1/25 21:12  
[ No.13886 / 15916 ]

「銃御予算 (1543) で買ひましょ」

「以後よく (1549) 広まるキリスト教」

この二つは、私が今でも覚えている数少ない語呂合わせの年代です。

永禄・元亀・天正の派手な時代に比べれば地味な印象の戦国時代前期ですが、他にも川越夜戦、戸石崩れ、善徳寺の会盟、小豆坂の合戦、花倉の乱、陶晴賢の謀反などなど、それなりにメジャーな事件が頻発しています。

関目企画さん

# 19 元禄／赤穂浪士討入・奥の細道の旅 2006/ 1/25  
22:05 [ No.13887 / 15916 ]

後世に悪名高き「生類憐みの令」が、かの犬公方・徳川綱吉によって直前の貞享4年に公布され、そして迎えた元禄年間 (1688～1703) この間の大事件というと、何と言っても名高き、赤穂浪士四十七士の討ち入りが、元禄14年3月14日の浅野長矩無念の切腹をきっかけに、翌元禄15年の12月14日に達成され、更に翌元禄16年の2月4日には、四十七士は切腹となっていますが、現代に名句を交えた名文が伝えられる、「奥の細道」を創り出した、俳聖松尾芭蕉の江戸から東北地方を北上し、日本海側に抜けて終点は美濃の国の大垣に至る旅は、元禄2年 (1689) の3月から8月にかけて行われています。

六文銭さん

# 20 明治／日清戦争・日露戦争 2006/ 1/25 22:39  
[ No.13888 / 15916 ]

最後の20件目を、歴史年表や元号一覧などを眺めつつ思案したのですが、やはり歴史的事件が多数に渡る元号となると、#00の昭和に続く、45年に渡る長い年数を数えるこの時代が双璧では？

中でも、この時代「富国強兵・殖産興業」をスローガンとした大日本帝国が、アジアの後進国から世界に列強・五大国の

一つへ登りつめていく過程としての大きな節目となった2つの大戦争を挙げましたが、他にも元年からたどれば、

- ・戊辰戦争
  - ・版籍奉還
  - ・廃藩置県
  - ・西南戦争ほか不平士族の反乱
  - ・国会開設・内閣開設
  - ・大日本帝国憲法の公布
  - ・自由民権運動
  - ・不平等条約の改正
  - ・日韓併合
- など。  
六文銭さん

【お題】 雪の中の歴史的出来事 2006/ 1/25 23:36  
[ No.13889 / 15916 ]

それでは次のお題に行きたいと思います。

この冬、日本列島は久々の強い寒波に見舞われ、日本海側などでは例年に増しての凄まじい豪雪で、多くの被害者も発生しているという厳しい状況ですが、今回は、「雪の中の歴史的出来事」を、日本史・世界史共通で20件、レスをお願いいたします。

- ・雪が降る中での歴史的イベント
  - ・豪雪など雪による社会への災害
  - ・雪による遭難事件
  - ・豪雪や吹雪などを乗り越えての行軍・探検・登山の成功
  - ・雪の中でのスポーツの快挙
- など、よろしくお祈りします。

# 00 2・26事件

昭和11年 (1936) 2月26日に発生した、昭和維新を夢見た青年将校たちの決起によるクーデター事件は、東京に30年ぶりの積雪35cmの大雪が降り積もった中でのことでした。

六文銭さん

「複数の事件が起こった年号」御礼 2006/ 1/25 23:41  
[ No.13890 / 15916 ]

お題のヒントとしては、平家物語に「寿永」という年号が頻出するので、

こういういろんなことが起こる濃密な時代というのをおさらいしてみたいと言う

ことでしたが、皆様のおかげで予想以上に勉強になりました。

出された年号を時代順に並べますと、

養老／三世一身の法、養老律令

天平／天平勝宝 東大寺大仏建立など

延暦／遷都・入唐・噴火

保元／保元の乱、院政開始

元暦／屋島の合戦、壇ノ浦の合戦

文治／平氏滅亡、奥州藤原氏滅亡

天文／鉄砲伝来、キリスト教伝来

永禄／桶狭間の戦い～信玄の駿河奪取

天正／長篠の合戦～小田原征伐まで

慶長／慶長の役、太閤死去、関ヶ原

寛永／紫衣事件・島原の乱

慶安／慶安の御触書・由井正雪の乱

元禄／赤穂浪士討入・奥の細道の旅

文化／レザノフ来航、ゴロウニン事件

文政／無二念打払令・シーボルト事件

天保／大塩平八郎の乱、天保の改革

安政／黒船来航から桜田門外の変

文久／坂下門外の変・生麦事件

元治／池田屋、象山暗殺、蛤御門

明治／日清戦争・日露戦争

比較的長く続いた年号が多いものの、やはり、時代の転換点が多く、

それぞれの時代の様相が見えた感じもします。

結構なお手前でございます。

永\_井\_荷\_風さん

番外 南部坂雪の別れ 2006/ 1/25 23:54 [ No.13891 / 15916 ]

のっけから番外ですみません。

南部坂は赤坂と麻布にあります。もと赤坂にあった南部屋敷が麻布の(たしか)柳沢の屋敷と交換になったことから、両方に南部坂が出来たそうです。

忠臣蔵の南部坂は、赤坂の方で、この近くにいた瑤泉院を大石がおとない、間諜が潜んでいたために仇討ちの意志を示すことができないまま辞し、これを察した瑤泉院と南部坂で最後の別れになるというものです。

タモリの「T O K Y O坂道美学入門」から。

永\_井\_荷\_風さん

#01 源実朝暗殺 2006/ 1/26 11:36 [ No.13892 / 15916 ]

鶴岡八幡宮で源実朝が暗殺されたのは正月二十七日で、雪が60cmも積もった日だったといいます。雪の日の事件という、どうも暗殺事件をすぐ想起しちゃいますね。

クイズ パンチ de デートさん

#02 二・二六事件 2006/ 1/26 20:27 [ No.13893 / 15916 ]

1936年(昭和11年)2月26日午前5時過ぎ、栗原安秀中尉、林八郎少尉、池田俊彦少尉、対島勝雄中尉率いる300人は、雪が降りしきる中、首相官邸を襲撃。警察官4人を射殺し、岡田啓介首相と間違えて秘書官の松尾伝蔵大佐を射殺してしまった。岡田首相は女中部屋の押し入れにもぐり込んで難をまぬがれました。

当日は東京は大雪でしたが、襲撃の時刻には雪は止んでいた模様です。

ryoanpaku\_2006さん

#03 桜田門外の変 2006/ 1/26 21:23 [ No.13894 / 15916 ]

実は私も同じようなお題を考えてました。

で、この事件。最早説明は不要かと思われ。大老・井伊直弼の暗殺事件です。この日は大雪だったために護衛の彦根藩士は皆、刀の鯉口を雪よけの布で覆っており、それをはずすのに手間取ったため反撃が遅れて、敢え無く主君の首をと

られたとか。

日本では雪の日には政変が多いと言われているそうです。

関目企画さん

Re: #02 二・二六事件 取り消し 2006/ 1/26 21:30  
[ No.13895 / 15916 ]

例題で出ていましたね。

ryoanpaku\_2006さん

#03 ナポレオンのロシア遠征敗退 2006/ 1/26 21:36  
[ No.13896 / 15916 ]

1812年、ナポレオンが大軍を率いてロシアに遠征し破竹の快進撃となりましたが冬になると状況は一転、ロシアの寒さと積雪に耐え切れず敗退しました。

その失敗を記事にしたイギリス人の記者が、ロシアの厳しい寒さを“general frost (冬将軍)”と表現しました。

日本では冬将軍というとシベリアから来る強い寒気(上空5500メートル

付近の気温がマイナス36度以下)のことをいったりもします。

ryoanpaku\_2006さん

#04 カノッサの屈辱 2006/ 1/26 22:26 [ No.13897 / 15916 ]

某TV局の深夜番組、ではなくて、

神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世は、北イタリアでの影響力の増大を

図るため、子飼いの司祭をさらに高位の司教として次々に任命して

いったが、教皇グレゴリウス7世は教会の自由を確保し、世俗君主

からの解放を目指し、皇帝の僧職叙任権を禁じこれを遵守せねば皇

帝の破門も辞せずとした。

激怒した皇帝は司教会議を召集、教皇の廃位を決議したが、教皇が逆に

皇帝を破門に処し、諸侯もこれに従ったため皇帝は教皇に膝を屈し、

1077年冬、教皇の滞在するカノッサ城外にて雪の中3昼夜粗衣1枚

で立ち尽くしてその許しを乞い、ようやくの事で破門を解かれました。

sakisaki さん

#05 北越雪譜 2006/ 1/26 23:15 [No.13898 / 15916]

越後塩沢の商家の縮商人だった鈴木牧之（ぼくし）が、都会人に

よって描かれる風流なイメージとは異なる、雪国の風俗や伝奇を

紹介した書で、牧之自身が江戸の山東京伝などと交流があり、京伝の没後、

京伝の弟子で後に仲たがいをした滝沢馬琴に出版の斡旋を依頼しますが、

馬琴は自身の八犬伝に夢中で牧之の原稿を十年以上もほったらかしに

していたので、京伝の弟の京山の斡旋で世に出ることになります。

何年前か前に買ってチョコチョコ拾い読みのようなこともしていたのですが、

夏に読むとさっぱり実感が湧かず、冬に読むとつらくなってしまいます。

秋山郷に関する記述が印象的で、そのためつい最近まで秋山郷の人だと

思い込んでいました。

その秋山郷というのは、先日の大雪で唯一のアクセス路である国道が

通行止めになって孤立した新潟県津南町と長野県栄村の一部になります。

永\_井\_荷\_風さん

#06 雪の進軍 2006/ 1/26 23:57 [No.13899 / 15916]

作詞・作曲 永井建子

明治28年に作られた軍歌で、日清戦争当時の

雪中行軍の模様を歌ったものですが、歌詞が厭戦的であるとして、日本軍は太平洋戦争中は

歌う事を禁止したそうです。

ではその第4番をひとくさり

♪命捧げて出てきた身ゆゑ 死ぬる覚悟で呐喊すれど

武運拙く討ち死にせねば 義理に絡めた恤兵真綿

(じゅっぺいまわた)

そろりそろりと頸締めかかる どうせ生かして還さぬ積もり

軍の指導で最後の歌詞は

「どうせ生きては還らぬ積もり」と直された事もあるそうです。

sakisaki さん

番外 ノアの洪水 2006/ 1/27 13:40 [No.13900 / 15916]

史実というわけでもないのと、うろ覚えの記憶だけで書いてしまいましたが、

かつて緑の森林に覆われていたと言われるメソポタミアの地も、

文明が開化する以前までに伐採が進んで砂漠化し、

あるときアララト山の頂の雪が一気に融けてこの地を襲う大洪水になり、

これが旧約聖書のノアの洪水や、その他の大洪水伝承のモデルになったと言われます。

永\_井\_荷\_風さん

#07 雪舟筆 秋冬山水図（冬景） 2006/ 1/28 0:01

[No.13901 / 15916]

国宝 東京国立博物館蔵

室町時代の画僧雪舟の描いた山水画の

傑作。雪におおわれた冬枯れの景色に

厳しい寒さを感じます。

長野五輪のポスターに採用された画でも

あります。

sakisaki さん

#08 さらさら越え 2006/ 1/28 19:57 [No.13902 / 15916]

清洲会議後、一旦は羽柴秀吉と和睦した佐々成政は、織田信長の次男・信雄を立てて秀吉打倒に立ち上がった徳川家康に

呼応して挙兵、しかし、前田利家を攻め、上杉景勝に挟撃を受けて窮地に立っている最中に、織田信雄が勝手に羽柴秀吉と和睦してしまい、大義名分を失った家康も、秀吉と和睦して

しまった。（小牧・長久手の戦い）

孤立無援となった佐々成政は、事態を打開する為、家康に再び立ってもらおうと、直訴を決意、しかし、西は前田利家、東は上杉景勝に抑えられている為、行く道はひたすら南下するだけである。

即ち、飛騨山脈、木曾山脈を越えて行くルートのみ。

時は真冬、厳しい行軍となりました。（世に「さらさら越え」とよばれます）

行軍とは行っても、軍勢を連れて行ったわけではなく、数十名の家臣のみを引き連れて行った。防寒具やカンジキの装備を備え、ルートや進み方、設営ポイント等を事細かに決めて、

出発。

しかし、防寒具とは言っても、昔の装備である為、かなり厳しい。現在の装備でさえ、真冬の登山、しかも2000mを超える山脈を越えるのはかなり厳しい。寒さや吹雪、錯乱から家臣をどんどん失い、家康の居城・浜松に到着したのは、約1ヶ月後のこと。

が、しかし、秀吉の奸計によって、既に家康は戦意を喪失していたため成政の申し出は拒否。

完全な骨折り損のくたびれ儲けとなりました。

ryozanpaku\_2006 さん

#09 八甲田山雪中行軍遭難事件 2006/ 1/28 23:32

[No.13903 / 15916]

「明治35年1月23日午前6時55分、陸軍歩兵大尉神成文吉の率いる210名の一隊は、この地を通過して、田代元湯温泉へ向かい翌日八戸平野へ上陸するロシア軍を、三本木平野で迎え撃つという想定の下に幸畑陸軍基地を後にした。その途上において猛吹雪に遭い、三昼夜にわたり孤立し、辛

うじて救助された者が、わずか17名、193名が凍死した大遭難事件である。」(雪中行軍遭難記念碑より)

reagal2004さん

番外 吉田雪子 2006/1/28 23:35 [No.13904 / 15916]

吉田茂夫人です。

内大臣牧野伸顕の娘です。

なので大久保利通の孫です。

その娘は麻生多賀吉夫人です。

なので麻生太郎君の母方の祖母です。

永井 荷風さん

#10 歌川広重「蒲原・夜之雪」 2006/1/29 22:24 [No.13905 / 15916]

このトピでは何度も出てきますが、歌川広重の東海道五十三次の「蒲原・夜之雪」。

広重は、1832年(天保3年)に幕府の八朔の御馬献上の行列に加わり、東海道を京まで旅行したと言われています。そのときの印象を作品にしたものですが、『蒲原・夜之雪』は最高傑作のひとつと言われています。

蒲原は温暖な土地で雪などめったに降りません、またこの絵の構図にあった場所が特定できない(一応ここと思われる場所に碑がありますが、全然絵の構図と似ていない)、広重は真夏に蒲原を訪れている、そんなこんなで、広重の創作といわれています。

「まあまあ、野暮な詮索はやめなさいな」と広重に怒られそうなので

<http://www.ukiyoe.or.jp/ukisho/uks-pics/uk-kb-b.html>

ryozanpaku\_2006さん

#11 大雪山 2006/1/30 0:27 [No.13906 / 15916]

アイヌ語で「ヌタクカムウシュベ」という名であった北海道の最高峰を、

「大雪山」と呼んだのは、明治期に博文館などで活躍した松原岩五郎という

ジャーナリストだそうで、北海道の山野を跋涉し、「小樽新

聞」に

連載した紀行が初出だそうです。

松原は伯耆淀江の出身で、要は地元の名峰伯耆富士大山に形が似ていて、

大山よりも余計に雪で覆われているので、雪を加えて「大雪山」としたようです。

この人の書いた「最暗黒の東京」(岩波文庫)という本がなかなか面白い。

永井 荷風さん

#12 ハンニバルのアルプス越え 2006/1/30 14:03 [No.13907 / 15916]

第二ポエニ戦争で、ヒスパニアからピレネーを越えてガリアに入った後、十五日間掛けて冬のアルプスを象の隊列で越えて北イタリアに入ったハンニバルは、途中で吹雪や土砂崩れで一万あまりの兵を失い、兵力を補うためにガリアの傭兵を大量に雇っています。

永井 荷風さん

#13 歌川広重「亀山・雪晴」 2006/1/30 20:07 [No.13908 / 15916]

前述の「蒲原・夜之雪」、「庄野・白雨」そしてこの「亀山・雪晴」が歌川広重の東海道五十三次の三役絵と称されています。

亀山城を半分に、急な斜面(実際はなだらかですが)を描いた作品で、蒲原とともに雪の絵として有名です。

蒲原に真夏を訪れているなら亀山もせいぜい秋頃に訪れたと思われるので、こちらも想像での作品と思われます。

蒲原ほど言われたいのは亀山は冬は結構寒く雪が降ります。昨年末、名古屋より関西本線経由で亀山～奈良と旅行する機会がありましたが、亀山を過ぎると薄っすらと雪が積もっていました。

<http://www.e-subaru.jp/kameyama.html>

ryozanpaku\_2006さん

#14 血の日曜日事件 2006/1/30 22:40 [No.13909 /

15916]

ロシアもただいま大寒波に襲われているようですが、ロシア史の事件です。

日露戦争のさなかの1905年の1月22日に雪の首都サンクトペテルブルクに議会開設を皇帝に要請するデモ行進が行われたところ、それに近衛軍が発砲。多数の死傷者が出ました。これをきっかけにロシアではゼネストが発生。收拾のために議会開設が約束されます。

しゅうじさん

#15 あさま山荘事件 2006/1/31 23:23 [No.13910 / 15916]

あさま山荘事件は、1972年2月19日に始まる、軽井沢にある河合楽器の保養所「浅間山荘」において連合赤軍が、管理人を人質に10日間に亘ってたてこもった事件です。

人質は浅間山荘の管理人の妻。連合赤軍のメンバーは5人。2月28日に、警察が浅間山荘に強行突入した。この強行突入で警察官2人が殉職した。突入の様子は、テレビで生中継され、その日の総世帯視聴率は調査開始以来最高の数値を記録し、人質救出の瞬間は民放、NHKを合わせて90%近くを記録しました。

山荘には雪が積もり、雪のため強硬突入が延期されたりもしました。

ryozanpaku\_2006さん

#16 三八豪雪 2006/1/31 23:51 [No.13911 / 15916]

古くより、既出の「北越雪譜」などで語られている通り豪雪に苦しめられ続けている日本海側の地方ですが、昭和38年の1月から2月にかけての三八豪雪は気象データが記録されるようになってからは最初の大規模なもので、福井市213cm・敦賀市154cm・富山市186cm・金沢市181cm・高岡市伏木225cm・長岡市318cmといった最深積雪量の記録が残っています。この雪害による死者数は228名を数え、住宅被害も全壊753棟・半壊982棟となっています。

当時は交通の基幹だった鉄道への被害も大きく、新潟と上野

を結んでいた急行「越路」の上り列車が、長時間の立ち往生の末106時間31分もの遅れで上野駅に到着したという記録も残っています。

六文銭さん

# 17 生きていたタロ・ジロ 2006/ 2/ 1 0:50 [ No.13912 / 15916 ]

昭和32年(1957)日本では初の南極観測隊を派遣することになりました。南極現地で犬ぞりでの移動などを行うため、樺太犬 22頭が訓練の未採用となり、観測隊員と共に同年1月南極に到達、設けられた昭和基地をベースに隊員をサポートして活躍しました。

そして翌昭和33年(1958)2月、観測隊の交代時期になるとブリザードが吹き荒れる悪天候や、厚い氷に基地周辺の海が閉ざされるという悪状況になり、観測船「宗谷」は基地にたどり着けず交代予定の第2次観測隊は引き返しを余儀なくされ、撤収する第1次観測隊も隊員の輸送も困難な状況で、24頭になった犬たちのうち9頭を引き取っての撤収が精一杯で、15頭の樺太犬は現地へ置き去りとなりました。その後天候が回復すれば観測隊は犬を引き取る予定でしたが悪天候は続きついに観測隊は日本への帰還となりましたが、この雪の氷の大地への置き去りについては犬がかわいそうだと人々の非難を受けました。また大阪府には15頭の慰霊像が建てられました。

しかし、昭和34年(1959)2月、第3次観測隊が昭和基地に着くと、雪原の中15頭のうちのタロ・ジロの兄弟が生きていて隊員を迎え、奇跡の生存だとして人々に感動を与えました。当時記念しての映画「タロとジロは生きていた」が製作されたり、歌が作られたりしています。両犬はそれぞれ死後には剥製となりタロは北海道大学、ジロは国立科学博物館に保存されましたが、両犬の故郷の北海道稚内市では2頭を再会させようという運動を熱心に進めていて、平成10年9月は対面を果たしています。また平成58年(1983)にはタロ・ジロの生存を映像化した映画「南極物語」が大ヒットしています。

六文銭さん

番外 映画「ドクトル・ジバゴ」 2006/ 2/ 1 1:15 [ No.13913 / 15916 ]

ソ連のパステルナークの小説をデビッド・リーン監督で映画化。映画の金字塔とよばれる。

ロシア、シベリアの雪が印象的ですが、雪ではなく塩を代わりに使用して撮影したそうです。

しゅうじさん

番外 映画「南の島に雪が降る」 2006/ 2/ 1 4:43 [ No.13914 / 15916 ]

喜劇役者で従軍体験のある加東大介の原作による映画です。太平洋戦争末期、ニューギニア戦線マクノワリ地区の日本軍は

連合軍による空襲と飢餓に苦しめられ衰弱の極にありましたが、

兵士たちを励ます目的で日本軍内に演芸部隊を結成し、元役者

の軍曹の下にわか劇団が作られ、兵士の手で劇場も建設されます。

過酷な戦場にあって、この劇団の芝居は兵士たちに生きる希望を

与えていきますが、危機的状況を呈してきた戦局に上層部は劇団に最後の芝居として東北出身の兵士たちの為に芝居の中で

雪を降らせるように注文を出します。

舞台上にパラシュートをひき、紙の雪が降る中、最後の芝居は静かに幕を引くのでした。

出演は加東大介、西村晃、伴淳三郎、小林桂樹、渥美清、三木のり平、

森繁久弥、志村喬、フランキー堺 等芸達者が揃って

いました。

sakisaki さん

# 18 札幌オリンピック 2006/ 2/ 1 21:42 [ No.13915 / 15916 ]

あさま山荘事件と同じ1972年、第11回札幌オリンピック冬季大会が開催されました。

冬季オリンピックとしては、日本およびアジアで初めてのことです。

ハイライトはスキージャンプ70m級(現在のノーマルヒル)で、笠谷幸生が1位(金)、金野昭次が2位(銀)、青地清二が3位(銅)と、日本人が冬季オリンピックでは初めて表彰台を独占しました。

まもなくトリノ・オリンピックも開幕ですね。

ryoanpaku\_2006 さん

# 19 グルノーブルの13日間 2006/ 2/ 1 22:34 [ No.13916 / 15916 ]

これも冬季オリンピック関連ですが、札幌オリンピックの前大会、フランスで1968年開催されたグルノーブルオリンピックの模様を記録した映画です。

オリンピックの記録映画といえば、ベルリン五輪の

『民族の祭典』や市川崑監督の『東京オリンピック』が有名ですが、このクロード・ルルーシュの作品はフランシス・レイの有名なテーマ曲もあって、スポーツの祭典の記録

というよりは、競技に参加している若者の横顔をじっと静かに見つめるといった佇まいを感じさせる佳品でした。

日本公開時は「白い恋人たち」のタイトルでしたが

これもいいセンスだったと思います。

sakisaki さん

番外 レミオロメン 2006/ 2/ 2 23:22 [ No.13917 / 15916 ]

♪こなーゆけー ねえ 心まーで白く 染められたならー

グループの三人が、じゃんけんで負けた順に

レディオヘッドの「れ」

彼女の名前から「みお」

路面電車の「ろめん」

とそれぞれが好きな言葉を言い合って、

並べて作った名前だそうです。

永\_井\_荷\_風さん

# 20 赤穂浪士吉良邸討ち入り 2006/ 2/ 2 23:23  
[ No.13918 / 15916 ]

討ち入りは内匠頭の月命日に当たる元禄十五年十二月十四日夜半

(性格には明け二十五日未明) ですが、旧暦なので、グレゴリオ暦で言うと、1703年1月29日に当たるそうです。

要はいちばん寒い時期だったわけですね。

中学受験の子は直前の大雪と大事件で動揺しただろうな...

永\_井\_荷\_風\_さん

お題【寺社創建縁起式拾選】 2006/ 2/ 2 23:24 [ No.13919 / 15916 ]

神社や古刹には、神話や伝説、奇跡、高僧の事跡などからんだ由緒や縁起が伝わるものが多いと思います。

日本の古い寺社に伝わる、創建にまつわる由緒を20件紹介してください。

永\_井\_荷\_風\_さん

# 20 スコット隊遭難 2006/ 2/ 2 23:25 [ No.13920 / 15916 ]

南極点の一番乗りの競争に敗れた英国のスコットはその帰路に遭難、死亡します。

極点到達争いに勝利したアムンゼンも後年、北極で飛行機で遭難、不帰の人となりました。

tot\*n3j\*さん

#01 石上神宮 2006/ 2/ 3 14:09 [ No.13921 / 15916 ]

大和の石上(いそのかみ)神宮は、神武天皇が東征の際にピンチに立ったところ、天照大神が高倉下(たかくらじ)を介して布都御魂(ふつのみたま)という霊剣を与え、この力でピンチを切り抜けて平定が成ったとされ、

以来宮中の宝剣として伝わり、後に崇神天皇が物部氏の始祖に当たる伊香色雄命に命じて宮を作らせたのが始まりで、物部氏の氏の神にもなっています。

永\_井\_荷\_風\_さん

#02 投入堂 2006/ 2/ 3 22:09 [ No.13922 / 15916 ]

鳥取県三朝町にある三佛寺は慶雲三年に役小角によって開かれた

とされる古刹ですが、蔵王権現がまつられている「投入堂」は、険

峻な崖の横穴にすっぽりと収まっているので、別の場所で造り上げた

お堂を役小角が法力で投げ上げて収めたという伝説を有しています。

(明治27年国宝に指定)

sakisaki さん

#03 三井寺 2006/ 2/ 5 21:38 [ No.13923 / 15916 ]

正式名称を長等山園城寺(ながらさんおんじょうじ)といいます。

湖国近江の名勝、近江八景の一つ「三井の晩鐘」でも知られています。

三井寺と呼ばれるようになったのは、天智・天武・持統天皇の三帝の誕生の際に御産湯に用いられたという霊泉があり「御井の寺」と呼ばれていたものを後に智証大師円珍が当時の叡義・三部灌頂の法儀に用いたことに由来します。

現在、金堂西側にある「閼伽井屋」から湧き出ている清水が御井そのものであろうとされています。

ryoanpaku\_2006 さん

#04 善通寺 2006/ 2/ 6 11:17 [ No.13924 / 15916 ]

空海が唐から帰国して真言宗立教の勅許を得て最初に建てたのが

生地の父の屋敷に、父の名である佐伯善通(よしみち)からとって善通寺としたもので、真言宗の三大霊場になっているほか、

四国八十八ヶ所スタンプラリーにも含まれています。

ただ、発掘調査からはそれ以前から佐伯氏の菩提寺である寺院が

存在した可能性が高いそうで、そうだとすると、レジティマシーの

確立に腐心した可能性もあることになります。

永\_井\_荷\_風\_さん

#05 戸隠神社 2006/ 2/ 6 14:38 [ No.13925 / 15916 ]

戸隠山が、天の岩戸が飛来して誕生したという伝説があるので、やはり天の岩戸伝説に関係する神様がまつられています。

特に奥社は天手力雄命(あめのたちからおのみこと)がまつられていて、

「天照大神が天の岩屋にお隠れになった時、無双の神力をもって、天の岩戸をお開きになった」という話に由来しています。

クイズ パンチ de デートさん

#06 薬師寺 2006/ 2/ 6 21:11 [ No.13926 / 15916 ]

薬師寺は天武天皇が皇后である後の持統天皇の病氣平癒を祈願し、飛鳥の地に創建したものです。

しかし、天武天皇は寺の完成を見ずに没し、伽藍整備は持統天皇、文武天皇の代に引き継がれました。

病氣平癒を祈願した人が先に没してしまいました。

ryoanpaku\_2006 さん

#07 新熊野神社 2006/ 2/ 7 0:04 [ No.13927 / 15916 ]

東山の泉涌寺道の北に新熊野(いまくまの)神社というのがありますが、

今読んでいる「雍州府誌」には、歴代上皇の御幸が多かった熊野詣の

なかでも三分の一ほどを占める最大級のリピーターであった後白河院が、

熊野まで行くのがだんだん面倒になったので、熊野を持ってこさせて

出来ただけで、那智の砂を持って来て作らせたので、地面を掘ると紀州の青白の石が出てくると書かれています。永\_井\_荷\_風さん

#番外 モン・サン・ミシェル 2006/ 2/ 7 22:10 [ No.13928 / 15916 ]

フランス・ノルマンディー地方のサン・マロ湾内の小島に建てられた教会がモン・サン・ミシェルですが、8世紀初めに司教オベールが夢に大天使ミカエルのお告げを聞き、この地に礼拝堂を建てたのがその濫觴とされます。

その後数世紀にわたり建築が進められ、13世紀にはほぼ現在の形になり、英仏百年戦争の際には島全体が要塞と化し、フランス革命時には修道院が廃止され国の監獄にされたこともあったそうです。

1979年、ユネスコの世界遺産に登録されました。海外の寺院縁起なので番外です。

sakisakiさん

#08 新薬師寺 2006/ 2/ 7 22:17 [ No.13929 / 15916 ]

縁起によれば天平19年(747)に光明皇后が、聖武天皇の眼病が治るように行基に建立させ、七仏薬師如来を安置したといわれています。

「新薬師寺」の「新」とは、西の京にある「薬師寺」に対するものではありません。何故かというと「新薬師寺」は華嚴宗、「薬師寺」は法相宗だからです。

新薬師寺の「新」とは、新しいという意味ではなく、あらたかな、という意味だそうです。

ryozanpaku\_2006さん

#09 秋篠寺 2006/ 2/ 8 19:30 [ No.13930 / 15916 ]

大和盆地西部の西大寺の北の秋篠にある寺院で、光仁天皇の時代に興福寺の善珠という僧が開いた寺なのでその意味では大した縁起もないのですが、その後桓武天皇が即位し、皇太子(後の平城天皇)が早良皇子の怨霊に悩ま

れるようになったときに、開山早々の善珠が鎮めて天皇の帰依を受けるようになり、桓武帝の勅願寺に指定されました。永\_井\_荷\_風さん

番外 本薬師寺 2006/ 2/ 8 22:00 [ No.13931 / 15916 ]

西の京の薬師寺の前身で、藤原京時代には大官大寺、飛鳥寺、川原寺とともに官の大寺として栄えました。

天武天皇が病気の皇后、後の持統天皇のために建立を發願した寺で、文武天皇の時代にはほぼ完成していたようですが、平城遷都の後、に西の京に移転され現在は跡地のみとなっています。

ゆえに番外で。

ryozanpaku\_2006さん

#10 石清水八幡宮 2006/ 2/ 8 22:27 [ No.13932 / 15916 ]

清和天皇が即位した翌年の859年(貞観元年)の夏、弘法大師空海の弟子であった南都大安寺の僧行教が宇佐神宮に参詣した折に「われ都近く男山の峰に移座し国家を鎮護せん」との神託を受けて、その翌年の860年、清和天皇の命により社殿を建立したのを創建とされています。

以来、京都の北東にある比叡山延暦寺と対峙して京都の南西の裏鬼門を守護する王城守護の神、王権・水運の神として皇室・朝廷より篤い信仰を受け、天皇・上皇・法皇などの行幸啓は220余を数えます。

また、源氏をはじめ、足利氏・徳川氏・今川氏・武田氏など、多くの清和源氏の中の河内源氏の系統が氏神として信仰したことから武神・弓矢の神・必勝の神として崇敬されました。ryozanpaku\_2006さん

#11 池上本門寺 2006/ 2/ 9 0:16 [ No.13933 / 15916 ]

鎌倉幕府や既成宗派の迫害を受けながらも、予言した外患が現実のものになったりして、幕府に相談を受けるなど、次第に影響力のある存在になった日蓮は、身延山に隠棲した後、病を得て常陸に湯治に向かう途中、武蔵国荏原郡池上郷の

法華堂を「長栄山本門寺」と名づけてその地で入滅し、後事を託された六老僧のひとり日朗が、この地に開山します。後に不受派の関東の拠点にもなりますが、江戸初期の受派、不受派の論争に敗れて受派に吸収されてしまったそうです。永\_井\_荷\_風さん

#12 上野寛永寺 2006/ 2/ 9 22:13 [ No.13934 / 15916 ]

正式には東叡山寛永寺といいます。

元和8年(1622年)、江戸幕府2代将軍徳川秀忠と、当時の天台宗の高僧・天海は一大寺院の建立を發願、秀忠の隠居後、寛永2年(1625)、3代将軍徳川家光の時に今の東京国立博物館の敷地に本坊(寺僧の住坊)が建立されました。

当時の年号をとって寺号を「寛永寺」とし、京の都の鬼門(北東)を守る比叡山に対して、「東の比叡山」という意味で山号を「東叡山」としました。

幕末の上野戦争で多くの伽藍を焼失しているのが残念です。

ryozanpaku\_2006さん

#13 浅草寺&浅草神社 2006/ 2/10 1:44 [ No.13935 / 15916 ]

東京都台東区で、浅草の観音様として庶民の信仰を集めている浅草寺ですが、その創建の由来は、推古天皇36年(628年)、宮戸川(現在の隅田川)で、檜前浜成・竹成(ひのくまのはまなり・たけなり)の兄弟が漁をしていたところ、網に一寸八分の観音菩薩の仏像がかかり、この聖観音像を拝した兄弟の主人・土師中知(はじのなかと)が信仰心に目覚めて出家し、屋敷を寺に改めて供養したのが発祥といわれます。しかしこの浅草寺の本尊は代々秘仏とされていて、その実体は不明となっています。

一方、この浅草寺の創建に関わった土師中知、檜前浜成・竹成を祭神として祀っているのが、浅草寺のすぐ隣にある浅草神社で、毎年5月開かれる名高い三社祭はこの神社の祭礼です。

六文銭さん

#14 京都・清水寺 2006/ 2/10 2:02 [ No.13936 / 15916 ]

京都市の東山の麓にあり、国宝の清水の舞台で名高く、修学旅行生など多くの観光客を集める大寺・清水寺ですが、その創建の由緒は、

宝亀9年（778）、大和国の子島寺（奈良県高市郡高取町に現存）の僧・延鎮上人が、夢のお告げで霊泉を訪ねて現在の清水寺の建つ音羽山にたどり着き、そこで音羽山に籠って数百年も修行を続けているという行叡居士（ぎょうえいこじ）という修行者（観音の化身ともいわれる）に出会い、その後行叡居士が東国へ旅立つので延鎮が後を託され、行叡居士が残っていた霊木に観音像を刻み、草庵に安置したのが、清水寺のはじまりとされています。

その2年後の宝亀11年（780年）、鹿を捕えようとして音羽山に入り込んだ坂上田村麻呂が修行中の延鎮に出会いました。田村麻呂は妻の高子の病氣平癒のため、薬になる鹿の生き血を求めてこの山に来たものでしたが、延鎮より殺生の罪を説かれ、観音に帰依して、自邸の建物に観音像をまつて清水寺に本堂として寄進しました。後に征夷大將軍となった田村麻呂は、東北の蝦夷を平定を果たし、都に帰還することができましたが、これも観音菩薩のご加護だと感謝した田村麻呂は、延暦17年（798）、延鎮とともに清水寺の本堂を大規模に改築し、観音像の脇侍として地藏菩薩と毘沙門天の像を造り、ともに祀ったといっています。

六文銭さん

**#15 伊佐須美神社 2006/2/12 10:22 [No.13937 / 15916]**  
福島県会津高田にある伊佐須美神社は陸奥国二宮で、会津総鎮守として会津侯歴代のの尊崇が深かったそうです。記紀によると、崇神天皇が四道將軍を派遣したときに、北陸道には叔父の大彦命、東海道にはその息子の武渟川別命（たけぬなかわわけのみこと）を派遣し、めでたく征討が成ってこの地で親子が会ったことから、この地を会津と名づけたことになりませんが、ここにイザナギ・イザナミを祭ったことが創祀になるそうです。  
永\_井\_荷\_風さん

**#16 亀戸香取神社 2006/2/12 11:54 [No.13938 / 15916]**

私はおととい、所用で亀戸（東京）に行き、帰りに香取神社に寄り道しました。以下、その由来。

当社の創設は天智天皇4年(665)、藤原鎌足公が東国下向の際、この亀の島に船を寄せられ、香取大神を勧請され太刀一振を納め、旅の安泰を祈り神徳を仰ぎ奉りましたのが創立の起因であります。天慶の昔平将門が乱を起した時、追討使藤原太秀郷が当社に参籠し戦勝を祈願して戦いに臨んだところ、目度く乱を平らげたので神恩感謝の奉養として弓矢を奉納、勝矢と命名されました。現在でもこの古事により勝矢祭が5月5日に執り行われております。以来、益々土民の崇敬が篤く郷土の守護神というばかりでなく、ご神徳が四方に及びましたので、葛飾神社香取太神宮と称え奉るに至りました。（当時の葛飾は下総国の大半を意味します。）元禄10年検地の節は改めて社寺の下附があり、徳川家の社寺帳にも載せられ古都古跡12社の中にも数えられています。

#17 に続きます。

クイズ パンチ de デートさん

**#17 烏森神社 2006/2/12 11:58 [No.13939 / 15916]**

私はそのあと、新橋に移動し、所用を済ませたあと、駅近くの烏森神社に寄りました。新橋駅烏森口の由来になってる神社です。烏賊、その由来。

平安時代の天慶三年（940）に、東国で平将門が乱を起こした。時の將軍藤原秀郷が武州のある稲荷に戦勝を祈願した際、白狐が現れ白羽の矢を与えた。その矢を持ち、東夷を鎮め得た秀郷がお礼として、霊地の現所に勧請し社頭を造営した。香取神社も藤原秀郷の戦勝祈願がかかわっており、彼はあちこちで祈願してたようです！

クイズ パンチ de デートさん

**#18 善光寺 2006/2/12 13:23 [No.13940 / 15916]**

百済の聖明王からもたらされた阿弥陀如来像を、欽明天皇が蘇我氏に与え、蘇我氏はこれを向原寺に祀っていましたが、物部氏によって襲われ、物部氏はこれらの像を毀とうとするものの壊れなかったの

で難波の堀江に捨てます。

物部氏が滅ぼされた後、信州麻績から賦役で都に来ていた本田善光なる篤実な男が、帰国を前に難波の堀江を通りかかると、「よしみつ、よしみつ」と声がして

水の中から仏像が善光の背中に負ぶさり、「東国へ帰り衆生を救おう」

と言われたので、昼は善光が如来を背負い、夜は如来が善光を背負って

信州に帰り、後に水内郡にお堂を建てて祀ったのが始まりだとされます。

永\_井\_荷\_風さん

**#19 日光東照宮 2006/2/12 22:09 [No.13941 / 15916]**

家康はその死期に際して、〈一周忌ヲ過候て以後、日光山に小キ堂をたて、勧請し候へ、八州之鎮守に）ならんと遺言したとされています。

よって1616年（元和2）4月17日家康死去、遺体は久能山に移される。一方、日光山における建廟工事は、翌1617年（元和3）3月に落成した。霊柩は3月15日久能山を發し、4月4日日光山に到着して同8日霊柩を奥院の廟塔に埋葬した。これより先、朝廷は家康危篤の報に太政大臣の宣下を下し、また1617年春には東照大権現の神号を進め正一位を贈りました。

なお、家康の神祭については、崇伝長老の唯一宗源神道説と天海僧正の山正一實神道説との対立があったが、結局、後者の説をとり両部習合の神として「権現」の神号となったといわれております。

家康が日光に埋葬されたのも、家康の信任を得ていた天海の影響が大いに作用している。元来日光山は修験道の隆盛をもって知られていた。しかし、それは同時にその武装化・封建領主化への途でもあった。そのため近隣諸豪族間の争いの渦中に巻き込まれ、その結果、1590年（天正18）の小田原の陣において北条氏に味方することとなった。このため豊臣秀吉の怒りを買ひ、足尾郷・鉢石町を除く所領をことごとく没収され悲運のどん底にあえぐこととなった。この日光山を、



1613年（慶長18）家康の命により天海は管轄することになったのである。東照大権現の鎮座は、このような悲境にあった日光山を一挙によみがえらせました。

なお、日光の先中禪寺湖のそばに「明智平」という地名があります。

ryoanpaku\_2006さん

#20 靖国神社 2006/2/15 20:49 [No.13942 / 15916]

ラストはこれで締めましょう。

靖国神社のサイトより

靖国神社は、明治2年（1869）に明治天皇の思召しによって、戊辰戦争（徳川幕府が倒れ、明治の新時代に生まれ変わる時に起った内戦）で斃れた人達を祀るために創建された。

初め、東京招魂社と呼ばれたが、明治12年に靖国神社と改称されて今日に至っている。

後に嘉永6年（1853）アメリカの海将ペリーが軍艦4隻を引き連れ、浦賀に來航した時からの、国内の戦乱に殉じた人達を合わせ祀り、明治10年の西南戦争後は、外国との戦争で日本の国を守るために、斃れた人達を祀ることになった神社である。

J R市ヶ谷または東京メトロ九段下車5分。

ryoanpaku\_2006さん

**お題【東海道筋の大名】** 2006/2/16 22:50 [No.13943 / 15916]

お題がでないようなので、江戸時代は五街道のなかで最も重要視された東海道、現在も東海道新幹線や東名高速などが走る大動脈になっています。

そんな東海道の大名を20人上げてください。

ここでいう大名は1万石以上でかつ一国一城の主ということで、大名格の家老などは除きます。

また、現在のJ R東海道線や東海道新幹線とはルートが違いますのでご注意ください。

ただし、多少街道から外れる程度はOKとします。

ryoanpaku\_2006さん

#01 山内一豊 2006/2/16 22:54 [No.13944 / 15916]

東海道掛川5万石の大名。

秀吉は律義者の一豊を家康の押さえとして掛川城主としていましたが、関ヶ原の合戦では東軍に与しています。

小山評定の際には（掛川）の城と領地を家康に差し出すと進言し家康の歡心を買いました。

この労により大した軍功もないのに掛川5万石から土佐一国20万石に大加増されました。

ryoanpaku\_2006さん

#02 徳川忠長 2006/2/16 23:36 [No.13945 / 15916]

1606-1633

将軍徳川秀忠の三男。駿府藩主。駿河・遠江・甲斐の三国あわせて55万石を領し、俗に駿河大納言と称される。

両親に愛されて育ったせいもあり、兄・家光とは不仲であったようだ。

幕府に謀反の疑いをかけられて改易され、高崎藩主・安藤重長に預けられる。それでも幕府の追及の手は緩まず、忠長は自刃に追い込まれた。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

番外 大野伴睦 2006/2/16 23:41 [No.13946 / 15916]

この昭和の美濃の大名は東海道そのものをちょっと引っ張ったとされます。

永\_井 荷\_風さん

#03 田沼意次 2006/2/16 23:46 [No.13947 / 15916]

この辺まではズレてもOKでしょうか？

遠州相良に二万石ほどで、その後奥州信夫郡に移され、

幕末になってまた相良に戻ります。

永\_井 荷\_風さん

#04 本多正信 2006/2/17 20:25 [No.13948 / 15916]

玉縄藩の藩主として、家康が関東へやってきたとき1万石で入っています。

玉縄はいまの大船付近、現状を地図で確認したところ、となりには清泉女学院という高校が建っていますね。付近の知名に「城廻」というのがありますから、ちょっと名残りも感じられます。

クイズ パンチ de デートさん

#05 水野忠邦 2006/2/17 23:21 [No.13949 / 15916]

「天保の改革」の中心人物として有名。しかし、性急さばかりが目立ち、改革は全くといっていいほど実を結ばなかった。

老中の地位欲しさに、家臣たちの反対を押し切って内高25万石の唐津から15万石の浜松へ自ら願い出て移封を実現させ、老中となって幕政の実権を握ったが、失政をとがめられて失脚。減封の処分を科される。そして家督を継いだ嫡男・忠精（ただきよ）は左遷される形で出羽山形に移封となった。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

#06 松平定敬 2006/2/18 20:07 [No.13950 / 15916]

すみません。幕末ネタでイキます。

----

岐阜県高須藩松平義建の子で、会津藩主松平容保の弟。

安政6年（1859）に桑名藩主松平家の養子となった。

兄容保と共に、京都所司代として京の治安維持に努めた。

明治元年（1868）桑名藩降伏後、

定敬は桑名藩江戸屋敷の藩士を率いて各地で転戦、

津川を経て会津軍と合流した。

新政府軍が若松領内に迫ると、容保と共に滝沢本陣へ出陣。

鶴ヶ城籠城戦では容保に諭され桑名兵を引き連れ、

新選組土方歳三らと共に米沢方面へ落ち延び、

仙台より箱館の五稜郭に入った。

しかし

桑名藩家老酒井孫八郎に説得され単独降伏。

尾張藩のち津藩に預けられ、明治5年に恩赦となった。

fccc やなぎやしんごさん

番外？ 番号もらえる？ 織田信長 2006/ 2/18 21:50

[ No.13951 / 15916 ]

言わずと知れた、第六天魔王

宮宿

↓

熱田神宮の鳥居前町

↓

桶狭間へ向かう途中、戦勝祈願

ということ。。

江戸時代じゃないので番外扱い申請しますが、

番号貰ってよひのかすいら？

ariskonbu さん

# 07 織田信長 OK 2006/ 2/18 22:01 [ No.13952 / 15916 ]

信長は清洲のイメージがありますが、熱田とも縁が深いのでOKとします。

また、江戸時代でなくとも戦国時代の大名でもOKです。

同様に田沼意次もOK。

次は#08 よりお願いいたします。

ryozanpaku\_2006 さん

# 08 大久保忠隣 2006/ 2/19 16:53 [ No.13953 / 15916 ]

幼少から家康に仕えた武将で、小田原藩主として要地を抑え、二代将軍として秀忠を推したのはこの人だとも言われます。

後に、大久保長安事件に連座して改易になり、彦根に

預けられ、藩自体は孫が継ぐことになります。

永\_井 荷\_風さん

「寺社創建縁起」御礼 2006/ 2/19 16:54 [ No.13954 / 15916 ]

回答ありがとうございました。

やはり、少し難しすぎたかと反省いたしておりますが、他には、

熱田神宮

成田不動

四天王寺

なんかが比較的有名でしょうか？

永\_井 荷\_風さん

# 09 中村一氏 2006/ 2/19 21:19 [ No.13955 / 15916 ]

秀吉晩年の三中老の一人です。

1590 年の徳川家康の関東入りの際、家康を抑えるために駿

府 14 万 5000 石を秀吉に与えられ、家康の牽制を任されます。

1600 年の関ヶ原の戦いでは東軍に属すが、合戦前に病没。

家督を継いだ子の中村一忠も東軍に属し、その功績によって

伯耆米子 17 万 5000 石を与えられたが、1609 年に一忠が急死し断絶しました。

ryozanpaku\_2006 さん

# 10 北条氏政 2006/ 2/19 23:27 [ No.13956 / 15916 ]

1538-1590

北条氏康の二男。兄の早世により氏康の嗣子となる。

氏康亡き後も北関東に勢力を拡大できたのは、弟たちと非常に仲がよく、ゆるぎない信頼関係を築いていたからといわれる。

嫡男・氏直に家督を譲ってから実権を握り、奥州の伊達家と同盟を結んで下野方面に勢力を伸ばした。

しかし弟の家臣が起こした事件がもとで、秀吉が激怒。秀吉は全国の諸大名を集めて小田原征伐を断行する。

頼みにしていた家康と政宗が秀吉方につき、北条氏は孤立。小田原城は陥落し、降伏した氏政は弟・氏照とともに自刃した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 11 堀尾忠氏 2006/ 2/20 20:43 [ No.13957 / 15916 ]

小田原征伐ののち遠州浜松 1 2 万石の大名に処されています

1600 年の関ヶ原の戦いでは、敵と戦って負傷した父義晴に代わって東軍側として関ヶ原本戦に参加し、武功を挙げました。

戦後、それを徳川家康から賞されて、出雲に 24 万石の加増

を受けましたが、忠氏は父に先立って病死した。後を子の忠晴が襲封、その後嗣子が無かったため改易となりました。

小山評定の際の山内一豊の「城と領地を家康殿に差し出す」というのは堀尾忠氏のアイデアを盗んだものともいわれて

おります。

ryozanpaku\_2006 さん

# 12 徳川家達 2006/ 2/20 21:32 [ No.13958 / 15916 ]

明治時代の大名です。

徳川 1 6 代当主は、駿河へ移されたので東海道の大名になりました。

もっとも廃藩置県までの短い間ではありましたが。

関目企画さん

# 13 池田輝政 2006/ 2/20 23:27 [ No.13959 / 15916 ]

小田原征伐後、家康の旧領であった三河吉田（現・豊橋市）に入封。そして家康の二女を後妻に迎えた。

関ヶ原の合戦後に姫路 52 万石に移り、天下の名城・姫路城を築く。

姫路城は現在も 400 年前の姿を保っていることで知られ、世界遺産に登録されている。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 14 今川義元 2006/ 2/21 22:00 [ No.13960 / 15916 ]

清和源氏の血を引く名門で守護大名から戦国大名になった数少ない大名です。

「海道一の弓取り」と呼ばれるように、領国経営と外征に才能を発揮して今川氏への戦国大名への転身を成功させ、所領も駿河・遠江・三河から尾張の一部にまで拡大し『天下に最も近い男』と称されたが、尾張に侵攻した際に桶狭間の戦いで寡勢の織田信長の軍に敗死した。

足が短く馬に乗れずに輿に乗って進軍したとも言われていますが、輿に乗れるのは足利氏から許可を得た特権ゆえとも言われています。

ryozanpaku\_2006 さん

条件緩和 2006/ 2/21 22:02 [ No.13961 / 15916 ]

自分で

>ここでいう大名は1万石以上でかつ一国一城の主という  
ことで、大名格の家老などは除きます。

といっておきながら、いきなり掛川の山内一豊を出してしま  
いました。

1万石以上の大名ならOKとします。

ryoanpaku\_2006 さん

# 15 今川了俊 2006/ 2/22 13:09 [ No.13962 / 15916 ]

遠江の守護、九州探題も経験ある人物ですが、左遷されて  
います。このひとは歌人としても有名です。

駿河の今川氏と祖は同じですが、こっちは遠江今川氏と呼  
ばれ、のち堀越氏になったそうです。のち今川氏真に滅ぼさ  
れたといいますが、末裔は残っています。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 長束正家 2006/ 2/22 22:23 [ No.13963 / 15916 ]

意外に読み間違える人もいますが「なつか まさいえ」と読  
みます。

豊臣政権の五奉行の1人である。近江国水口5万石の城主で  
す。

もとは織田氏の家臣で丹羽長秀に仕えたが、織田信長の没後  
に豊臣秀吉が天下統一を果たし丹羽家が大減封処分を受け  
ると豊臣家直参の家臣になりました。

近江水口5万石を拝領し、算術能力を買われ豊臣政権では五  
奉行に、秀吉没後の1600年(慶長5)に五奉行の石田三成らと  
ともに毛利輝元を擁立して挙兵、関ヶ原の戦いでは毛利秀元、  
吉川広家とともに南宮山に布陣したが、毛利、吉川の不戦や  
妨害により自身も行軍できず敗走、水口に帰った正家は城に  
火をつけ自刃いたしました。

ryoanpaku\_2006 さん

# 17 松平広忠 2006/ 2/23 21:12 [ No.13964 / 15916 ]

三河のイタチと呼ばれた、徳川家康の父です。

岡崎城で生まれ、隣国の今川につくか織田につくかでいつも

四苦八苦していましたが今川につくことを決め、息子の竹千  
代(家康)を今川に差し出しています。

kos\*uya\*h\*nab\*shi さん

番外 吉良上野介義央 2006/ 2/23 22:49 [ No.13965 /  
15916 ]

名前のおり三州吉良を領地としておりますが、大名ではな  
く高家肝煎ですので番外で。

領地では名君といわれておりますが、実際に三州吉良に赴い  
た形跡がなく赤穂事件に対する同情というものも多分にある  
ようです。

ryoanpaku\_2006 さん

# 18 田中吉政 2006/ 2/23 23:19 [ No.13966 / 15916 ]

小田原征伐後、若き家康の本拠地・岡崎に入る。

関ヶ原の合戦後は、筑後柳川32万石の太守となる。

後を継いだ忠政は嗣子なくして死去し、田中氏は2代で断絶  
した。

田中氏断絶後、柳川には立花宗茂が11万石で入封。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 19 明智光秀 2006/ 2/25 13:40 [ No.13967 / 15916 ]

近江坂本は日吉神社の門前町であり、古くからの琵琶湖水運  
の要所で

信長の命で明智光秀が城を築きますが、後に浅野長吉が城を  
大津に

移してからは、水運の拠点としての役割も大津に奪われたそ  
うです。

永\_井\_荷\_風さん

# 20 加藤明成 2006/ 2/25 15:48 [ No.13968 / 15916 ]

秀吉子飼いで賤ヶ岳の七本槍のひとりだった加藤嘉明が

関ヶ原の後、伊達に対する抑えとして会津四十万石に封じら  
れ、

その子で藩を継いだ明成も父に似た豪胆な人物だったそう  
ですが、

家臣の堀主水が藩主との対立から叛旗を翻し、脱藩して  
幕府に保護を求めると、藩主明成は、会津四十万石と  
引き換えでも良いから堀主水を引き渡して欲しいと要求し、  
これが容れられて堀は会津に引き渡されて斬られますが、  
加藤家は石見吉永一万石を経て近江水口二万石に移されま  
す。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【京都の地名に由来する苗字の人】** 2006/ 2/25 15:49  
[ No.13969 / 15916 ]

公家だけでなく、武家でも京都の地名に由来する苗字を持っ  
た一族は

多いと思いますから、歴史上の人物の中で、京都に実在する  
(実在した)

地名や通りの名に由来する苗字の人物を二十人挙げてくだ  
さい。

「京都」の範囲は現在の京都市とし、それ以外はいちおう番  
外でお願いします。

また、苗字の重複はNGとします。

# 00 三條実美

三條家は藤原北家閑院流の清華家で、始祖である藤原実行の  
邸宅が

三條の北にあったから、三條家と呼ばれるようになったそう  
です。

三條家では、この人が一番有名で、次いでこの人の父親の実  
万が有名です。

永\_井\_荷\_風さん

# 0 1 豊臣淀 2006/ 2/25 20:19 [ No.13970 / 15916 ]

秀吉が淀川のほとりに彼女の城を築いたという事で、淀とい  
われるようになりました。

淀川といえば大阪のイメージが強いですが、京都も通ってい  
ますからね。

ただ、間違っていたらすいません。随分昔に読んだ本を参考に書いたんで・・・

ナノさん

Re: # 0 1 豊臣淀 2006/ 2/25 21:21 [ No.13971 / 15916 ]

いきなりあれですが、、、

淀（淀殿、淀の方）というのは「あだな」であって、名前でも苗字でもありませんので、これはNGだと思います。

蛇足ですが、明治までは、結婚後も姓は生家のもののままなので、「浅井家の女子、茶々」というのが彼女の公式な呼び方かと。

女性の場合、未亡人となった後、剃髪したお寺の院号で呼ばれることが多いですが、コレは公式な呼び名と考えていいのでしょうか。

ところで北政所は高台院ですが、淀殿の場合、それらしい院号が思い浮かびません。

秀吉死後、出家してない筈はないのですが、、、

桜ももぞうさん

# 01 京極高次 2006/ 2/26 0:28 [ No.13972 / 15916 ]

いちおう、高次を代表として挙げましたが、京極氏は京都のはじっこ（極みってことですか）にお屋敷があって、それが姓の由来だったと思います。

クイズ パンチ de デートさん

# 02 六角義賢 2006/ 2/26 10:54 [ No.13973 / 15916 ]

0 1 で挙げました京極氏ですが「京極高辻に屋敷があった」ことが京極氏の由来で、その京極が京都のはじっこ、という意味だそうで、少し訂正します。

京極氏と同じ佐々木氏が祖の六角も「六角東洞院に屋敷があった」ということで称すようになった、とのこと。六角義賢は織田信長の抵抗勢力のひとつとして有名ですが、いま放送中の大河ドラマでは顔を出す事もなく減っていました。

クイズ パンチ de デートさん

#03 日野富子 2006/ 2/26 19:10 [ No.13974 / 15916 ]

足利義政の妻で、応仁の乱のきっかけを作った女性。

金貸しとしての辣腕ぶりも有名で、現代の金貸しのアイキャッチがごとごとく女性アイドルなのは、彼女にあやかっていることとされている、、、はずはない。

日野氏は藤原北家流の名家。南北朝以降、武家とのつながりを深めて勃興した。

ウイキペディアによれば

「子孫の日野資業（ひのすけなり）が薬師堂を建立し、法界寺を建立。これを氏寺とし、寺は日野薬師とも言われるようになり、やがて地名を家号としたのがはじまり。」

ちょっと微妙。

日野の薬師を作ったから日野氏なのか、日野氏が作った薬師があるから日野なのか、わかりにくい書き方だな。

日野はこの辺り↓

[http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=34.55.58.091&el=135.49.01.2](http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=34.55.58.091&el=135.49.01.214&fi=1&skey)

[14&fi=1&skey](http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=34.55.58.091&el=135.49.01.214&fi=1&skey)

[=%C6%FC%CC%EE&pref=%B5%FE%C5%D4&kind=](http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=34.55.58.091&el=135.49.01.214&fi=1&skey)

[桜ももぞうさん](http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=34.55.58.091&el=135.49.01.214&fi=1&skey)

>> # 0 1 豊臣淀 2006/ 2/26 20:52 [ No.13975 / 15916 ]

一般には「淀」の方が知れてるし、城にちなんで「淀」と言う呼び名にしたならお題に合ってると思うけど。

しかもその頃周りの人も淀殿って呼んでたのは事実だし。

これは芸能人の芸名的なものだろうと思うよ。

そこまで杓子定規にしなくてもいいと思うがね。

ナノさん

# 04 岩倉具視 2006/ 2/26 22:07 [ No.13976 / 15916 ]

ももとは堀河康親の次男として京都に生まれ、岩倉具康の養子となりました。

関白であった鷹司政通の門流となり、朝廷改革の意見書を提出し孝明天皇の侍従となっています。

岩倉は洛北にあり市街地は晴れていても岩倉は雪ということがよくあります。

ryoanpaku\_2006 さん

出題者から 2006/ 2/27 0:17 [ No.13977 / 15916 ]

>一般には「淀」の方が知れてるし、城にちなんで「淀」と言う呼び名にしたならお題に合ってると思うけど。

>しかもその頃周りの人も淀殿って呼んでたのは事実だし。

>これは芸能人の芸名的なものだろうと思うよ。

>そこまで杓子定規にしなくてもいいと思うがね。

いちおう、ルール自体が苗字限定ですので、淀殿は番外という事でお願いします。

状況によっては融通は利かせることもあります。ルール自体はある程度杓子定規にしないと、後の人が混乱したりもしますので、その辺はどうかあしからず。

永\_井 荷\_風さん

# 05 姉小路公知 2006/ 2/27 21:35 [ No.13978 / 15916 ]

姉小路も京都の通りの名前。このあたりに屋敷を構えていたことに由来します。

あねがこうじ きんとも（あなのこうじ きんとも？）

幕末の尊王派の公卿で、1865年(安政 5)に幕府とアメリカの間で調印された条約勅許（日米修好通商条約）に反対した公卿の指導者。

文久 2（1862）年 10 月、右近衛権少将となり、幕府への攘夷督促の副使として、正使三条実美とともに江戸に向かい、勝海舟と共に江戸湾岸の視察などを行う。

のちに国事参与となり、三条とともに攘夷派の先鋒となったが、文久 3 年に深夜朝議からの帰途、京都朔平門外の猿ヶ辻で刺客に襲われ自宅で死去しました。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 鞍馬天狗 2006/ 2/27 22:49 [ No.13979 / 15916 ]

「すぎさく、おいちゃんはない、」

桜ももぞうさん

番外 烏丸少将文麿 2006/ 2/27 23:22 [ No.13980 / 15916 ]

映画『柳生一族の陰謀』（監督：深沢欣二）に登場する公

家。

白塗りに「～でおじゃりまする」とにやけてしゃべる割には  
豪く剣の

腕が立つ貴族でした。成田三樹夫が怪演。

最期は柳生十兵衛（千葉真一）にぶった斬られて亡くなられて  
います。

架空の人物なので番外。

sakisaki さん

#06 四条隆資 2006/ 2/27 23:58 [ No.13981 / 15916 ]

四条という姓は、現在は京都のメインストリートとして知ら  
れる四条通に由来します。

1292-1352

南北朝時代の南朝の公卿で、北畠親房らとともに近臣として  
後醍醐天皇と後村上天皇を補佐。一方で南朝方の武家を巧みに  
統率し足利方を悩ませた。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

番外 高倉健 2006/ 2/28 0:07 [ No.13982 / 15916 ]

この時代の俳優さんの中には、お公家さんを見紛うような苗  
字の人が結構いますね。

永\_井\_荷\_風さん

#07 徳大寺実則 2006/ 2/28 10:55 [ No.13983 / 15916 ]

「平安時代末期、左大臣時代の藤原実能が衣笠山の西南麓  
を所有した山荘を営み、その中に持仏堂を建て徳大寺（得大  
寺）と命名。これが後に家名となった」というのがいわれだ  
そうで、実則さんは明治天皇に長く仕え、爵位を授かったそ  
うです。弟の S 寺さんのほうが有名。

クイズ パンチ de デートさん

番外 徳大寺有恒 2006/ 2/28 10:57 [ No.13984 / 15916 ]

「間違いだらけのクルマ選び」で有名な自動車評論家です  
が、これはペンネームで、徳大寺家とは関係ないそうです。  
う～む。

クイズ パンチ de デートさん

番外 嵯峨天皇 2006/ 2/28 19:22 [ No.13985 / 15916 ]

みかどには苗字がおじゃらぬ故、

番外でおじゃる。

sakisaki さん

#08 正親町三条実愛 2006/ 2/28 22:19 [ No.13986 /  
15916 ]

(おおぎまちさんじょう・さねなる)とよみます。幕末にかつ  
やくした公家の一人です。正親町三条家は藤原北家公季流で  
三条家からわかれた家です。家格は大臣家で、実愛は大納言  
になっています。「おおぎまちさんじょう」は日本で最も長  
い苗字でしたが明治に伯爵になったときに改姓して、今はあ  
りません。

しゅうじさん

#09 嵯峨浩 2006/ 2/28 22:38 [ No.13987 / 15916 ]

さが・ひろ 女性です。

ラストエンペラー愛新覚羅溥儀の弟、溥傑と政略結婚をさせ  
られましたが夫婦仲はよかったようです。

しかし日本の敗戦とともに事態は急変、流浪の王妃となりま  
した。

周恩来の特赦により溥傑との再会も許され、北京でその波乱  
万丈の生涯を終えました。

ryozanpaku\_2006 さん

Re: #06 大谷吉継 2006/ 3/ 1 0:29 [ No.13988 / 15916 ]

[http://www.turuga.org/rekishi/rekishi\\_04/rekishi\\_04.html](http://www.turuga.org/rekishi/rekishi_04/rekishi_04.html)

上記に越前教賀 5 万 7 千石。

mar\*\*grande\*\*Ok さん

# 1 0 本願寺教如 2006/ 3/ 1 15:49 [ No.13989 / 15916 ]

別名、光寿。

本願寺顕如の子で、父とは反対の武闘派。信長との戦いで父  
と対立する。

その後、父との対立もあり、今で言う京都府に東本願寺を建

立した。

淀の件に関しては出題者がああ言っているの、番外という  
事で。

ナノさん

#11 坊城俊民 2006/ 3/ 1 16:06 [ No.13990 / 15916 ]

三島由紀夫の『詩を書く少年』という半自伝的な短編に、文  
芸部の先輩の R との文通が出てきますが、この人物が伯爵家  
の嫡男である坊城俊民という人物だそうで、その後学校の教  
師などをしていたそうですが、この人の書いた本もどこかで  
見たことがあります（どこで見たどういう本なのかを忘れ  
た）。

坊城家は藤原たしか北家の堂上家で、坊城という通りは、壬  
生通りの西隣に平行する通りですから、朱雀大路の隣くらい  
であったようです。

坊城家は俊民の弟の俊周という人（確かフジテレビのエライ  
さんだったと思う）が継ぎ、その嫡男が紀宮様のお婿さん候  
補にもなった坊城俊成さんということになるそうです。

出題者から：

本願寺教如というの、京都の地名に由来する」かという  
点でも「苗字」化しているかということ、ちょっと疑問があり  
ますが、とりあえず今回は通しということ。

永\_井\_荷\_風さん

#12 竹田恒泰 2006/ 3/ 1 19:52 [ No.13991 / 15916 ]

最近、皇位継承問題に関して、本を著した、旧宮家の方です。  
明治天皇のやしゃご、竹田宮恒徳王の孫です。

「竹田」の地名は今の京都市伏見区にあります。京都市営地  
下鉄、近鉄の駅に竹田駅があります。

宮号から臣籍に降りて、苗字になった特殊な敬意があります。  
しゅうじさん

番外 有栖川有栖 2006/ 3/ 1 19:59 [ No.13992 / 15916 ]

さきごろ「ニセ有栖川宮事件」というものがありましたが、  
それとは無関係のミステリー作家です。

「有栖川」という地名は京都市をはしる路面電車の駅名に残

っています。

有栖川有栖さんはペンネームなので番外です。

しゅうじさん

#### #13 山階芳麿 2006/ 3/ 1 20:53 [ No.13993 / 15916 ]

日本の鳥類学者で、山階鳥類研究所の創設者。皇族出身の華族であり、「鳥の宮様」として親しまれています。

字は違いますが山階は京都・山科にちなんだ名前です。

ryoanpaku\_2006 さん

#### #14 久我美子 2006/ 3/ 2 19:39 [ No.13994 / 15916 ]

往年の名女優です。「くが・よしこ」は芸名。本名は「こが・はるこ」。久我(こが)家は村上天皇の孫、具平王が源姓をたまたわり臣籍におりたのが元祖。山城国愛宕郡久我を苗字にしました。公家源氏の最高として太政大臣を極官としてきました。明治には侯爵になっています。

しゅうじさん

#### 番外 長岡忠興 2006/ 3/ 2 21:01 [ No.13995 / 15916 ]

細川忠興のほうが通りがいいでしょうが、長岡に屋敷を構えていたことから「長岡」の別姓もあります。

ただし、長岡は現在の京都府長岡京市になりますので番外で。

ryoanpaku\_2006 さん

#### #15 近衛文麿 2006/ 3/ 2 22:45 [ No.13996 / 15916 ]

第 34、38、39 代内閣総理大臣。華族で五摂家筆頭である近衛家の当主で、す第 79 代総理大臣であった細川護熙の母方の祖父に当たります。

近衛町は現在でも京都の地目として残っています。

東京裁判を前に服毒自殺により死亡しています。

> #14 久我美子

岩倉具視の子孫になりますね。

ryoanpaku\_2006 さん

#### #16 北畠親房 2006/ 3/ 2 22:53 [ No.13997 / 15916 ]

北畠家は、洛北の北畠に居を構えた、ということから、

北畠を名乗るようになったそうです。

北畠親房は、南北朝の折り、つくばエクスプレスのソバ、小田城に居候して神皇正統記を記しました。

クイズ パンチ de デートさん

#### 番外 北大路欣也 2006/ 3/ 3 15:08 [ No.13998 / 15916 ]

父親である市川右太衛門が

京都の北大路に居を構え、

「北大路の御大」

と呼ばれていたことからつけられた芸名。

・・らしいです。

にざりいさん

#### #17 鷹司信子 2006/ 3/ 3 19:55 [ No.13999 / 15916 ]

近衛家とともに五摂家ですが、これといった人物で思い浮かぶのは五代将軍徳川綱吉の正室の鷹司信子ぐらいかな。

綱吉との間に子はなくこれが生類憐みの令にもつながりません。

京都鷹司室町に邸宅があったことが家名の由来です。

ryoanpaku\_2006 さん

#### 番外 久世光彦 2006/ 3/ 3 23:37 [ No.14000 / 15916 ]

昨日、久世光彦(てるひこ)さんが亡くなられたそうですが、昔から、この人の苗字や風貌や職業や雰囲気から、ひょっとしたら

京都の地名に由来する家柄なんじゃないかと、なんとなく思っていたので、

調べてみましたが、ヒットしませんでした。

公家にも久世家というのがあり、久世郡ではなく乙訓郡の久世(京都市南区)

という地名に由来するそうですが、特に有名人は出ていません。

もうひとつ、譜代大名の久世は下総関宿などに封じられていますが

こちらは、京都の久世との関係がわかりません。

永\_井\_荷\_風さん

#### #18 吉田兼好 2006/ 3/ 4 8:30 [ No.14001 / 15916 ]

ご存じ「徒然草」の作者です。最近はト部兼好(うらべ・かねよし)と呼ばれることもふえました。なお「ト部」は苗字ではなく姓(かばね)なので「うらべの・かねよし」が正しい。ト部氏は、今の京都大学のある吉田山の吉田神社の神職を務める家で吉田を苗字にしました。

しゅうじさん

#### #19 観修寺晴豊 2006/ 3/ 5 22:44 [ No.14002 / 15916 ]

戦国時代の公家です、この人物は名前よりも日記のほうが有名ですね。

このあたりお公家さんはマメです。

本能寺変あたりに晴豊の日記に真相が隠されているような、いないような。

ちなみに「かじゅうじ・はれとよ」と読むそうです。

ryoanpaku\_2006 さん

#### 番外 烏丸せつ子 2006/ 3/ 5 23:22 [ No.14003 / 15916 ]

いちおうお約束で。

モノホンの烏丸家は日野家の分家のように。

地名としての烏丸は言わずと知れた京都駅からまっすぐに延びる通りです。

>観修寺晴豊

「勸修寺」ですね。

広辞苑には「かんじゅじ」と載っているのですが、そう思っていました。

モノホンの勸修寺さんに聞いたら、「かじゅうじです」ときっぱり言われました。

お公家さんの読み方はむつかしいです。

永\_井\_荷\_風さん

#### #20 今出川晴季 2006/ 3/ 6 12:33 [ No.14004 / 15916 ]

菊亭晴季、のほうが通りがいいかもしれません。秀吉の朝廷工作で活躍した方として有名です。西園寺氏の流れで、今出川に邸宅があったことから称したとのこと。

クイズ パンチ de デートさん

番外 衣笠祥雄 2006/ 3/ 6 13:56 [ No.14005 / 15916 ]

この人も確か京都人だと思いますが、地名の衣笠と関係があるのでしょうか？

永\_井\_荷\_風さん

「京都の地名がついた苗字」御礼 2006/ 3/ 6 15:41 [ No.14006 / 15916 ]

回答ありがとうございます。

「北畠」や「北大路」など、いろいろと勉強させていただきました。

どなたか次のお題を。

永\_井\_荷\_風さん

御礼【東海道筋の大名】 2006/ 3/ 6 21:28 [ No.14007 / 15916 ]

遅ればせながら御礼申し上げます。

駿府など、天領に組み込まれたところがありましたので以外に南海だったかも知れません。

>観修寺晴豊

「勸修寺」ですね。

失礼ネットで確認したつもりだったのですが、寝ぼけてたようです。

私はずっと、「はるとよ」と読んでいましたが「はれとよ」が正しいようです。

ryoanpaku\_2006 さん

お題【鴨の河原で斬られた人、晒された人】 2006/ 3/ 8 1:30 [ No.14008 / 15916 ]

丸一日お題が出ないのもなんなので、お題独占で申し訳ないのですが、ちょっとまた京都シリーズで行きたいと思います。

実は、自身ではまだ二十件到達の目処が立っていないので、皆様のお力添えです。

どのような経緯であっても構いません。

支配的な権力によるものでも、暗殺者によるものでも構いません。

京都の鴨川の河原で斬られた人、殺された人、ないしは、首や死体を河原に晒された人を、20人挙げてください。

#00 豊臣秀次妻子39人

名前がわからないけど、確か妻子総計三十九人が鴨川の河原で斬られました。

永\_井\_荷\_風さん

#01 石田三成 2006/ 3/ 8 21:16 [ No.14009 / 15916 ]

豊臣政権下の五奉行の一人です。

秀吉の死後五大老筆頭の徳川家康と対立し関が原の合戦では西軍の事実上の大将として参戦するも敗れ、逃亡の後自首しました。

京六条河原で斬首されました。

三成の評価は芳しくありませんが、これは徳川政権下での影響が大きいのので多少割り引いて計算する必要があるかもしれません。

ryoanpaku\_2006 さん

#02 源義平 2006/ 3/ 8 22:09 [ No.14010 / 15916 ]

源義朝の長男で、平清盛の命を奪う機会をうかがって潜伏しているのを見つかかり、六条河原で斬首されます。

このひとは源義賢を討って名を売ったのですが、歌舞伎ではそういう話にはなっていないようです。

クイズ パンチ de デートさん

#03 藤原信頼 2006/ 3/ 9 2:32 [ No.14011 / 15916 ]

平安時代後期の貴族、平治の乱の首謀者。

後白河上皇の寵愛を受けた信頼は右近衛大将への昇進を望むも、後白河

側近の藤原通憲（信西）に一蹴され、深い恨みを抱く。自派の勢力に

源義朝を抱き込むと、信西派の武力の要である平清盛が熊野詣でに出た

隙を狙い平治の乱を起こし、信西を捕縛し斬首、自身は人事権を掌握し

念願の右近衛大将になる。恭順の意向を示す平氏に対しては和睦するが、

これは清盛の画策で、後に兵を起こした平氏と戦い破れ、自軍の義朝から

「日本一の不覚人」と罵られる始末。

仁和寺に滞在していた後白河に助命を哀訴するも清盛は許さず、

六条河原で見苦しく悶えつつ役人に押さえつけられ、遂には首

を掻き切られたそうです。

sakisaki さん

#04 安国寺恵瓊 2006/ 3/ 9 12:08 [ No.14012 / 15916 ]

秀吉と毛利との間を取り持って信任を得た、坊主で大名。

関が原では毛利を西軍に参加させ、自身は日和見を決め込んだそうですが、戦後六条河原で斬られます。

永\_井\_荷\_風さん

番外 足利三代木像 2006/ 3/ 9 21:48 [ No.14013 / 15916 ]

幕末に過激攘夷志士によって、足利將軍の初代・尊氏、二代・義詮、三代・義満の木像の首が河原に晒されました。形こそ足利三代であっても、実際には徳川將軍を暗喩しているのは誰の目にも明らかで、これ以降、幕府が必死になって浪士狩りを行う一つのきっかけになった事件と言えるでしょう。

いちおう、番外にしておきます。

関目企画さん

番外 村山たか 2006/ 3/ 9 21:56 [ No.14014 / 15916 ]

これも幕末の人物。はじめはあの大老・井伊直弼の愛人、やがて直弼の謀臣・長野主膳の妾となり、その子多田帯刀とともに佐幕派の間諜として活躍したらしい。やがて時勢が変転し、攘夷派が跋扈する時代になると、帯刀は殺され、三条

河原にてその晒し首の前で、生き晒しにされた。

死んで晒されたわけではないので、この女性も番外にしておきます。

関目企画さん

**#05 平義宗 2006/ 3/10 13:30 [ No.14015 / 15916 ]**

宗盛の次男で、朝敵を平らげたときには、兄を大將軍に、この弟を副將軍にとの思いをこめ、副将丸と名づけられ、三歳で初冠して義宗と名乗りますが、八歳のときに父と兄が壇ノ浦で捕らえられると、河越小太郎に預けられて六条河原で斬られ、後に乳母と世話をしていた女房も、桂川に身を投げます。

永\_井\_荷\_風さん

**#06 長宗我部盛親 2006/ 3/12 8:46 [ No.14016 / 15916 ]**

戦国時代の武将。土佐の大名長宗我部元親の四男。家督相続の翌年関が原の陣で西軍に組するも、自軍はさしたる戦いのないまま敗戦。井伊直政の取り成しで当初所領は安堵される見込みであったが、兄を殺害した件で領地は没収され、大名としての長宗我部家は滅亡する。

その後京に蟄居し寺子屋の師匠として細々と暮らしていたが

大坂の陣に参軍、長宗我部家再興の夢を求め真田丸の攻防戦等で奮闘するも、豊臣方の敗戦となり、自身は大阪城を逃れた

が結局捕らえられ、二条城の門外の柵に曝され、六条河原にて

妻子と共に斬首された。

sakisaki さん

**#07 島田左近 2006/ 3/12 12:10 [ No.14017 / 15916 ]**

石田三成の武将島田左近に名前が似ていますが、別人です。

幕末の九条家の家宰だった初名島田左近、後に島田勘解由、暗殺当時は島田左兵衛権大尉は、安政の大獄で暗躍し、彦根藩の長野主膳とともに公武合体の成立に奔走した人物だそうです。そのほかにも金貸しを営んだり妾を囲ったりとい

うこともあり、九条家の権威を笠に着た奸臣として恨まれ、攘夷派の薩摩藩士に襲われます。

その際には、それまでの奸逆の次第を白状させながら、耳を切り、鼻を削ぎ、目をくり抜いてから首を切り、胴体は長州屋敷の前に捨てたまま、首を四條河原に晒したそうです。

これを聞いた近衛忠房などは欣喜雀躍したと言われますから、恨みも深いけど、恨みだけじゃなさそうなところもあります。

永\_井\_荷\_風さん

**#08 小西行長 2006/ 3/12 22:01 [ No.14018 / 15916 ]**

堺の薬屋の子として生まれました、加藤清正が朝鮮の役の際「薬屋の小倅に先を越された」と先陣争いで遅れを取ったときにそうもらしたそうです。

秀吉の死後、関ヶ原の役が勃発すると、石田三成に呼応し西軍の将として参戦するも敗北。伊吹山中に逃れたものの、竹中重門の手勢に捕らわれ、慶長 5 年 10 月 1 日に六条河原にて前述の石田三成、安国寺恵瓊らとともに斬首。その後首はさらされた。

なお敗戦後自害せず斬首される事を選んだのは、自殺を禁じたキリスト教の教義に従った為とされています。

ryoanpaku\_2006 さん

**#09 荒木たし 2006/ 3/12 23:09 [ No.14019 / 15916 ]**

戦国時代の武将荒木村重の妻。村重は織田信長に仕えていたが、天正六年に謀反、居処の有岡城に立て籠もる。籠城一年、堅固な

有岡城は容易に陥ちず、信長は城を包囲して兵糧攻めを行い、村重は家臣家族を残したまま城を逃れ、毛利家に亡命した。

有岡城はやがて陥落、主に見捨てられた家臣家族は信長の怒りのままに無残に処刑され、村重の妻たし他三十数名は京に護送され、見せしめの為京を引き回され、三条河原にて斬首

されました。たしは享年二十一だったそうです。

sakisaki さん

**#10 近藤勇 2006/ 3/13 20:58 [ No.14020 / 15916 ]**

鳥羽伏見の戦いにおいて敗れた新選組は幕府軍艦で江戸へ戻り、甲陽鎮撫隊として隊を再編し甲府へ出陣したが、甲州勝沼の戦いで新政府軍に敗れて敗走し、永倉新八、原田左之助らは近藤と意見が合わず離別。

下総国流山で再起を謀ろうとするが、新政府軍に包囲され大久保大和として越谷の政府軍本営に出頭する。しかし、近藤を知る者が政府軍側におり、そのため総督府が置かれた板橋宿まで連行される。近藤は大久保の名を貫き通したが、元隊士で御陵衛士の一人だった加納鷲雄に近藤と看破され、捕縛。その後、土佐藩、および薩摩藩とで、近藤の処遇でもめたが、結局、板橋で斬首、首は翌日京都へ送られ、三条河原で梟首されました。

この首は後に行方不明になりました、近藤を哀れんだ新撰組隊士が持ち去ったとも言われております。

また、近藤の首は今にも生きていたようだったともいわれております。

ryoanpaku\_2006 さん

**#11 平忠正 2006/ 3/14 23:39 [ No.14021 / 15916 ]**

たいらのただまさ。

?年～1156年

平清盛の叔父。

平正盛の子で忠盛の弟。

兄忠盛が白川・鳥羽両上皇と結んで中央政界に進出したのに対し、忠正は崇徳上皇や藤原頼長に接近。

この為保元の乱で崇徳上皇の召しにより一族の武士団を率いて後、白河天皇方についた平清盛らと戦って敗れる。

しばらくの潜伏の後、長盛・忠綱・正綱・通正の四子とともに自首し、囚われの身となる。

そして甥の清盛に預けられるが、保元一年七月、清盛の手によって六条河原で、長盛・忠綱・正綱らの子息とともに斬罪に処せられた。

fo0\*\*さん



# 12 斎藤利三 2006/ 3/15 21:51 [ No.14022 / 15916 ]

明智光秀の家老です。

はじめ斎藤義龍、次いで稲葉一鉄に仕えましたが、後にに一鉄と喧嘩別れし、光秀の妹である母の縁を頼って明智氏に仕えたと言われています。(光秀の甥という説も)

本能寺の変の後。中国から引き返してきた羽柴秀吉との山崎の戦いでは先鋒として活躍するが敗れて逃走、利三は秀吉の執拗な捜索により近江で捕縛され、六条河原で斬首されました。

3代将軍徳川家光の乳母春日局は斎藤利三の娘になります。  
ryoanpaku\_2006 さん

番外 石川五右衛門 2006/ 3/16 22:26 [ No.14023 / 15916 ]

石川や 浜の真砂は 尽きるとも 世に盗人の 種は尽きまじ

この辞世の句と、「絶景かな、絶景かな・・・」と、南禅寺山門上で市中を眺めて言ったセリフが有名な並木五瓶作「金門五山桐」。石川五右衛門がの名が広まったのは歌舞伎狂言や、人形浄瑠璃「釜淵双級巴」に負うところが大きいと、この他にも五右衛門を題材にした物語は多く、特に「絵本太閤記」は、人々が想像する五右衛門像を確定的にしたものです。その「絵本太閤記」には、おおよそこう書かれています。

「五右衛門は河内国石川村で生まれた。幼名は五郎吉。17歳の時に伊賀に渡り、臨寛という外人僧に忍術を習い、その後にはその忍術を使い悪事を重ねていく。そんなある日、関白秀次の家臣木村常陸介から、太閤秀吉の暗殺を依頼される。伏見城に潜入した五右衛門は秀吉が寝静まるのを待ち、丑三つ時に秀吉の部屋に忍び込んだ。鼾も高く寝入っている秀吉を見た五右衛門が飛びかかろうとしたまさにその時、その時、枕元に置かれた千鳥の香炉がチリリと鳴いた。見つかった五右衛門は数日間の拷問の末、手下を含め総勢20人と共に三条河原で釜ゆでにされたのである」

石川五右衛門については実在が疑わしく、また釜ゆでで首を切られたわけではありませんので番外で。

ryoanpaku\_2006 さん

石川五右衛門OKで 2006/ 3/16 22:49 [ No.14024 / 15916 ]

わかりにくくて申し訳ありませんでしたが、いちおう、五右衛門を入れるために、殺された手段は問わないことにしていました。

なので、いちおう釜茹でOKということで。

永\_井\_荷\_風さん

Re:番外 石川五右衛門 2006/ 3/16 22:49 [ No.14025 / 15916 ]

あれ、釜ゆでの中に入ったの油らしいですよ。

ナノさん

# 14 橋本太兵衛 2006/ 3/18 23:21 [ No.14026 / 15916 ]

京都のキリスト教信者。洗礼名はジョアン(ジュアンとも)。

慶長年間に家康はキリスト教に対する禁教令を發布し、国内のキリスト

教徒への弾圧を強めていったが、元和五年二代将軍秀忠は、洛中のキリス

ト教信者の処刑を命じ、所司代板倉勝重は、代表的な信者橋本太兵衛とそ

の妻テクラ、幼い子供5人を筆頭に52人の信者を火刑に処した。六条

川原には多くの十字架が立てられ、信者は都大路を引き返され十字架に

縛り付けられ、炎の中で命を落としました。

炎と煙が迫る中、泣き叫ぶ子供にテクラは、もうすぐ天国に着けると励まし

続けたそうです。

sakisaki さん

# 15 源為義 2006/ 3/19 2:46 [ No.14027 / 15916 ]

保元の乱では崇徳上皇方につき、後白河天皇方についた嫡男・義朝と敵対。敗れた後に義朝に降伏した。

義朝は父・為義ら一族の助命を朝廷に嘆願したが、朝廷は平清盛が叔父・忠正の処刑を済ませたことを理由にして義朝の嘆願を却下。為義は六条河原で処刑された。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 16 豊臣国松 2006/ 3/19 22:06 [ No.14028 / 15916 ]

豊臣秀頼の子、ということは秀吉の孫ということになります。秀頼が秀吉の子かどうかは？

母親は、千姫ではなく側室の子になります。

大坂夏の陣で大坂城が落城した後に逃亡するが、捕らえられて市中引き回しの上、京都の六条河原で斬首の刑に処されました。

ryoanpaku\_2006 さん

# 17 土佐坊昌俊 2006/ 3/20 21:43 [ No.14029 / 15916 ]

昨年大河ドラマにも出てきました。

源頼朝が義経を討つ者を人選しておりました時、土佐坊昌俊が手を挙げました。結局、頼朝は、土佐坊昌俊を刺客として京都に遣うことにしました。

昌俊は軍勢を連れて京都に向かい、京都では物詣で(寺社めぐり)を装って滞らし、義経をだまし討ちにする計略でした。しかし、この計画は見破られて、義経に問い詰められた昌俊は、面前で七枚もの起請文(誓約書)を書いて、それを焼いて飲み下したりなどして疑いを晴らしたといわれています。その夜、昌俊は義経の六条室町の邸に奇襲をかけました。

『吾妻鏡』によれば、この時義経方の多くは外出中で、邸は閑散としていたと言います。義経は佐藤忠信らとともにこれを迎え撃ち、騒ぎを聞きつけた行家が後方より昌俊らを追い詰め、撃退しました。この後、昌俊はこともあろうに義経の第二の故郷とも言うべき鞍馬に逃げ込み、立ち所に生捕られ、六条河原で斬首されたと言います。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 平景清 2006/ 3/21 12:09 [ No.14030 / 15916 ]

なんでも幸若舞の「景清」では、悪七兵衛景清は頼朝を三十七回も襲撃したものの果たせず、後に自首して投獄されたものの、怪力で牢をこじ開けて清水寺に参ってからまた牢に戻り、その後六條河原で斬られるところが清水観音に救われたとされます。

永\_井\_荷\_風さん

# 18 荒木村重の妻子 2006/ 3/21 23:01 [ No.14031 / 15916 ]

荒木村重は最初は池田氏の家臣として仕えたが、織田信長が上洛してくるとその配下となり、智勇に優れており、信長からその才を認められて摂津一国を与えられました。

しかし天正 6 年 (1578 年)、有岡城にて突如、信長に対して反旗を翻す。これには今でも諸説があり、理由は明確にされていないが、石山本願寺や足利義昭と密かに通じていたためという説が有力です。

やがて織田軍 中国方面軍団長の羽柴秀吉から、村重と旧知の仲間でもある黒田官兵衛が使者として有岡城に送られましたが、村重は官兵衛を拘束し土牢に監禁、その後、織田軍に対して 1 年の間、徹底抗戦したがかなわず、単身で毛利氏に亡命し、有岡城に残された妻子一族は六条河原で車轢きにより皆殺しにされたといわれています。

さて当の荒木村重ですが、信長の死後に羽柴秀吉が覇権を握ると、大坂に茶人・荒木道勲として復帰を果たし、堺に居を構え千利休らと親交もありました。

まさに戦国一、不可解な武将と言えましょう。はじめは妻子を見捨てて逃亡した自分を嘲って「道糞」と名乗っていたが、秀吉は村重の過去の過ちを許し、「道薫」に改めさせたと言われています。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 平忠常 2006/ 3/22 14:55 [ No.14032 / 15916 ]

乱を起こして源頼信に降伏し、生け捕りになって京へ送られる途中で病死しますが、謀叛人なので梟首されたのかと思って調べたら、いろいろと政治的なからみもあって梟首をまめかれています。

永\_井\_荷\_風さん

# 19 新田義貞 2006/ 3/22 16:41 [ No.14033 / 15916 ]

新田義貞は、斯波高経の軍勢に敗れて命を落しますが、首は京都に送られ、河原で晒し首となったようです。句当内侍

がそれを見て悲観して、琵琶湖に身を投げたとか、悲恋物語もありますね。

クイズ パンチ de デートさん

# 18 安楽坊 (遵西) 2006/ 3/23 5:31 [ No.14034 / 15916 ]

# 18 は、# 09 荒木たして既出ですので、こちらの方を・・・浄土宗を開いた法然の弟子。(安楽はその坊名で、本来は遵西)

同輩の住蓮坊と共に阿弥陀如来による救済を信者に説き、その美声で

唱える声明に多くの人々が魅せられ、専修念仏の法門をくぐる信徒は

引きもきらずという盛況ぶりであったが、安楽坊の草庵に通う信者に、

後鳥羽上皇の女房の松虫と鈴虫の二人がおり仏土礼賛の声明に激しく

惹かれた両人は、上皇に断りもなく出家剃髪してしまいます。これを知った上皇は激怒、安楽坊は京の六条河原に引き出され、

斬首されました。

上皇の怒りはこれに止まらず、同輩の住蓮坊も死罪、師の法然は讃岐へ、

高弟の親鸞は越後へ配流されました。

sakisaki さん

# 20 本間精一郎 2006/ 3/23 13:52 [ No.14035 / 15916 ]

越後の素封家の息子で、川路聖謨の小姓を皮切りに、尊攘思想から倒幕を画策するようになり、公家や長州藩との間で奔走した本間精一郎は、頭がよく弁舌も旨かったので、多くの人に影響を与えたようで、その辺は清河八郎に似ていますが、薩長や公卿が自らの利益でしか動かないのに対して、その純粹な動機ゆえに少し過激な行動も多かったのか、多方面から恨まれることになり、そうした狭間で暗殺され、四條河原に首を晒されました。

刺客は岡田以蔵ら武市派の土佐藩士が中心でしたが、西郷が絡んでいたという話もあります。

永\_井\_荷\_風さん

「鴨の河原で斬られた人晒された人」御礼 2006/ 3/23 13:59 [ No.14036 / 15916 ]

難しかったと思いますが、とりあえず二十人揃ってほっとしました。

「生き晒し」も誰かいたなあと思っていたので、番外にも勉強させて頂きました。

他に、平野屋寿三郎・煎餅屋半兵衛の二人が生き晒しになっているそうです。

有名どころで出なかったのは、平将門くらいで、他に、幕末に殺された中には、宇卿玄蕃頭、目明し文吉

などがいるそうです。

ちなみに、こんなリストがありました。

<http://www.bakusin.com/kill.html>

以上、お疲れ様でした。

永\_井\_荷\_風さん

御題【明暗分けた人々】 2006/ 3/23 21:16 [ No.14037 / 15916 ]

どうも、しばらくぶりで御題投下いたします。よろしくおねがいします。

同じ時期に同じ目標を目指して、一方は成功し他方は失敗するという、

まさに明暗を分ける形になった人たちについて語りましょう。

世界史も o k で。

# 0 0 アムンゼンとスコット

南極点を目指した両隊は、アムンゼンの大成功とスコット隊の全滅、という、

全く正反対の結果に終わりました。

アムンゼンが犬橇を使ったのに対しスコットは馬橇を用いたためだと聞いたことがあります。

スコット隊の馬は食用の草がない南極で倒れ、スコット隊は徒歩どころか自ら橇を引くことになったのだと。中公文庫から次の二冊がお勧めということで。

「南極点征服」アムンゼン

「世界最悪の旅」ガラード（スコット隊の生き残り）

なお直接対決により勝者と敗者になったのはカウントしません。

例) 関ヶ原の徳川家康と石田三成

toshy.y.takahashi さん

#01 徳川家康と穴山梅雪 2006/ 3/23 21:54 [ No.14038 / 15916 ]

本能寺の変の際家康は、信長の招きで5月に安土城を訪れた後、堺に滞在した。6月2日朝、本能寺の変の報を聞き、山城・近江・伊賀の山中を通して伊勢へ抜け、伊勢湾を渡って本国三河に無事戻ることができました。

一方このとき、堺まで同行しながら伊賀越えで別行動を取った穴山信君は、山城で土豪の襲撃を受けて死んでいる。後年「神君のご艱難」と称される家康最大の危機でありました。この時家康の苦難の伊賀越えに協力したのが伊賀衆であり、その際の伊賀の棟梁、服部半蔵でありました。

ryoanpaku\_2006 さん

#02 ベルとグレイ 2006/ 3/23 23:17 [ No.14039 / 15916 ]  
すみません、トリビアネタです。

多くの先進的な発明が、同時期に複数の人々による先陣争いによって成し遂げられているようですが、その最たる例が電話の発明で、アレキサンダー・グラハム・ベルによる特許申請の二時間後に電話の特許を申請したグレイなる人物とでは、大きくその後の人生の明暗を分けたようです。

ベルの事業は、今のAT&Tやベル研究所の形で残っています。

永\_井\_荷\_風さん

#番外 佐山悟と前田日明 2006/ 3/24 14:02 [ No.14040 / 15916 ]

新日本プロレス時代に格闘技路線を目指した二人。

その新天地となるべきUWFで両者の意見が食い違ったのが始まりである。

佐山はプロスポーツとしてのシュートレスリングを確立しようとして、

前田は格闘技としてのプロフェッショナルレスリングを追求し続けた。

二人の対立はリング上に持ち越され、客の前で大喧嘩にまで発展した。

こうして第一期UWFは崩壊した。

その後第二期UWFやリングスで一斉風靡した前田が今もK1で姿を見るのに対し、

タイガージムというスポーツ団体を設立した佐山は結局尻すぼみの形でジムを閉鎖している。

当方が、ギラギラした闘争心を持つ前田さんに共感を持っていることは言うまでもない。

toshy.y.takahashi さん

#03 源仲章と北条義時 2006/ 3/27 21:47 [ No.14041 / 15916 ]

源実朝が兄頼家の遺児公暁により暗殺されたとき、一緒に殺害されたのがこの先導役を務めた源仲章です、本来は北条義時が先導役を務めることになっていたのですが急病ということで源仲章が務めることになりました。

しかし、以後北条氏が鎌倉幕府の実権を握ることとなり、また暗殺者の公暁も殺害されていることから実朝暗殺の真相は闇に包まれ、北条氏が仕組んだ仕業ではと疑念も浮かんできます。

ryoanpaku\_2006 さん

#04 蘇武与李陵 2006/ 3/28 0:05 [ No.14042 / 15916 ]

漢の武帝の侍中として仕えた二人は友人同志でもありましたが、

漢の対匈奴（漢の北方に居住する騎馬民族）政策によってその運命は

大きく変わりました。蘇武は匈奴への使者として遣わされま

したが、

そのまま匈奴に抑留され、匈奴への降服を迫られましたが、断固これを

拒否、さらに北方の地に流され抑留は十九年に及びました。

一方李陵は匈奴への攻撃軍の一翼として出撃しましたが、部隊は全滅、

自身は匈奴に投降してしまいます。武帝は、李陵が匈奴に投降したうえ、

匈奴の兵士を訓練している（これは誤報でしたが）と聞き、激怒して李

陵の一族を誅殺してしまいます。もはや漢に帰国する希望も失った李陵

は匈奴の王の好意を受け、その女を妻とし、匈奴の右校王という地位を

手にします。

十数年後、李陵は北方に抑留されている蘇武を訪問しますが、2人の

立場は大きく異なるものになりました。漢への思慕は胸にあるものの、

もはや帰国の望みの無い李陵と困窮の中でも漢の一員としての誇りを捨

てようとする蘇武。蘇武の郷里では一家は離散し、蘇武の妻は帰らな

い夫を見捨て再婚していることを知った李陵は蘇武に匈奴への投降を勧

めようとしませんが、蘇武はそれを言わず、両名は無言のまま酒を酌み

交わしました。

やがて武帝は崩御し、漢の使者が匈奴に遣わされ、蘇武の帰国が十九年

ぶりに実現します。李陵も漢の使者から帰国を勧められますが、李陵は静

かにそれを断り、匈奴の地で亡くなりました。匈奴への投降から二十五年

が過ぎていました。

蘇武与李陵のどちらが明でどちらが暗かは、見方によって

分かれるかも

知れません・・・

sakisaki さん

**#05 尾張継友と紀伊吉宗 2006/ 3/28 22:05 [ No.14043 / 15916 ]**

正徳6年（1716）、七代将軍徳川将軍家継が死去。後継者を巡り、幕閣、大奥も二派に別れました。

家継の母・月光院、側用人の間部詮房（まなべ・あきふさ）は尾張継友（つぐとも）を6代将軍家宣の正妻・天英院と譜代大名たちは紀伊吉宗をそれぞれ推しました。

結果は皆様ご存知のとおりです。吉宗がはれて8代将軍を継ぎました。

継友、及び尾張藩としては御三家筆頭ということもあって、将軍になるのは当たり前と思っていたようです。そのため、これといった根回しも活動もしていませんでした。

対する紀伊家では前々から大奥・幕閣にもしっかり働きかけ、尾張家にも間者を放つなど努力を怠りませんでした。

何より綱吉の寵臣、柳沢吉保以来側用人の勢力拡大を恐れた譜代大名たちの支持を取り付けたことが大きかったようです。

吉宗はこの後、いわゆる「享保の改革」を推し進めていきますが、自分を支持してくれた譜代大名層やかつてのライバル尾張家に気を配ることは忘れていません。

この後継友は物価の高騰や名古屋大火など度重なる天災人災克服し、財政を再建。弟宗春の飛躍はゆたかな尾張の土地柄とこの兄あってのことでした。

継友は側室との間に男の子をもうけますが、翌年早世。さびしい家庭でした。

1730年、麻疹と思われる病気で死去。弟宗春に後を託しました。

が、宗春も将軍吉宗とは対立、蟄居謹慎の処分を受けています。

尾張家もまたその後は直系も途絶え、幕末の将軍継嗣問題では蚊帳の外に置かれることとなります。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 木村君と森君 2006/ 3/29 13:33 [ No.14044 / 15916 ]  
スマップの中では一番運動神経が良かったのが森君で、プレークの

きっかけになった「夢がもりもり」という番組の、昔懐かしい

キックベースボールのコーナーでは森君がホームランを連発していました。

その後、それぞれのメンバーを単体で売り出し始めると、キムタクが人気の中心になり、個性を出すことに熱心でなかった

森君は少し影が薄くなり、その後オートレースに転向してからは

森君の話題はアンタッチャブルになってしまったので、目度く木村君が運動神経でも一番の座を得るようになりました。

永\_井\_荷\_風さん

**#06 五郎治と久蔵 2006/ 3/29 18:25 [ No.14045 / 15916 ]**

かなり地味な名前を出してきました。日露史から。

1807年、ロシアの蛮行にて捕虜となりオホーツクに連れて行かれた五郎治は、度々逃亡を計るも連れ戻され5年もの間抑留生活を余儀なくされていた。

そんな悲劇は、間接的に日本に利益をもたらしている。彼はロシアで天然痘の予防接種を受け、その技術を覚えてきた。

1812年に帰国を果たし、その後松前で人々に予防接種を施し、大勢の人々の命を救ったのである。

一方の久蔵は、1811年にロシアに漂着した船に相乗りしていた僧。

カムチャツカで五郎治とも対面している。

病身ゆえ帰国は五郎治の1年後、高田屋事件の時のことであった。

彼は天然痘の予防接種のために必要な牛痘の苗を持ち帰り、地元兵庫でこれを実践する予定だったが・・・

人々は気味悪がり、せっかくの牛痘も宝の持ち腐れとなった。その後の二人の評価も明暗を分けている。

五郎治が間宮林蔵と同格の官位を政府から与えられたのに対し、

久蔵は不遇な一漂流民として日露研究の場に僅かに名を見せるだけである。

toshy.y.takahashi さん

**#07 岡田啓介と松尾伝蔵 2006/ 3/29 22:00 [ No.14046 / 15916 ]**

1936年の二・二六事件で総理大臣の岡田啓介襲撃を受けますが、この際、岡田とたまたま容貌が似ていた義弟の松尾伝蔵予備役大佐が岡田と間違われ射殺されました。

岡田は側近の機転により、押入れに隠れ難を逃れました。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 アブラハムとロト 2006/ 3/30 13:13 [ No.14047 / 15916 ]

叔父と甥に当たるアブラハムとロトは多くの家畜や財宝を抱え、放牧をしながら

一緒に旅をしていましたが、原住民が多くいる中で大きな組織で一緒に

やっていくのが難しくなったとして、別々に歩みを進めることになりました。

そこで、甥のロトはヨルダンの窪地がよく水に潤されているのを見て、

そちらを選び、アブラハムはカナンに残ることになりました。そのロトが降りていった街がソドムで、その墮落した町でよ

そ者として迫害を受けますが、ヤハウエはソドムを焼き滅ぼすことにし、

ロトの一家だけは救おうと天の使いをやって「決して後ろを振り返らずに逃げなさい」と伝えて、

ソドムは硫黄の雨によって滅ぼされ、ロトの一家のうち妻だ

けは財宝惜しさに

振り返ったために滅ぼされ、逃げ延びたロトは二人の娘との間に子供をもうけ、

それらがモアブ人とアンモン人の祖先になります。

アブラハムとロトとの明暗を分けたのは、ロトが目上の族長アブラハムを差し置いて、

先に欲しい側を選んだことが、僭越であったのではないかとされているそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#08 井伊直弼と安藤信正 2006/ 3/30 13:14 [ No.14048 / 15916 ]

井伊大老が暗殺され、安藤は幕閣の中心として公武合体などを進めるものの、

水戸浪士の不穏な動きは止まず、坂下門外で襲われ、負傷します。

井伊大老の二の轍を踏まないように細心の注意で警護を強化したおかげで

負傷ただけで暗殺は失敗しますが、結局は老中を辞任することになります。

安藤は磐城平藩主だったので、その後奥州列藩にも参加しています。

永\_井\_荷\_風さん

#09 二宮忠八とライト兄弟 2006/ 3/30 15:45 [ No.14049 / 15916 ]

日本にも飛行機の開発に心血を注いでいた人がいまして、二宮忠八さんといいます。自費で研究し、飛行機はほぼ完成、あとはエンジンを積むだけという段階まできました。そこがライト兄弟が飛行実験に成功する二ヶ月前。彼の研究は周囲に理解されず、資金面では苦労したようです。いよいよ研究再開の矢先、ライト兄弟の有人飛行成功を知り、がっかりした彼は自分の手で飛行機を壊してしまったそうです。

ゴムの動力での飛行実験では、ライト兄弟より12年早く成功したそうですから、資金援助があればひょっとして・・・と思います。

クイズ パンチ de デートさん

#10 ビル・ゲイツとゲイリー・キルドール 2006/ 3/30 17:25 [ No.14050 / 15916 ]

PC用のOSを最初に開発したのはゲイリー・キルドールという人物で、そのCP/Mは人気を呼んでOSの定番になるはずでしたが、その後IBMのPCに搭載するOSの選定の際に現れなかったなどの理由でIBMはビル・ゲイツのMS-DOSを採用し、その後の流れは良く知られるとおりです。ビル・ゲイツの側は、「おれ達が努力している間、あいつはサボっていたんだ」ということだそうですが、もともとMS-DOSはCP/Mのコピーから作られたとも言われ、法廷闘争にもなっていました。

キルドールは会社を売却し本人は自動車レースなんかをして過ごしていましたが、94年に事故で亡くなります。

永\_井\_荷\_風さん

#11 グーテンベルクとコスター 2006/ 3/30 22:47 [ No.14051 / 15916 ]

ルネッサンスの3大発明といえば、火薬・羅針盤それにグーテンベルクによる活版印刷がありますが、グーテンベルク以前にもヨーロッパで活版印刷を発明したといわれるのがオランダ人のコスター、しかし印刷物が残っておらず確たる証拠もないことから歴史の闇に葬られた格好になります。

そもそも3大発明という言葉からしていかながなものでしょうか。

火薬にしても羅針盤にしてもルネッサンス以前の中国に実在していました。

活版印刷も金属活字なら13世紀の朝鮮で金属活字(銅)が作られ『仏祖直指心経要節』として下巻のみフランス国立図書館に所蔵されているし、11世紀頃、中国で活字(粘土に文字を彫って焼いたもの)が行われていました。

モチロン、グーテンベルクにより 活字合金・活字鑄造・組版・インキ・印刷機・製本などの技術をセットで作り上げた、あるいは統合した功績は大きいでしょうが。

3大発明ではなく、3大革命または革命のほうがいいような。

ryozanpaku\_2006さん

#12 森鷗外と高木兼寛 2006/ 3/31 20:05 [ No.14052 / 15916 ]

日露戦争当時軍隊内部で流行していた脚気について、原因は栄養不足のためと考えた高木は2隻の軍艦の乗組員の食事を白米食と麦飯食に分けて脚気の発生率を検証した。脚気は細菌が引き起こす伝染病と考えた森林太郎(森鷗外)達と学説上の対立をみたが、白米の中に大麦を混ぜた麦飯食で脚気を鎮めることが出来たために高木の予防法が普及することとなった。

一方伝染病説に基づく森林太郎の陸軍は大量の脚気患者を発生させることとなります。

高木兼寛はこれらの功績により華族に列せられ、男爵の爵位を授けられた。この際、人々は親愛と揶揄の両方の意味をこめて彼のことを「麦飯男爵」と呼んだと伝えられている。

一方森鷗外は軍医としてはぱっとせず、小説家としての道を歩むこととなります。

ryozanpaku\_2006さん

#13 ダーウィンとザックス 2006/ 4/ 2 12:51 [ No.14053 / 15916 ]

イギリス人とドイツ人の科学的アプローチの違いによる明暗をもうひとつ。

ドイツのビュルツブルク大学ユリウス・ザックス教授は、植物生理学の泰斗で、

ドイツ中に数百人の弟子を持つ大学者。

これに対して、チャールズ・ダーウィンは『種の起源』を発表し、晩年は

その一部をなす植物の運動生理学などの研究に、息子のフランシスとともに

取り組むものの、植物学に関してはアマチュアに過ぎませんでした。

ところが、蔓植物の巻き髭の運動に関して、ザックスは外側が成長することに

よるものと断じていたのに対して、ダーウィンは根気強い実

験によって、  
反応の速さを突き止めて、むしろ内側にすばやい収縮運動が起こることを  
発表しますが、大学者の方はこれを無視し続けますが、結局は  
ダーウィンの方が正しかったことが明らかになっていきます。

この辺は、理論に拘泥するあまり、ともすれば過度に観念的になりがちな  
ドイツの手法に対し、常識を基本とした経験的なイギリスの手法が勝利したとも言え、  
ダーウィンとザックスとの関係は、ダヴィデが一個の石で倒した  
ペリシテの巨人ゴリアテとの戦いになぞらる見方もされているそうです。

それでも、ダーウィンは後に息子をザックスのもとに留学させたりもしていて、  
その辺の余裕というか愚直さというのは、なんとなく、イギリスの富裕な  
アッパーミドルと、ドイツの教養市民との育ちの違いを物語るようにも見えます。  
永井 荷風さん

# 14 源義経／源範頼 2006/ 4/ 2 21:35 [ No.14054 / 15916 ]

源平合戦の義経の活躍振りは多分に脚色されたところが多いのは皆様もご承知の通り。

源頼朝も義経より範頼を信頼していたようです、壇ノ浦の合戦でも勝利を決定付けたのは範頼軍の攻撃でした。

範頼も義経同様、兄頼朝に謀反の嫌疑を掛けられ最後は自害に追い込まれていますが、義経ほど多くを語られないのは絵にならないから？

ryoanpaku\_2006 さん

# 15 源義兼と源義兼 2006/ 4/ 3 10:29 [ No.14055 / 15916 ]

従兄弟同士で同じ名前の両者は、後に南北朝で激しく対立する新田と足利の祖。

治承の騒乱の際、足利義兼は早くから頼朝に接近し、さらに北条氏の女を娶って同盟関係を強め、

その後鎌倉政権化の中で源氏の中心人物的存在として大勢力を擁することになる。

一方の新田義兼に対し、頼朝の待遇の仕方は足利と全く違っている。

義兼の2人の兄は新田一族から切り離された。

父義重が存命のうちとはともかく、三男義兼が当主になれば2人の兄は宗家に協力しなくなる。

こうして新田一族は三分割される形で弱体化。

2人の兄の後裔ー山名・里見は南北朝時代に足利の一族として新田宗家を苦しめることとなった。

toshy.y.takahashi さん

番外 紳助・竜助 2006/ 4/ 3 10:48 [ No.14056 / 15916 ]

いま、松本竜助さんが早世されたと芸能ニュースがかまびすしいですが、このコンビほど解散後、明暗をわけたのも珍しいんじゃないでしょうか。まあ、コンビを組んでMANZAIブームを牽引していたころは、若い人じゃ知らない人も多いでしょうが・・・。

紳助はテレビの第一線で活躍する傍ら、財テクにも長け、有数なお金持ち。かたや竜助は職を転々、自己破産も経験してますから。亡くなって惜しむ前に、誰か援助してあげたの？とか思ったりもしますが。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 結城秀康／徳川秀忠 2006/ 4/ 3 20:31 [ No.14057 / 15916 ]

結城秀康は徳川家康の次男、徳川秀忠は三男になります。家康には正室築山殿との間に長男信康がおり、嫡男としていましたが、信康は武田家との密通を織田信長に疑われ自害に追い込まれました。

普通なら次男の秀康が嫡男となるはずですが、家康は三男の秀忠を嫡男扱いとし、小牧・長久手の合戦の戦後処理の人質

として秀康を秀吉の養子にも差し出しています。

武将としての器は秀忠より秀康のほうが優れており、関ヶ原の合戦では秀康は上杉の押えという大役を務めたのに対して、秀忠は合戦に遅参するという失態を犯しています。家康は一時、秀忠を廃し、秀康か4男の忠吉を嫡男する考えもあったようですが結局秀忠が家督を継ぎ2代将軍にもなっております。

秀康は父家康に嫌われていたとする説があります、秀康の母は正室築山殿の侍女で家康にとっては「お手付き」の子ということで、実子かどうか疑っていたというもの、また実は秀康は双子（当時双子は畜生腹）で忌み嫌われていたという説もあります。

わたしは4男忠吉の存在が大きいです、秀忠と忠吉は母親が同じ兄弟ということで同腹の弟がいる兄である秀忠を重んじたというのはいかがでしょうか。

後の御三家のうち紀州の徳川頼宣のほうが尾張の義直より家康に目をかけられていました、水戸の頼房は頼宣の同母弟。秀康は将軍になれなかったのを悔やみながら35歳の若さで死去しています。

ryoanpaku\_2006 さん

# 17 山内一豊と堀尾忠氏 2006/ 4/ 5 20:09 [ No.14058 / 15916 ]

堀尾忠氏の父堀尾吉晴と山内一豊は同じ秀吉配下の武将でした。

関ヶ原の合戦の前、小山会議において山内一豊は「内府殿にわが城と領地を差し出します」と告げると家康は「対州殿(山内対馬守)、かたじけない」と大変歓心を集めたとされております、一豊のこの言葉に触発されたか東海道筋の大名は「我も我も」と家康に城と領地差し出すことを申し出ました。この中に堀尾忠氏もおりましたが、実は城と領地と差し出すという途轍もない提案は堀尾忠氏のアイデアでしたが、父の親友である一豊にポロッと漏らしてしまったのを盗まれたものとされています。

このような提案は先に出したものが有利、一豊は大した武功もないのに、遠州掛川5万石から土佐一国20万石への4倍

に大加増となりました。

堀尾忠氏も遠州浜松から出雲24万石へと加増されましたが、アップ率は2倍、そして関ヶ原での武功を含めてのものでした。

運が尽きたのか堀尾忠氏はまもなく病没、あとを継いだ忠晴も無嗣のまま病没し、堀尾家は3代で滅びました。

山内家はその後も存続し、幕末には徳川を滅ぼすこととなります。

ryoanpaku\_2006 さん

**#18 お茶々とお江与** 2006/4/5 23:28 [No.14059 / 15916]

浅井姉妹の長女と三女で、小谷落城、北の庄落城と運命に翻弄され、

最後は、お市への思いが忘れられない秀吉に見初められた姉と、

周囲の力に従いつつ、時に臨んで権勢を振るった妹とで

明暗が分かります。

永\_井\_荷\_風さん

**#19 伊達秀宗と伊達忠宗** 2006/4/6 20:58 [No.14060 / 15916]

はっきりとした明暗とは言いがたいかもしれませんが。

伊達秀宗は政宗の長男ではありますが母が側室の猫御前、伊達忠宗は次男ながら母が正室の愛姫ということで、小田原参陣の折、人質として秀宗を養子として秀吉に差出、秀吉の元で元服し秀宗と名乗りました。

関ヶ原の合戦の折には三成方の宇喜多秀家の邸で人質ともなっています。

その後は秀吉の側にいた身から徳川の世では仙台藩の藩主としてふさわしくないという理由で別家を起こすことを父・政宗が考え、大坂冬の陣には父・政宗とともに参陣。戦後、徳川家康から参陣の功として政宗に与えられた伊予宇和島十万石を継ぐこととなり、その初代藩主となった。

宇和島藩財政難の折には父政宗より援助を受けていますが、親子といえども借金は別というわけでちゃんと返済してお

ります。

忠宗は正室の子ゆえに大事にされたという印象がありますね。

ryoanpaku\_2006 さん

**#20 空海と守敏** 2006/4/6 23:28 [No.14061 / 15916]

平安京の羅生門を守る東寺と西寺とを、

嵯峨天皇がそれぞれ空海と守敏という二人の

僧に与えますから、当時としては二人は

同格であったことにはなりますが、

嵯峨天皇はもっぱら空海ばかりを寵愛し、

守敏は人徳もなかったようで、何事につけても

空海にイチャモンをつけ、神泉苑での

雨乞いの儀式でも竜を隠して嫌がらせをしたとか、

空海に敗れたあと空海に向けて矢を放ったとも言われます。

永\_井\_荷\_風さん

**お題【 関東の地名に由来する苗字の人 】** 2006/4/6 23:30 [No.14062 / 15916]

ごく最近「京都の地名に由来する苗字の人」というのをやりましたが、その関東版で行ってみたいと思います。

今回は武将が中心になると思います。

「関東」の範囲は関八州、すなわち現在の関東地方とし、たとえ関東文化圏であっても、奥羽、甲信越、伊豆などは番外でお願いします。

**#00 熊谷直実**

武州熊谷に依拠したことから熊谷と称したようで、敦盛を討ったことで無常を觀じたとされ、晩年は出家して蓮生と号し、

熊谷の熊谷寺(ゆうこくじ)に籠もります。

ちなみに、苗字は「くまがい」、地名は「くまがや」ですが、もとは地名も「くまがい」だったと言われ、関東には「谷」と書いて

「かい」と読む地名がちよこちよこあるようで、近世に入って、

低湿地を意味する「や」のイメージから「熊ヶ谷」とも表記されるようになって、読み方が変わったようです。

永\_井\_荷\_風さん

番外 東京凡太 +お題補足 2006/4/6 23:34 [No.14063 / 15916]

京都のときと同じように、苗字の重複は番外でお願いします。

永\_井\_荷\_風さん

**#01 新田義貞** 2006/4/6 23:43 [No.14064 / 15916]

上野国新田庄を本拠地とする清和源氏の大族。足利氏とはライバルのように思われがちだが、鎌倉御家人としては新田氏は足利氏に比べだいたい格下であり、義貞も鎌倉攻めの戦功によってようやく官位を得ることができた。

鎌倉御家人としての足利氏と新田氏の差が、鎌倉幕府の滅亡によってはっきり表われたように感じる。決して義貞の力量が尊氏に劣っていたわけではない。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

**#02 畠山重忠** 2006/4/7 20:10 [No.14065 / 15916]

源平合戦で活躍した武蔵党の有力武将。

頼朝旗揚げの時、武蔵党は敵対した。しかしまもなくその傘下に加わって手柄も度々立てている。

重忠の有名な逸話といえば、一の谷で馬を担いで断崖を降りたこと。

これはもちろん後世の作り話である。

ただ怪力で知られたこの人物であることと、当時の馬がポニー程度の大きさであることを思えば、断崖を駆け下りて奇襲するより信憑性が高いらしい。

ちなみに南北朝から戦国にかけて登場する畠山氏は足利一門、源姓であるのに対し、

この畠山重忠は平姓で、血統的なつながりはない。

toshy.y.takahashi さん

### #03 氏家ト全 2006/ 4/ 7 20:15 [ No.14066 / 15916 ]

氏家は美濃のイメージですが、もともとは「氏家氏は、藤原北家宇都宮氏流といわれ、宇都宮朝綱の子公頼が下野国芳賀郡氏家郷を領し、氏家を名乗ったことに始まる。」と、いまの栃木がルーツです。駅名などでも氏家の名前は残っています。

美濃に領地を賜ったのは、氏家重国というひとが新田義貞の首をとった恩賞が由来だそうです。

クイズ パンチ de デートさん

### #04 毛利元就 2006/ 4/ 7 22:44 [ No.14067 / 15916 ]

中国地方の戦国大名として名高い毛利元就ですが、毛利氏の家系をたどると、鎌倉幕府の創設期に、政所の初代別当をつとめた大江広元（おおえのひろもと）の四男の大江季光（おおえのすえみつ）が、相模国の毛利荘（現在の神奈川県厚木市の北部から愛川町の南西部）を父から相続したのに伴い、毛利の名字を名乗ったのに由来します。

この毛利氏が、鎌倉時代末期から南北朝時代初期にかけて、安芸国高田郡吉田（現在の安芸高田市）へ移って、国人領主となり、この家系に明応6年（1497年）に生まれたのが毛利元就となります。

厚木市には、この歴史にちなんだ「毛利台」という町名もあります。

六文銭さん

### #05 結城秀康 2006/ 4/ 7 23:11 [ No.14068 / 15916 ]

小山朝光が頼朝に従って功を挙げ、下総国結城を領し姓を結城に改めたのが結城氏の始まりといわれる。

徳川家康の二男で、越前松平家の祖。

一時秀吉の猶子（実質的には人質）となり羽柴姓を名乗るが、小田原征伐後徳川家に戻る。家康の傘下に入った関東の名門・結城晴朝の婿養子となって結城家を継ぎ、下総結城10万石を領した。関が原の合戦後、越前北の庄（福井）67万石に加増移封となる。

秀康の嫡男・忠直は松平姓を名乗ったため、結城姓は四男の直基が継いだ。しかし直基も松平姓に復したため、下総結城

氏は消滅した。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

### #05 那須与一 2006/ 4/ 7 23:12 [ No.14069 / 15916 ]

源平合戦の屋島の戦いで、平家方が舟に扇の的を掲げ、弓の技量のある者は射抜いてみよと挑発したのを、大将源義経の期待に応え、見事射抜いて源氏の名誉を守ったという平家物語のエピソードで知られていますが、その出身はもちろん、現在は栃木県の北部に当たる那須地方です。

扇の的の故事のみで名高い与一ですが、その他の略歴は明確でなく、那須岳で弓の稽古をしていたのを那須温泉神社に祈願に来ていた義経に見出され、義経と彼の父の約束で家来になったと言われますが、その後は文治五年（1189）あるいは建久元年（1190）に死去したとも、長生きして貞永元年（1232）に没したともいわれ、後半生ははっきり解っていません。

六文銭さん

### #07 松田憲秀 2006/ 4/ 9 21:25 [ No.14070 / 15916 ]

松田家は北条早雲以来の譜代の家老の家柄で、相模国松田郷で知行を食む大身です。

憲秀は北条氏康に仕えて内政面で辣腕を振るうとともに、駿河攻め、国府台合戦など各地を転戦した。氏康没後は氏政に仕える。豊臣秀吉の小田原攻めでは徹底抗戦を主張、しかし、秀吉の誘いを受けて豊臣方に内応しようとしたが、これは北条氏直によって事前に防がれ、憲秀は監禁されることとなった。

この事件は、北条家に降伏を決意させることとなったと言われています。

北条家滅亡後、秀吉にその不忠を咎められて切腹しました。

ryozaanpaku\_2006さん

### #08 三浦義村 2006/ 4/ 9 23:05 [ No.14071 / 15916 ]

三浦氏は坂東平氏の流れをくむ大族で、相模国三浦を本拠地とし、頼朝の創業に大きく貢献した。

頼朝の死後、義村は北条氏と手を結び、梶原景時、畠山重忠、

更に三浦一族である和田義盛といった有力御家人たちを次々と失脚に追い込んで鎌倉御家人の重鎮としての地位を固めた。

しかし義村の死後、嫡子泰村は北条時頼ににらまれるようになり、時頼の追討を受けて敗死。三浦氏は滅亡した。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

### #09 喜連川国朝 2006/ 4/10 1:48 [ No.14072 / 15916 ]

喜連川氏は清和源氏、足利家の鎌倉公方の子孫です。江戸時代には高家ながら大名格であった。

鎌倉公方は永享の乱で足利持氏が死ぬと遺児の成氏が古河公方になります。しかし戦国の終わりには滅亡します。

豊臣秀吉によって足利政氏の孫、国朝を当主に再興され、そのとき下野芳賀郡喜連川を領したことから足利国朝は喜連川国朝を名乗ることになりました。

次の喜連川頼氏は関ヶ原の戦いに参加せず。

安堵された。

栃木県喜連川町はとなりの氏家町と合併し、さくら市になりました。

嗚呼、歴史ある地名が平成の大合併できえてしまった。

しゅうじさん

### #10 千葉周作 2006/ 4/10 2:46 [ No.14073 / 15916 ]

幕末の剣豪。

彼自身は東北の出身と言われていますが、一族の通字に「胤」の字を持つものが多いので、おそらくは桓武平氏千葉氏を名乗っていたのではないかと推測。

千葉氏は房総半島を地盤にした有力氏族で、鎌倉幕府の創立と滅亡に、三浦氏とともに深く関与した。

桜ももぞうさん

### #11 大庭景親 2006/ 4/10 2:53 [ No.14074 / 15916 ]

頼朝旗揚げの時の大敗、石橋山の合戦の敵将。

その時の勝利だけで歴史に名を残す。

富士川の合戦で捉えられ、斬首されたと言われます。



大庭は現在の藤沢市北西部で、今では町名にその名を残すだけです、平安末期には相模南部の広大な地域を指したとか。桜ももぞうさん

#### #12 足利尊氏 2006/ 4/10 20:43 [ No.14075 / 15916 ]

平安時代に河内源氏の棟梁、源義家（八幡太郎義家）の三男源義国（足利式部大夫）は下野国足利荘（栃木県足利市）を領有、子孫は足利氏を称する。新田氏とは同祖の関係にあります。

ただし、尊氏自身は鎌倉生まれの鎌倉育ちで、足利には入府していないとされています。

有名な尊氏の騎馬武者像は足利尊氏ではないという説が有力ですね。

ryoanpaku\_2006 さん

#### #13 豊島泰経 2006/ 4/10 21:25 [ No.14076 / 15916 ]

豊島氏は桓武平氏の流れで、武蔵国豊島郡を領有していたために豊島氏を名乗ったとされています。いまでも東京都豊島区、などに名前を見る事ができます。

練馬城、石神井城、平塚城（これは北区上中里）、滝野川城などを拠点として威勢を振るってましたが、太田道灌とはライバル関係にあり、江古田で決戦を挑んで滅亡します。石神井公園には三宝寺池があるんですが、ここに泰経と金の馬の鞍、また娘の照姫が飛び込んだという伝説もあります。

クイズ パンチ de デートさん

#### #番外 国定忠治 2006/ 4/10 21:48 [ No.14077 / 15916 ]

本名は長岡忠治郎。文化七年生。上州国定村＝群馬県伊勢崎市国定町

の農家に生まれた忠次郎は、遊び半分の博打に手を出し以来病みつきに

なり、そのまま博徒となった。21歳でいっばしの親分に成り上がり、

天保五年縄張り争いから島村の伊三郎を殺害し、名を挙げる。その後も殺人を重ね、赤城山中から信州へ逃れたが、逃走中に脳溢血に

倒れ、間もなく捕縛され嘉永三年、上州吾妻郡大戸村にて磔刑に処せら

れる。享年四十一。

忠治の実像と講談・芝居・映画等に見える忠治像に大きな乖離があるのは

幕末為政者の無能と腐敗に背景があり、不逞の遊民が代官の無力を暴き出す

構図が後世の人々の喝采を呼んだものでしょう。

新国劇『国定忠治』で、以下の台詞は多くの人が刀を持つ仕種で語っていました。

赤城の山もこよいを限り、生まれ故郷の国定村や縄張りを捨て国を捨て

可愛い子分の手前達とも別れわかれになる門出だ

加賀国小松の住人五郎義兼が鍛えた業物、万年溜りの雪水に浄めて

俺にゃあ生涯手前という強え味方があったのだ・・・

本名でないので、番外です。

sakisaki さん

#### 番外 東京ローズ 2006/ 4/10 22:46 [ No.14078 / 15916 ]

太平洋戦争末期、対連合軍プロパガンダ放送をした女性アナウンサーに連合軍兵士がつけた愛称です。

実際は複数存在したため、東京ローズが誰かは不明で、4～20人位いたという証言もあります。

終戦後唯一名乗り出たアイヴァ・郁子・戸栗・ダキノが伝説上の人物と祭り上げられたが、兵士が証言する東京ローズの声や発言と、アイヴァのそれとは一致しないといわれています。

ryoanpaku\_2006 さん

#### #14 相馬義胤 2006/ 4/11 17:10 [ No.14079 / 15916 ]

相馬氏は平将門の直系とされ、将門が下総国相馬郡に居館を構え、相馬小次郎と称したことから始まり、その後奥州行方郡小高に移って土豪となり、戦国大名として秀吉により所領を安堵され、義胤の代に関が原を迎え、江戸期には宇多郡中村に六万石で封じられ、この一帯は古くから馬の産地として

今でも馬にまつわる祭の多い地域です。

明治に入り、行方郡と宇多郡は統合で相馬郡となり、城下町中村を中心に相馬市が成立しますが、一方で下総国相馬郡は利根川を境に千葉県と茨城県とに分割されて南相馬郡、北相馬郡になります。

相馬家は明治になって子爵となり、明治天皇から目白の御留山（おとめやま）に屋敷を拝領しますが、祖先以来の伝統なのか北海道での競走馬の飼育に熱心であったようで、代々馬主協会の会長などを務めているようです。

昔、新聞で、その相馬家の馬が「メジロなんちゃら」だと聞かされましたが、ざっと調べてみたところ、相馬家の柏台牧場はスーパークリークなどを出した牧場で、「メジロなんちゃら」のメジロ牧場は、別の系統のようです。

永\_井 荷\_風さん

#### #15 渋谷金丸 2006/ 4/11 17:11 [ No.14080 / 15916 ]

渋谷氏は桓武平氏秩父氏流の河崎氏が、相模国高座郡渋谷庄（今の高座渋谷）を本貫の地として渋谷氏を称するようになったとされ、後に武蔵国豊島郡の谷盛（やつもり）という土地に所領を得て、この地を「渋谷」と改めたとされます。ただ、室町期に書かれた記録によると、後三年の役で義家に従った河崎基家という人が武蔵谷盛を賜り、その子の重家が堀河院の御所に入った賊を生け捕りにした際に、賊が渋谷権介盛国と名乗ったので、院がこれを苗字にするように命じ、渋谷重家と称するようになり、地名も谷盛から渋谷に改められたとも言われます。

渋谷氏の一族には九州に渡って後に島津の家臣になったものがあるそうで、東郷平八郎などもこの系統だそうです。

渋谷金丸（こんのうまる）は、その武蔵渋谷の渋谷重家の子供で、はじめしばらく子供が出来なかったのを渋谷八幡に祈願したところ、重家の夢枕に金剛夜叉明王が現れて、子が授かったことから「金丸」と名づけられ、義朝の近侍として保元の乱で活躍します。

平治の乱の後、義朝とともに尾張国野間の長田庄司忠致のもとに落ち延びますが、そこで傍に侍していた金丸が騙されておびき出された際に義朝が誅せられてしまい、金丸は京

都の常盤御前のもとにこれを伝え、その後は渋谷に戻り、出家して主君の菩提を弔いながら諸国を行脚したと言われます。

この人物にはさまざまな伝説が起こり、出家して実は土佐坊昌俊となり、頼朝によって義経を討ち取る刺客として送り込まれてあべこべに斬られたとか、主君の二人の子息の間で逡巡し、義経に赦されて諸国を行脚して越後国加治庄に落ち着いて、菅谷不動尊を開き、この地の渋谷氏の祖となったなどの言い伝えがあるそうです。

ちなみに、渋谷の八幡宮は金丸丸にちなんで金王八幡と呼ばれるようになり、近くには金王町とか金王坂などもあります。渋谷の東邦生命の脇の金王坂に架かる歩道橋に記された「金王坂」という文字に、点を書き込もうとシールを貼りに来る学生が後を絶たないという話もあります。

永\_井\_荷\_風さん

# 16 淵野辺義博 2006/ 4/11 22:18 [ No.14081 / 15916 ]

「中先代の乱」で、その時に鎌倉を脱出する足利直義、足利尊氏の命を受け、幽閉中の護良親王を殺害したのが淵野辺伊賀守義博であると太平記に記述されています。

切られた首の形相すさまじく淵野辺義博は足利直義に首を見せることなく、近くの藪に捨てたとも記されています。

淵野辺義博は相模国淵野辺、現在の神奈川県相模原市淵野辺を領地としていました。

太平記は、殺害のくだりの他は何も記述していませんが、民間伝承はいろいろと存在し、実は護良親王を逃がしたというものなど多数存在します。

ryozanpaku\_2006 さん

番外 さいたまんぞう 2006/ 4/11 23:47 [ No.14082 / 15916 ]

「なぜか埼玉」という歌のみで強烈な印象を残して去っていった、なぞの演歌歌手。

苗字が「さいた」なので番外です。

桜ももぞうさん

# 17 和田義盛 2006/ 4/12 0:03 [ No.14083 / 15916 ]

鎌倉幕府創業の功臣。

# 08 の三浦義村および# 02 の畠山重忠とは従兄弟にあたる。三浦一族の総帥三浦大介義明が嫡男義宗を排して別家を立てさせ、杉本と称す。

その息子義盛はさらにその本領を和田に移して和田氏を名乗る。

系図的には三浦一族の正嫡は彼であり、そのことが後の三浦一族分裂の引き金となる。

漁父の利を得たのが北条氏である。

和田の地名と言うと、鎌倉市内の和田塚が有名だが、これは和田義盛終焉の地（異説あり）。

由来の地は現在の三浦市初声町和田。

和田義盛の歴史的盛名に比べると、その小ささはかなり意外である。

桜ももぞうさん

# 18 芦名盛広 2006/ 4/12 0:13 [ No.14084 / 15916 ]

戦国の梟雄伊達政宗によって滅ぼされた会津の大名。

彼は佐竹氏から出ており、東北の名家、芦名家は彼を以て途絶える。

芦名＝東北の雄というイメージが大きいのが、芦名の由来は実は関東。

この芦名家も、三浦一族。

頼朝の奥州征伐の際の論功行賞で、一門の芦名義連が会津守護に任じられたのが始まり。

現在の横須賀市芦名を発祥とする。

桜ももぞうさん

# 番外 所ジョージ 2006/ 4/12 5:37 [ No.14085 / 15916 ]

・・・昔、『ドバドバ大爆弾』という番組の司会をしてたなあ・・・

所沢市出身ということで、宇崎竜童氏が名付けたと記憶しています。

sakisaki さん

# 19 葛西晴信 2006/ 4/12 11:38 [ No.14086 / 15916 ]

葛西氏は豊島氏の流れで、下総国葛飾郡葛西庄から出た苗字。奥州藤原氏攻めで武功があったため、宮城県北部から岩手県南部における広大な領地を保有していましたが、戦国期は家臣団が内紛をおこしてまとまらず、秀吉の小田原攻めの際には参加できなかったため、領土没収となっています。

クイズ パンチ de デートさん

# 20 小野寺義道 2006/ 4/12 11:49 [ No.14087 / 15916 ]

出羽の戦国大名ですが、下野国都賀郡小野寺邑がルーツの苗字だそうです。やはり奥州藤原攻めの恩賞で、領地を賜ったのがはじまりです。

小野寺義道は秀吉の小田原攻めに伺候はしましたが、太閤検地で不手際があったため領地を三分の一失い、のち関が原では西軍に味方したため、石見に追放になっています。世情を読む力がなかった人、というのがいまの評価のようです。

クイズ パンチ de デートさん

# 21 東重胤 2006/ 4/12 13:12 [ No.14088 / 15916 ]

東（とう）氏は、千葉常胤の六男胤頼が下総国東庄に住し、東六郎大夫と称したのに始まるそうで、東重胤は二代目にあたります。

歌人としては定家の弟子でもあり、実朝の近習としてまた歌の師匠として実朝の大のお気に入り、重胤が東庄に帰ると、実朝は、今度いつ来るの？早く来てね。みたいな手紙をしきりに送ったそうです。

東氏の嫡流は承久の乱の働きで美濃郡上郡を与えられ、その後も代々六波羅探題勤務として京都で過ごすことが多かったようで、下総の方は庶流が鹿島神宮禰宜などにもなっています。

永\_井\_荷\_風さん

# 22 江戸太郎重長 2006/ 4/12 13:16 [ No.14089 / 15916 ]

桓武平氏秩父流で、武蔵国豊島郡江戸庄を中心に、隅田川に沿った広域を支配し、大福長者の異名を取った人物で、石橋山で敗れて房総から再起を期して武蔵入りを図っていた頼

朝に対して、大きく立ちはだかることになります。

永\_井\_荷\_風さん

#番外 東京一 2006/ 4/12 20:06 [ No.14090 / 15916 ]

あずま きょういち

円谷一のペンネーム。

ウルトラマンシリーズの主題歌等を作詞。

地名？が苗字と名前にまたがってるので、番外。

H o s h i k u s u さん

#番外 江戸川乱歩 2006/ 4/12 20:10 [ No.14091 / 15916 ]

名前の由来は、推理小説の創始者でもある

エドガー・アラン・ポー

から来ていて、

地名とは無関係みたいなので、番外。

H o s h i k u s u さん

番外 市原悦子 2006/ 4/12 20:26 [ No.14092 / 15916 ]

「家政婦は見た」など。

千葉県市原市出身と思いきや、千葉市の出身になっています。

ryozanpaku\_2006 さん

#23 喜多見勝重 2006/ 4/12 21:41 [ No.14093 / 15916 ]

# 2 2 の江戸氏は戦国時代には小田原の後北条氏に仕えていましたが、小田原落城と後北条滅亡後は、江戸勝忠が徳川家康の家臣となり、領地も現在の東京都世田谷区の喜多見の地に移り、姓名も喜多見勝重と改めました。その後喜多見氏は、勝重の孫（養子、実際は曾孫）重政の代に二万石の大名になりましたが、元禄2年（1689）、一族の刃傷事件に連座し御家断絶となりました。

六文銭さん

# 2 4 高麗勝重 2006/ 4/12 22:07 [ No.14094 / 15916 ]

現埼玉県の日高市には、高麗（こま）と言う地名があり、西武池袋線の高麗駅やJR川越線・八高線の高麗川駅が最寄りですが、この高麗の地名は、7世紀後半に、国が滅亡した朝

鮮半島の高句麗の国の王族・若光（じゃっこう）が、同じく亡命して関東各地に散っていた旧高句麗人とともに、武蔵国のこの地域を与えられ、自らは高麗王若光、地域の名は高麗郷と名づけられたのに由来します。

この若光の長子が高麗勝重という名になり、以降高麗氏は代々、祖先の若光を祭神として祭るこの地の古社、高麗神社の宮司を現在まで59代にわたって継承しています。神社の隣には、17世紀後半に当時の宮司が建てたといわれる高麗家住宅があり、国の重要文化財に指定されています。

六文銭さん

#25 山名氏清 2006/ 4/13 20:23 [ No.14095 / 15916 ]

山名氏は新田氏の一族。上野国山名郷を領したことにより山名姓を名乗るようになった。

南北朝時代前期の当主・山名時氏は巧みな遊泳術で乱世を生き抜き、足利幕府の伯耆守護となって山名氏を大きく躍進させた。

時氏の子・氏清は11カ国の守護となり「六分の一殿」と称された。しかし山名氏の弱体化を狙う将軍足利義満に一族との確執を利用され、次第に追い詰められていく。氏清は味方する一族とともに挙兵し京都に攻め入ったが、幕府軍と交戦中に戦死した。この戦いは「明德の乱」とよばれる。

明德の乱の敗戦によって、山名氏は衰退した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#26 武田信玄 2006/ 4/13 20:27 [ No.14096 / 15916 ]

これも意外に思えるかもしれませんが。

河内源氏の一族の源義光（新羅三郎義光）の子・源義清が常陸国武田郷（現茨城県ひたちなか市）から甲斐国に配流されて武田氏を名乗ったのに始まりとされています。

甲斐国のほか、安芸国・若狭国・上総国に庶流があります。嫡流は義清の孫・信義が継承し、鎌倉時代には御家人となって甲斐国守護に任命された。その子の信光は安芸国守護も兼任しました。

源氏の名族の一つとして戦国時代には武田晴信（信玄）の活躍で諸国大名から畏怖されたが、信玄没後は急速に家勢が衰

え、江戸時代にはわずかに数家が残ったにとどまりました。

ryozanpaku\_2006 さん

#27 里見義弘 2006/ 4/13 20:35 [ No.14097 / 15916 ]

里見も新田氏の支流で、上州碓氷郡里美庄が発祥の地だそうです。

<http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=36.21.56.556&el=138.54.22.340&la=1&sc=4&CE.x=218&CE.y=184>

永\_井\_荷\_風さん

#28 足立右馬允遠元 2006/ 4/14 15:28 [ No.14098 / 15916 ]

藤原北家の流れを汲むとされ、武蔵国足立郡に依拠したことから足立氏を名乗ったとされ、頼朝の重臣の一人としていろんな書物に登場しますが、キャラ的にはほとんど知られていないようです。

永\_井\_荷\_風さん

#29 馬加康胤 2006/ 4/14 15:39 [ No.14099 / 15916 ]

前に、八犬伝に出てくる悪役馬加大記に関連して、甲子太郎さんに教えていただいたのですが、

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=a2>

vbb3a4nbcjclcbca2v&sid=1835208&mid=2835

どうも、まさにその人物っぽい人がモデルのような話を読んだ記憶があるものの、何で読んだかを思い出せません。とりあえず、馬加（まかはり：読みは「まくわり」）氏は千葉氏の庶流で、千葉郡馬加（後の幕張村）に依拠したことから、馬加氏と名乗ったようです。どうしても「ばかだいき」と読みたくなってしまおう。

永\_井\_荷\_風さん

#30 岡部六弥太 2006/ 4/15 12:39 [ No.14100 / 15916 ]

岡部氏は武蔵七党猪俣党の一流で武蔵国榛沢郡岡部に依拠したそうです。

岡部六弥太は義経にしたがって一の谷で薩摩守忠度を討つ

たことで知られ  
後には奥州征伐でも功を挙げたそうです。  
永\_井 荷\_風さん

「関東の地名に由来する苗字の人」御礼 2006/ 4/15 12:42  
[ No.14101 / 15916 ]

活発な回答ありがとうございました。

まあ、ネタは豊富だったと思いますが、毛利なんかは初耳でしたし、

畠山や芦名といった地名も探したら見つかり、勉強させていただきました。

他に、それなりにメジャーどころを思いつくままに挙げますと、

比企、小山、徳川（得川）、大田原、波多野（秦野）、梶原、曾我、

なんかがありますでしょうか。

ということで、そろそろ次のお題を。

永\_井 荷\_風さん

【お題:羽柴秀吉の家臣(本能寺の変迄)】 2006/ 4/16 21:27  
[ No.14102 / 15916 ]

それでは新しい、お題を。

最初の頃、織田信長の家臣20人というのがありました。秀吉編で。

といっても、家臣と範囲を広げてしまうと、渋々ながら臣下の礼を取った徳川家康や島津、伊達も含まれてしまいますので。本能寺の変までと限定いたします。

つまり信長の家臣時代から秀吉の下にいた家臣とさせていただきます。

与力に関しては微妙ですが、皆様の裁量にお任せいたします。  
ryoanpaku\_2006 さん

#01 小野木重勝 2006/ 4/17 10:59 [ No.14103 / 15916 ]

公郷、などの名前も伝わっており、いまいよくわからない人物だが、秀吉が近江長浜に進出したときは250石を賜っていた記録もあるそうで、そうだとするといまの大河ドラマ主人公の近所に住んでいる可能性が大了。

朝鮮の役などで活躍したとされますが、このひとの名前がちょっと歴史上に出てくるのは関が原の戦いのときです。そのときは、ほかの小大名と、細川幽齋が守る田辺城を囲んでいました。結局攻めきれず、朝廷のとりなしもあって幽齋は開城します。

ところがそこに西軍負けるの報が届き、小野木重勝は福知山城に逃げ帰るのです。

父親を危機に陥れられた息子の細川忠興は、妻のガラシャを失っていたこともあって激怒、家康に許可をもらって福知山城に攻めてきます。この城は守りも堅いこともあり、山岡道阿弥のとりなしで開城、小野木は城を出て剃髪しますが、忠興はまったく彼を許す気が無く、切腹させてしまいます。

このあと小野木の妻も後を追って自害しますが、この妻は島左近の娘です。

クイズ パンチ de デートさん

#02 生駒親正 2006/ 4/17 14:44 [ No.14104 / 15916 ]

ちょっと微妙ですが、いちおうOKでしょうか。

もとは信長といとこの関係にあるそうで、信忠や信雄を生んだ生駒吉乃は親正の妹だそうですから、信長の臣下のまま、出向武将として秀吉に従って転戦し、本能寺以降に正式に秀吉の家臣になります。

永\_井 荷\_風さん

#03 羽柴秀長 2006/ 4/18 22:00 [ No.14105 / 15916 ]

秀吉の異父弟です、実弟といえども形の上では家臣ということになります。

秀吉の片腕として辣腕を奮い、文武両面での活躍を見せて天下統一に貢献した。温厚な人柄で、兄を立て兄を助ける補佐役に徹し、後には各大名からも頼りにされる人格者であったという。大友宗麟に対し「内々の事は利休に、公の事はこの秀長に」と言ったといわれています。

女子が二人いたといわれておりますが、男子はなく豊臣家はこのへんが恵まれませんでした。

ryoanpaku\_2006 さん

#04 谷衛友 2006/ 4/19 11:08 [ No.14106 / 15916 ]

父親の谷衛好は、齋藤道三、織田信長と仕えていたようで、秀吉の三木城攻めで砦を守って戦死しています。この時点で、谷氏は秀吉の配下だったのでしょうか。子供の衛友は、すぐ父の仇を討って、父の亡骸も奪い返しています。これが秀吉から激賞され、加増を受けたといえます。

領地は丹波山家となりますが、関が原の際は領地の位置関係からしぶしぶ西軍に参加、細川幽齋の田辺城攻めに加わります。

しかし、幽齋は歌道の師であったこともあり、まったく攻める意志なく、逆に谷衛友のほうに幽齋に内応していました。城を攻めるほうが内応してる、ちょっと珍しい例かもしれません。

戦後はそれが幸いして、所領安堵され、山家藩は明治維新まで続いています。

クイズ パンチ de デートさん

#05 竹中半兵衛 2006/ 4/19 22:13 [ No.14107 / 15916 ]

秀吉に三顧の礼をもって迎えられた軍師ゆえ家臣という言い方は... という向きもありましょが秀吉配下の武将であることには変わりありませんので。

齋藤氏、浅井長政の家臣を経て、信長の家臣の木下藤吉郎(羽柴秀吉、豊臣秀吉)の下につき、浅井氏攻め、信長の中国遠征にも参加しました。

天正7年(1579年)、播磨三木城の包囲中に病気を患い病死、死因は肺の病気(肺炎か肺結核)とされています。

ryoanpaku\_2006 さん

#06 毛利勝信父子 2006/ 4/21 12:57 [ No.14108 / 15916 ]

秀吉には珍しい譜代の家臣、息子の勝永とワンセットでよく語られます。

もともと森、という苗字を秀吉が毛利に直させたという話も。

読み方は「もり」のままだったとです。

豊前小倉で 14 万石を拝領するまで出世しましたが、関が原後は土佐の国でお預けとなります。しかし、大坂の陣では勝永が参加して本多忠朝を討ち取るなど活躍、秀頼を介錯して自刃しました。地味ですが、最後まで秀吉に忠誠を尽くした数少ない武将です。

クイズ パンチ de デートさん

**#07 黒田官兵衛 2006/ 4/21 23:00 [ No.14109 / 15916 ]**

竹中半兵衛の死後、その後釜のような形で

秀吉の軍師的な働きをしています。

イミナは孝高（よしたか）

洗礼名はシメオン

後に謀反の疑いを避けるためか家督を息子に譲って出家し、如水と号します。

永\_井\_荷\_風さん

**#08 蜂須賀正勝 2006/ 4/22 0:55 [ No.14110 / 15916 ]**

小六（ころく）の名乗りで著名である。

浪人時代の秀吉と矢矧川（矢作川）の橋で会ったというエピソードが有名であるが、当時の矢矧川は架橋されておらず、これも後世の伝説であるという。

一説では、秀吉が織田信長に仕える以前に正勝に仕えていたともいわれている。

秀吉に仕えてからは槍働きよりも政務につくことが多く、美濃墨俣城の築城（これもまた伝説である可能性が高い）や、中国遠征での対毛利戦で秀吉をよく補佐し、大活躍する。

1585 年、秀吉から阿波一国を与えられるが、正勝はこれの子の蜂須賀家政に譲って辞退している。自身は恩賞などより秀吉の側近として仕えるほうに興味があったかららしい。

fccc やなぎやしんごさん

**#09 加藤清正 2006/ 4/23 0:08 [ No.14111 / 15916 ]**

尾張中村の生まれで、母が秀吉生母である大政所の従姉妹（一説には妹）であり、血縁関係にあった秀吉に仕えたといわれております。

天正 11 年（1583 年）に織田信長の死後に秀吉と織田氏家臣の柴田勝家の対立から起こった賤ヶ岳の合戦で賤ヶ岳七本槍の一人に数えられる戦功を挙げて以降、数々の戦いで功をあげます。

朝鮮出兵の折に槍で「虎退治」したといわれていますが、実際は鉄砲で退治したとも言われており、賤ヶ岳七本槍から槍へと話が摩り替わったのかも知れません。

バイバリの日蓮宗の信者でした。

ryoanpaku\_2006 さん

**#10 福島正則 2006/ 4/23 22:37 [ No.14112 / 15916 ]**

虎（清正）とくれば市（正則）も。

市は福島正則の幼名です。母は豊臣秀吉の叔母とも言われています。その縁から、幼少の頃から秀吉に仕えて中国遠征や山崎の戦いなどに参加。

賤ヶ岳の戦いのときは敵将・拝郷家嘉を討ち取るという大功を立てたため、賤ヶ岳の七本槍の中でも筆頭として賞された。その後も秀吉の主要な合戦の多くに参戦し、1595 年に尾張国清洲に 24 万石の所領を与えられました。

ryoanpaku\_2006 さん

**#11 中村一氏 2006/ 4/24 21:34 [ No.14113 / 15916 ]**

ルーツがよくわからないようですが、近江の出身らしく、秀吉が長浜に進出したときは 200 石を得、その後岸和田城、水口城、そして家康の抑えに駿府城を最終的に任せられ、秀吉の信任は厚かったと想像されます。

関ヶ原後は米子に移りますが、子供の一忠に世継ぎがいなかったため、中村家は断絶しています。

クイズ パンチ de デートさん

**#12 片桐且元 2006/ 4/25 22:09 [ No.14114 / 15916 ]**

この人も「賤ヶ岳七本槍」の一人です。

元は浅井家の家臣でしたが滅亡を機会に旧浅井領の領主になった秀吉に仕えたいわれております。

賤ヶ岳の戦いで奮闘し、感状と 3 千石を拝領。以降、秀吉の馬廻りとして各地を歴戦するが検地や土豪・寺社などとの交渉

役など文官としての活躍が目立ちます。

晩年は秀頼の守役という色合いが強くなりました。

ryoanpaku\_2006 さん

**#13 堀尾吉晴 2006/ 4/26 11:16 [ No.14115 / 15916 ]**

このひとも早くから秀吉に仕えた武将のひとり、父親は斯波氏、また織田氏に仕えていたようです。

とんとん拍子に出世して、秀吉死後は家康に近づき、家康から終生粗略に扱わない旨の誓紙をもらったそうですから、大変なものです。

しかし、晩年は加賀井某という大坂方の武将を水野忠重に会わせるとき、加賀井が水野を斬り殺す事件がおき、堀尾吉晴はとっさに加賀井を斬ってしまい、そこに飛び込んできた水野の家臣が主君の仇と勘違いして堀尾に斬り付ける騒動がありました。それで堀尾吉晴は、半身不随になったそうです。

最後は松江に移りますが、息子の忠氏はマムシに噛まれて急死してしまい、世継ぎがいないので家名断絶となりました。不遇の晩年といえそうです。

クイズ パンチ de デートさん

**#14 浅野長政 2006/ 4/26 21:15 [ No.14116 / 15916 ]**

広島藩浅野家の祖。妻は秀吉夫人ねね（高台院）の妹。信長の命により秀吉の与力となる。軍事、外交、行政などで幅広く活躍し、豊臣政権の基礎固めに貢献した。

豊臣五奉行の筆頭で、石田三成の政敵としても知られる。関が原の合戦前に家康の不興を買い、隠居。戦後、嫡男・幸長は和歌山藩主になり、次いで二男・長晟の代に広島へ移る。以後明治まで浅野家は広島藩主として存続する。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

**#15 石田三成 2006/ 4/26 23:28 [ No.14117 / 15916 ]**

五奉行の一人、どうにも評判が悪い人物であります。これは江戸時代の徳川政権下によるところが大きく多少割り引いて上げるべきでしょう。

秀吉の家臣となったのは長浜時代と思われる。

よく秀吉と三成という「お茶」の話が出てきます、JR長浜駅前には秀吉に茶を差し出す三成のモニュメントがありますが、かなりできすぎた話ですね。

ryoanpaku\_2006 さん

# 16 脇坂安治 2006/ 4/27 14:19 [ No.14118 / 15916 ]

もとは近江の旧家の出身だそうですが、若い頃から秀吉に仕え、賤ヶ岳の七本槍の一人として名を馳せます。

関が原でははじめ西軍につくものの、小早川の寝返りを見ていち早く東軍に走り、江戸期には播州龍野に封じられ、後には老中も出しています。

永\_井 荷\_風さん

# 17 加藤嘉明 2006/ 4/27 23:42 [ No.14119 / 15916 ]

前半生は不明なところが多いですが、1563年(永禄6)の三河一向一揆で父の教明が一揆側に属して徳川家康に背き、流浪の身となったといわれております。

やがて尾張で羽柴秀吉に見出され、その小姓として仕えるように。

賤ヶ岳の戦いでは福島正則、加藤清正らと共に活躍し、『賤ヶ岳七本槍』の一人に数えられています。

秀吉は信長の統一政策を継承し、嘉明は四国征伐や1587年(天正15)の九州征伐に従軍。

文禄の役では水軍を統率して李舜臣指揮の朝鮮水軍と戦っています。

淡路国を経て伊予に10万石を与えられて大名となっています。

ryoanpaku\_2006 さん

# 18 長束正家 2006/ 4/28 9:17 [ No.14120 / 15916 ]

豊臣政権五奉行の一人。

当初は丹羽長秀の側近だったのを秀吉が譲り受けた。武者としてではなく、祐筆として重宝された。

関が原合戦で吉川広家の寝返りで追い込まれ、池田輝政軍に

城を包囲され自害。

kitanokuni127 さん

# 19 一柳直末,直盛兄弟 2006/ 4/29 9:56 [ No.14121 / 15916 ]

一柳氏は伊予の河野氏の末裔とされ、美濃に移ってから斉藤氏などに仕えたこともあったようです、秀吉にとっては古い家臣の部類に入ります。

直末は小田原攻めの際、戦死してしまったので、弟の直盛が跡を継ぎます。秀吉死後は家康に従い、うまく時流を乗り切り、先祖の地、伊予で領国を賜っています。

クイズ パンチ de デートさん

# 20 亀井茲矩 2006/ 4/29 23:13 [ No.14122 / 15916 ]

尼子の家来だったのが、中国遠征で来た秀吉に仕えるようになったそうで、

後に石見国津和野の藩主として幕末まで存続します。

永\_井 荷\_風さん

**お題【 ○○原 】** 2006/ 4/30 16:02 [ No.14123 / 15916 ]

お題がなかなか出ないので、お題独占状態になりますが、ちょっと気楽なお題で。

歴史と関係のある地名や人名や用語で

「○○原」の形のを20件挙げてください。

「原」の読み方などは問いません。

#00 秋葉原

明治二年に神田で大火があつて、その復興として

遠州の秋葉権現が勧請されたことから、一帯の火除け地を「秋葉つ原」と呼ばれるようになりました。

後に神田須田町辺りにあつた青物市場が移り、

近年は市場が大井埠頭に移転して

再開発によってオフィスビルが林立しています。

永\_井 荷\_風さん

#01 五丈原 2006/ 4/30 22:37 [ No.14124 / 15916 ]

蜀の諸葛孔明と魏の司馬仲達が対峙した三国時代真つ只中の古戦場。結局、この二人の対決は雌雄を決することなく、孔明のこの地での陣没によって幕を閉じる。

関目企画さん

#02 八幡原 2006/ 4/30 22:59 [ No.14125 / 15916 ]

永禄4年9月10日。甲斐・武田信玄と越後・上杉謙信が初めて正面激突した第4次・川中島の合戦で、信玄の本陣(鶴翼の陣)があつた場所。

kitanokuni127 さん

#03 設楽が原 2006/ 4/30 23:09 [ No.14126 / 15916 ]

1575年5月21日織田・徳川連合軍38000VS武田軍15000が激突した俗に言う長篠の戦の決戦場。

長篠とは大野川と寒狭川の合流点の三角地帯の断崖上の城の名です。

主戦場はそこから西に3キロほどの設楽が原(またはあるみが原)です。

almaistar さん

#04 関が原 2006/ 4/30 23:38 [ No.14127 / 15916 ]

久々のカキコ

もう説明は要りません・・・

tot\*n3j\*さん

#05 三方が原 2006/ 5/ 1 0:07 [ No.14128 / 15916 ]

静岡県浜松市郊外にある古戦場。徳川家康は武田信玄の大軍に果敢に立ち向かったが敗れ、自らしんがりとなって浜松城に戻つた。その後家康は反省の意をこめて絵師に自身の驚いた表情を描かせたという。

勝つた武田軍も徳川軍の勇猛さに肝を冷やした。武田軍は、「家康に 過ぎたるものが 二つあり 唐の頭に 本多平八」と本多忠勝の武勇を高く評価している。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#06 南風原 + お題補足 2006/5/1 13:11 [ No.14129 / 15916 ]

「はえばる」と読み、沖縄島尻の内陸部にある村です。首里に置かれた沖縄守備軍司令部に対して、ここには後方陣地として

沖縄陸軍病院がおかれ、ひめゆり部隊と呼ばれた女学生たちが看護などで

従軍し、沖縄戦で多くが犠牲になります。

首里の近郊で高台にあってなかなか気持ちのよいところなので

南隣の東風平（こちんだ）とともに市街化が進んでいます。

【お題補足】

「〇〇原」としましたが、「〇〇」は字数を表すのではなく、おしまいが「原」であれば何でもOKですので、お間違えなく。

永\_井 荷\_風さん

#07 摺上原 2006/5/1 16:48 [ No.14130 / 15916 ]

伊達軍 21,000 人 VS 蘆名軍 18,000 人の奥州の覇権を決する戦いの舞台。

場所は猪苗代湖の北岸、磐梯山の裾野。開戦当初は西からの烈風が追い風となり、蘆名軍が伊達軍に対して有利に戦っていた。暫くして風向きが東風となると伊達軍が圧倒し始め、蘆名軍は総崩れとなった。蘆名義広は実家である佐竹氏を頼って常陸国へ敗走した。

奥州の名族蘆名氏は滅亡し、伊達政宗は南奥州の覇者となり、居城を会津黒川城へ移した。しかしながら、翌年の豊臣秀吉の奥州仕置によって会津領は没収されることになる。

almaistar さん

#08 屈原 2006/5/1 22:10 [ No.14131 / 15916 ]

中国・戦国時代末期の楚の政治家・詩人。

自国の衰退に絶望して、川に身を投げた人。

関目企画さん

#09 国分原 2006/5/2 0:11 [ No.14132 / 15916 ]

現在の仙台市を中心とした仙台平野南部を指す。

藤原泰衡は国分原の要所に柵を築き、頼朝率いる奥州征伐軍を迎え撃った。

fun\*!\*n\_his\*\*ry さん

#10 小塚原 2006/5/2 0:13 [ No.14133 / 15916 ]

所謂「こづかっぱら」と呼称される江戸の処刑場のあった処。

現 東京都荒川区南千住

小塚原は鈴が森と並んで江戸入りの東西の入口であり、往還激しく

宿場も多い事から、そこに処刑場を置いて民衆への見せしめとした。

sakisaki さん

#11 安達が原 2006/5/2 9:19 [ No.14134 / 15916 ]

福島県二本松のあたり。鬼婆伝説で有名です。高村智恵子の生家とかありますねえ。ちょっと離れますが、三春の桜も名所です。

クイズ パンチ de デートさん

#12 新吉原 2006/5/2 17:52 [ No.14135 / 15916 ]

江戸時代の初期、江戸日本橋に開設された吉原遊郭は、しかし明暦の大火（1657年）で焼失し、以降浅草の北側の「浅草田んぼ」と呼ばれていたところに新吉原の遊郭として移転となり、以降大名から武士・商人・町人に至るまであらゆる階層の男たちが遊興の時を過ごす場として発展を続けていきました。

明治維新後は廃娯令が出され、名目上遊郭としては廃されましたが、実態は貸座敷を利用しての遊興の場としての歴史を重ねて繁栄が続きました。しかし昭和33年（1958）にはついに売春防止法の施行により、新吉原遊郭以来の遊興の場としての歴史は幕を閉じましたが、その後も日本一の特級浴場が集中する町としての繁栄は続いています。しかし遊郭時代の文化をしのばせるものは、はとパスの観光コースなどで

訪ねることが出来る「松葉屋の花魁ショー」くらいになっています。

六文銭さん

#13 三菱ヶ原 2006/5/2 18:18 [ No.14136 / 15916 ]

現在の東京駅の正面にある丸の内地区は、江戸時代は大名家の屋敷が並んでいたのが維新後は陸軍の練兵場となっていました。明治23年にここを三菱財閥を創始した土佐出身の岩崎弥太郎が買収して、以降「三菱ヶ原」と呼ばれていました。そういった経緯もあって現在も丸の内には三菱グループの企業のビルが多く、その他のオフィスビルも三菱地所が土地を保有しているものが多かったりします。

この三菱ヶ原、当初は広大な荒地でしたが、間もなく東京府庁が建設され、そしてロンドンのロンバート街を模した煉瓦造りの三菱系のビル群が並んで「一丁ロンドン」と呼ばれるようになり、さらに大正期には首都の表玄関となる東京駅が壮大な駅舎をもって開業し、周辺にもオフィスビルが並ぶようになって発展を続けました。昭和初期に完成した東京駅前の丸ビルは、日本で初の流行歌といわれた「東京行進曲」でさっそく歌われています。

昭和の戦後は、日本を代表するオフィス街として、サラリーマンの通勤風景を新聞やTVで報じるときなどは真っ先に取り上げられるものの、観光客を集める要素は全然ないという丸の内でしたが、近年は丸ビルが高層ビルに生まれ変わり、また旧国鉄などだったビルの跡地に丸の内OAZOがオープンし、これらはショッピングやグルメが楽しめるスポットとして、これまでは閑散としていた休日にも、丸の内に多くの観光客を集めるようになりました。

六文銭さん

#14 鴨の河原 2006/5/2 21:11 [ No.14137 / 15916 ]

京都を流れる鴨川の河川敷。

古来、多くの者がここで処刑され、あるいは首級を晒されました。

詳しくはお題【鴨の河原で斬られた人、晒された人】

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&boa>

rd=1835208&tid=nr

bbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=14008

をご参照願います。

関目企画さん

#15 大河原 2006/5/3 0:06 [ No.14138 / 15916 ]

南北朝時代後醍醐天皇の皇子である宗良親王は建武の新  
政崩壊後

遠江、奥州、吉野、越後、越中と各地で北朝と抗争を繰り返  
し、

1344年香坂高宗の拠る信濃大河原城に入る。(現 長野  
県

下伊那郡大鹿村)

爾来30余年、親王は険阻な山国にあっても南朝復興の思い  
を捨てず

再び各地を転戦、一時は南朝方に有利な戦局も現れたかに見  
えたが、

最終的には北朝方に敗れた。没年およびその最期の地は現在  
まで確定

していないが大河原がその終焉の地とも考えられる。

sakisakiさん

番外 エリゼヶ原 2006/5/3 0:19 [ No.14139 / 15916 ]

フランスの首都パリの象徴的な大通り。

ルーブル宮殿前のコンコルド広場から、凱旋門の方に伸びて  
います。

かつては、本当に荒れ果てた草原だったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#16 分倍河原 2006/5/3 12:42 [ No.14140 / 15916 ]

「ぶばいがわら」と読み、「分梅」とも作るそうです。

新田義貞の討幕戦争のセカンドステージが開催されたところ  
です。

東京の府中のあたりの多摩川の河原だったと思います。

永\_井\_荷\_風さん

#17 上田原 2006/5/3 17:42 [ No.14141 / 15916 ]

天文17年信濃制圧を目指す信玄と北信の支配者村上義清  
が戦った場所。

両軍の激戦は地の利に明るい村上軍側に有利に働き、武田晴  
信は両腕と頼む板垣信方、甘利虎泰をはじめ歴戦の勇将を失  
い、晴信自信も傷を負った。

晴信初めての敗報は占領下の信濃に動揺を与え、武田家の信  
州支配は一時期窮地に立たされる事になった。

almaistarさん

#18 西都原 2006/5/4 0:01 [ No.14142 / 15916 ]

「サイトバル」と読みます。

宮崎県西都市に広がる西都原古墳群で有名。

西都原古墳群は、前方後円墳 31 基を含む 311 基のさまざま  
な古墳で構成された全国有数の 大古墳群である。

古墳の大部分はいまだに発掘をされておらず、謎を残してい  
る。

ただし、1995(平成7)年に始まった新たな発掘調査によっ  
て、従来は5世紀初頭をさかのぼらないと見られていた築造  
開始時期が、3世紀中～後半と1世紀以上さかのぼることにな  
った。

しかも、さらにその上限はさかのぼろうとしている。

国内最古の前方後円墳の可能性も出てきたわけである。

まさに記紀に記されたごとく、畿内に先立ち、南九州日向の  
地に巨大な王権が存在したのでしょうか。

fo0\*\*さん

#19 小田原 2006/5/4 8:22 [ No.14143 / 15916 ]

神奈川県西部の町で、戦国時代に小田原城主となった北条早  
雲以降後北条氏五代の城下町として繁栄しました。その守り  
は長大な堀や土塁を持ち堅固で武田信玄や上杉謙信の攻略  
も退け、天下統一目前の豊臣秀吉も周辺の北条方の支城を  
次々攻略の後、小田原城に向かい合う石垣山に秘かに築城し  
周辺の木を払い一夜城ができたかに見せる奇策などを用い  
てやっと無血落城にこぎつけました。後北条滅亡後は徳川氏  
譜代の久保氏の城下町、そして東海道の宿場町として江戸

時代も栄え明治維新を迎えています。

六文銭さん

#20 大原 2006/5/4 8:49 [ No.14144 / 15916 ]

京都市左京区の、比叡山の西の麓に広がる集落で、比叡山の  
僧たちが麓に降りて修行の場としてこの地に三千院などの  
寺院を設けたのが発祥となっています。この大原の西端にあ  
る寂光院は、壇ノ浦の合戦で平家滅亡の際入水を囚ったが救  
われて生き残った平清盛の娘徳子こと建礼門院が、落飾して  
庵主となり、後白河法皇が大原御幸をして訪ねたもと門跡寺  
院として知られています。現在も田園風景の残るのどかな山  
里の趣のある所ですが、悲劇の皇妃に魅かれてか、歌謡曲に  
歌われたこともあってか、今も多くの観光客を集めています。  
六文銭さん

Re: #20 大原 2006/5/4 15:55 [ No.14145 / 15916 ]

お題を下されませ

almaistarさん

【お題】三人以上が有名なきょうだい 2006/5/4 19:15  
[ No.14146 / 15916 ]

それでは次のお題、と行きますが、現在旅行中で携帯から投  
稿のため、余り詳細なお題の提示ができませんので、その点  
は大変失礼いたします。今後 PC に接する時間ができました  
ら補足いたします。日本史・世界史共通で、また時代も問わ  
ずとします。3人以上が存在したきょうだいでその中で3人、  
またはそれ以上が有名であるものを計 20 件、レスをお願い  
いたします。3人以上であれば、すべてが男の兄弟でも、女  
の姉妹でも、男女混合のきょうだいでも OK です。また両親  
がすべて一致していなくて、片方の親が異母又は異父となる  
ケースも OK とします。 #00 源頼家・実朝・大姫 源頼朝  
と北条政子の間に生まれた、それぞれ暗殺に倒れた悲劇の二  
代・三代将軍と、幼い婚約者を奪われ夭折した悲劇の姫。



六文銭さん

番外 とんきちちんぺいかんた 2006/ 5/ 4 19:50  
[ No.14147 / 15916 ]

よしこちゃんも合わせて四人が有名。

永\_井\_荷\_風さん

「〇〇原」御礼 2006/ 5/ 4 19:52 [ No.14148 / 15916 ]

GWいっぱいくらい掛かる積もりでしたが、

活発なご回答ありがとうございました。

誰も興味はないと思うけど、「原」の読みによって分類しますと、

「げん」 2 : 五丈原, 屈原

「はら」 9 : 八幡原, 設楽が原, 関が原, 三方が原, 摺上原, 安達が原, 三菱ヶ原, 上田原, 大原

内「がはら」 5 : 設楽が原, 関が原, 三方が原, 安達が原, 三菱ヶ原

「ばら」 0 :

「ばら」 1 : 小塚原

「ばる」 2 : 南風原, 西都原

「わら」 5 : 新吉原, 鴨の河原, 大河原, 分倍河原, 小田原

未確認 1 : 国分原

となりました。

お疲れ様でした。

永\_井\_荷\_風さん

#01 コシノ三姉妹 2006/ 5/ 4 22:42 [ No.14149 / 15916 ]

コシノヒロコ、ジュンコ、ミチコと三姉妹そろって有名デザイナー。

お母さんのアヤコも洋品店を営んでいましたか。その物語は舞台にもなったりしてるようです。

クイズ パンチ de デートさん

#02 浅井三姉妹 2006/ 5/ 4 22:53 [ No.14150 / 15916 ]

浅井長政とお市の間に生まれた茶々丸、初、小督の3名。

茶々丸は言うまでもなく秀吉の側室淀君。初は京極高次の室、

小督は徳川秀忠の室於江世の方。みんなそろって天下の中枢部に入り込んでるのね！

ある意味天下を取ったのは浅井家の血筋といってもいいかもしれない。

almaistar さん

#02 浅井三姉妹 2006/ 5/ 4 22:53 [ No.14151 / 15916 ]

浅井長政とお市の間に生まれた茶々丸、初、小督の3名。

茶々丸は言うまでもなく秀吉の側室淀君。初は京極高次の室、

小督は徳川秀忠の室於江世の方。みんなそろって天下の中枢部に入り込んでるのね！

ある意味天下を取ったのは浅井家の血筋といってもいいかもしれない。

almaistar さん

#03 柳生十兵衛・宗冬・列堂 2006/ 5/ 4 23:13 [ No.14152 / 15916 ]

江戸時代初期から元禄期にかけて活躍した剣術家、宗教家です。

父親は柳生藩初代藩主にして将軍家剣術指南でもある柳生宗矩。

長兄の柳生三厳（十兵衛）は小説や映画の主人公として宮本武蔵

と双璧と言えるでしょう。三男の宗冬は十兵衛に比べるとマイナー

ですが、柳生藩藩主であり、将軍家剣術指南でもありました。

列堂は宗矩が側室に産ませた子で、幼名を六丸といいましたが

宗矩の遺言により仏道に入り、名を義仙と改め柳生の里の芳徳寺

の住持になりました。列堂和尚とも称されています。

列堂は小池朝雄原作の『子連れ狼』で裏柳生を統括する悪役として

有名になってしまいましたが、その生涯は不明な部分も多いようです。

sakisaki さん

#04 山川三兄弟 2006/ 5/ 4 23:37 [ No.14153 / 15916 ]

会津藩家老山川尚江にはさらに数人の子供がいたそうですが、

この三人が特に有名です。

長男：山川大蔵（おおくら）／諱は「重栄（しげひで）」／明治に改名して「浩」

若きカリスマ家老として知力も胆力も優れ、松平容保の信頼も厚く、

日光口の戦いでは敵側の谷干城に気に入られるほどの戦いをし、

鶴が城が包囲されたときに容保に呼ばれて、敵陣の中を獅子頭の

隊列を組んで悠然と入場した逸話も有名です。

落城後は斗南藩の大参事などの後、谷干城の引きで陸軍に入り少将になっています。

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/j/yukari/jinbutsu/yhiroshi.html>

次男：山川健次郎

年齢が一年足りずに白虎隊に入り損ねた生き残りで、明治になって

エールに留学し、物理学者として東大の総長にもなっています。

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/j/yukari/jinbutsu/ykenjiro.html>

末娘：山川捨松

生まれる前に父尚江が亡くなり、祖父と長兄に育てられ、幼くして会津落城を経験し、

八歳で女子留学生としてアメリカで成長します。

後に大山巖に嫁したときには、会津人や留学生仲間の津田梅子は裏切りと見ますが、

公爵夫人として鹿鳴館の華と言われるようになり、そうした人脈で津田梅子を

支援したりもしています。

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/j/yukari/jinbutsu/osutematsu.html>

優秀であるばかりでなく、美男美女の兄弟で、会津の悲劇とその後の

困難の中、静かに立派な業績を挙げています。

山川浩のファンクラブもありました

<http://sugaijun.hp.infoseek.co.jp/domei/yamakawa.html>

永\_井\_荷\_風さん

#番外 神サマ三兄弟 2006/ 5/ 4 23:38 [ No.14154 / 15916 ]

ギリシア神話ではクロノスの子、ハデス、ポセイドン、ゼウスは

それぞれ冥界、大海、天界を支配しました。

ゼウスは末弟とも長兄とも言われているようです。

人間ではないので、番外。

sakisaki さん

#05 武田信玄・信繁・信廉 2006/ 5/ 4 23:42 [ No.14155 / 15916 ]

信繁と信廉は、ともに信玄の同母弟で信玄に風貌が似ていたため、信玄の影武者を務めたとされている。

川中島の合戦で壮烈な戦死を遂げた信繁は、忠臣の見本として尊敬されている。真田幸村の初名・信繁が武田信繁にちなんで名づけられたのは有名。

信廉は絵画に優れた才能を発揮し、父・信虎や母・大井夫人の肖像画を描いている。また信廉はたいへん慎重な性格であったため、信玄の死後は好戦的な勝頼とそりが合わなかったようである。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#06 ブロンテ三姉妹 2006/ 5/ 5 0:26 [ No.14156 / 15916 ]

長女シャーロット、次女エミリ、三女アンの三姉妹で、間に二番目にブランウェルという男の子がいたようですが、三人ながら小説家として知られています。

貧しい牧師の娘たちで、幼い頃に母親を亡くし、四人だけの内向的な暮らしの中で成長したようです。

当時の貧しい中産階級は教師か家庭教師になるしか生計を立てるすべがなかったようですが、その過程でビクトリア時代の暗部を噛み締めさせられたようです。

シャーロットの「ジェーンエア」とエミリの「嵐が丘」が出版され、翌年にアンの小説も出版されますが、その年にブランウェルが亡くなり、その葬儀で風邪を引いたエミリも三十歳で亡くなり、さらにアンもその翌年に亡くなります。

シャーロットはその後父親の教会の牧師補と結婚しますが、四十を待たずに亡くなります。

ちなみに、" Bronte " の最後の「e」の上には、ダイエレスという、母音を発音すると言うという意味の点々がつきます。

永\_井\_荷\_風さん

#07 高麗屋三兄弟 2006/ 5/ 5 0:35 [ No.14157 / 15916 ]

十一代目・市川團十郎、八代目・松本幸四郎（初代・松本白鸚）、二代目・尾上松緑の三兄弟。

七代目・松本幸四郎の息子たちです。

「高麗屋」は、松本幸四郎家の屋号です。

十一代目・團十郎は、現・團十郎の父親、

八代目・幸四郎は、現・幸四郎の父親、

二代目・松緑は、現・松緑の祖父。

にざりいさん

#08 毛利隆元・吉川元春・小早川隆景 2006/ 5/ 5 1:43 [ No.14158 / 15916 ]

毛利元就は3人の子息に「三本の矢」の教訓状を与え一族団結を訴えた。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#番外 人造人間三兄弟 2006/ 5/ 5 7:07 [ No.14159 / 15916 ]

光明寺博士の製造したイチロー、ジロー、サブロー。それぞれ キカイダー01、キカイダー、ハカイダーにチェンジする。

sakisaki さん

#09 御三家 2006/ 5/ 5 7:19 [ No.14160 / 15916 ]

徳川家康の子供たちのうち、末の三人である

九男・義直、十男・頼宣、十一男・頼房をそれぞれ始祖とした

尾張徳川家、紀州徳川家、水戸徳川家の三家。

将軍家を補佐したり、宗家に嗣子がいなかった時に備えた三家といわれます。

江戸初期は、将軍家・尾張家・紀州家で御三家とよんだり、尾張家と紀州家に

二代将軍秀忠の三男・忠長の駿河徳川家で御三家とよんだりしていたこともあったそうです。

御三家の三人以外にも、兄に結城秀康や徳川秀忠がおり大人数が有名な兄弟といえるでしょう。

にざりいさん

番外 中村三兄弟 2006/ 5/ 5 14:06 [ No.14161 / 15916 ]

柔道の中村桂央、行成、兼三の三兄弟で、

全日本の体重別に揃って優勝して注目されていましたが、その後どうなったか調べてみたら、アトランタに

三兄弟とも出場して、次男が銀、三男が金メダルを

獲得したそうです。

惜しくもメダルに手が届かなかった長男は、今では

指導者として評価が高いそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#番外 ウルトラ6兄弟 2006/ 5/ 5 17:25 [ No.14162 / 15916 ]

私が始めてウルトラマンシリーズを見た頃は、♪我らウルトラ6兄弟〜♪という歌がありました。

…でも血のつながった兄弟ではないそうです。(ウルトラマン図鑑による)

ウルトラマンのシリーズって、何作くらいになったのでしょうかねえ…。

にざりいさん

# 10 佐藤市郎・岸信介・佐藤栄作 2006/ 5/ 5 18:41

[ No.14163 / 15916 ]

次男・岸信介、三男・佐藤栄作の両名が有名な兄弟。

長男・佐藤市郎も含めて頭のよさでは日本屈指の三兄弟。

hta\*eu\*hi21 さん

# 11 班固・班超・班昭 2006/ 5/ 5 19:42 [ No.14164 /

15916 ]

後漢時代のスーパー三兄妹。

長男・班固は著名な歴史学者で「漢書」の編者。

次男・班超は勇猛な将軍。「虎穴に入らば孤児を得ず」の故事成語のネタ主。

末妹・班昭も名高い文学者。古代中国においてその名前が伝わっているだけでもその凄さが伺える。

3人が3人とも違った個性を持っているところもたいしたものである。

関目企画さん

# 12 平重盛・宗盛・知盛・重衡・徳子 2006/ 5/ 5 20:36

[ No.14165 / 15916 ]

今回の出題、早くも10件越えまして、予想外のレスの速さに驚いています。

さて平清盛の子のこのきょうだいですが、昨年大河ドラマ「義経」ですべて登場しましたね。

法衣の下に鎧を忍ばせ後白河法皇を幽閉しようという父清盛を、諫めて止めるなど賢者ぶりを見せたが、父より先に逝った重盛、父の死後平家の家督を継いだ、凡庸ゆえに滅亡を招く一因となった宗盛、このきょうだいでは秀でた勇猛さをもって、壇ノ浦で最後の奮戦を見せた知盛、南都を焼き討ちした行状が後の運命を決めた重衡、高倉天皇の皇妃となり、平家の絶頂期を実現しながらも、滅亡後は生き残って仏門に入り余生を送った建礼門院こと徳子。そして去年後藤真希が演じた清盛と常盤御前の間に生まれた娘は、字が達筆ゆえ朝廷に入って文学関連で活躍したそうですが、正確な名は知られていません。

六文銭さん

# 13 嶋津義久・義弘・歳久・家久 2006/ 5/ 5 21:10

[ No.14166 / 15916 ]

戦国九州を席卷した最強の兄弟

父は嶋津家を戦国大名に押し上げた15代貴久。

義久は16代当主。祖父忠良曰く「三州の総大将たるの材徳あり」

次男義弘は「雄武英略傑出」、歳久は「終始の利害を察するの智計並びなし」、家久は「軍法戦術に妙を得たり」とのこと。

義久は、豊臣・徳川両政権との微妙な関係を保ち、薩摩藩の基礎を固めた。義弘は嶋津家当主と後世誤解されるほど豊臣政権下で重用された。関が原の退き口は有名。歳久は前出の評とは裏腹に、秀吉の九州征伐で嶋津家が恭順の意を示す中、秀吉の行列に矢を射掛けるという事件を起こし、一時は許されるものの、後に梅北一揆が起こるとその首謀者とみなされ、自害を命ぜられる。家久は九州征伐時も善戦し秀長に降伏するが、直後病死しており、毒殺説がささやかれた。

almaistar さん

# 14 大バッハの息子たち 2006/ 5/ 5 23:44 [ No.14167 /

15916 ]

18世紀ドイツで活躍した作曲家ヨハン・セバスティアン・バッハは、

生涯に多くの作品を残しましたが、子孫も多く遺しており、最初の妻と

の間に7人、後妻との間に13人もの子を成しました。夭折した子も

多かったのですが、何人かは父と同様、音楽家として名を残しています。

その中では長兄ヴィルヘルム・フリーデマン、次兄カール・フィリップ・

エマヌエル、末弟ヨハン・クリスティアンが著名です。

それぞれ居住地から「ハレ又はドレスデンのバッハ」(長兄)、「ベルリン又はハンブルグのバッハ」(次兄)、

「ロンドン又はミラノのバッハ」(末弟)と称されています。

長兄ヴィルヘルム・フリーデマンは父から厳しい音楽教育を受け、

豊かな才能を開花させ、ドレスデンやハレで教会オルガニストを勤め、

ダルムシュタットの宮廷楽長を任せられますが、天才肌で人とそりが

合わず、職を失い貧窮のうちに世を去ります。

次兄カール・フィリップ・エマヌエルの作品は父バッハの作風とは

大きく異なり、後世のロマン派を予感させる衝動的且つ感情豊かな表現で

古典派の作曲家(ハイドン等)に影響を与えました。バッハから見ると

「不肖の息子」と言えそうですが、現在カール・フィリップ・エマヌエル

の音楽には注目が寄せられています。

末弟ヨハン・クリティアンは父の手がけなかったオペラの作曲に才能を

開花させ、渡英後は父と比較されるヘンデルの後継者として名を上げ、

英国王室の音楽教師になり、ロンドンを訪問中のモーツァルトとも交流

して彼の作品にも影響を与えたと評価されています。

sakisaki さん

# 番外 だんご三兄弟 2006/ 5/ 5 23:55 [ No.14168 /

15916 ]

8年くらい前、子供達の間では、いちばん有名な兄弟だったと思います。しかし、ブームは一瞬のうちに去ってしまいました。兄弟に名前がつけられていたかどうかは憶えていません。

クイズ パンチ de デートさん

Re: 【お題】三人以上が有名なきょうだい 2006/ 5/ 6 0:51 [ No.14169 / 15916 ]

う〜むこのお題これほど番外で楽しめるとは思いません

だ。(笑)

almaistar さん

番外 岩井三姉妹 2006/ 5/ 6 21:21 [ No.14170 / 15916 ]

こういうネタばかりで恐縮ですが、歌舞伎役者／岩井半四郎の三姉妹。

長女：岩井友見一私としては「独占！女の 60 分」の司会をやっていたのが古い記憶。あれ見ながら、焼そばを食べる土曜の屋下がり平和そのものでした。あと、胃薬の CM にも出てたかな？ いまは家元を襲名してるようです。

次女：仁科亜季子一離婚を機に芸能活動を再開、いちばん良く目にする人。

仁科克基（ウルトラマンメビウスに出演中）、仁科仁美は子供。

三女：仁科幸子一むかしは NHK「きょうの料理」で司会してて、それ目当てで番組見てました。とつぜん見かけなくなったと思ったら、どうも闘病生活を送っていたようです。克服されたようですが、またお目にかかりたいと思っております。

クイズ パンチ de デートさん

番外 田村三兄弟 2006/ 5/ 6 22:33 [ No.14171 / 15916 ]

バンツマの子供たちは、実は四兄弟だそうで、

長男が高廣、次男は俳優を廃業した俊磨、三男が正和、四男が亮だそうです。

田村亮さんはロンブーの亮と同姓同名で、ご近所でもあるとのこと。

永\_井\_荷\_風さん

番外 ザ・マキオカ・シスターズ 2006/ 5/ 7 1:33

[ No.14172 / 15916 ]

すいません、番外ばかりで。

谷崎潤一郎の『細雪』の主人公となる、榎岡家の四姉妹です。

たしか、上から鶴子、幸子（さちこ）、雪子、妙子で、鶴子が婿を取った上本町の本家に対して、幸子が無辜を取った

芦屋の分家が中心舞台になります。

永\_井\_荷\_風さん

#15 北条氏政・氏照・氏邦・氏規・上杉景虎 2006/ 5/ 7 19:09

[ No.14173 / 15916 ]

氏政兄弟は戦国時代随一の仲よし兄弟で、その仲の良さが北条氏の北関東への勢力拡大の原動力になったといわれる。

上杉謙信の養子・景虎は北条氏康の七男で、はじめ北条氏秀と名乗っていた。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#16 徳川家光・忠長・保科正之 2006/ 5/ 7 22:31

[ No.14174 / 15916 ]

江戸幕府二代将軍徳川秀忠の息子たちです。長兄家光は嫡子として

三代将軍を継ぎます。同母弟の忠長は甲府二十万石を拝領後、兄の将軍

職就任に伴い中納言に任官、駿河城を与えられ五十五万石を拝領します

が、辻斬り、家臣を手討ちにする等の行為を父秀忠に咎められ、甲府に

蟄居の身となり、秀忠の死後駿河・甲府の両国を兄に没収され、翌年高

崎にて自決します。

保科正之は秀忠が側室の志津に産ませた子ですが、正室於江世の恪気

を恐れた秀忠が、武田信玄次女の見性院に妊娠中の志津の身柄を預けて

産ませたものです。七歳で高遠藩主保科正光に預け、正光の子として養

育を受け、十八歳でようやく秀忠と対面がかないます。正光の死後高遠

藩主となりますが、家光から好意を得た正之は会津二十三万石の大身の

大名に取り立てられ、自身も藩内の産業を振興させ学問を奨励する等

名君の誉れ高い藩主となっています。

sakisaki さん

# 17 織田信長、信行、有楽 2006/ 5/ 7 22:49 [ No.14175 /

15916 ]

日本人の好きな偉人 1 0 0 人で堂々の 1 位に選ばれた織田信長と弟たちです。

(こういうのやると 1 位と 2 位は想像つくんだよね)

その他妹の市や老犬芥(織田信包)も有名ですが、やはり信長あつての弟妹というのは否めません。

信長については説明は不要ですので割愛を、信行は信勝とも言われますが、信長とは母が同じ土田御前でしたが、この土田御前はウツケの信長より常識人の信行を可愛がり、謀反を

起こさせています、一度は許した信長でしたが 2 度目は許さず、信行は自害に追い込まれています(信長に殺されたとも)

有楽は号で名は長益といいますが、信長とは年の離れた末弟で武将としては比べようありませんが茶人としては兄信長

以上で、利休七哲の一人に数えられています。

織田有楽が江戸に屋敷を構えていたのが現在の有楽町です。ryoanpaku\_2006 さん

# 番外 ギブ 3 兄弟 2006/ 5/ 7 22:54 [ No.14176 / 15916 ]

英国出身のバリー、ロビン、モーリスのギブ 3 兄弟が

1 9 6 3 年に結成したポップスグループ、ビージーズは 5 つのグラミー賞を獲得する等英国ではビートルズに次ぐ

存在ですが、2 0 0 3 年に末弟のモーリスが急逝し、その活動を終えました。

映画「小さな恋のメロディ」には全編に彼らの曲が流れ、日本でもサウンドトラックが大ヒットしました。

sakisaki さん

# 1 8 西郷隆盛兄弟 2006/ 5/ 7 23:19 [ No.14177 /

15916 ]

薩摩藩士・西郷吉之助(隆盛)・吉二郎・信吾(従道)・小兵衛の 4 兄弟。

隆盛は西南の役で、田原坂で自刃。

吉二郎は戊辰戦争で戦死。

従道は新政府側

小兵衛は西南戦争で乃木希典率いる小倉十四連隊の銃撃で戦死。

だったと思います。(記憶があいまいですが)

kitanokuni127 さん

# 19 昭和天皇・秩父宮・高松宮・三笠宮 2006/ 5/ 8 7:01 [ No.14178 / 15916 ]

足かけ64年という、実在が確認されている天皇としては最長の在位期間を誇り、その前半20年間には日本では未曾有の大戦争を経験し、敗戦後は奇跡の復興、高度成長を見つめてきた昭和天皇には、三人の皇弟が存在します。

戦前には陸軍士官となり、登山やスポーツを愛シラグビー場に名を残す秩父宮雍仁親王、海軍士官となり、終戦工作に尽力した高松宮宣仁親王、そして古代オリエント史を専門とする歴史学者としても世界的にも著名で、今も健在の三笠宮崇仁親王と、四人兄弟となっています。

六文銭さん

# 番外 フィンガーファイブ 2006/ 5/ 8 10:40 [ No.14179 / 15916 ]

五人きょうだいだったという記憶が、、、

桜ももぞうさん

# 20 松嶋屋三兄弟 2006/ 5/ 8 10:55 [ No.14180 / 15916 ]  
nizaly さんが恥ずかしがって書かないので、僭越ながら。

長男：片岡我当（ほんとは旧字？）

次男：片岡秀太郎

三男：片岡仁左衛門

ウイキペディアによると、片岡仁左衛門丈について「すらりと背が高く色気のある二枚目」と書かれている。「色気がある二枚目」というのは主観的な見方のようだが、仁左衛門さんについては客観的事実ということでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

【お題】偉大な母20人 2006/ 5/ 8 21:40 [ No.14181 / 15916 ]

5月14日は「母の日」

ということで、日本史・世界史共通で息子や娘を立派に育て上げた母親を20人ほど上げてください。

立派にというのは皆様の独断でかまいません

実母、養母、乳母のすべてOKとします。

一応、5月14日の「母の日」までとさせていただきます。

ryoanpaku\_2006 さん

# 01 春日局 2006/ 5/ 8 21:57 [ No.14182 / 15916 ]

江戸時代の幕府3代将軍 徳川家光の乳母です。

「春日局」とは朝廷から賜った称号で、名は福（ふく）。父は明智光秀の家臣であり甥とも言われる斎藤利三になります。

家生母は江与は家光より弟の忠長を溺愛しており、一時は光麿嫡の危機もありました。

そんな窮地を救い、3代将軍に据えたのはこの春日局の存在が大きかったようです。

（家康に直訴というのは多分に脚色された部分もありましたが）

家光の生母は江与で織田信長の姪になりますので、生母と乳母の関係もまた複雑です。

稲葉正勝、稲葉正吉、稲葉正利は実子。養子に堀田正俊もあり、江戸城大奥の礎を築いた人物とも言われています。

ryoanpaku\_2006 さん

# 02 マリア・テレジア 2006/ 5/ 8 22:46 [ No.14183 / 15916 ]

偉大なるハプスブルク家の女帝。

正確には、ハプスブルク家の家督継承者ではあっても、神聖ローマ帝国の皇帝ではなく、そのために周辺諸国から異を唱えられて、「オーストリア継承戦争」を挑まれたが、なんとか戦い抜き、事実上の女帝として君臨する。

母としては、16人の子を産み、中でも啓蒙君主ヨーゼフ2世、フランス革命と対決したレオポルド2世、名高きフラン

ス王妃マリー・アントワネットらが歴史に名を刻んでいる。

関目企画さん

# 03 野口シカ 2006/ 5/ 9 12:21 [ No.14184 / 15916 ]

「のろしか」ではありません。

野口英世の幼い頃に手にやけどを負わせたことで、母シカは自分を責め続けたと言われ、渡米して研究に没頭する

息子に手紙を書くために手習いを始めたそうです。

シカの手紙は

おまいの。しせ（出世）には。みなたまけ（驚き）ました。わたくしもよろこんでをりまする。

なかた（中田）のかんのんさまに。さまにねん（毎年）。よこもり（夜籠り）を。いたしました。

べん京なぼでも（勉強いくらしても）。きりかない。

いぼし（烏帽子：近所の地名）。ほわ（には）こまりをりまするか。

おまいか。きたならば。もしわけ（申し訳）かてきましよ。はるになるト。みなほかいド（北海道）に。いて（行って）

しまいます。

わたしも。こころぼそくありまする。

ドカ（どうか）はやく。きてくだされ。

かねを。もろた。こつたれにもきかせません。

それをきかせるトみなのれて（飲まれて）。しまいます。

はやくきてくたされ。

はやくきてくたされ

はやくきてくたされ。

はやくきてくたされ。

いしよの（一生の）たのみて。ありまする

にし（西）さむいてわ。おかみ（拝み）。

ひかし（東）さむいてわおかみ。しております。

きた（北）さむいてわおかみおります。

みなみ（南）たむいてわおかんておりまする。

ついたち（一日）にわしをたち（塩絶ち）をしております。

みささま（栄晶様：修験道の僧侶の名前）に。ついたちにわ

おかんでもろております。  
なにおわすれても。これわすれません。  
さしん（写真）おみるト。いただいております。（→神様に捧げるように頂く）  
はやくきてくたされ。いつくるトおせて（教えて）くたされ。  
これのへんちち（返事を）まちてをります。  
ねてもねむられません  
永\_井 荷\_風さん

#04 孟母 2006/ 5/ 9 20:21 [ No.14185 / 15916 ]  
孟子を育てた時の話、孟母三遷の教えや孟母断機が有名。最初は墓地の近くに住んでいたが、孟子が葬式の真似事を始めたので、市場の近くに引っ越し、次に孟子が商人の真似事を始めたので母は再び引っ越し、学問所の近くに住んだところ、やがて孟子が学問を志すようになったので母はやっと安心したという（孟母三遷）  
kta\*eu\*hi21 さん

#05 大政所 2006/ 5/ 9 22:18 [ No.14186 / 15916 ]  
大政所とは摂政・関白の母親のことを指しますが、ここでいう大政所は豊臣秀吉の生母なか のことです。  
小牧・長久手の合戦の後、秀吉が徳川家康に上洛を進めるがうまくいかなかったため、朝日姫を正室として、母の大政所を人質として三河国岡崎に送ることとなりました  
さすがに秀吉にここまでされては... その結果、家康は上洛し秀吉に臣下の礼を取りました。  
大政所は約1ヶ月で大坂に戻ることができました。  
ryoanpaku\_2006 さん

#04 貞明皇后 2006/ 5/10 13:47 [ No.14187 / 15916 ]  
皇太子嘉仁親王（大正天皇）のお后選びは、もっぱら体の丈夫なことを  
第一条件とし、女子学習院に在籍する女性の中から、九条公爵家の四女  
節子（さだこ）が選ばれますが、皇后自ら四人の皇子を儲け、

体の弱かった  
大正天皇も皇后のおかげでずいぶん健康になったと言われます。  
四男の三笠宮は少し離れていますが、上の三人は年も近く、次男の秩父宮は  
陸軍に、三男の高松宮は海軍にあって、皇族としてそれぞれの役割を担いますが、  
国民も四人も皇子がいて調子付いたところもあるのか、陸軍の中には  
秩父宮を奉じてクーデターを起こす動きなどもあったそうで、それが  
昭和天皇の判断を躊躇させた面もあったのではないかと思われまます。  
永\_井 荷\_風さん

#05 吉行めぐり 2006/ 5/10 14:55 [ No.14188 / 15916 ]  
吉行淳之介、和子、理恵と3人の子供を育て上げ、自身は現役美容師として90才すぎても働いていました（いまでも働いてるのかはちょっとわかりません）。NHKの朝の連続テレビ小説「めぐり」でドラマになりましたね。  
クイズ パンチ de デートさん

#08 於大の方 2006/ 5/10 21:44 [ No.14189 / 15916 ]  
徳川家康の母で晩年は「伝通院」と称しました。  
15歳で於大は広忠の長男竹千代（のちの徳川家康）を生みますがまもなく離縁、久松俊勝と再婚し、俊勝との間には三男三女をもうけますが、この間も家康との音信を絶えず取り続けていました。  
桶狭間の戦いの後、家康が今川氏から自立し織田氏と同盟すると、家康は久松俊勝と於大の三人の息子に松平の姓を与えて家臣とし、於大を母として迎えています。  
ryoanpaku\_2006 さん

#09 お杉の方 2006/ 5/10 23:34 [ No.14190 / 15916 ]  
毛利元就の義母。  
元就の父、毛利弘元の側室。

5歳で実母を失った毛利元就の育ての親ともいうべき人物で、賢夫人で有名。  
弘元死後も他家へ嫁がず、元就の母親代わりとなって育てた。元就も実の母以上の気持ちで接したようである。  
fo0\*\*さん

#10 持統天皇 2006/ 5/11 21:32 [ No.14191 / 15916 ]  
天智天皇の皇女にして、天武天皇の後、そして自身も天皇に即位しております。  
夫が即位するとその皇后となり、息子の草壁皇子を皇太子とするも、即位する前に早世、夫の死後数年を経て女帝として飛鳥浄御原宮で即位しました。  
天武が生前に皇后の病氣平癒を祈願して造営を始めた大和国の薬師寺を完成させ、勅願寺としました。  
694年にはかねてから造営していた藤原宮に遷都した。697年、草壁皇子の遺児、軽皇子を15歳で立太子させた。同年譲位し、自らは天皇を後見した。初めて、譲位後に太上天皇を名乗ります。  
息子に先立たれたのは残念でしたが、立派は母親でもあったと思います。  
ryoanpaku\_2006 さん

番外 新宿の母 2006/ 5/12 13:54 [ No.14192 / 15916 ]  
昔、新宿の伊勢丹の前に「新宿の母」の異名を取る占いのオバチャンがいて、いつも若い女性の行列が出来ていましたが、最近はどうなのでしょう。  
永\_井 荷\_風さん

#11 阿仏尼 2006/ 5/12 15:51 [ No.14193 / 15916 ]  
はじめは安嘉門院に女房として仕え、安嘉門院四条（あんかもんいんのしじょう）と呼ばれます。  
若い頃一度東下りを経験し『うたたね』という紀行文にまとめた後、三十を過ぎてから藤原定家の子為家の側室となって為相ら三人の男子を産み、為家も先妻の子為氏よりも阿仏尼の子供たちを溺愛するようになります。  
そうして為家の死後、為氏との間に所領争いが起こり、六十

になっていた母阿仏尼は自分の子供たちの所領安堵の訴訟のために鎌倉に赴き、その紀行文が『十六夜の日記』になります。

十六夜日記では十七になる為相のことを気遣いながら旅立ち、「勅撰集の選者を二度やったのは定家卿とウチのおとうちゃんだけやねんでえ」なんていう自慢話も入っています。日記は訴訟の結果を待たずに終わっていて、阿仏尼自身が鎌倉で客死した可能性もあるそうですが、後に為相は冷泉家の祖となり、目出度く俊成以来の御子左家の和歌の師範の正嫡を継ぐ形になります。

永\_井\_荷\_風\_さん

# 番外 伊邪那美命 2006/ 5/13 0:05 [ No.14194 / 15916 ]  
イザナミノミコト

『古事記』によれば日本の国土を産み成し、その後多くの神々を産んだとされる女神。

神にましませば、番外  
sakisaki さん

# 番外 音楽の母 2006/ 5/13 19:57 [ No.14195 / 15916 ]  
誰が言ったか知らないが、

ゲオルグ・フリードリヒ・ヘンデル (1685-1759) は  
「音楽の母」と称されるそうです。男性なんです。  
「音楽の父」＝バッハと並称される為？

sakisaki さん

【お題】偉大な母 20人 終了します 2006/ 5/14 21:57  
[ No.14196 / 15916 ]

本日いっぱいまでとじていましたが、少し早いですが終了いたします。

どなたか次のお題をお願いいたします。

ryoanpaku\_2006 さん

# 12 お市の方 2006/ 5/15 13:23 [ No.14197 / 15916 ]  
なかなか新題も出ないようすし、

せっかくなので、20個まで続けましょう。

政略結婚の代表格ですが、浅井長政との夫婦仲は良かったと言われ、

長男の万福丸と、茶々、初、江与の三姉妹、次男の万寿丸などを

産んだと言われます。

ただ、実際には側室もいたそうなので、全員が市が産んだ子供か

どうかは分かっていないようです。

永\_井\_荷\_風\_さん

# 13 黒柳朝 2006/ 5/15 20:19 [ No.14198 / 15916 ]

黒柳徹子さんのお母さんで、チョッちゃんもいくわよ、がベストセラー、やはり「チョッちゃん」でドラマ化されました。黒柳徹子は子供時代は変人！？だったみたいで、戦争などの時代背景もあって、大変な時代に問題児を育てる話だったと思います（すごい古いドラマなんで、うろおぼえ）。

クイズ パンチ de デートさん

# 14 加藤喜美枝 2006/ 5/16 22:19 [ No.14199 / 15916 ]

昭和の歌姫、美空ひばりの実母です、母親としてよりもむしろ敏腕プロデューサーといったほうがいいかもしれません。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 安達有里 2006/ 5/17 12:37 [ No.14200 / 15916 ]

安達祐美の母さんで、自らもヌード写真集を出版。ある意味グレート！？

クイズ パンチ de デートさん

# 15 小篠綾子 2006/ 5/17 12:44 [ No.14201 / 15916 ]

コシノ姉妹の母さんである。子供を女手ひとつで育てるかたわら、70才を過ぎても高齢者向けブランドを立ち上げるなど、自らも精力的に活動し、今年の3月に92才でご逝去されました。

クイズ パンチ de デートさん

# 16 与謝野晶子 2006/ 5/17 12:47 [ No.14202 / 15916 ]  
子沢山で知られますが、ダンナの稼ぎが当てにならないばかりか、

ダンナを留学させる資金稼ぎの目的もあって、源氏物語の現代語訳などの仕事も引き受けながら、子育てをこなします。東京の都心部選出の与謝野馨経済財政担当大臣は孫に当たります。

永\_井\_荷\_風\_さん

# 17 常盤 2006/ 5/17 12:48 [ No.14203 / 15916 ]

源義朝の妾として今若乙若牛若の三人を生み、平治の乱の後

は一度は逃げたものの、子供の命を守るために清盛に自首し（母親が人質になったりもしたんだっただけかな）、さらに清盛の妾として一人の女の子を産み、その後一條大蔵卿のモデル（だと思）藤原長成に嫁して男の子を産みます。やっぱり美人だったんだろうな。

永\_井\_荷\_風\_さん

# 18 織田憲子 2006/ 5/17 20:49 [ No.14204 / 15916 ]

織田信長の母...ではなくて、17代子孫のフィギア・スケートの織田信成選手の母で、コーチでもあります。残念ながらトリノ五輪の代表には選ばれませんでした。母子二人三脚での世界ジュニア選手権の優勝は見事でした。昨年のグランプリ・ファイナルでは一度は優勝が決まったものの、採点ミスにより優勝が取り消され、五輪代表も幻になったとき、号泣する信成選手に「本能寺がおこったね」と慰めたそうです。

ryoanpaku\_2006 さん

# 19 聖母マリア 2006/ 5/18 8:43 [ No.14205 / 15916 ]

言うまでもないイエス・キリストの母

カトリック教会では高く尊ばれてます。その事がプロテスタント教会側では

批判の対象にも。神様から大事な御子を育てることを託された。といえると思

います。

pip\*37\*さん

番外 北野サキ 2006/ 5/18 9:25 [ No.14206 / 15916 ]

北千住のペンキ職人に嫁ぎますが、若い頃教師を目指したことも

あって大変に教育熱心だったそうで、上の二人の息子を東大に入れ、

年の離れた恥かきっ子の末っ子は、勉強が嫌いで明治大学を中退して

漫才師になりましたが、その子が有名になって、その縁で兄も大学の

教授になり、その後、下の子は映画監督として世界的にも有名になり、

母校明治大学の客員教授を務めたりもしているそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#20 赤染衛門 2006/ 5/18 9:25 [ No.14207 / 15916 ]

女流歌人として知られますが、大江匡衡の妻として、

女流歌人江侍従（ごうのじじゅう）などの母として、

良妻賢母ぶりで知られているそうで、藤原道長の前で詠んだ歌が気に入られて、息子の挙周の出世をゲットしたりしたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

お題【 名前に「まる」のつく人 】 2006/ 5/18 9:26

[ No.14208 / 15916 ]

こだわりの名前シリーズ第何弾かは分かりませんが、「まる」で行ってみたいと思います。

範囲は日本史世界史両方。

名前の文字列に「まる」が含まれる歴史上の人物を、二十人挙げてください。

名前に含まれていても、苗字に含まれていても

苗字と名前に跨って含まれていてもOKですが、西洋人などで、通常名前が先になる人の場合は、その順番でまたがっている場合に限りです。

「ま」と「ろ」との間に「一」が入る場合もOKとします。

番外 フィリップ・マーロウ

レイモンド・チャンドラーの探偵小説の主人公の探偵の名で、名前はよく聞きますが、読んだことはありません。

実在の人物ではないので番外で。

永\_井\_荷\_風さん

番外 彦磨呂 2006/ 5/18 10:05 [ No.14209 / 15916 ]

グルメレポーターとしては、阿藤快などと並び不動の地位を築いている。

「味の六カ国協議や～」

「味の IT 革命や～」

「味の宝石箱や～」

・・・結局、おいしいんですか？（笑）

クイズ パンチ de デートさん

番外 ロマン罗兰 2006/ 5/18 16:07 [ No.14210 / 15916 ]

うーん、微妙に違うなあ。

永\_井\_荷\_風さん

#01 マーロン・ブランド 2006/ 5/18 21:18 [ No.14211 / 15916 ]

1924-2004

米国出身の俳優。

主な出演作は

『波止場』『乱暴者』『片目のジャック』

『ゴッドファーザー』『地獄の黙示録』等。

アカデミー主演男優賞（『ゴッドファーザー』

ドン・コルレオーネ役）に選ばれたことがありましたが

受賞を拒否しています。

sakisaki さん

#02 ジョージ・マロリー 2006/ 5/18 22:02 [ No.14212 /

15916 ]

1886-1924

英国の登山家。エベレスト登頂に挑戦し、

1924年の英国の第三次エベレスト遠征で

頂上へのアタックを試みるが、遭難死しました。

彼の遺体は1999年にエベレストの標高8100m付近で発見されましたが、登頂に成功してから死亡したのか否かは定かではないということです。

「なぜ山に登るのか？」という問いかけに、

「そこに、山があるからだ」と答えた事は有名です。

sakisaki さん

#03 近衛文麿 2006/ 5/19 1:58 [ No.14213 / 15916 ]

1891-1945

昭和12年、熱狂的な待望論をバックにして首相に就任。しかし計画経済体制の導入や政治の翼賛体制化を招くなど失政が多く、社会を混乱させ日米開戦のきっかけを作ってしまった。

第2次大戦終了後、A級戦犯の指名を受けて服毒自殺。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#04 トーマス・マロリー 2006/ 5/19 15:52 [ No.14214 / 15916 ]

15世紀にアーサー王の伝説を「アーサー王の死（ル・モー ル・ダ’ ルテュール）」にまとめた文人です。

永\_井\_荷\_風さん

#05 田中不二麻呂 2006/ 5/20 14:19 [ No.14215 / 15916 ]

森有礼の下で明治初期の教育行政を担った人で、

それまでの中央集権的な「学制」を改めて、

アメリカの教育制度を参考に、地方の実情に即した教育が出来るような「教育令」を起草し公布しますが、

権限を縮小された地方官の猛烈な反対にあい、

中央集権的な方向へ何度か改正された後、十年も経たずに

教育令は廃止され、「学校令」が公布されたそうです。

女子師範や幼稚園、津田梅子らを留学生として送るなど、



女子教育の振興にも貢献しています。

永\_井\_荷\_風さん

#06 坂上田村麻呂 2006/ 5/21 20:53 [ No.14216 / 15916 ]  
758-811

蝦夷征伐の功により征夷大將軍に任ぜられ、奥州各地に数多くの砦を築いた。

平安初期を代表する武人として尊崇され、逸話に富む。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#07 阿倍仲麻呂 2006/ 5/21 21:44 [ No.14217 / 15916 ]  
奈良時代の遣唐留学生ですね。

唐で科挙に合格し、高官に登りましたが、日本への帰国を果たぬまま彼の地でなくなりました。

ryoanpaku\_2006 さん

#08 エクトル・アンリ・マロ 2006/ 5/22 11:26 [ No.14218 / 15916 ]

1830-1907

フランスの作家。児童文学の名作

『家なき子』の作者として知られる。

sakisaki さん

#09 吉田稔麿 2006/ 5/22 13:01 [ No.14219 / 15916 ]

幕末の長州藩の活動家で、松下村塾の門下生。池田屋で新撰組に囲まれたときは脱出して屯所に急を告げますが、手槍を持って戻って討ち死にした、または途中で敵に遭遇して死んだともいわれます。

クイズ パンチ de デートさん

#10 田村俊麿 2006/ 5/22 13:05 [ No.14220 / 15916 ]

坂東妻三郎の次男、先日お亡くなりになった高廣さんはお兄さん。

兄弟でこの方だけ、役者ではなく会社役員を務めています。（ということは、番外が適当かも）。

サイトを見ると、この会社は健康器具などを扱ってるようで、

会員になると田村兄弟との親睦会に参加できるようです。

クイズ パンチ de デートさん

#11 石上麻呂 2006/ 5/22 16:43 [ No.14221 / 15916 ]

『竹取物語』の中でかぐや姫に求婚する五人の貴公子に「いそのかみのまるたり」という人物がいますが、そのモデルが石上麻呂だそうです。

元は物部氏で物部麻呂と言ひ、壬申の乱では大友皇子の側に付き、皇子の最後まで従ったそうで、乱の後は赦されて遣新羅大使などを務め、後には左大臣まで登りつめますが、実権は右大臣の藤原不比等が握っていたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#12 喜多川歌麿 2006/ 5/22 21:05 [ No.14222 / 15916 ]

葛飾北斎と並び、国際的にもよく知られる浮世絵師で、繊細で優麗な描線の特徴とし、さまざまな姿態、表情の女性美を追求した美人画の大家。

鳥山石燕のもとで学び、細判の役者絵や絵本を制作。版元の蔦屋重三郎の援助を得て抜群の才を発揮した。寛政 3 年（1791 年）頃から描きはじめた「美人大首絵」で人気を博しました。

美人画を得意としていましたが当の歌麿は大変ブ男だったといわれております。

ryoanpaku\_2006 さん

#番外 七郎麿 2006/ 5/23 0:41 [ No.14223 / 15916 ]

徳川慶喜の幼名。

幼名なので、番外。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

富士山の語源 2006/ 5/23 4:31 [ No.14224 / 15916 ]

富士山の語源は、『旧事紀白河家三十巻本』の「孝靈天皇紀」が示すように「降土（フヂノ）山」と考えられます。『万葉集』には富士山の記載がありますが、『古事記』や『日本書紀』は富士山に関わる記事がなく偽作の可能性が有ります。

参考

<http://www.geocities.jp/identaisi22000/>

孝靈天皇三十六年の条

《三十六年丙午（ひのえうま）春正月己亥（つちのとみ）の朔（ついたちのひ・一日）、大日本根子彦国牽尊を立てて皇太子とす。乙巳（きのとみのひ）、天皇、嘗（かつ）て天を望みて其の異気あるを見たまふ。乃（すなは）ち詔して曰く。今年、國中当（ま）さに火を雨（ふら）す。須（すべから）く諸国をして以て窟穴を造らして之に居らしむべし。朕、若し徳ありて天心に合せば、畿内則ち雨らず。六月に至て果して火を雨す。国民、窟に居て皆な難を免ることを獲（え）たり。唯だ大和、河内火雨らず。人、皆な帝の徳を感ず。

庚戌（かのえいぬのひ・十二日）、詔に曰く。人に三品ありけり。聖人なり。賢人なり。凡人なり。而して其の以て異なることある所の者の、唯だ知行に在るのみなり。盖（けだ）し五鎮は五極を成し、五極は五行を成し、五行は五生を成し、五生は五法を成す。其の本末究竟す。苟（まこ）とに能（よ）く此を知り行ふ者は、乃（すなは）ち聖人なり。中に就て人倫、人法を能く知りて之を行ふ者は、則ち賢人なり。能く行と雖へども之（これ）を知らざる、亦た能く知ると雖へども之を行はざる者は、則ち凡人なり。然れども苟に能く勉強して以て此を学びなば、則ち凡は升（のぼ）りて賢とし、賢升りて聖となりぬ。大いなるかな学や。五鎮の道、斯（こ）れ要たりぬ。

是の月、駿河（ノ）国東西南北に割（われ）裂て大海を成す。一夜（あるよ）、大山湧出（わきい）ず。其の海は則ち埋りぬ。一日（あるひ）、天よりして磐土を雨して以て其の嶺ねへ続（つ）ぐ。其の山形、八坂瓊（やさかに）の如し。亦た精米を累（かさね）るが如し。之を名づけて降土（フヂノ）山と曰ふ。》

ide\*\*aisi22\*\*0 さん

#番外 赤毛のアン 2006/ 5/23 10:41 [ No.14225 / 15916 ]

♪トゥमार一、トゥमार一、あした〜が あ〜る〜さ〜♪  
桜ももぞうさん

番外 板井 典夫 2006/ 5/23 11:47 [ No.14226 / 15916 ]

この方は料理研究家、フードスタイリストとして活躍されてる人、通称マロン。どうしてマロンなのか不明。中性的なキャラクターが目をはきますが、料理のテクニックは参考になります。  
クイズ パンチ de デートさん

番外 鷹赤兒（まるあかじ） 2006/ 5/23 12:17 [ No.14227 / 15916 ]  
この人です。  
<http://dir.yahoo.co.jp/talent/31/m94-0461.html>  
永\_井\_荷\_風さん

Re: #番外 赤毛のアン 2006/ 5/23 13:01 [ No.14228 / 15916 ]  
なんでこんな間抜けな間違いを、、、  
トゥまる一 は、「アニー」です（恥  
桜ももぞうさん

# 1 3 田宮高鷹 2006/ 5/23 16:43 [ No.14229 / 15916 ]  
日航のよど号ハイジャックグループのリーダー  
故人のようです。本名？生まれは元華族、それはないね。  
pip\*37\*さん

# 14 藤原仲麻呂 2006/ 5/23 17:50 [ No.14230 / 15916 ]  
南家の祖藤原のMの息子で、光明子や孝謙女帝の覚え目出度く  
橘のNなどの反対派を倒して政権を握り、淳仁天皇時代に  
孝謙上皇は「素敵な名前を付けてあげるわ」と言って「恵美押勝」  
という名を賜り、太政大臣に相当する太師に登りつめます。  
道鏡の台頭後、これを除こうとしますが敗れます。  
永\_井\_荷\_風さん

# 15 荷田春満 2006/ 5/24 21:34 [ No.14231 / 15916 ]  
「かだの・あずままる」とよみます  
江戸時代中期の国学者・歌人で古典・日本史を研究して復古

神道を提唱。『万葉集』・『古事記』・『日本書紀』の研究の基礎を築き、国学の四大人の一人に数えられています。  
著述は、業半ばで倒れたため未定稿のものが多く、主な著書に『万葉集僻案抄』『春葉集』など。  
弟子に賀茂真淵がいます。  
ryoanpaku\_2006 さん

# 16 エドワード・マロー 2006/ 5/25 20:41 [ No.14232 / 15916 ]  
1904-1965  
米国のジャーナリスト。ラジオを舞台にヨーロッパ戦線の模様をレポートして名を挙げる。テレビジョンの発達期には所謂アンカーマンの先駆けとして活躍し、自身の番組で、全米で吹き荒れた「赤狩り」（反共産主義運動）の中心人物、マッカーシー議員の脱法的手法を批判し、赤狩りの終焉に道を開いたと評価される。  
sakisaki さん

# 17 柿本人麻呂 2006/ 5/25 22:27 [ No.14233 / 15916 ]  
飛鳥時代の歌人で、三十六歌仙の一人。  
後世、山部赤人とともに歌聖と呼ばれ称えられています。  
人麻呂の経歴は定かではないところが多く、史書にも書かれていないため万葉集が唯一の資料となります。  
草壁皇子の舎人として仕え、石見国の官人となって各地を転々とし最後に石見国でなくなったとされています。  
ryoanpaku\_2006 さん

# 18 太安万侶 2006/ 5/25 22:36 [ No.14234 / 15916 ]  
稗田阿礼の誦習を記述した古事記ライターをして知られます。  
ところが、古事記偽書説というのもあり、下級官吏の家柄だった多氏が  
日本書紀を元に偽書を拵え、先祖である太安万侶の業績として  
喧伝したというのだそうで、ちょっと面白い気がします。  
永\_井\_荷\_風さん

# 1 7 蘇我倉山田石川麻呂 2006/ 5/25 22:38 [ No.14235 / 15916 ]

飛鳥時代に権勢を極めた蘇我氏の一族で、蘇我馬子の孫、蘇我蝦夷は伯父、蘇我入鹿は従兄弟に当たります。しかし一族でありながら西暦645年の中大兄皇子・中臣鎌足の宮中で蘇我入鹿暗殺事件に加担。皇極天皇の御前において、その暗殺の合図となる朝鮮使の上表文を読み上げましたが、暗殺がなかなか実行されなかったため、文を読み上げながら震えて冷や汗をかいたと言わす。それを不審に思った入鹿に「なぜ震えているのだ？」と咎められ「御前なので緊張しています」という風に答えたそうです。

そして功績により改新後の新政府の右大臣に任命されましたが、異母弟の蘇我日向に「石川麻呂が謀反を起こそうとしている」と密告され、孝徳天皇によって派兵された軍勢に取り囲まれ、妻子と共に山田寺で自害しました。この事件は、一度は改新に際し手を組んだものの、その後対立のあった中大兄皇子と中臣鎌足の陰謀によるものだったといわれています。

六文銭さん

番外 綾小路きみまろ 2006/ 5/25 22:42 [ No.14236 / 15916 ]

そろそろお約束で。  
舞台では世のお○さん達に毒舌の限りを尽くしてのジョーク連発のようですが、これが大人気なんだそうですね。  
六文銭さん

# 20 下条 康麿 2006/ 5/25 22:47 [ No.14237 / 15916 ]  
しもじょうやすまる、貴族議員、吉田内閣のときは文部大臣をつとめたそうです。

国勢調査などに携わり、社会政策学の大家であり、日本大学の教授も務めています。いま民主党の議員である下条みつは孫だそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#21 荷田在満 2006/ 5/28 21:04 [ No.14238 / 15916 ]

次のお題が出るまで続けてみたいと思います。

荷田春満の甥で養子に入り、後に国学の系譜を引き継ぎます。

永\_井 荷\_風さん

**お題「名文 20 選」** 2006/ 5/28 21:53 [ No.14239 / 15916 ]

お題がないのも何ですので、どうかおひとつ。

いままで「名句」「名画」といった出題がございましたが、ここで言う名文とは、そのまま名文でいいのですが、その該当する本、小説などを読んでもいない人も「その一節だけは知っている」といった例も該当することとします（名文だからそこだけが有名、という例が多いですが）。

日本文学にとどまらず、海外文学も対象といたします。

#00 春はあけぼの（枕草子）全文読んだことの無い人でも、この出だしだけは多分、知っています、、、と、こういった調子でお願いします。

クイズ パンチ de デートさん

#01 「智に働けば角が立つ、情に掉させば 2006/ 5/28 21:59 [ No.14240 / 15916 ]

夏目漱石の『草枕』の冒頭で、主人公に当たる画工（えかき）が、山路を歩きながら自分の芸術的使命を考える過程で出てくるフレーズです。

智に働けば角が立つ

情に掉させば流される

意地を通せば窮屈だ

兎角人の世は隅肉溶接

永\_井 荷\_風さん

#02 ある朝、... 2006/ 5/28 22:36 [ No.14241 / 15916 ]

ある朝、気がかりな夢から目を覚ますと、グレゴール・ザムザは巨大な虫に変わっていた。

フランツ・カフカの「変身」の冒頭ですね。

いきなり、主人公が虫に変わってしまうという奇想天外な内容なのに、誰もツッコミを入れなくて小説が進んでいくという途轍もない無いようです。

ryoanpaku\_2006 さん

#03 大事なものは目には見えないものだよ 2006/ 5/28 23:07 [ No.14242 / 15916 ]

サンテグジュペリの『星の王子様』で、砂漠に不時着した飛行士の前に現れた小さな君主が、いろんなことを話しますが、このフレーズが一番有名だと思います。

永\_井 荷\_風さん

#04 北冥に魚有り・・・ 2006/ 5/28 23:44 [ No.14243 / 15916 ]

北冥に魚有り、其の名を鯢（こん）と為す。鯢の大なるや、其の

幾千里なるかを知らず、化して鳥と為るや、其の名を鵬（ほう）と

為す。鵬の背、其の幾千里なるかを知らず、怒して飛べば其の翼は

垂天の雲の若し。是の鳥や海の運くには則ち将（まさ）に南冥に徙

らんとす。南冥とは、天の池なり。

『莊子』逍遙遊篇の冒頭です。巨大な魚が宇宙に羽ばたく巨鳥に変わる

という眼も眩むイメージは後世の人々に多大な影響を与えました。

sakisaki さん

#05 時間よ止まれ、お前はいかにも美しい 2006/ 5/29 18:52 [ No.14244 / 15916 ]

ゲーテの『ファウスト』のおしまいの方のファウストのせりふです。

世の中のことは何でもやりつくして、あまつさえ学問までやってしまった挙句

ニヒリズムに陥っていたファウストが、悪魔のメフィストフ

ェレスに魂を

売り渡す契約をして、若い娘に手を出したり、ギリシャの神々の世界を

のぞき見たりと、いろんな体験をした後、感動してこう言います。

その後、約束どおりメフィストが魂をもらうはずでしたが、神がメフィストの目を掠めてファウストの魂を天に召します。

締め言葉は、コーラスの声で

永遠の女性的なもの、我らを引きて昇らしむる

って、実は読んだけどよくわからなかったというのが本当のところですよ。

永\_井 荷\_風さん

#06 「光あれ。」こうして、光があった。 2006/ 5/29 22:46 [ No.14245 / 15916 ]

聖書「創世記」の中の1節です。天地創造のファーストシーンなので、いろんな所で引用され、あるいはパロディにされていると思います。

確かこの後、聖書では神は6日間にわたっていろんなものを創造し、7日目に休息します。これが「安息日」いわゆる日曜日の由来です。神は週休1日だったのか。今なら過剰労働で訴えられそうですね。

関目企画さん

#07 知彼知己、百戦不殆 2006/ 5/29 23:40 [ No.14246 / 15916 ]

故に勝を知るに五有り。而て戦う可きと而て戦う可からざるを

知るは勝つ。衆寡の用を知るは勝つ。上下の欲を同じくするは

勝つ。虞（ぐ）を以て不虞を待つは勝つ。将の能にして君の御

せざるは勝つ。此の五者は勝を知るの道なり。故に兵は彼を知

り己を知らば、百戦して殆（あや）うからず。彼を知らず

して

己を知らば、一勝一負す。彼を知らず己を知らざれば、戦う毎

に必ず殆うし。(虞：準備する事、事前に仕掛けておくこと)

『孫子』謀攻篇の一文です。『孫子』は軍事に関する要諦を九篇に

まとめた兵法指南書として古来から読み継がれ、武田信玄もその

「軍争篇」の文章を旗印にしたほどでした。その簡潔で力強い言葉

は現代でも多くの人に好のまれているようです。

sakisaki さん

「まる」御礼 2006/ 5/29 23:48 [ No.14247 / 15916 ]

ネタは豊富だったと思います。

メジャーどころで出なかったのは、

近衛篤麿

千家元麿

高橋虫麻呂

橘奈良麻呂

藤原麻呂

藤原武智麻呂

和気清麻呂

山階芳麿

横山秀麿 (大観)

あたりがありましようか。

スパイスのつもりで海外もOKとしましたが、

いっぱいいるもので、驚きました。

お疲れ様でした。

永\_井 荷\_風さん

# 08 青は藍より出て藍より青し 2006/ 5/30 0:39 [ No.14248 / 15916 ]

漢籍で読んだことがあるのは『荀子』くらいで、しかも岩波版が難しくて読めなかったので、

中公クラシックという抄訳版が出てからです。

法律家である荀子のいわゆる「性悪説」というのも、要はきちんと勉強して世の中の論理を理解しないと、いざというときに

悪いことをしてしまうかもしれないということで、

『荀子』の冒頭に出てくる、一番有名な表題のフレーズも、勉強することの価値を説いたもののようです。

永\_井 荷\_風さん

# 09 祇園精舎の鐘の声、 2006/ 5/30 22:25 [ No.14249 / 15916 ]

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。おごれる人も久しからず、唯春の夜の夢のごとし。たけき者も遂にはほろびぬ、偏に風の前の塵に同じ。

琵琶法師の口承口伝により伝わったとされる『平家物語』冒頭の部分はあまりにも有名ですね。

この後のクダリニ、中国の王の腐敗ぶりは清盛の威光、驕れる平家について語っています。

ryoanpaku\_2006 さん

# 10 鞭声肅肅 夜 河を渡る 2006/ 5/30 23:12 [ No.14250 / 15916 ]

この文が、川中島合戦前夜、武田軍の啄木鳥戦法を、敵陣の竈から立ち昇る煙の様相を見て看破した上杉謙信が、その策を逆用して武田本陣に奇襲をかけるべく夜中に全軍渡河する模様を描いたもの、とは知っていたのですが、出典は正直、今回調べてみるまでわかりませんでした。

江戸後期の思想家、頼山陽の「不識庵の機山を撃つ図に題す」という漢詩の出だしの一節とのことです。

どこで耳にしたのか忘れましたが、なんか妙に耳に残るフレーズだなと、感心した覚えがあります。

関目企画さん

# 11 不知言、無以知人也 2006/ 5/30 23:36 [ No.14251 / 15916 ]

子曰く、命を知らざれば以て君子と為す無き也。礼を知らざれば

以て立つ無き也。言を知らざれば以て人を知る無き也。

『論語』の最後の一文です。冒頭「学而篇」の「朋有り遠方自り来た

る・・・」は有名ですが、この「堯曰篇」の締めくくりの文は、その

冒頭と相応じるものと言えましょう。『論語』二十篇を読み通すのは

なかなか骨が折れますが、昔の人は素読等で案外全編読んでいた事も

多かったようです。

sakisaki さん

# 12 一匹の妖怪がヨーロッパを徘徊している 2006/ 5/31 19:41 [ No.14252 / 15916 ]

共産主義という妖怪が...

マルクスとエンゲルスの『共産党宣言』の冒頭の言葉で、盛んに人口に膾炙された時期もあったようですが、最近ではパロディでも使われません。

永\_井 荷\_風さん

# 13 親譲りの無鉄砲で 2006/ 5/31 22:22 [ No.14253 / 15916 ]

「親譲りの無鉄砲で子供の時から損ばかりしている。」

これ夏目漱石の『坊ちゃん』の冒頭ですね。

二階から飛び降りたり、ナイフを自慢すると「そのナイフで自分の指を切ってみろ」といわれて切ってみたりと、無鉄砲ぶりですが。

この坊ちゃんの親父も「二階から飛び降りたくらいでなんだ」と怒鳴りつけるなどして、確かにこの坊ちゃんの親父だけのことはあります。

ryoanpaku\_2006 さん

# 14 ベーカー街 2 2 1 b 2006/ 6/ 2 1:12 [ No.14254 / 15916 ]

固有名詞ではありますが、有名な一節でありますので。

アーサー・コナン・ドイルの作品で有名なシャーロック・ホームズが下宿している住所です。

物語は基本的に、事件の当事者あるいは捜査に行き詰まった警察が、ホームズに助けを求めてベーカー街221bを訪ねて来るところから始まります。

ホームズが現場に調査に行き、警察の見過ごした証拠を発見し、推理を働かせて事件の謎を解いて物語は終わる。ほとんどの作品がワトスンによる事件記録という形で書かれ、変人の探偵と常識人の相棒をコンビにして、相棒を物語の書き手とするスタイルとなっています。

なお、ベーカー街221bは当時は存在せず、架空の住所ですが現在でもベーカー街221b宛てのファンレターが後を絶えません。

ryoanpaku\_2006 さん

#15 Vive La France! (フランス万歳!) 2006/6/2 23:05 [No.14255 / 15916]

えーと、私と近い世代の方は教科書で習ったことがあると思います。

アルフォンス・ドーテの「最後の授業」のクライマックスシーン、アメル先生が黒板に書いた言葉です。

背景は普仏戦争直後のアルザス・ロレーヌ地方。フランスの敗北により、この地域はエルザス・ロートリンゲン地方としてプロイセンに割譲され、フランス語の授業が禁止される。その最後の授業の時、アメル先生は訴えます。

「Vive La France! (フランス万歳!)」と。小学生の時は今ひとつピンとこなかったのですが、高校の世界史で普仏戦争の顛末を学んで初めて腑に落ちた、という思い出があります。関目企画さん

#16 ほんとうにいい人ね。いい人はいいね 2006/6/3 17:22 [No.14256 / 15916]

川端康成の『伊豆の踊り子』で、少女の踊り子が母親との会話の中で、「私」を評して言った言葉です。これは二十歳の川端が、自身の性質が孤児根性で

ゆがんでいると厳しい反省を重ねて生きてきて、その重苦しい憂鬱さに耐えかねて伊豆に旅へ出たもので、世間尋常の意味で「いい人」と見えたことをこの上なくありがたく感じたという背景があり、単に学生さんが旅先で若い娘にもてたというような意味ではないようです。永\_井\_荷\_風さん

#17 人は泣きながら生まれてくる 2006/6/3 17:23 [No.14257 / 15916]

正確には、  
「人は泣きながらこの世にやってきたのじゃ...  
「生れ落ちるや、誰も大声を上げて泣き叫ぶ。  
阿呆ばかりの大きな舞台に突き出されたのが悲しくてな...

上の二人の娘に裏切られて絶望の淵に沈み、  
狂気の兆しが見え始めたリア王の台詞です。  
永\_井\_荷\_風さん

#18 仁に過れば弱くなる 2006/6/3 21:59 [No.14258 / 15916]

仁に過れば弱くなる  
義に過れば固くなる  
禮に過れば諂となる  
智に過れば虚をつく  
信に過れば損をする  
(以下略)

仙台藩祖伊達政宗の遺訓。人が生きるうえで仁・義・礼・智・信は大切であるが、どれも度が過ぎると思わぬ落とし穴にはまることがあると説いている。  
fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#19 死期はついでを待たず 2006/6/4 11:42 [No.14259 / 15916]

春暮れてのちに夏になり、夏はてて秋の来るにはあらず。  
春はやがて夏の気をもよほし、夏より既に秋は通ひ、秋は則ち寒くなり、十月は小春の天気、草も青くなり、梅もつぼみぬ。(中略) 生老病死の移り来ること、またこれに過

ぎたり。四季はなほ定まれるついでであり。死期はついでを待たず。死は前よりしも来らず。かねてうしろに迫れり。人皆死あることを知りて、待つことしかも急ならざるに、覚えずして来る。沖の干潟遙かなれども、磯より潮の満つるが如し。

『徒然草』 第五十五段

古文の時間に習った一文ですが、「死は前よりしも来らず、かねてうしろに迫れり」の語に、こわいこと言うなあと思いました。

sakisaki さん

#20 ゆく河の流れは絶えずして... 2006/6/4 14:13 [No.14260 / 15916]

ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。  
よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、  
久しくとどまりたるためしなし。  
鴨長明の『方丈記』の冒頭は、暗記させられた人も多いと思いますから、1ページくらいまでは結構有名だと思います。冒頭だけだと俗世間から超然とした感じがしますが、全編になんとなく屈折した思いがにじみ出ている、本当は世俗の栄達も気にしていたんじゃないかと思わせる箇所もあります。  
永\_井\_荷\_風さん

#21 伯樂は常には有らず 2006/6/4 16:10 [No.14261 / 15916]

千里の馬は常に有れども伯樂は常には有らず。  
～韓非子～  
千里を走る名馬はいくらでもいるが、馬を見る名人(伯樂)はなかなかいない  
というような意味ですが、韓非子自身のヒガミも少々こもっています。  
ryoanpaku\_2006 さん

お題【 歴史上の土木事業 】 2006/ 6/ 5 18:05 [ No.14262 / 15916 ]

ちょっと毛色の変ったお題で。

範囲は日本史世界史両方とします。

規模の大小は問いません、いわゆる「土木事業」の中で、歴史的に知られているものを二十件挙げてください。

土木と建築との境界は少し微妙ですが、その辺は適宜、主観で判断していただいて結構です。

番外 久米の岩橋

橋は土木の範疇に入るようですが、構想だけで実現しなかったプロジェクトなので番外で。

葛城山から吉野の金峰山（きんぶせん）まで渡そうとして、一言主に命じましたが、一言主がサボタージュしたため完成しませんでした。

支間長が20kmほどで、しかも石造りのアーチですから、中央部は数千メートルの高さになるはずで、そうまでして橋を渡るくらいならば、下を通った方が遥かにラクなはずですから、

役行者という人も公共事業のセンスはあまり良くなかったのかもしれない。

永\_井\_荷\_風さん

#01 墨俣一夜城 2006/ 6/ 5 21:02 [ No.14263 / 15916 ]

これは建築というより、土木に近いと思いますので。

通説では、1566年、織田信長は美濃の斎藤龍興を攻略するための拠点として、墨俣に城を築く試みを何度も行ったが、度重なる斎藤軍の妨害によりすべて失敗に終わっていました。

その築城を木下藤吉郎（秀吉）が行うことになり、秀吉は蜂須賀小六ら近隣の土豪の協力により、夜中に川の上流から城を構成する部品を流し現地で組み立てる画期的な方式をとって、城をその夜のうちに完成させたというもの。

現代のプレハブ工法を取り入れたというものですが、一夜というのはさすがに誇張で実際は10日以上かかっているとされています。

ryoanpaku\_2006さん

#01 スエズ運河開削 2006/ 6/ 5 21:05 [ No.14264 / 15916 ]

フランスの外交官であったレセップスが、エジプト政府の許可を得て開削したもので、地中海と紅海とを結ぶ160kmあまりの運河になります。

これによって、ヴァスコ・ダ・ガマ以来の喜望峰回りのコースがだいぶ短縮されました。

永\_井\_荷\_風さん

#03 万里の長城 2006/ 6/ 6 0:33 [ No.14265 / 15916 ]

中国北部を縦断する世界最長の城壁。秦の始皇帝が匈奴の侵入に備え春秋戦国時代から存在した城壁をつなげて規模を増大させた。その後も増築が行われ、明の時代になって完成。北京から約80km離れたところにある八達嶺が観光地として有名。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

#04 難波の堀江 2006/ 6/ 6 22:06 [ No.14266 / 15916 ]

日本で最初の大規模土木事業であったと言われます。

上町台地にある難波宮の東北部は、水はけの悪い一面の潟湖で、

仁徳天皇は、これを難波潟に排水して河内平野を開拓して、都への

食糧供給の後背地にし、同時に都への水路を確保しようとしたようで、

後に物部守屋が蘇我氏の屋敷を襲った際に、阿弥陀仏を壊そうとして

壊れなかったのが、この堀江に捨てたという話もあります。

永\_井\_荷\_風さん

#05 道頓堀 2006/ 6/ 8 0:39 [ No.14267 / 15916 ]

1612年、安井道頓（成安道頓）・安井道ト（どうぼく）、平野郷の安藤藤次（平野藤次）らが私財を投じて運河開削に着工、1615年に完成させました。

最初は新堀・南堀川・新川などと呼ばれていたが、松平忠明

が道頓の功績を評価し、道頓堀と名づけられました。

1660年代から劇場ができはじめ、中座、角座、竹本座、浪花座、弁天座、朝日座などの劇場で、歌舞伎や人形浄瑠璃が演じられた。日本橋北詰東に安井道頓・道ト紀功碑があります。

現在の道頓堀は、大阪ミナミの繁華街で、道頓堀に沿う商店街に飲食店が集中。グリコネオン、キリンプラザ大阪、かに道楽本店、づぼらや（ふぐ料理）、くいだおれ、道頓堀ホテルなど、多種多様な看板・建物の店舗があふれている地域です。

ryoanpaku\_2006さん

番外 ジブラルタル開削 2006/ 6/ 8 15:21 [ No.14268 / 15916 ]

ジブラルタルは、オケアノスだかネプチューンだかが

埋めたのを、ヘラクレスが開削して、海峡の両側に

太柱を建てたという話を聞いた気がしますが、確認できていません。

永\_井\_荷\_風さん

#06 玉川上水 2006/ 6/ 8 22:01 [ No.14269 / 15916 ]

水源は東京都羽村市の多摩川。武蔵野を東西に貫き東京都区内に通じている。

江戸前期の工事により完成。江戸市中の水の確保に大きく貢献した。

武蔵国内の新田開発が盛んになると、農業用水路としての役目も果たすようになる。

現在もなお現役の用水路として活躍中。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

#07 高瀬川 2006/ 6/ 9 7:51 [ No.14270 / 15916 ]

慶長19年（1614年）に、方広寺大仏殿の再建資材運搬のため、角倉了以・素庵父子によって、吉井川で用いられていた高瀬舟を京都に通すために開鑿されました。

一説には、徳川家康が豊臣家の資力を削減させるために行われたとも言われております。

ryoanpaku\_2006 さん

# 08 パナマ運河開削 2006/ 6/10 19:21 [ No.14271 / 15916 ]

#01 のスエズ運河と並ぶ、大陸の地峡部を開削し、両側の大洋（この場合太平洋と大西洋）を結び海上交通の改善に寄与する所の多かった事業で、アメリカの手によって開通。この運河が通る地域は、本来パナマ共和国の領土ですが、特に開削したアメリカには経済面・軍事面で役立つ所の多い運河のため、アメリカはパナマをコロンビアから独立させてやった強みもあって長期にわたり運河周辺を租借し、パナマに返還されたのは 20 世紀末でした。この運河はこう門（こうは門構えに甲）でいくつにも仕切られ、仕切られた中の水の量を調節することにより高度差を克服し船舶を航行させるもので、しかし幅が狭いので大型船舶は通れずそのためアメリカは「大和」に匹敵する主砲を載せた戦艦が造れませんでした。第二パナマ運河の建設が長くありますがなかなか実現しません。

六文銭さん

# 09 棒道 2006/ 6/11 1:47 [ No.14272 / 15916 ]

武田信玄が主要地を最短距離で移動出来るように作った直線道路。。

ということくらいしか知りません。。。

桜ももぞうさん

# 10 満濃池 2006/ 6/11 1:51 [ No.14273 / 15916 ]

讃岐平野は古代から溜池の工事が盛んで、大小合わせて数千あるそうですが、

その中でも空海が指揮して完成させたと言う満濃池は特に名高く

灌漑施設としてはかなり高度なものようです。

桜ももぞうさん

# 1 1 信玄堤 2006/ 6/11 1:59 [ No.14274 / 15916 ]

武田信玄が 2 0 年に渡って工事した。

rokusan00009 さん

# 1 2 宝暦治水 2006/ 6/11 11:19 [ No.14275 / 15916 ]

南九州に雄藩として存在し、琉球を実質支配下に置くなどして強大な経済力を持つ薩摩藩を、仮想敵国として経済力を削ぎ、チャンスがあれば潰してしまおうと凶っていた徳川家の江戸幕府は、宝暦 3 年（1 7 5 3）薩摩藩を御手伝普請に任じ、当時木曾川・長良川・揖斐川の三川の下流部が複雑に絡み合っって洪水を繰り返していた濃尾平野で、この三川を分離させ洪水を防ぐ治水工事を命じました。

しかし領内に大河のない薩摩にとっては想像を絶する大規模工事で、おまけに幕府側が従事する者の食事を一汁一菜に制限したり、町方の工事請負を禁じたり、工事計画をたびたび変更したり追加工事を命じるなど、散々に嫌がらせを重ねたため工事は難航を極め、薩摩藩士の死者 8 7 名、うち、自刃した者 5 4 名を数えました。そんな難工事でも宝暦 5 年 5 月にはついに完成の時を迎えますが、薩摩のこの工事での借金は 4 0 万両を数え、責任者であった家老の平田鞆負は自刃しています。

この工事、実は分流を行った堤防の建設によって川底に土砂が堆積するようになり、かえって洪水が増えたといいますが、地元的美濃の国の人々の薩摩藩への感謝の念は強く、平田鞆負を祭神とする治水神社が建てられたり、最近合併して海津市となりましたが、彼の姓を取った海津郡平田町が存在していました。

六文銭さん

# 番外 石牛道 2006/ 6/11 14:42 [ No.14276 / 15916 ]

中国戦国時代、秦の恵文王は峻険な山に囲まれた蜀を攻略する為ある計を用いる。巨大な石牛五頭を造り、秦蜀の国境に置く。毎朝牛の尻の下に黄金の塊を置いておき、この石牛が毎日金塊の糞をすると噂を流す。蜀王噂を聞きつけ使いをよこして件の牛を所望する。恵文王承知し、蜀の力士 5 人と数千の兵が、秦から蜀までの牛の通る道路を建設する。

しかし蜀まで引っ張ってきた石牛は蜀に着いた後は一向に金糞

をひらず、蜀人秦人を罵り「牛飼い野郎」と悪口する。秦人は

「牛飼いは牛飼いだが、今にお前らの国が、我らの牧場になる

のだ」と応じる。数年後、恵文王は軍勢を率いて蜀人が石牛を

通す為に開削した道を通して蜀に攻め込み、蜀を滅ぼしてしまう。

『華陽国志』という古書にある伝説です。敵に贈り物をやり、

それによって敵を滅ぼすというモチーフの説話と言えるとします。

伝説なので、番外。

sakisaki さん

番外 メッシーナ海峡大橋 2006/ 6/11 16:21 [ No.14277 / 15916 ]

なんでも、イタリア半島のブーツの先っぽとシチリアとの間の

メッシーナ海峡に橋が架けられるそうで、日本の石川島播磨が

受注して設計に当たるそうです。

メッシーナ海峡の下には活断層があり、たびたび大地震に見舞われて

いるので、その辺の状況は日本の A 海峡に似ているかもしれません。

メッシーナといえば、ホメロスの「オデッセイ」で、帰りの航海の途中で

この海峡に入り込んでしまい、この海峡に住む怪物スキュラに襲われて

数名の乗組員を失います。

スキュラの姿は、上半身が美女で、下半身が六匹の犬と 1 2 本の足という

物だそうで、って言われてもイメージを思い浮かべるのは難

しいけど。

永\_井\_荷\_風さん

#13 利根川瀬替え 2006/ 6/11 16:23 [ No.14278 / 15916 ]  
利根川の本流は、元は、越谷あたりで荒川と合流して隅田川

になる

というものでしたが、江戸を洪水から守ることと、水運のルートを

設ける目的から、利根川を鬼怒川に合流させることにし、関宿あたりから

守谷付近までを開削して、利根川を銚子の方へ流します。

そのため、下流の香取海では土砂の堆積が進み、浅くなったところを

干拓して農地が開墾されたりもします。

永\_井\_荷\_風さん

#14 高松城水攻め 2006/ 6/11 17:25 [ No.14279 / 15916 ]  
こちらも土木工事に入れさせてもらいました。

天正 10 年 (1582 年) 織田信長の家臣・羽柴秀吉は中国攻めの先鋒を任せられ、高松城攻めにかかりました。

高松城の周囲は沼地に囲まれ難攻不落を誇っていたため、攻城戦は持久戦へ、軍師・黒田官兵衛の献策により城を堰堤で囲むという、土木工事が開始され、これにより低湿地にあった高松城を水没させようという、世に言う「高松城水攻め」が敢行されました。

人夫に過大な金子を与え突貫工事で 11 日後に堤防が完成。折しも梅雨時で堰堤内には水が溢れ城は見事に水没した。

ここに信長を招く準備をしていたのですが、そう 6 月 2 日本能寺の変が起こります。翌 3 日、光秀の毛利軍への密使を秀吉軍が拘束。密書で信長の死を知った秀吉軍は毛利軍に知られぬよう密使を暗殺してこれを秘匿し毛利方の外交官・安国寺惠瓊を仲介役に和議を成立させます、その内容は城兵の命と引き替えに 6 月 4 日宗治は切腹すると言うもの。

秀吉は和議を成立させた後主君の仇敵・明智光秀と対決すべく「中国の大返し」を行うのでした。

どうにも本能寺の変に隠れてしまいがちですが、今日の「功

名が辻」ではいかがになりますか。

ryoanpaku\_2006 さん

#15 大河津分水路 (新信濃川) 2006/ 6/11 23:32 [ No.14280 / 15916 ]

新潟県燕市で信濃川から分岐して日本海に注ぐ分水路で、長さは約 9 km。

越後平野の洪水対策の一環として明治初期に工事が始められたが、新潟で反対運動が起こり頓挫。明治 29 年に信濃川で堤防決壊が発生したことをきっかけに再度分水路建設が検討され、明治 42 年に工事が再開された。

工事の途中で地滑りに 3 回遭いながらも、大正 11 年に完成。分水路の完成後は信濃川本流の水のほとんどが分水路に流れ込んだため下流域に水が行き渡らなくなり、農業用水や生活用水の不足を招いた。そのため、分水路に可動堰を設けることによって下流域の流量の調整を図った。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#16 アスワンハイダム 2006/ 6/12 19:32 [ No.14281 / 15916 ]

ソ連の主導でエジプトのナイル川を堰き止めて作ったダムで、これによって下流は水害から救われましたが、ダムの上流の人造湖はスーダンにまで広がり、流域の村の多くが水没しました。

アブシンベル神殿のラムセス二世の石像などは、ユネスコによって

移築されましたが、多くの遺跡はそのまま水没しました。

永\_井\_荷\_風さん

番外 琵琶湖&富士山 2006/ 6/13 0:26 [ No.14282 / 15916 ]

でーだらぼっち が うんとこしょ、と土を掻いてみれば おおきな穴があいた。

そこに水がたまってびわこになった。

掘った土を捨ててみれば、

それが富士のお山になったげな。

どっとはらい

みたいな話があった気がする (わら

桜ももぞうさん

#17 黒部ダム 2006/ 6/13 13:12 [ No.14283 / 15916 ]

近畿地方への電力供給を主な目的とした、黒部川上流に建設された巨大ダム。殉職者 171 人を出した、難工事でした。完成後は観光地にもなっていますが、下流域では砂の堆積がなくなったために、海岸線が後退する影響もでてますね。

クイズ パンチ de デートさん

#18 青函トンネル 2006/ 6/13 13:20 [ No.14284 / 15916 ]

洞爺丸台風などの影響で、建設がおこなわれた青函トンネルは 20 年近くの歳月を経て完成しました。完成した当時は、投資と収益が釣りあわないとかで、無用の長物ともいわれましたが、いまは天候に左右されない輸送手段として立派に務めを果たしているようです。ただ、海底トンネルなので、施設の老朽化が早いそうで、そこが悩みの種みたいですね。トンネルの長さは世界一 (海底トンネルだと英仏海峡トンネルだそうですが) ですね。

クイズ パンチ de デートさん

番外 音戸の瀬戸開削 2006/ 6/13 16:36 [ No.14285 / 15916 ]

音戸の瀬戸は平清盛が開削したと、いろんな本に載っていましたが、

どうも伝説だけのようです。

確かに広島や宮島と、大阪方面とを行き来するには、南に伸びた

倉橋島を大回りするのに比べると、音戸の瀬戸を通るとかなり近道なので、

あるいは浚渫などが行われた可能性くらいはあるのかもかもしれません。

十ヶ月に及んだ工事を、引き潮を見計らって一日で終了させるつもりが、



なかなかはかどらず、日が暮れ始めたため、清盛が金の扇で夕日を  
招き返して日没を遅らせた「日招き」の伝説もあるそうです  
が、  
その方が瀬戸の開削よりも難しいはずです。  
永\_井\_荷\_風\_さん

番外 富士山 II 2006/ 6/13 21:40 [ No.14286 / 15916 ]  
ガイジンに、富士山は日本の土木技術の粋を結集して作った  
構造物だという話を、信じ込ませたら面白そうです。  
永\_井\_荷\_風\_さん

# 19 サガン捕虜収容所 2006/ 6/13 21:52 [ No.14287 / 15916 ]  
第2次大戦中、ポーランド領のサガン地区近郊にあったドイツ軍の  
捕虜収容所から連合国の捕虜兵士79名が脱走し、この追跡の為  
ドイツ軍は一時大混乱をきたしたが、空軍を中心に逃亡した捕虜を  
順次捕獲し、うち73名が射殺あるいは収容所に戻され、逃げおおせた  
のは3名に過ぎなかった。  
この脱走の際、捕虜たちは収容所内に数本のトンネルを掘り、  
収容所  
外の森までほとんど手作業で掘削し、計画的に短時間のうちに多くの  
兵士を脱出せしめたという。この実話に基づいて製作されたのが映画  
『大脱走』です。  
sakisaki さん

# 20 ユーロトンネル 2006/ 6/15 21:23 [ No.14288 / 15916 ]  
構想はナポレオンの時代からあったといわれています。  
ユーロトンネルは、イギリスとヨーロッパ大陸(フランス)間

のドーバー海峡(英仏海峡)を結ぶ鉄道用海底トンネルで、英  
仏海峡トンネル、チャンネル・トンネル(Channel Tunnel; tunnel sous la Manche)、ドーバー海峡トンネルともいいま  
す。  
イギリスのフォークストンとフランスのカレーを結び、運営  
はユーロトンネル社が行っております、トンネル内を通過する  
列車は、ユーロスター、車運搬用シャトル列車、貨物列車など。  
海底部の総距離では青函トンネルを抜いて世界一の37.9Km  
であるが、全長は50.5Kmで青函トンネルに次いで世界第2  
位となっています。  
ryoanpaku\_2006 さん

「土木事業」御礼 2006/ 6/18 16:02 [ No.14289 / 15916 ]  
回答ありがとうございました。  
どちらかといえば水路の掘削や治水事業が多かったように  
思われますが、その辺は為政者の重要な行政課題だったんで  
しょうね。  
どなたか次のお題を。  
永\_井\_荷\_風\_さん

お題【異なる分野で活躍した親子】 2006/ 6/20 0:04  
[ No.14290 / 15916 ]  
新たな出題がないので、僭越ながら連荘で。  
以前、「父子鷹(おやかだか)」というお題がありましたが、  
<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=Gn&action=1&board=1835208&tid=nr>  
[bbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=&start=11989](http://bbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=&start=11989)  
今回はその裏バージョンで行ってみたいと思います。  
範囲は、日本史世界史共通です。  
親子ともに有名だけれども、どちらかという  
才能を別々の分野で発揮したというような実の親子を

二十組挙げてください。  
親子の性別はどういう組み合わせでもOKです。  
親の七光り的な影響は、あってもなくても構いません。  
番外 古谷一行／降谷建志  
いちおう、父親は俳優で、息子はそれとは無関係な形で  
ドラゴンアッシュというロックバンドのボーカルで活躍  
しています。  
七光りがあったかなかったかはわかりませんが、  
違う分野で活躍していると言えます。  
永\_井\_荷\_風\_さん

# 01 吹石徳一／吹石一恵 2006/ 6/20 20:59 [ No.14291 / 15916 ]  
父は元近鉄バッファローズの選手。現在は東北楽天ゴールデンイーグルスのスカウト。  
娘はアイドルタレント。山手的には2004年の大河「新選組！」で、最初男装の麗人として登場した八木ひで役が代表作か。  
関目企画さん

# 02 桃井かおり／桃井真 2006/ 6/20 21:42 [ No.14292 / 15916 ]  
桃井かおりは女優、父の真さんは国際政治学者、評論家。  
防衛庁に勤務した経歴もあるそうです。調べたら、おとし鬼籍に入られています。  
クイズ パンチ de デートさん

# 03 芥川龍之介／芥川也寸志 2006/ 6/20 23:31 [ No.14293 / 15916 ]  
父は作家、子は作曲家として有名です。也寸志は龍之介の三男で、長兄は比呂志(俳優・演出家)、次兄多加志は第2次世界大戦で戦死しています。  
有名な作品はNHK大河ドラマ『赤穂浪士』のテーマでしょうか。  
他にも優れた作品を世に送っています。

1989年64歳で世を去りました。

sakisaki さん

#03 ルノワール父子 2006/ 6/20 23:37 [ No.14294 / 15916 ]

フランスの印象派の画家として名高い、ピエール＝オーギュスト・ルノワール（1841－1919）の次男にあたるジャン・ルノワール（1894－1979）は、第一次大戦に従軍した後の療養中にチャップリン等の影響を受けて映画監督を志し、父の絵を売却した資金で本格的に映画を撮り始め、監督として「大いなる幻影」「この土地は私のもの(邦題:自由への闘い)」「フレンチ・カンカン」などの作品を残しています。なお、オーギュストの長男のピエール・ルノワールも俳優として活動していたそうです。

六文銭さん

#05 頼山陽／頼三樹三郎 2006/ 6/22 21:51 [ No.14295 / 15916 ]

いちおう儒学者としては同系列ということになりますが、父親は漢詩人として、また日本で最初の通史『日本外史』の著者として歴史に名を残し、息子の方は、尊攘運動に走った草莽の志士として、やや過激な行動に走って目立ったため、安政の大獄により捕まり、小塚原で斬首されます。

永\_井\_荷\_風さん

Re: #06 吉田茂、吉田健一 2006/ 6/25 1:56 [ No.14296 / 15916 ]

吉田茂。言わずと知れた外交官出身の総理大臣。白足袋に葉巻という

まあ、庶民とは賭け離れた人でした。

この人の言葉で印象に残っているのは、記者から何か怖いものがありますか？と聞かれ、

「馬鹿が一番怖い。何をするのか分からないから一番怖い。」

この頃、

この言葉が身に染み入る事件やスキャンダルが多いなあ。

息子の吉田健一は英文学者で翻訳家。母は牧野伸顕の娘、だ

から大久保利通の孫になります。

父親の事はあんまり話さなかったそうです。つまり、肌が合わない親子だったんでしょう。

だから政治家にもならず、一生を学究の徒として生きたひとでした。

開きほっけとホタテのバター焼きさん

#07 小泉純一郎／小泉孝太郎 2006/ 6/25 21:16 [ No.14297 / 15916 ]

小泉純一郎は現在の日本国の首相ですね。

息子小泉孝太郎 は現在俳優として活躍。昨年大河ドラマ「義経」では平資盛を演じていました。

ryoanpaku\_2006 さん

#08 石原慎太郎／石原良純 2006/ 6/25 21:22 [ No.14298 / 15916 ]

父石原慎太郎は作家から国会議員そして現在は東京都知事ですね

三男石原良純はタレントそして気象予報士として活躍、小泉総理の息子が昨年大河ドラマ「義経」で平資盛役を演じていましたが石原良純は源範頼を演じていました。衆議院議員石原伸晃は長男。タレントの石原良純は次男。衆議院議員石原宏高は三男。画家の石原延啓は四男となります。なお、小泉家と石原家は遠い縁戚関係があるとか。

ryoanpaku\_2006 さん

#09 三善清行／浄蔵 2006/ 6/25 22:10 [ No.14299 / 15916 ]

父：漢学者 子：僧侶

平安時代初期の漢学者である三善清行（きよゆき、きよつら）は、

詩文にその才能を発揮し、『恒貞親王伝』『円珍和尚伝』『藤原保

則伝』『意見封事十二箇条』『善家秘記』等の作品を残しています。

社会政策について意見を述べた封事十二箇条では奢侈を禁

止し、

大学の学生への食料の加給をもとめ、僧侶・宿衛の舎人の濫悪等にも

目を向けた社会の実情を見つめた識者といえましようか。

その清行の第八子が浄蔵（じょうぞう）で、加持祈祷に秀でた僧と

して菅原道真の怨霊や源融の霊を退散させたほか、平将門、真済和尚

の悪霊を調伏したことが『扶桑略記』『古事談』等の諸書に見えてい

ます。死んだ父を蘇生させた事や傾いた八坂の塔を法力によって真直

ぐに直したといった説話も伝えられており、朱雀門の鬼を吹く横笛で

感じ入らせる才能も持ち合わせた平安時代のヒーローの一人に数えら

れます。

sakisaki さん

#09 実吉達郎／さねよしいさ子 2006/ 6/25 22:12 [ No.14300 / 15916 ]

数少ないCDライブラリの中に、十年以上前に買った

さねよしいさ子のCDを見つけてしまいました。

この人のお父さんって、著名な動物学者で、動物学に関連したノンフィクションものなんかも書いている

実吉達郎という人だそうで、テレビにも出ているようですが見たことがありません。

叔父に当たる実吉捷郎は著名な独文学者で、

この人の翻訳は何冊か読んだことがあります。

ここの家って、先祖が薩摩出身の実吉安純という海軍軍医で、日露戦争なんかの勲功で、戦前は子爵だったんですね。

永\_井\_荷\_風さん

壇一雄、壇ふみ 2006/ 6/25 23:58 [ No.14301 / 15916 ]

壇一雄は「火宅の人」などで有名な破滅型の小説家。

その長女は壇ふみ。女優で活躍。いまだに浮いた噂ひとつな

いのは、  
父の生き方の反動か？  
まあ、阿川佐和子と一緒に本などを出しているし、一人でもエッセイなどを  
出しているので、正直父親と重なるかな？と思いました。  
でも、本業は女優だと思いますので、ご了承ください。  
開きほっけとホタテのバター焼きさん

#12 坂口征二、憲二父子 2006/ 6/26 14:10 [ No.14302 / 15916 ]

親父さんは柔道家、またアントニオ猪木とのコンビで黄金時代を築いたプロレスラー”世界の荒鷲”。  
息子は売れっ子俳優、CMでも共演してます。  
クイズ パンチ de デートさん

#13 中村曜子/中村紘子 2006/ 6/26 23:10 [ No.14303 / 15916 ]

母親：画商 娘：ピアニスト  
中村曜子は、銀座の画廊月光荘の経営者として政財界に太い人脈を  
有する女性であったが、月光荘は89年に約2000億の負債を抱  
えて倒産。自身は93年に死去。娘の紘子は3歳からピアノのレッ  
スンを受け、やがて日本音楽コンクールでピアノ部門優勝、ショパン  
国際ピアノコンクールで第4位になり、以後は国際的なピアニストの  
1人として活躍しています。  
sakisaki さん

番外 戸板関子／戸板康二 2006/ 6/27 15:23 [ No.14304 / 15916 ]

芝居に関するエッセイなどで知られる戸板康二は、東京芝の戸板裁縫学校（今の戸板女子短大）を設立した戸板関子の外孫にあたり、子供の頃に養子になって

山口から戸板に改姓したそうです。  
息子だと思って調べたら孫だったので、番外で。  
永\_井 荷\_風さん

#14 ロバート&ホールズ・ウォルポール 2006/ 6/27 15:24 [ No.14305 / 15916 ]

父ロバート・ウォルポールは、イギリスの最初の首相であり、長い在任期間の間に、戦争に明け暮れる大陸と一線を画すことで、  
平和を享受しつつ貿易利権の独占に成功し、18世紀のイギリスの  
発展を成し遂げた人物。  
息子のホールズは、いちおう偉大な父親の口利きで政府のあまり  
重要でない役職に就いたりしますが、美術収集家、美術史家、文筆家、小説家、出版業者など、どの分野でもディレクターで  
ありながら、才能に恵まれ文名は高いそうです。  
永\_井 荷\_風さん

#15 班彪／班超 2006/ 6/27 22:38 [ No.14306 / 15916 ]

父：歴史家 子：軍人  
後漢の歴史家班彪は司馬遷の『史記』の後を継ぐ漢の史書を物しようと  
史料を収集し、「史記後伝」という数十篇の文章を作りました。これは  
後の『漢書』のベースになるものと見られています。彪は五十二歳の  
若さで没し、その業は長子の班固に受け継がれます。  
彪の次子の超は武勇に優れた軍人として漢と争っていた匈奴と闘い、  
その勢力を抑えて匈奴が断ち切っていた漢と西域との交流を回復  
させる功績を立てました。  
sakisaki さん

#15 川口松太郎／川口浩 2006/ 6/27 22:40 [ No.14307 / 15916 ]

父、川口松太郎は小説家、劇作家として直木賞も受賞していますね。  
息子、川口浩は「ヒロシ」にも出てきましたが俳優として、また川口探検隊長として有名ですね。  
ryoanpaku\_2006 さん

#17 岸田国土／岸田今日子 2006/ 6/27 22:57 [ No.14308 / 15916 ]

川口松太郎で思いつきました。  
岸田国土（くにお）は、フランス劇の研究家にして日本では新劇における指導的な劇作家、演出家。  
岸田今日子は、父親の影響はあるものの、女優や声優として長く活躍しています。  
そういえば昔はムーミンの声は岸田今日子さんでした。  
永\_井 荷\_風さん

#18 東尾修／東尾理子 2006/ 6/27 23:11 [ No.14309 / 15916 ]

父、東尾修は、プロ野球選手として西鉄、西武のエースとして活躍、後に西武の監督もつとめています現在は野球解説者。  
娘、理子は同じスポーツ界でもプロゴルファーとして活躍しております。  
ryoanpaku\_2006 さん

#19 高見順／高見恭子 2006/ 6/28 15:29 [ No.14310 / 15916 ]

父親は作家、娘はタレントです。  
ずいぶん歳が離れているので、ひよっとしたら祖父と孫だったかなと思ったら、  
晩年に愛人に産ませた娘だそうで、父親が亡くなる直前に養女にしているそうです。  
高見順も本名は「高間」という苗字で、娘のほうは今の本名は「馳恭子」になります。  
あつ、ダンナがヒロシ。

永\_井\_荷\_風さん

# 20 藤原忠通／慈円 2006/ 6/28 15:30 [ No.14311 / 15916 ]

父忠通は、保元の乱で弟悪左府頼長に勝利して氏の長者に返り咲き、法性寺入道前関白太政大臣と呼ばれ、位人臣を極めた人物の代表格。

息子の慈円大僧正は、何度か天台座主を務めた高僧で、史書「愚管抄」の著者として世に知られます。

永\_井\_荷\_風さん

お題「歴史上の二番煎じ、便乗企画など」 2006/ 6/28 16:43 [ No.14312 / 15916 ]

あの荒川静香さんが、先日、ドラマに出演されていました。ちょっとだけ見たけど、けっこう台詞が多かったので、少々びっくり。

まあ、これはもちろん彼女の人気の便乗企画なわけですが、、歴史上で「過去の人が、行った事例にならってこうした」とか、ちょっと路線は違うが便乗とおもわれるような手法とか（ジョーズがヒットしたから、サメの映画を作っちゃったとか）、そういうのが結構あるんじゃないかと思います。マネといいますが悪いイメージがありますが、ポジティブな模倣でも結構です。

私も考えがまとまらないまま出題しますが、まあよろしく御願います。

クイズ パンチ de デートさん

# 0 1 『環海異聞』 2006/ 6/28 18:56 [ No.14313 / 15916 ]  
どうも、しばらくでございます。

有名な大黒屋光太夫がロシアから帰ってきたのは、今から200年以上も前のことだ。

とある蘭学者は、彼から異国での生活を聞き出し『北槎聞略』

を記す。

光太夫と入れ違いにロシアに行き、似たような行程を辿って帰国した（ただし世界一周という未曾有の大冒険をしている）津太夫が現れると、

仙台藩の医者は津太夫を取り調べて『環海異聞』を記した。だがロシアから帰って来た第一号はショッキングであったが、二番目となると新鮮味が薄い。世界一周したといっても、である。

そのため『環海異聞』は評価も低い。著者も「話者が馬鹿だから出来が悪いんだ」と津太夫に責任転嫁。

ひどい話である。津太夫だって好きでロシアに行ったわけでもないというのに。

toshy.y.takahashi さん

# 02 ナポレオン 3 世 2006/ 6/28 21:54 [ No.14314 / 15916 ]

ナポレオン・ボナパルトといえば、フランス史上屈指の英雄であり、実際は独裁皇帝でありながら、何かフランス革命の象徴、結実のように錯覚されるほど人気、人望のある存在であった。

それにあやかろうとしたのが大ナポレオンの甥にあたるナポレオン 3 世。2 月革命で再び王政が倒れた後、大統領に就任、さらにそのまま再び帝政をひらいた。しかし偉大な叔父には及ぶべくもなく、普仏戦争の敗退により降伏、退位を余儀なくされた。2 番煎じの見本みたいな人であった。

関目企画さん

# 03 日光東照宮 2006/ 6/28 22:57 [ No.14315 / 15916 ]

これは、朝廷の始祖に当たる天照大神の伊勢神宮に対して、幕府の始祖徳川家康に「東照大権現」の神号を賜って日光東照宮に祀り、戦国期以来絶えていた伊勢への例幣使を復活させつつ、日光へも朝廷からの例幣使を設定させて、ともかく同格化を図ります。

そうした努力もあって、絢爛豪華な日光への参拝者は多かったのですが、

交通の発達とともに、次第に伊勢人気も高まってしまいます。

永\_井\_荷\_風さん

# 04 橋の上での出会い 2006/ 6/28 23:23 [ No.14316 / 15916 ]

秀吉が奉公先から暇を出され尾張へ帰る途中、岡崎のはずれの矢作川の橋の上で寝ているところを野武士の頭領蜂須賀小六（後の蜂須賀正勝）と出会い主従の契りを結んだといわれています。

が、似たような話ありますよね、京の五条の橋の上で牛若丸（源義経）と弁慶が出会いその後主従の関係を結んだという話。

五条の橋は秀吉の時代に架けられたとも言われており、矢作川にも秀吉の時代は橋は架かっておらず、渡し舟を使っていたことも記録されておりますので、太閤記のお得意の創作でしょう。

ryoanpaku\_2006 さん

# 0 5 宇治川の合戦・義経の指示 2006/ 6/30 18:16 [ No.14317 / 15916 ]

馬筏を組め。強い馬は上流に、弱い馬は下流に。

馬の足が届くうちは手綱をくれて泳がせよ。

さすが軍事の天才義経、といたいところだが、

おいおいこれは前章で畠山重忠の指示そのまんまぢゃねえか！

toshy.y.takahashi さん

# 06 石田三成の忍城水攻め 2006/ 6/30 21:18 [ No.14318 / 15916 ]

行田市の埼玉古墳群というのに行くと、秀吉の小田原攻めの際に、石田三成が忍上を攻め、秀吉譲りの水攻めのために築いた土手が残っています。

肝心の忍城は陥落せず、浮き城の状態で耐えたそうですが。

永\_井\_荷\_風さん

# 07 永世中立ベルギー 2006/ 7/ 1 12:22 [ No.14319 /

15916]

ナポレオン戦争の後にフランスの支配とオランダの支配とを脱して独立を果たし、

スイスに倣って「永世中立国」を宣言し、列強もこれを承認します。

ところが、第一次大戦が始まると、ドイツは戦略的にも重要なこの国に

いとも簡単に侵攻し、四年の長きに渡って征服し、「中立」の理念が

「同盟」に比べて、安全保障上脆弱であることを示す結果になりました。

永\_井 荷\_風さん

#08 大岡政談 2006/ 7/ 2 6:59 [ No.14320 / 15916 ]

江戸町奉行大岡越前守忠相のいわゆる「大岡裁き」を題材にした

とされる大岡政談は、そのほとんどが『棠陰比事』（中国の裁判物

の小説）や京都所司代を勤めた板倉勝重・重宗父子の裁判を題材に

した「板倉政談」等の先行書からの剽窃、あるいは他の奉行の判例を

大岡忠相に仮託したのですが、これは大岡の卓越した行政手腕と

奉行から大名に出世したことが評判となり、大岡政談を成長させた

ものでしょう。

sakisaki さん

#09 聖徳太子生誕 2006/ 7/ 2 21:23 [ No.14321 / 15916 ]

聖徳太子は母の穴穂部間人皇女（あなほべのはしひとのひめみこ）が厩戸の前で出産したというのがあります。

が、これもどこかで聞いたような話ですよ、そうキリスト生誕の話。

当時、キリスト教の走りとなる「景教」がすでに日本に伝わっており、二番煎じとも言われております。

ryoanpaku\_2006 さん

#10 大友義統の旧領回復計画 2006/ 7/ 3 11:25 [ No.14322 / 15916 ]

大友義統は朝鮮出兵の際、小西行長の救援要請を断って敵前逃亡したことが秀吉の逆鱗に触れ、豊後の国を召し上げられています。

関が原の戦いは、西軍に属し、彼は旧領を回復させる「便乗計画」を考えましたが、黒田軍に敗れて水泡に帰しました。

ただ、黒田軍は兵力を分散させていたこともあって、苦戦させたことは事実です。大友軍がいなければ、黒田軍は島津を降伏させ、反転して山陽道を上り、第三の勢力として登場した可能性もあったかも、とはよくいわれる話です。これには関が原の戦いが長引く、もうひとつの仮定がないとだめですが。

クイズ バンチ de デートさん

#11 司馬一族の禪譲という名の篡奪 2006/ 7/ 4 21:33 [ No.14323 / 15916 ]

司馬懿に始まる司馬家三代にわたる魏王朝篡奪劇。

モデルにしたのは当の魏王朝の漢からの篡奪劇でした。

中国では徳を失った君主が徳のある臣下に自発的に帝位を譲る「禪譲」が理想の政治だという考えがありました。ただ実際にはそれまでの王朝交代は神話時代を除けばずっと「放伐」つまり武力による王朝交替ばかりでした。そこで曹家が考えたのが、漢の最後の皇帝・献帝に自発的に譲らせることでした。勿論、実態は脅しまくりで無理やりかわらさせたのですが。

司馬家もそっくりそのまま真似します。こうして晋王朝は誕生しました。

もっとも、晋は禪譲すらさせてもらえず、無残な結末を迎えることになります。

関目企画さん

#12 石垣山一夜城 2006/ 7/ 4 22:30 [ No.14324 / 15916 ]  
一夜城というと、秀吉の「墨俣」と「石垣山」の一夜城が有

名でしょうか、本人が自ら二番煎じをそして更にグレードアップしているところがすごい。

モチロン本当に双方とも一夜で完成させたわけではなく、墨俣は10日くらい、そして石垣山はわずか80日で構築されたといわれております。

石垣山一夜城は小田原の後北条氏征伐の時に築られました。石垣や櫓を備えた本格的な「近世城郭」であり、関東で最初に造られた総石垣の城でありました。

当時、天守があったかどうかははっきりしないが、天守台跡はある。井戸曲輪の石垣は立派であり、地震にも耐えて現在もよく残っています。

小田原城から見えないようにして、城からは一夜にして築城されたかのように見せたといわれ、後北条氏は秀吉の財力・影響力に戦闘意欲を喪失、小田原城を開城いたしました。

ryoanpaku\_2006 さん

番外 ロード第十八章 2006/ 7/ 4 23:27 [ No.14325 / 15916 ]

最近は、子煩悩歳の差夫婦芸人としての露出が増えていますが、第十八章はいつ出るのでしょうか？

永\_井 荷\_風さん

#13 美濃大返し 2006/ 7/ 5 22:44 [ No.14326 / 15916 ]

また秀吉絡みですが、「大返し」というと本能寺の変の後の「中国大返し」が有名ですが、二番煎じの「美濃大返し」または「賤ヶ岳大返し」も。

天正十一年（1583年）春、織田信長の跡目を巡って覇権を争っていた羽柴秀吉と柴田勝家の最後の決戦が賤ヶ岳を中心に展開されました。

両軍（秀吉軍6万、勝家軍4万）の布陣は共に長期戦の構えで、1ヶ月近く膠着状態が続き、美濃攻めで賤ヶ岳が手薄と知った勝家軍の主力佐久間盛政隊8千が、単独で中央突破攻撃に出ました。

その日、大垣で昼食中に盛政の賤ヶ岳出撃の報を聞いた秀吉は、「われ勝ったり」と叫び、先遣隊を出し北国脇往還沿いの村々に松明と握り飯の用意を命じました。午後4時までに

本隊1万5千が大垣を出発、木之本までの13里を5時間で移動しました。

移動中、高月町馬上(まけ)で休憩した秀吉が寺の住職に「ここは何村か?」と問いました。「マケ村」と言っは不吉であると思った住職が機転をきかし「北マケ村に御座います」と言う、秀吉は「北負けとな」と言って大笑いし、陣営は大いに盛り上がったといわれています。

ryoanpaku\_2006さん

#### #14 銀閣 2006/7/7 21:17 [No.14327/15916]

室町幕府の八代将軍足利義政は、将軍の座を退いたのち、京都東山の山麓に山荘を建てましたが、その名は三代将軍足利義満が京都北山に建てた山荘「金閣」にあやかって、「銀閣」と称されています。もっとも金箔で全体を覆った金閣に対し、銀閣は銀を塗った形跡はありません。これについて義政の時代には幕府の財政が厳しく、当初予定した銀箔を塗ることが出来なくなったのだらうと言われていましたが、近年では、派手さを嫌った義政が名はあやかっもの銀は最初から塗らないつもりで建造したのが真相だと言われています。

六文銭さん

#### #15 高杉東行 2006/7/7 21:21 [No.14328/15916]

幕末長州藩の志士、高杉晋作は多くの名歌を残した旅僧・西行法師にあやかって、自らを「東行」と称していました。しかし「三千世界の鳥を殺し主と朝寝がしてみたい」と歌ったような、西行に倣った世間の喧騒を逃れた風流を極めた生活を送ることは叶わず、彼は維新直前の動乱の中で病に倒れ生涯を終えています。

六文銭さん

#### #16 大韓帝国 2006/7/8 1:20 [No.14329/15916]

李氏朝鮮は長く清国を宗主国と仰いできましたが、日清戦争で清国が敗れ、下関条約によって朝鮮に対する宗主権を放棄したのを期に独立を宣言し、明らかに「大日本帝国」に倣って、国号を「大韓帝国」とし、朝鮮国王は以来「皇帝」を称します。

そのまま行けば問題は少なかったのかもしれませんが、まもなく起こった日露戦争の後は日本の保護国となり、併合に反対していた伊藤博文が暗殺されると、日本の国内では一気に併合への世論が強くなったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#### #16 迎賓館 2006/7/8 1:30 [No.14330/15916]

久方ぶりの登場です。

かなりベタですが。

東京赤坂の迎賓館はベルサイユ宮殿とバッキンガム宮殿を模倣して建てられたといわれます。

ベルサイユ宮殿はバロック・ロココの殿堂として、ヨーロッパ各地にも『二番煎じ』といわれるような模倣宮殿を生み出していますね。

しゅうじさん

#### #17 井田法の復活 2006/7/9 0:21 [No.14331/15916]

前漢の皇帝位を篡奪した外戚の王莽は聖人を気取り、儒教では理想とされる周代の政治を約千年後の「新」王朝に復活させます。中でも周代の土地制度であった「井田法」にならい、私有地を取り上げて国有にし、共同耕作地からの収穫を税として納めさせるという制度に各地の豪族が反発し、続発する農民反乱の中で新王朝はわずか15年で滅亡してしまいました。

sakisakiさん

#### #19 賤ヶ岳七本槍 2006/7/9 21:13 [No.14332/15916]

羽柴秀吉と柴田勝家が覇権を争った、賤ヶ岳の合戦で一番槍を挙げた秀吉の武将七人を称して言われています。

福島正則

加藤清正

加藤嘉明

脇坂安治

平野長泰

糟屋武則

片桐且元

桜井佐吉

石川兵助一光

の九人、そう実は秀吉から感状を受けたのは九人いたのですが桜井佐吉、石川兵助一光はこのとき戦士したため、また織田家が小豆坂七本槍と称して、功績のあった部下を評したのにあやかり「賤ヶ岳七本槍」と称したといわれています。

また、彼らが挙げたとされる手柄(そもそも一番槍が9人いるのがおかしい)は、勝利が確定した後の追撃戦によるもののみで、一番手柄も大谷吉継、石田三成らの先駆衆と呼ばれる武士達に与えられています、譜代の有力な家臣をもたなかった秀吉が、自分の子飼いを過剰に喧伝したものともいえます。

ryoanpaku\_2006さん

#### #20 東京タワー 2006/7/9 22:18 [No.14333/15916]

エッフェル塔とは異なる、実用的な意味を持った電波塔ではあるものの、明らかにエッフェル塔を意識したデザインと高さで、エッフェル塔が330mだったのに対して、東京タワーは333m、実はエッフェル塔の場合は東京タワーの特別展望台に相当する部分の高さが330mなので、実質は一回り大振りなのですが、当時の日本人がその辺を気にすることはなかったようです。

ちなみに、ソウルには、旧市街の南に南山(ナムサン)という山があつて、そのてっぺんに百五十メートルほどの電波等があり、合計の高さが東京タワーよりもちょっとだけ勝ったスミダ、ということだそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#### #21 御三卿 2006/7/9 22:23 [No.14334/15916]

8代将軍吉宗が庶子の宗武、宗尹を取り立てて別家させたのが御三卿の起こりとされています。

さらに、吉宗の長子である9代将軍家重が、自身の庶子重好を別家させることで三家の体制が確立させまし。

家格は御三家に次ぐ。三家の当主は、公卿の位である従三位にのぼり、省の長官(卿)に任ぜられる例であったから御三卿とわれましたが、御三家の二番煎じの感も。

姓は徳川であり、田安・一橋・清水の名称は、それぞれの屋敷地が所在する城門の名称に由来し。吉宗が御三卿を創設した意図は、従来将軍家（徳川宗家）の後嗣を出す役割を担ってきた徳川御三家と将軍家との血縁関係が次第に疎遠になったことに鑑み、御三家とは別個の親族を将軍家の新たな藩屏とすることにあった。それ以後、将軍家に後嗣がないときは御三家および御三卿から適当な者を選定することとされた。

実際、11代将軍家斉と15代将軍慶喜が一橋徳川家から、田安德川家から徳川家達が、それぞれ徳川宗家を相続している。  
ryozanpaku\_2006さん

#22 関東公方 2006/7/9 22:41 [No.14335 / 15916]  
本当は、「関東管領」の筈ですが、これが「公方」を名乗り、その執事に過ぎない二家の上杉家が「管領」と呼ばれるようになり、さらにその家宰だった太田、長尾の二家が「執事」と呼ばれるようになり、関東では一階級ずつインフレした呼称が使われたそうです。

そもそも「公方」というのも、朝廷を指すはずなので、京都でもインフレしていたので、関東がインフレしてもどうということもなかったのかもしれませんが。  
そうするうちに関東公方も後に「公方」を称し…  
インフレは簡単には止まりません。  
永井 荷風さん

#番外 メイク・ミラクル 2006/7/9 23:38 [No.14336 / 15916]  
某球団のファンの中で密かに囁かれているとかいないとか。  
sakisakiさん

#23 荒野の七人 2006/7/10 12:03 [No.14337 / 15916]  
西部劇「荒野の七人」は、黒澤明の七人の侍の二番煎じ、いや、リメイクですね。  
ご回答、ありがとうございます。へんなお題かなと思いましたが、面白いお答えを頂きました。

どうぞ、次の出題をお願い致します。  
クイズ パンチ de デートさん

お題【食べ物の名が含まれる名の人物】 2006/7/10 12:37 [No.14338 / 15916]  
簡単なお題でお茶を濁します。  
過去に、植物や動物、漢数字、色の名などがありましたが、今回は「食べ物、飲み物」で行ってみたいと思います。  
範囲は日本人限定とします。

単独で食べ物や飲み物、料理の名を表す漢字か、食べ物や飲み物、料理の名を表す熟語を苗字か名前に含む歴史上の人物を二十人挙げてください。  
食べ物、飲み物、料理の名などの重複は番外でお願いします。  
番外 内田春菊  
現代人なので番外で。  
ただの「菊」だと、食べ物と言えるかどうか微妙ですが。  
永井 荷風さん

#01 醍醐天皇 2006/7/10 22:45 [No.14339 / 15916]  
第60代天皇。  
「醍醐」とは古代のチーズのことをさします。  
この天皇もチーズが大好きだったのでそれにちなんで追号が名づけられた…なんてことはないとは思いますが、絶対そうでないとは言いきれなかったりして。  
後醍醐天皇がチーズ好きだったとは到底思えないし…  
関目企画さん

#02 天草四郎 2006/7/10 22:57 [No.14340 / 15916]  
「天草」『てんぐさ』とは寒天、ところてんの原材料となる海草です。  
人物紹介は略。  
読み方が変わってもOKでしょうか？  
関目企画さん

#03 芹沢鴨 2006/7/10 23:34 [No.14341 / 15916]  
姓・名両方に食べ物を表す漢字が含まれている人は、かなり珍しいのでは？  
壬生浪士隊（新撰組）の筆頭局長。  
粗暴な行為を繰り返し、近藤勇らと対立。勇らによって粛清された。  
fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

#4 梨本宮方子 2006/7/11 0:38 [No.14342 / 15916]  
食べ物の姓名ときいて、旧華族の梨本宮家を思い出しました。  
この人は、日韓併合から間もない大正初め、当時半島にあった朝鮮李朝の皇太子の元に、嫁ぎました。もちろん、それは政略結婚でした。  
戦前、戦中、戦後夫妻の人生は波乱に満ちたものでした。  
戦後は夫婦で韓国籍となり、死後も李朝最後の皇太子妃として祀られました。  
たまねこさん

番外 吉本ばなな 2006/7/11 0:55 [No.14343 / 15916]  
某思想家の娘で作家。  
例題に従い、番外です（わら  
桜ももぞうさん

番外 孔丘 2006/7/11 0:59 [No.14344 / 15916]  
儒教の開祖。  
中国人なので番外。  
孔子、こーし、こーしー、→→→→→→→→→→→→→→→→→  
→→coffee

遁走  
桜ももぞうさん

#05 井伏鱒二 2006/7/11 11:31 [No.14345 / 15916]  
井伏鱒二は小説家、「山椒魚」が中学校の教科書に採用されているほか、「さざなみ軍記」「黒い雨」「ジョン万次郎漂流

記」などが有名。

本名は満壽二で、釣り好きなこともあって「鱒」にしたらしい。機動戦士ガンダムも好きだったようです。

クイズ パンチ de デートさん

番外 蜂須賀小六 2006/ 7/11 11:40 [ No.14346 / 15916 ]

蜂の子だったら食べたのになあ...

永\_井\_荷\_風さん

#06 沢庵 2006/ 7/11 11:41 [ No.14347 / 15916 ]

そのまま、頭からかぶりつけます。

永\_井\_荷\_風さん

番外 ジダン 2006/ 7/11 13:55 [ No.14348 / 15916 ]

中国では「鶏蛋(ニワトリの卵)」と書いて同じ発音なので、ジダンは食えるそうです。

永\_井\_荷\_風さん

#07 塩焼王 2006/ 7/11 20:20 [ No.14349 / 15916 ]

天武天皇の孫、新田部親王の子。

恵美押勝の乱で、仲麻呂ともども誅殺される。

今日の晩飯のおかずはサバの塩焼きでした。

関目企画さん

#08 桃井直常 2006/ 7/11 23:25 [ No.14350 / 15916 ]

南北朝時代の武将。観応の擾乱では直義党に属し、尊氏と戦う。直義の死後も養子の直冬を支援し、南朝方とも手を結んで反幕府の立場を貫いた。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#09 酒井忠次 2006/ 7/12 13:15 [ No.14351 / 15916 ]

徳川家康の古くからの家臣。数々の戦功をたてていますが、唯一の汚点は家康の長男・信康を信長からかばいきれず、殺してしまったことだと思います。家康が関東入りした後、ほかの重臣は10万石クラスの拝領だったのに、彼の息子は3万石程度でした。異議を唱えに家康のとこまで赴くと、「お

前も息子がかわいいか」と、信康の件を暗に非難されたようです。

これが本当だと、家康もねちっこいというか、性格悪いと感じてしまいますが・・・。

クイズ パンチ de デートさん

#10 飯田蛇笏 2006/ 7/12 15:51 [ No.14352 / 15916 ]

いいだこつは大正から昭和にかけての詩人です。

さすがに蛇は食べません。

食う人もいるかもしれないけど。

イダコが入っています。いや入っていません。

「飯(めし)」入りです。

永\_井\_荷\_風さん

#11 貝塚茂樹 2006/ 7/13 4:09 [ No.14353 / 15916 ]

歴史家。東洋史、殊に古代中国の社会の実相を甲骨文字等の考古学的遺物から考察する手法に長けていました。

実弟に物理学者の湯川秀樹がいます。

sakisaki さん

番外 アサリ慶太 2006/ 7/13 11:49 [ No.14354 / 15916 ]

ボンゴレ・ピアノコ

永\_井\_荷\_風さん

番外 ナスの与一 2006/ 7/13 15:06 [ No.14355 / 15916 ]

お約束で。

永\_井\_荷\_風さん

番外 キムジョンイル 2006/ 7/13 15:08 [ No.14356 / 15916 ]

「キム」だけだと韓国海苔の意味にもなったと思います。

永\_井\_荷\_風さん

#12 難升米 2006/ 7/13 20:15 [ No.14357 / 15916 ]

食べ物の名前が含まれる日本史上最古?の人。

邪馬台国の外交官で、三国志魏志に登場する。

関目企画さん

#13 柿本人麻呂 2006/ 7/13 20:51 [ No.14358 / 15916 ]

小倉百人一首に選ばれた歌

あしびきの やまどりののをの しだりをの

ながながしよを ひとりかもねむ

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#14 栗林忠道 2006/ 7/13 21:53 [ No.14359 / 15916 ]

太平洋戦争の際、硫黄島守備軍の最高司令官でした。

aokiumitosora7654 さん

#15 市川海老蔵 2006/ 7/13 21:59 [ No.14360 / 15916 ]

現在の海老蔵は11代目、しかし何で「海老」の名前なのでしょうか?

「海老は正月のお飾りに見るように、ピンと張った長い髭と甲冑(かっちゅう)のような赤い殻が特徴です。江戸は武士が中心になって形成した都市でしたから、江戸っ子は武まった演技の荒事が大好きでした。海老の形はそういう「江戸っ子好み」の美しさを象徴していたのです」

ふむふむ、海老は縁起がいいだけではなかったようです。

クイズ パンチ de デートさん

#16 たこ八郎 2006/ 7/13 22:25 [ No.14361 / 15916 ]

元プロボクサーのコメディアン

85年海水浴中に急死されました。

7月24日が命日だそうです。

sakisaki さん

番外 昭明太子 2006/ 7/13 22:26 [ No.14362 / 15916 ]

中国の南朝の梁の武帝の長子に、文学に優れ多くの著作を残した、

こういう名前の太子がいたそうです。

日本人じゃないのが惜しい。

永\_井\_荷\_風さん



番外 しまづ久光 2006/ 7/14 0:05 [ No.14363 / 15916 ]

「しま」：うどん屋仲間の符丁でそばをいう。(縞)

また盗人の隠語で米をいう。

一般的でないので、番外。

sakisaki さん

番外 野沢菜おこ 2006/ 7/14 10:25 [ No.14364 / 15916 ]

おじさんは

野沢菜ち。

永\_井\_荷\_風さん

番外 さくらももこ 2006/ 7/14 20:08 [ No.14365 / 15916 ]

ちびまるこ

aokiumitosora7654 さん

# 17 稗田阿礼 (ひえだのあれ) 2006/ 7/14 21:51 [ No.14366 / 15916 ]

7世紀後半から8世紀初頭にかけての人物で、古事記の編纂者の一人と言われています。天武天皇時代の舎人でしたが、記憶力抜群だったといわれ、彼がその記憶力をもってすべてを記憶、暗唱した「帝記」(古代天皇の系譜)や「旧辞」(古代各氏族の歴史書)を太安万侶が筆録し、「古事記」が成立しました。「彼」とつい表記しましたがこの人物、女性だという説もあります。稗(ひえ)は米の生産が充実して全国に行き渡るまでは主たる穀物として食されていました。

六文銭さん

# 18 石田梅岩 (いしだばいがん) 2006/ 7/14 22:11 [ No.14367 / 15916 ]

いしだばいがん 貞享2年(1685)～延享元年(1744)

丹波国の農家の出身で、呉服屋などへ奉公して働きましたが、その経験を踏まえて、従来儒教では卑しいものとされてきた商業を擁護して、商人の営利活動や勤勉・儉約を奨励するという、当時としては斬新といえる思想を説き、それを自らの

住む借家を私塾として広め、姓の一字を取って「石門心学」と呼ばれています。

梅はご存知のとおり、その実が梅干などで食されたり、梅酒や梅サワーなどに用いられます。

六文銭さん

番外 なすび 2006/ 7/14 22:16 [ No.14368 / 15916 ]

ナスといえば、昔「進め!電波少年」で、半年間アパートにこもって懸賞ハガキの当選品だけで生活していたというこの人、番組終了後めっきり見かけませんが何をやっているのやら・・・

六文銭さん

番外 李鴻章 2006/ 7/14 22:24 [ No.14369 / 15916 ]

日清戦争の講和条約である下関条約では清国の欽差大臣(全権大使)となり、調印を行った人物です。

李は「スモモ」です、外国人なので番外で。

ryozanpaku\_2006 さん

番外 福チゲん一郎 2006/ 7/14 23:14 [ No.14370 / 15916 ]

福地桜痴の名でも知られる明治のジャーナリスト。

永\_井\_荷\_風さん

Re: 番外 宍ドジョウ 2006/ 7/15 14:52 [ No.14371 / 15916 ]

エースのドジョウすくい。

aokiumitosora7654 さん

番外 スズキ杏 2006/ 7/15 15:18 [ No.14372 / 15916 ]

両方食べます。

永\_井\_荷\_風さん

番外 ミノもんた 2006/ 7/15 20:16 [ No.14373 / 15916 ]

みのもんたの実物を見た人が、0.8マツザキシゲルくらの濃さだったと言っていました。

永\_井\_荷\_風さん

Re: 番外 リンゴ・スター 2006/ 7/15 21:41 [ No.14374 / 15916 ]

リンゴ・スターのことを、なぜ「アップル・スター」と言わないのか不思議でした。

ビートルズの元メンバーも2人になりました。

外国人なので番外に。

aokiumitosora7654 さん

# 19 榎本武揚 2006/ 7/16 21:11 [ No.14375 / 15916 ]

榎(えのき)そのものは食べませんが、榎茸(えのきだけ)は鍋料理に欠かせませんね。

榎本武揚は幕末の箱館戦争で蝦夷共和国の総裁として最後の戊辰戦争を戦いました。

結果は新政府軍の前に完敗、榎本は投獄の後赦免され、新政府でも大臣の要職についています。

ryozanpaku\_2006 さん

番外 明石家さんま 2006/ 7/16 21:32 [ No.14376 / 15916 ]

お約束で、実家がサンマの加工業を営んでいることからつけられたそうです。

「明石屋」と書いてしまいそうですが誤りです。

ryozanpaku\_2006 さん

番外 辛酸なめ子 2006/ 7/17 11:56 [ No.14377 / 15916 ]

それにしてもふざけたペンネームだ。

永\_井\_荷\_風さん

# 20 小川芋銭 2006/ 7/17 21:28 [ No.14378 / 15916 ]

明治の日本画家で、河童の絵なんかがよく知られ、河童の芋銭とも呼ばれたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

「食べ物のついた名」御礼 2006/ 7/17 21:46 [ No.14379 / 15916 ]

かなり大江戸線的なお題で、同時進行中の大江戸線の「竜」

の方が山の手的であったような気がします、回答をいただき、ありがとうございます。

どなたか次のお題を。

永\_井 荷\_風さん

**お題【三浦半島物語】** 2006/ 7/17 22:31 [ No.14380 / 15916 ]

司馬遼太郎によれば「大陸の如き房総と伊豆に挟まれた」小さいが、しかし日本の歴史を「たがねで叩き割るように」変えた場所。

三浦半島に関わる歴史物語を 20、お願いします。

三浦半島は付け根の部分がちょっと曖昧ですが、現在の鎌倉市と横浜市金沢区までを三浦半島とさせていただきます。

#00 白秋碑

北原白秋が一時期住んでいた城ヶ島に、ゆかりの歌碑が建っています。

<http://www.city.miura.kanagawa.jp/sisetu/hi.html>

桜ももぞうさん

#01 武蔵国久良岐郡 2006/ 7/17 22:52 [ No.14381 / 15916 ]

現在の横浜市の中区から南の全域、磯子や金沢も含む地域がかつての久良岐（くらき）郡で、武蔵国の最南端に当たり、武蔵ってデカかったんだなあという印象を受けます。

西には、なだらかな丘陵を分水嶺として相模国鎌倉郡に接します。

日本書紀の武蔵国造の乱の後、大和朝廷への恭順のしるしとして、この久良岐郡と、北隣の橘樹（たちばな）郡の屯倉を朝廷に献上します。

永\_井 荷\_風さん

#02 金沢の能見堂 2006/ 7/17 23:04 [ No.14382 / 15916 ]

大昔、車で京浜急行能見台駅近くで新興住宅地に迷い込んで、初めてその名を知りましたが、能見台の名の元になる能見堂

は、江戸期には随一の名勝として、その眺望を讃えられたと言われます。

心越禅師という僧が建てたと言われますが、遙か昔に巨勢金岡がスケッチに来て、あまりの見事な風景に完成しなかったとか、実は藤原道長の草案があったなんていう話までが付会されているそうです。

永\_井 荷\_風さん

#01 一騎塚 2006/ 7/17 23:10 [ No.14383 / 15916 ]

一騎塚は横須賀市内武（たけ）地区に存する塚で、伝承では、建暦三年に和田義盛が北条氏に対して起こしたクーデター（和田合戦）に呼応してこの地から唯一騎で和田方に馳せ参じ、合戦で討ち死にした武次郎義国を哀れんだ里人が建立したものという。

塚上には不動明王、庚申供養塔、聖徳太子塔等があり、ここが塚の裏にある武山山頂の武山不動尊とともに地域の信仰生活の聖地であったことが伺われます。

sakisaki さん

#04 走水 2006/ 7/18 16:32 [ No.14384 / 15916 ]

観音崎のすぐ近くにある地名、走水神社もあり。古代東海道は、三浦半島から上総の国に抜けるルートだったそうで、東征中の日本武尊が海を渡ろうとしたとき暴風雨に阻まれ（小さいころ読んだ絵本では、小さい海だからすぐ渡れると馬鹿にしたことが海の神様の怒りに触れたことになってました）、同伴してた弟橘姫が入水してその怒りを鎮めたという伝説があります。

ちなみに、上総に渡った日本武尊は、弟橘姫を想ってなかなか去ろうとしなかったのが、君去らず→木更津に、また弟橘姫の着ていた衣の袖が見つかったところは袖ヶ浦になりました。

もうひとつ余談で、ここは今でも潮の流れが速いので有名です。房総の側でも、富津岬があって海域が狭いためではないかと想像しますが、ここで採れるアジ、サバは関アジ・サバ同様、高価で取引されているそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#05 黒船来航 2006/ 7/18 23:41 [ No.14385 / 15916 ]

文化・文政のころから浦賀に英国の軍艦が出没するようになったため江戸幕府は海防問題への対応に追われてきた。そして嘉永 6(1853)年、大砲を積んだ米国の軍艦が浦賀に来航し、ペリー提督が開国と通商を要求したことは幕府に大きな衝撃を与えた。黒船の威に恐れをなした幕府は回答を先送りして時間稼ぎを行う。一方で浦賀に造船所を設置し軍艦の製造に着手した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#06 観音崎 2006/ 7/19 14:20 [ No.14386 / 15916 ]

元は走水観音堂があったことから観音崎と呼ばれたそうで、東京湾の入口を扼する岬として古くからの要所で、日本の灯台の発祥の地として、最初の洋式灯台が作られました。浦賀水道は東京湾の唯一の出入り口のため、船舶の往来は激しく、観音崎の灯台から眺め下ろすと、道路の渋滞のように大小の船舶が数珠繋ぎになっているのが見られます。

永\_井 荷\_風さん

#07 油壺 2006/ 7/19 15:32 [ No.14387 / 15916 ]

北条早雲と三浦道寸の戦いで、三浦道寸は新井城に3年もの長きに渡り籠城したそうですが、いよいよこれまでと決戦し、戦死した人々の血で、まるで油を流したように赤く海が染まったことから油壺の名前が付いたそうです。いまはマリパークがあって、観光地ですね。

クイズ パンチ de デートさん

#08 猿島 2006/ 7/19 22:26 [ No.14388 / 15916 ]

J R横須賀駅そばの三笠公園沖に浮かぶ猿島は東京湾内

に存する唯一の

自然島で、無人島でもあります。周囲1, 6 kmほどの小島で、島内から

先史時代の土器・人骨が見つかり、日蓮上人の上陸伝説も残されています。

幕末には幕府の台場が置かれ、海上防衛の要とされ、第2次大戦後は米軍に

接收されましたが、平成15年横須賀市が国から無償譲渡されたそうです。

『仮面ライダー』等のヒーロー番組のロケ地としても有名です。

sakisakiさん

#09 ヴェルニー公園 2006/7/22 23:53 [No.14390 / 15916]

JR横須賀駅近くのフランス式庭園（公園か？）。

明治維新前の1865年に、フランス海軍の技術者、フランソワ・レオンス・

ヴェルニー（1837年～1908年）は、幕府から横須賀製鉄所（造船と船の修理をする施設）の建設と運営の要請を受け、来日しました。日本は開国直後で、海軍・海運の整備が急がれていた時期です。ヴェルニーは、製鉄所のほかに観音埼灯台や走水水道などの建設を手掛けました。まさに横須賀は、日本の産業近代化の発信地となったのです。

この功績をたたえ、旧横須賀製鉄所（現在は米海軍横須賀基地内）を望むJR横須賀駅から京急汐入駅にかけての海辺に、ヴェルニーの生まれ故郷フランスの庭園様式を取り入れた「ヴェルニー公園」が誕生しました。

園内には、四季を通して楽しめるバラの花壇や噴水、洋風あずまや、さくらの広場などを配置。海に沿ったボードウォーク（木道）では、心地よい潮風に吹かれて散策ができます。公園の中心の開明広場には、ヴェルニーと並んで幕府勘定奉行・小栗上野介忠順の胸像があります。近代日本の礎を築いた二人の姿は、今も日本の発展を願い、横須賀の海を見つめています。

園内には、四季を通して楽しめるバラの花壇や噴水、洋風あずまや、さくらの広場などを配置。海に沿ったボードウォーク（木道）では、心地よい潮風に吹かれて散策ができます。公園の中心の開明広場には、ヴェルニーと並んで幕府勘定奉行・小栗上野介忠順の胸像があります。近代日本の礎を築いた二人の姿は、今も日本の発展を願い、横須賀の海を見つめています。

そういや、小栗上野介は、薩長が攻めてきたら、軍艦から

砲弾を打って迎撃する説を唱えていましたっけ。

クイズ パンチ de デートさん

#10 小坪 2006/7/23 14:06 [No.14391 / 15916]

頼朝が糟糠の愛妾（変な表現だ）亀の前をかくまった場所で、鎌倉郡と三浦郡との境界の辺りにあります。

今は、マリーナとか披露山（ひろやま）の高級別荘地なんかで知られます。

永井 荷風さん

#11 三浦按針 2006/7/23 21:07 [No.14392 / 15916]

英国人航海士、ウィリアム・アダムスは、オランダのロッテルダム組合に雇われ、東洋に派遣する艦隊の航海長としてリーフデ号に、船長のジャコブク・ワルケルナック、航海士のヤン・ヨーステンらと乗船したが、難航の末、慶長5年（1600）3月に豊後国の沿岸に漂着しました。

大坂に滞在中であった徳川家康がこれを知ると、直ちに召喚され、会見後、家康公の側に止まることになり、家康が駿府に退隠してからは外交顧問として大御所政治に参画することとなり、家康公に海外事情を説き、オランダ・イギリスの極東通商について斡旋したといわれています。相模国三浦郡逸見村に知行地と、江戸日本橋按針町に屋敷が与えられた。アダムスは、これらの地名から三浦按針と名乗るようになります。

按針は航海士の意味ですね。

ryoanpaku\_2006さん

#12 浦賀番所 2006/7/24 16:02 [No.14393 / 15916]

江戸湾を守る海の関所として、浦賀番所が置かれ、江戸に入出入する物資は、すべてここで船改めが行われたそうです。はじめは、出は走水、入りは三崎に関が置かれ、後に統合して下田奉行の管轄になったものの、業務が増えたので浦賀奉行が新設されたようです。

永井 荷風さん

#13 横須賀製鉄所 2006/7/24 22:53 [No.14394 / 15916]

横須賀製鉄所は、慶応元年（1865年）江戸幕府の勘定奉行であった小栗上野介忠順とフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーにより建設されました。

明治4年（1871年）に横須賀造船所と名称が変わり、その後鎮守府造船部などと改称され明治36年（1903年）横須賀海軍工廠となり、現在は米海軍基地内にあります。

ryoanpaku\_2006さん

#14 材木座 2006/7/26 20:00 [No.14395 / 15916]

中世、鎌倉には商工業の組織が「鎌倉七座」という特権的の同業者組合がありました。

そのなかで材木座だけが現在でも地名として残っています。夏は海水浴客で賑います。

「米座」

大町四つ角の西側は、米町、穀町といった町屋があった

「相物座」（魚、塩）

大町四つ角の南側、魚町橋周辺。江戸時代以前は魚屋のことを相物（合物、塩干物）といったようです。

「博労座」

馬方の組合。馬商座とも。

「炭座」

下馬近く延命寺の西を流れる滑川は、ここでは炭売川と呼ばれる。

「材木座」

和賀江島を築き、材木をここから陸にあげた。檜物ノ座ともいう。

「絹座」 1

4世紀、絹の需要が拡大し、絹座が興る。

「千朶積座」

行商の座。

その他、「紙座」ほかを七座に数えることもある。

ryoanpaku\_2006さん

#15 金沢文庫 2006/7/27 22:32 [No.14396 / 15916]

金沢文庫（かねさわぶんこ）は、鎌倉中期の武将、北条実時が建設した武家の文庫で、日本の初期における私設図書館で

あります。

建設時期は定かではないが、1275年（建治元年）ごろではないかと言われ、北条氏の滅亡後は菩提寺の称名寺が管理を引き継いだ。当時の建築物は現存せず、発掘調査と当時の記録からその位置が推定されています。

1897年に伊藤博文らによって再建された金沢文庫は関東大震災で失われ、1930年に神奈川県で運営する文化施設「神奈川県立金沢文庫」として復興。

1990年には改装され、鎌倉時代を中心とした歴史博物館と、国宝や重要文化財を含む金沢文庫の蔵書を分析・研究する施設が現在は設置されています。

最寄り駅の金沢文庫駅は金沢文庫から取ったものであるが、現在の地名は「かなざわぶんこ」と発音し、県の施設も同様に発音します。

ryoanpaku\_2006さん

Re: 歴史山手線ゲーム 2006/ 7/30 15:55 [ No.14397 / 15916 ]

また、なくなってるように見える

なんでだろう

b\_blue\_heartsさん

#16 三笠公園 2006/ 7/31 22:02 [ No.14398 / 15916 ]

明治38年、日露戦争時の日本海海戦で活躍したのが戦艦「三笠」。

ポーツマス（英国）に保存されている「ビクトリー」、ボストン（米国）に保存されている「コンスティチューション」と並ぶ、世界三大記念艦として、横須賀市の三笠公園に保存され、船内では日露戦争当時の物品を展示しています。

ryoanpaku\_2006さん

#17 葉山御用邸 2006/ 7/31 22:31 [ No.14399 / 15916 ]

大正天皇が崩御され、昭和の歴史が始まったのがここ。いまの御用邸は、昭和56年に再建されたものだそうです。

昭和天皇は海洋生物の研究でも知られ、御用邸近くの浜辺を、散歩がてらいろいろ発見するのが好きだったときいた事

があります。とくにウミウシ（貝の仲間だが、貝殻がなく、ナメクジみたいなやつ）に興味があり、試しに食べてみたそうですが「すごく不味かった」そうです。

クイズ パンチ de デートさん

#18 秋谷海岸 2006/ 7/31 23:10 [ No.14400 / 15916 ]

三浦半島内の景勝地の一つ。特に海岸に立つ「立石」と呼ばれる高さ12mほどの巨岩は有名で、江戸時代の浮世絵師安藤藤広重は「相州三浦秋谷の里」と題する一幅を遺しています。作曲家の故園伊玖磨さんが居を構えていたのもこの地でした。

sakisakiさん

#19 三浦大根 2006/ 8/ 1 22:41 [ No.14401 / 15916 ]

昔、関東でダイコンと言えば、白首大根と総称される練馬大根とか三浦大根でした。根が地中深く育ち、形も大きく、色はどこをとっても真っ白なダイコンで、ピリツと辛い味が特徴でした。三浦大根という品種の大根は存在せず三浦半島で取れる大根を総称して呼ばれていました。

しかし、消費者の好みの変化により現在は青首大根が主流になってきています、三浦半島で取れる大根も1979年10月に三浦半島を襲った台風で畑は壊滅状態となり、仲買人の勧めで青首大根の「耐病総太り」を播いたところ、見事に畑は復活。

以来、三浦の畑は安定生産のできる青首に変わりました。

ryoanpaku\_2006さん

#20 衣笠城 2006/ 8/ 2 0:12 [ No.14402 / 15916 ]

三浦氏の主要な居城として知られ、石橋山の際には一族でここを出陣しますが暴風雨に妨げられて間に合わず、その後も頼朝を安房に逃がす上でも、その後のフォローでも重要な拠点になったそうです。

永\_井\_荷\_風さん

お題【 苗字が異なる実の兄弟 】 2006/ 8/ 2 12:35

[ No.14403 / 15916 ]

範囲は日本史限定。

二人ながら歴史的に有名な実の兄弟姉妹で、どちらか或いは両方が養家や婚家の苗字を称するとか、別の苗字を称したとか、苗字が異なる人々を二十組挙げてください。

異母兄弟、異父兄弟も含みます。

ただし、どちらかが皇族の場合はNGとし、

両方が臣籍に降った場合のみOKとします。

永\_井\_荷\_風さん

#01 伊達輝宗、留守政景 2006/ 8/ 2 12:54 [ No.14404 / 15916 ]

そんなに有名でないかもしれない（笑）。留守政景は伊達政宗を生涯、とくに戦の面で補佐し続けました。

クイズ パンチ de デートさん

#02 岸信介・佐藤栄作 2006/ 8/ 2 21:04 [ No.14405 / 15916 ]

岸信介は佐藤家の二男に生まれ、岸家に養子に入りました。fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

#03 結城秀康、徳川秀忠、松平忠吉、武田 2006/ 8/ 2 22:16 [ No.14406 / 15916 ]

やはり全部入りきりませんでした。

結城秀康、徳川秀忠、松平忠吉、武田信吉となります。

この兄弟は上から順に松平、結城（羽柴）、徳川、松平、武田、松平、二人夭折してあと徳川、徳川、徳川となります。羽柴はともかく結城と武田はともに東国の名門中の名門であり、家康も存外名家好きだったのかもしれない。まああるいは新領土の関八州を支配するのに必要としたのか。

関目企画さん

#番外 若山富三郎・勝新太郎 2006/ 8/ 2 22:19 [ No.14407 / 15916 ]

子連れ狼と座頭市が兄弟・・・  
タッグを組めば屍の山があちこちに・・・  
(本名はお二方とも奥村さんです)

sakisaki さん

番外 松本幸四郎・中村吉右衛門 2006/ 8/ 2 23:16  
[ No.14408 / 15916 ]

似てるけど、個人的には吉右衛門の方が好きです。

永\_井 荷\_風さん

#04 新田義貞、脇屋義助 2006/ 8/ 3 11:00 [ No.14409 / 15916 ]

脇屋義助は兄よりも戦上手だった話もあるようで、軍事面  
でずっと兄を補佐しました。義貞戦死後も南朝方で活動しま  
すが、派遣先の伊予の国で病死しています。

クイズ パンチ de デートさん

#05 蘇我馬子・境部摩理勢 2006/ 8/ 3 13:59 [ No.14410 / 15916 ]

古代日本の大権力者蘇我馬子。

弟といわれる摩理勢は、なぜか境部臣を称しています。

馬子没後、山背大兄王を擁立しようとして蝦夷と対立、滅ぼ  
されます。

桜ももぞうさん

#06 織田信忠北畠信雄神戸信孝 2006/ 8/ 3 14:02  
[ No.14411 / 15916 ]

信長の統治戦略で、次男三男が養子に出されています。

桜ももぞうさん

御礼【三浦半島】 2006/ 8/ 3 14:04 [ No.14412 / 15916 ]

平安末期と幕末、要するに武家政治の始まりと終わりに関わ  
る事柄が、この半島に縁があるというのが、なにか運命的で  
もあります。

ありがとうございました。

桜ももぞうさん

#07 野尻抱影／大仏次郎 2006/ 8/ 3 19:47 [ No.14413 / 15916 ]

ちょっと番外っぽいけど、アリにしてしまったので。

「抱影」は号ですが、二人ながら本名は「野尻」です。

兄は英文学者というよりは、甲府中学に教師として赴任して  
以来、

星に魅せられ、星に関する著述が多い「星のおじさん」とし  
て有名で、

P l u t oを「冥王星」と訳したのもこの人だそうです。

弟の方は、「鞍馬天狗」などで知られる大衆作家で、たしか  
鎌倉の長谷の辺に住んでいたのでこんなペンネームになっ  
たそうで、

横浜の港が見える丘公園の近くに記念館があります。

永\_井 荷\_風さん

#08 小川琢治博士の息子たち 2006/ 8/ 3 22:20  
[ No.14414 / 15916 ]

地理学者として京都大学で教鞭をとっていた小川琢治博  
士には

後に高名な学者となった子供が4人いました。

長男 小川芳樹 (冶金学)

次男 貝塚茂樹 (東洋史)

三男 湯川秀樹 (物理学)

四男 小川環樹 (中国文学)

長男が東大系である他は皆京大系ですね。三男の湯川秀樹  
博士が49年

に日本人初のノーベル物理学賞を受賞した事は余りにも  
有名です。

sakisaki さん

番外 五月みどり・小松みどり 2006/ 8/ 4 0:07 [ No.14415 / 15916 ]

お約束で。

永\_井 荷\_風さん

#09 上杉吉憲・吉良義周 2006/ 8/ 4 0:10 [ No.14416 / 15916 ]

上杉綱憲の嫡男が米沢第5代藩主の吉憲で、二男が綱憲の生  
家・吉良家を継いだ義周(春千代)である。

吉憲は、ひどい目に遭った弟に直接手をさしのべることがで  
きない自身の立場に対し、やるせなさを強く感じていた。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#10 太田氏資、梶原政景 2006/ 8/ 4 11:14 [ No.14417 / 15916 ]

両名とも太田資正の子供だが、太田資正は反北条だったの  
に、子の氏資は親北条で、太田資正・梶原政景が外出して帰  
城した際、入ることを氏資が拒んだために、ふたりは常陸の  
佐竹を頼ることとなりました。

また都電ネタで恐縮ですが、都電の駅に「梶原」(北区)  
というのがあるのですが、これは梶原政景の館があった名残  
のようです。

クイズ パンチ de デートさん

番外 由紀さおり、安田祥子 2006/ 8/ 4 11:16 [ No.14418 / 15916 ]

いちおう、五月みどり姉妹が出ていたので対抗。由紀さお  
りさんは、本名「安田章子」で、由紀という苗字の人と結婚  
したわけではなさそうです。

安田祥子さんは、本名「澤田祥子」でした。

クイズ パンチ de デートさん

番外 安倍晋三・岸信夫 2006/ 8/ 4 11:29 [ No.14419 / 15916 ]

安倍のご晋三さんは実は次男だそうで、弟の信夫氏が子供の  
頃に母方の岸家に養子に入っていて、参議院議員を務めてい  
ます。

安倍家としては祖父安倍寛から数えて三代目、岸家としても  
三代目、安倍家は長州大津郡の出身、岸家は防州田布施の出  
身です。

永\_井 荷\_風さん

番外 鳥羽一郎・山川豊 2006/ 8/ 4 13:00 [ No.14420 / 15916 ]

三重県鳥羽出身の兄弟で、本名は木村さんだそうです。

兄弟で日本の漁師演歌界に君臨しています。

永\_井 荷\_風さん

# 番外 鈴木三郎重家・亀井六郎重清 2006/ 8/ 4 17:24 [ No.14421 / 15916 ]

どうもしばらくでした。

鈴木三郎と亀井六郎は義経股肱の郎党。

『義経記』では衣川の合戦で義経を守る10人の中に名が見える。

多勢に無勢の戦いで、2人とも先頭きって敵に切り込み、

華々しく奮戦するも力尽きて戦死。

※実在とは思えないため番外である。

toshy.y.takahashi さん

# 11 伊達綱宗・田村宗良 2006/ 8/ 4 23:43 [ No.14422 / 15916 ]

伊達騒動は、第3代仙台藩主・伊達綱宗が幕府によって強制的に隠居させられたことに端を発する。このとき、綱宗の叔父・伊達兵部宗勝と庶兄・田村宗良が幼君亀千代(後の綱村)の後見役に就任した。宗勝は一関3万石を、宗良は岩沼3万石を仙台藩から分与され、それぞれ一関藩主、岩沼藩主となって諸侯に列した。

田村宗良は祖母・愛姫(政宗夫人)の生家・田村氏の名跡を継いだ人物。温厚な性格であったが次第に叔父宗勝の専横に憤り、宗勝と対立。寛文事件(原田甲斐が起こした刃傷事件)の後閉門に処せられたが、翌年赦免された。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 12 原惣右衛門・岡島八十右衛門 2006/ 8/ 6 0:14 [ No.14423 / 15916 ]

兄弟揃って赤穂義士の一員に名を連ねている。

原惣右衛門は大石内蔵助良雄の片腕として浪士たちをまと

める役割を担ったことで知られる。八十右衛門は兄・惣右衛門の縁で赤穂藩に仕官した後、岡島家に婿入りした。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 13 徳川家光・保科正之 2006/ 8/ 6 14:33 [ No.14424 / 15916 ]

同母弟の秀長とは対立した家光だが、何故か異母弟の保科正之とはウマが合った。

保科正之も兄の引き立て以上に有能さを発揮し、江戸初期3名君の一人と言われる。

家光死後、家綱の後見として幕政を取り仕切る。

徳川宗家への忠誠心は誰よりも強く、

「会津藩は常に佐幕であること。藩主が幕府に敵対した時は、藩士が藩主を誅してでも、幕府を守れ」

という激烈な遺訓を残す。

幕末の会津藩の苛烈な運命は、ここに端を発している。

桜ももぞうさん

# 14 近藤勇・宮川音五郎 2006/ 8/ 6 21:06 [ No.14425 / 15916 ]

新撰組局長の近藤勇は元は武州の農民、宮川久次郎の三男宮川勝太としてとして生まれました。

勝太の兄は、長兄の音五郎、次兄の条次郎の二人。

宮川家は富農であり、久次郎が教育熱心であったので自宅に道場がありました。

この道場に剣術を教えに来る近藤周助が、勝太の素質を見抜いて養子にし近藤勇を名乗るようになります。

ryoanpaku\_2006 さん

# 15 有島武郎・有島生馬・里見弴 2006/ 8/ 7 11:12 [ No.14426 / 15916 ]

いずれも白樺派の文人で、次男は画家としても知られるそうです。

三男の里見弴(とん)は、生後まもなく母の実家に籍だけ養子に

入ったので、本名は「山内英夫」だそうです

なんでも、電話帳を適当にめくって、指をトンと置いたところが

里見さんという名前だったので、里見トンというペンネームにしたとか。

永\_井 荷\_風さん

番外 渡哲也・渡瀬恒彦 2006/ 8/ 7 11:17 [ No.14427 / 15916 ]

弟さんの方は本名で、お兄さんの本名は渡瀬道彦だそうです。本名でも十分カッコいいのにね。

永\_井 荷\_風さん

# 16 武田勝頼・仁科盛信・葛山信貞 2006/ 8/ 7 12:25 [ No.14428 / 15916 ]

仁科盛信は武田勝頼の異母弟で、織田軍が来襲したときは降伏勧告を受け入れずに戦い、高遠城で討ち死にしました。葛山氏は東駿地方の豪族で、今川から武田に寝返ったのですが、謀反を興して成敗され、仁科盛信の弟が跡目を継ぎました。これが葛山信貞です。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 橘諸兄・藤原安宿媛 2006/ 8/ 7 13:15 [ No.14429 / 15916 ]

異父兄弟もアリなので。

橘氏の祖は県犬養三千代で、美努王との子供葛城王も、母が賜った姓を継いで官人として出世します。

三千代は、その後藤原不比等の室となって、安宿媛を生み、その子を臣下からは始めての皇后にまで出世させます。

永\_井 荷\_風さん

# 18 毛利隆元・吉川元春・小早川隆景 2006/ 8/ 8 2:37 [ No.14430 / 15916 ]

いずれも戦国大名・毛利元就の息子たちです。

長男・毛利隆元は毛利家を相続、次男・元春を妻の実家である吉川氏に、三男・隆景を水軍を擁する竹原小早川氏にとそれぞれ養子に出しそれぞれ別の苗字を名乗らせます。

吉川家には先代興経とその息子がいたが、興経隠居後に将来の禍根を断つため吉川興経一家を殺害。一方で先の月山富田城の戦いで小早川氏の後継にも介入し、本家沼田小早川氏の当主が幼少でかつ盲目であり統率力を失っていたのにつけこみ、分家竹原小早川当主の息子隆景を後嗣にすることに成功している。これにより「毛利両川」体制が確立し、毛利氏の勢力拡大を支えることとなります。

元就と3人の息子というと「三本の矢」のエピソードが有名です。

「死の床で、三人の息子に言い聞かせた」というのは、後世の創り話で、このときは長男・隆元はすでに亡く、元春は出雲に遠征中で、枕元にいたのは隆景と孫の輝元だったからです。

しかし、一族の結束を繰り返し息子たちに説いていたことは事実のようです。

Jリーグの「サンフレッチェ広島」は「三本の矢」という意味です。

サン（3本）、フレッチェ（イタリア語で矢）となります。

ryoanpaku\_2006 さん

#19 三好長慶・義賢、十河一存、安宅冬康 2006/ 8/ 8 22:36 [ No.14431 / 15916 ]

戦国下克上の象徴とも言える、三好氏の全盛期を築き上げた4兄弟。

近畿地方のチャンピオンだが何故かマイナーな印象の三好氏。部下の松永久秀は何かと取り上げられるのに。三好氏を主演にした小説なんかも聞きませんね。

関目企画さん

#20 長尾晴景、上杉輝虎 2006/ 8/ 9 11:40 [ No.14432 / 15916 ]

上杉輝虎（謙信）は末っ子で、はじめは兄の晴景が家督を継いでましたが、当主の器ではないと家中から声があがり、禅譲される形で当主となります。兄の晴景は病弱だったという話もあります。

クイズ パンチ de デートさん

#21 近衛基実・九条兼実 2006/ 8/ 9 21:14 [ No.14433 / 15916 ]

平安後期の藤原氏の長者藤原忠通の長男が近衛氏の祖・基実、そして三男が九条氏の祖・兼実である。

近衛家は五摂家の筆頭。末裔に戦前期の首相近衛文麿がいる。九条家は鎌倉幕府と親密で、支流の頼経・頼嗣父子は鎌倉幕府の将軍を務めている。

近衛家と分家の鷹司家、そして九条家と分家の二条家、一条家の五家を「五摂家」という。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

番外 津川雅彦・長門裕之 2006/ 8/ 9 22:40 [ No.14434 / 15916 ]

徳川家康がはまり役に思える津川雅彦ですが、実兄は長門裕之になり、兄弟そろって時代劇にも出たことがあります。

父は沢村国太郎、母はマキノ智子、実兄に長門裕之を持つ。祖父は牧野省三。叔父に加東大介、叔母に沢村貞子、母方の叔父はマキノ雅弘、叔母は宝塚歌劇団出身の轟夕起子。沖縄アクターズスクール校長マキノ正幸は母方の従弟。妻は、朝丘雪路。娘は真由子（女優）という芸能一家です。

津川・長門の本名は加藤で、津川は石原慎太郎が命名したそうです。

また、長門裕之の若い頃の顔はサザンオールスターズの桑田佳祐に似ていて、昔は桑田本人もそれをネタにしていたそうです。

ryoanpaku\_2006 さん

お題「関東の争乱」 2006/ 8/11 11:45 [ No.14435 / 15916 ]

出題がないようですね。

江戸時代になる前、戦国時代までの関東地方を舞台にした争乱を御願います。「〇〇の乱」以外にも、小規模な戦いでも結構。時代はいくら古くてもかまいません。関東といいま

しても、関八州、伊豆なんかも含めていいことにします。

クイズ パンチ de デートさん

番外 新宿騒乱事件 2006/ 8/11 14:50 [ No.14436 / 15916 ]

1968年の国際反戦デーには多くの過激派セクトが集会を開いたり、防衛庁を襲ったり機動隊と衝突したりしたそうで、新宿駅では労働者や一般市民も入り混じって大規模な騒乱事件に発展し、初めて「騒乱罪」が適用されたことで知られます。

すみません「そーらん」間違いでした。

永\_井 荷\_風さん

#01 永享の乱 2006/ 8/12 0:48 [ No.14437 / 15916 ]

足利幕府に反抗的な態度をとり続ける鎌倉公方・足利持氏が鎌倉で挙兵したのを知った将軍足利義教は、駿河守護今川範忠らに持氏討伐を命じた。

持氏は幕府軍との戦いに敗れた後降伏。出家して幕府に恭順の意を示したが赦しを得られず、追討を受けて自害した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#02 結城合戦 2006/ 8/12 12:15 [ No.14438 / 15916 ]

永享の乱セカンドステージ。

持氏の残党結城氏朝らが、春王、安王という持氏の遺児を擁して、人望のない将軍義教に反旗を翻したもので、永享の乱よりも大規模なバトルになり、奥州にも飛び火したそうですが、最後は幕府方に敗れて春王安王も捕らえられて斬られます。

都では、結城合戦平定の祝勝会で将軍が殺され、結局持氏の別の子成氏に鎌倉公方を継がせているので、やはり将軍の権威の低下は大きかったようです。

永\_井 荷\_風さん

#03 上杉禅秀の乱 2006/ 8/12 23:36 [ No.14439 / 15916 ]

鎌倉公方シリーズの第3弾。

第4代鎌倉公方に就任したばかりの足利持氏とそりが合わなかった上杉氏憲（号・禅秀）は関東管領を辞任した。持氏が

上杉憲基を後釜に据えたことに不満を持った氏憲は、持氏の親族を擁してクーデターを起こし持氏を鎌倉から追放した。しかし氏憲の軍勢は幕府軍によって鎮圧され、氏憲は鎌倉にて自刃した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

番外 古河城芳流閣の戦い 2006/ 8/12 23:52 [ No.14440 / 15916 ]

足利公方シリーズ番外編。

里見の旧主筋である古河公方家は、奸悪無能な家老らのせいで混乱を極めていたようで、その古河城の芳流閣の屋根の上で、仲間としての運命を未だ知らない犬塚信乃と犬飼現八とが一騎打ちを行い、両者相譲らぬまま二人ながら渡良瀬川へまっさかさまに落ちて

二人とも死んだと思いきや、たまたま船の上に落ちたおかげで、江戸川下流の行徳へ流れ着き…

八犬伝には室町期の関東の争乱との付会が盛りだくさんです。

永\_井\_荷\_風さん

#04 三増峠の戦い 2006/ 8/13 21:07 [ No.14441 / 15916 ]

永禄12年（1569年）信玄は二万の軍勢を連れ、上野から関東を南下、小田原城の北条氏康を攻め、帰りは三増峠を越えて甲斐に戻る進路を取りましたが、それを知った氏康は息子の氏照、氏邦ら二万の軍勢を三増峠に向かわせ、自分も準備が出来次第出陣し、挟み撃ちにする事を計ります。

信玄は自ら三増峠の麓に陣を張り、小幡信定を津久井城に向かわせ動きを牽制し、山県昌景の一隊を韮尾根に置いた。そこに北条軍は攻めかけ激戦となったが、山県隊が後ろから挟み撃ちにしたので北条軍は総崩れとなり敗北となりました。

ryoanpaku\_2006 さん

#05 平将門の乱 2006/ 8/15 21:09 [ No.14442 / 15916 ]

平安時代中期、関東の平氏一族の争いから発展して

朝廷に反旗をひるがえす結果となり、

そのうち関東一円を手中に収め、「新皇」と名乗る。

朝廷の軍が着くまえに平氏一族によって滅ぼされた。

と、いうところでしょうか。昔、大河ドラマでやりました。

「風と雲と・・・」

pip\*37\*さん

#05 石橋山の戦い 2006/ 8/15 21:24 [ No.14443 / 15916 ]

伊豆で流人生活を送っていた頼朝は、以仁王の令旨を得ると源氏ゆかりの武士たちを募り挙兵した。北条時政の協力を得て伊豆国の目代・山木兼隆を討った頼朝は相模に入り、平家方の大庭景親らと足柄郡石橋山で対戦したが敗れた。

頼朝は海路安房に逃れ、千葉一族ら房総の武士団を味方につけて反撃に転じる。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

↓ #06 石橋山の戦い 2006/ 8/15 21:26 [ No.14444 / 15916 ]

「#06 石橋山の戦い」です。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

#07 小田原征伐 2006/ 8/15 21:47 [ No.14445 / 15916 ]

1590年（天正18年）に豊臣秀吉が後北条氏の居城小田原城を包囲し、北条氏政・北条氏直父子を降した戦いです。

ウィキペディアでは「小田原の役」と表現していますが、どうなのでしょう。かまだ市民権を得ていないようにも思えますので「小田原征伐」とさせていただきます。

ryoanpaku\_2006 さん

#08 茶々丸の堀越公方強奪 2006/ 8/16 19:40 [ No.14446 / 15916 ]

堀越公方は、鎌倉公方／足利成氏に対抗して関東に下された足利政知が鎌倉に入れず、伊豆の堀越に留まって出来たものですが、2代目は潤童子という男子に決めてました。ところが政知が死に、異母兄であった茶々丸が潤童子と母をも殺害、公方の座を奪取します。

それまで、茶々丸は牢に入れられていたそうなので、何か

問題のあった人物なのかもしれません。

クイズ パンチ de デートさん

#09 神流川の戦い 2006/ 8/16 22:03 [ No.14447 / 15916 ]

北條に近づいて武田を滅ぼした後、信長版の関東管領として上州厩橋に封じられた滝川一益は、

ジワジワと関東の武将を取り込み、次第に北條を脅かすようになった時に、本能寺の変が起き、

その報を得ると北條氏直が仕掛けて上州倉賀野に攻め入り、滝川も武州児玉郡金久保に入り

神流川で二日続けての決戦になり、深追いしすぎて陣形が伸びてしまった滝川方は北條軍に

包囲されて敗北を喫します。

戦国期を通じて、関東で一番大きなバトルだったそうです。永\_井\_荷\_風さん

#10 第二次国府台合戦 2006/ 8/17 20:46 [ No.14448 / 15916 ]

第二次国府台合戦は北条配下の太田康資（道灌の曾孫。末裔は掛川藩主）が氏康を裏切って同族の太田資正のもとへ逃れたことに端を発する。同盟国の上杉謙信から太田一族の救援を要請された里見義弘は北条軍の遠山綱景らを討ち取るなど優位に戦いを進めていた。しかし正月の酒宴の最中に北条軍の奇襲を受けて敗れ、義弘は敗走。里見氏は衰退する。

しかし3年後の三船山の戦いで里見氏は北条氏を破り、再び下総へ勢力を伸ばす。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

番外 戦場ヶ原の神戦 2006/ 8/18 23:08 [ No.14449 / 15916 ]

日光の中禅寺湖の上流に広がる戦場ヶ原は、

中禅寺湖同様に男体山の噴火で堰き止められた谷が湖となり、

それが次第に堆積し乾燥する過程の湿地帯ですが、

ここは赤城山の神と男体山の神とが、互いに大ムカデと

大蛇に化けて戦った戦場だと言われています。



永\_井\_荷\_風さん

# 11 平忠常の乱 2006/ 8/18 23:09 [ No.14450 / 15916 ]

安房守を殺した上総介平忠常は、土気の大椎(おおじ)城を拠点に房総半島で大暴れ。

朝廷は、はじめ平直方と中原成通を追討使として送るものの、あんまりやる気が

なかったのかぐずぐずと三年もの間平定できず、痺れを切らして甲斐守源頼信を

常陸介に任じて頼むと、こちらはホイきたとヤル気まんまんで、家来もあまり

集めないまま追討に赴きます。

忠常が東庄の大友城に移り、周辺の香取の海の船を全部奪って、柵を廻らしたので、

よもや対岸の頼信は渡れまいと思っていたら、頼信は敵は陰阻のみを頼っていると

智恵を廻らし、浅瀬を伝って馬を渡してきたので、もはやこれまでとあっさり降伏します。

どうも、この数年の乱の間に房総三国は疲弊しつくし、戦闘継続不能状態だったようで、

忠常の子忠将は、赦されて大椎城を継いで荒廃した国土の再開発に乗り出し、

千葉氏の祖となり、後に千葉県全体に勢力を張ります。

頼信と一緒に戦った息子の頼義、そうしてその子の義家らは、関東の武将の間では

ちょっとしたカリスマ的な人気を得るようになり、源氏隆盛のきっかけになります。

永\_井\_荷\_風さん

# 12 宝治合戦 2006/ 8/18 23:12 [ No.14451 / 15916 ]

鎌倉幕府の有力御家人である三浦泰村は、北条氏と良好な関係を保ち、幕府内で大きく権勢をふるうようになった。

三浦氏の力を警戒する執権北条時頼は、腹心の安達景盛と謀って罾を仕掛け、泰村を挙兵に追い込んだ。時頼軍に敗れた泰村は一族とともに鎌倉で自害。ここに坂東平氏の大族・三浦氏は滅亡した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 13 分倍(梅)河原の戦い 2006/ 8/20 21:15 [ No.14452 / 15916 ]

1333年(元弘3年)5月に鎌倉幕府を倒すために挙兵した新田義貞と、幕府側の北条泰家が武蔵国府中で戦ったもので、「分倍河原」は当時は「分梅河原」と称していました。

J・R・京王の分倍河原駅前には新田義貞の銅像があります。ryoanpaku\_2006さん

ryoanpaku\_2006さん

# 14 河越城の戦い 2006/ 8/20 23:03 [ No.14453 / 15916 ]

1546(天文15)年、北条氏康は河越城を包囲していた上杉憲政らの率いる大軍に夜襲をかけた。河越城に籠城していた一門の勇将北条綱成との連係で上杉方を大敗させ、氏康は武蔵の大半を手中に収めた。

憲政を上野へ追いやった氏康は、息子たちを武蔵の要所に配置して北関東攻略に力を注ぐ。

憲政を上野へ追いやった氏康は、息子たちを武蔵の要所に配置して北関東攻略に力を注ぐ。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 15 小手指原の戦い 2006/ 8/21 18:34 [ No.14454 / 15916 ]

新田義貞の討幕戦セカンドステージが分倍河原で、その前のファーストステージが小手指原の戦いで、

入間川を挟んでの戦いであったそうです。

護良親王の綸旨を受けた上州の諸将は、新田郡の生品明神に集まって義兵を組織し、義貞を大将に推して決起し、

神前で詔書を奉読してから討幕に向い、小手指で干戈を交えます。

なんでも、早実の斉藤投手が、上州生品の出身だそうで、生品明神の討幕パワーはなかなか強力です。

永\_井\_荷\_風さん

# 16 長尾景春の乱 2006/ 8/22 12:44 [ No.14455 / 15916 ]

長尾景春というのは、山内上杉家の家宰の家柄で、本来は自分が継ぐべき地位を叔父にとられてしまったのが不満で、

乱を起こすことになりました。

加勢する武将も少なくなく、一時期は大きな勢力になったそうですが、太田道灌の活躍でおいやられてしまいます。しかし、道灌が暗殺されると、また勢力を盛り返し、旧領を回復するなど、その乱は数十年に及んでいます。

最後は北条早雲とも同盟し、関東における上杉氏の影響力は、非常に小さくなる結果となりました。

クイズ パンチ de デートさん

# 17 極楽寺坂の戦い 2006/ 8/22 23:06 [ No.14456 / 15916 ]

1333年の新田義貞鎌倉攻めで、極楽寺坂から第一部隊を鎌倉入りさせようとするが、「極楽寺坂切通し」は険しい上に、

幕府軍が陣を整えて新田軍を待ちかまえていた、新田軍の第一部隊左將軍「大館宗氏」はここで戦死する、結局新田義貞は「極楽寺坂切通し」から鎌倉入りするのを諦めて稲村ヶ崎から鎌倉に攻め入ることとなり、鎌倉幕府は終わりを告げることとなります。

ryoanpaku\_2006さん

ryoanpaku\_2006さん

ryoanpaku\_2006さん

# 18 箱根・竹の下の戦い 2006/ 8/22 23:45 [ No.14457 / 15916 ]

足利尊氏軍と新田義貞軍が箱根と竹の下(足柄峠近く)の2ヶ所で激突した戦い。足利軍が有利に戦局を展開したため新田軍は崩れ、多くの名だたる将が足利方に寝返った。義貞は東海道を敗走して京へ戻る。

足利軍が有利に戦局を展開したため新田軍は崩れ、多くの名だたる将が足利方に寝返った。義貞は東海道を敗走して京へ戻る。

足利軍が有利に戦局を展開したため新田軍は崩れ、多くの名だたる将が足利方に寝返った。義貞は東海道を敗走して京へ戻る。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 19 忍城水攻め 2006/ 8/24 20:27 [ No.14458 / 15916 ]

1590年の小田原征伐の際、城主・成田氏長は小田原城にて籠城し、家臣と農民ら三千の兵が忍城に立てこもることとなります。

豊臣方の忍城攻めの総大将は石田三成で三成は、近くを流れる利根川を利用した水攻めを行うことを決定する彼の判断で石田堤の建設を始める。堤の長さは、28kmにも及んだといわれますが、忍城は結局落城することなく、小田原城が先に落城。忍城も結局は開城となり、「忍の浮き城」の別名が

豊臣方の忍城攻めの総大将は石田三成で三成は、近くを流れる利根川を利用した水攻めを行うことを決定する彼の判断で石田堤の建設を始める。堤の長さは、28kmにも及んだといわれますが、忍城は結局落城することなく、小田原城が先に落城。忍城も結局は開城となり、「忍の浮き城」の別名が

豊臣方の忍城攻めの総大将は石田三成で三成は、近くを流れる利根川を利用した水攻めを行うことを決定する彼の判断で石田堤の建設を始める。堤の長さは、28kmにも及んだといわれますが、忍城は結局落城することなく、小田原城が先に落城。忍城も結局は開城となり、「忍の浮き城」の別名が

付くきっかけともなりました。

ただし、当時の書状によれば、石田三成は忍城水攻めを批判しており、また当時一介の奉行でしかなかった三成の身分からしても、独断で行えるはずはないとする指摘もあります。  
ryoanpaku\_2006 さん

番外 日本武尊 vs 日高見 2006/ 8/25 15:49 [ No.14459 / 15916 ]

日本書紀の中の日本武尊の東征の最大の敵が

日高見国（ひたかみのくに）で、上総から船で渡った宮城県あたりに

あったとされ、北上川も「ひたかみ」から来たとも言われますが、

「ひたかみ」とは元は東国一般を指したようです。

これとは別に、賀茂真淵が、かつて関東に「むさ」の国というのがあって

それが「むさかみ」と「むさしも」に分かれて、それぞれが「相模」と「武蔵」になったと言っていたようで、同じように、

「ひた」という国があって、「ひたかみ」と「ひたしも」とに

分かれて、「ひたしも」が「常陸」になってなんていう説も

聞いた気がしますから、そうすると「ひたかみ」は常陸よりも

都寄りにあった可能性もあります。

永\_井 荷\_風さん

# 20 野木宮合戦 2006/ 8/26 0:11 [ No.14460 / 15916 ]

頼朝にとって、関東一円に支配権を拓げるための試金石となる戦いであった。

常陸の豪族志田義広の挙兵を聞いた頼朝は、下野の豪族小山朝政を大将に任じ、北関東の有力豪族に朝政を救援するよう要請した。

志田義広は、源義朝の 2 番目の弟で頼朝の叔父にあたる。

寿永 3 (1183)年 2 月 23 日、義広軍と朝政軍は下野の野木宮で激戦を繰り広げた。はじめは義広軍が優勢かと思われたが、

下河辺行平や八田知家らの救援を得た朝政軍が盛り返す。鳥合の衆であった義広軍は味方の裏切りによって壊滅した。

義広は西へ逃れ木曾義仲を頼る。しかし義仲の滅亡後、追討を受けて伊勢で戦死した。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

**お題【 栄華三代 】** 2006/ 8/27 22:51 [ No.14461 / 15916 ]

歴史上の人物の中で、親子、孫の三代に渡っていずれも有名人という関係を 2 0 組挙げてください。

タイトルを「栄華三代」としましたが、有名であれば、特に栄華を誇ったというのでなくとも構いません。

実の親子関係であれば、女性が入っても構いませんし、苗字が異なる関係でも OK です。

養子の関係の場合は番外でお願いします。

既出の組み合わせに対して、それぞれに対して一人までなら重複も可とし、複数の既出の組み合わせと重複しても OK です。

# 00 徳川家康、秀忠、家光

別名「葵三代」とも呼ばれる強力トリオです。

永\_井 荷\_風さん

番外 岸信介、安倍晋太郎、安倍晋三 2006/ 8/27 23:01 [ No.14462 / 15916 ]

現在自民党の総裁の最有力候補（すなわち総理大臣最有力候補）の安倍晋三の父は外務大臣などを務めた安倍晋太郎で母は首相岸信介の娘になります、よって首相佐藤栄作は大叔父ということに。

岸信介、安倍晋太郎に血縁が無いので番外で。

ryoanpaku\_2006 さん

# 01 藤原清衡・基衡・秀衡 2006/ 8/28 0:14 [ No.14463 / 15916 ]

平泉の地に栄華を築いた奥州藤原三代。

100 年の栄華を支えた原動力は、金と良質な馬であった。

京都方面はもちろん、南宋や高麗とも活発に交易を行うなど異文化交流が想像以上に盛んな政権であった。

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 02 元の太祖・太宗・世祖 2006/ 8/28 6:43 [ No.14464 / 15916 ]

タイトルの字数制限から漢字にしましたが、カタカナ表記にすると

チンギス・ハーン、オゴデイ・ハーン、フビライ・ハーンになります。

1 3 世紀における北部中国から中央アジア、イラン地方にかけて

多くの国家諸部族を征服し、モンゴル帝国の基礎を築いたチンギス・

ハーン(太祖) は三男のオゴデイに大ハーンの地位を譲ります。

これは

他の長男次男に比べてオゴデイの温和で調和を重んじる性格によるもの

といわれています。

オゴデイ・ハーン (太宗) は父チンギス・ハーンの覇業を受け継ぎ、

中国北部を支配していた金王朝を滅亡させ、ヨーロッパへの遠征では

東欧諸国の大半を従えましたが、後継者にふさわしいと考えていた子

らに次々に早世され、酒色におぼれて 5 5 歳で世を去ります。

大ハーンの地位はオゴデイからその長子グユク、更にチンギス・ハーン

の孫のモンケに伝えられます。モンケの弟フビライはその有能さを兄から

危険視され、一時更迭されることもありましたが、モンケが病で急逝する

とフビライは大ハーン即位を宣言します。末弟のアリクブケはこれに対抗

してやはり大ハーン即位を宣言、2 人のハーンが対立します

が最終的には

弟を降伏させたフビライが統一した大ハーンになります（世祖）。

フビライは中国の南宋を滅亡させその帝国を「元」と改称し、帝国を中国

王朝化させ、日本へも遠征軍を派遣しています。

sakisaki さん

# 03 市・江・和（& 興子内親王 2006/ 8/28 9:39 [ No.14465 / 15916 ]

戦国一の美女と言われた浅井長政の妻お市の三人の娘のうち、次女お江（お江与）は徳川秀忠の正妻となり、和子を生みます。

和子は後水尾天皇に入内、そこでもうけた興子内親王は称徳天皇以来の女帝となります。

女系でここまで遡れる一家というのはあまりないのでは？

桜ももぞうさん

# 04 幸田露伴・幸田文・青木玉 2006/ 8/28 11:25 [ No.14466 / 15916 ]

日本橋の酒屋に嫁いだ文が、娘玉を連れて実家に戻ったため、三人で暮らした時期もあったそうです。

露伴流の厳しいしつけが、家業としての物書きの血を呼び起こすのか、玉の娘の青木奈緒さんという人も、作家としてエッセイなどを書いています。

永\_井\_荷\_風さん

# 05 平重盛・維盛・妙覚 2006/ 8/28 20:48 [ No.14467 / 15916 ]

平家の嫡流小松家の三代は、重盛の幼名が「四代（しだい）」、維盛の幼名は「五代」、その子は平家滅亡後源氏に捕らわれて斬られるところを出家して妙覚と称して赦された「六代」で、正盛を初代として正嫡の系譜を意味する幼名で、それゆえ一門の命運を象徴するようにそれぞれに悲劇が付きまっています。

永\_井\_荷\_風さん

# 06 藤原清衡・基衡・秀衡 2006/ 8/28 22:11 [ No.14468 / 15916 ]

前九年の役・後三年の役の後の 1087 年から源頼朝に滅ぼされる 1189 年までの間、胆沢郡平泉（今の平泉町域）を中心に陸奥・出羽に勢力を張った一族で、天慶の乱を鎮めた藤原秀郷の子孫を称する豪族で、藤原清衡・基衡・秀衡は奥州藤原三代と称されています。

当時の奥州は豊富な砂金と馬の産地として大変豊かな土地ゆえ朝廷からからの支配からも解き放たれた独立王国のような体裁でした。

ryoanpaku\_2006 さん

↓取り消し 2006/ 8/28 22:11 [ No.14469 / 15916 ]

失礼、既出でした。

ryoanpaku\_2006 さん

# 06 犬養毅・犬養健・犬養道子... 2006/ 8/28 22:26 [ No.14470 / 15916 ]

犬養毅は 5. 1 5 事件に倒れた首相、息子健は白樺派の作家として活躍後政治家として法務大臣を務めました、犬養道子は現在評論家として活躍しています。

安藤和津は健の娘ですが犬養道子とは母親が違います、エッセイスト、タレントとして活躍ですね、旦那は俳優の奥田瑛二になります。

また、犬養毅の曾孫には元国連難民高等弁務官、国際協力機構（JICA）現理事長、の緒方貞子もいます。

ryoanpaku\_2006 さん

# 07 西郷隆盛・寅太郎・吉之助 2006/ 8/28 23:21 [ No.14471 / 15916 ]

寅太郎は習志野俘虜収容所で所長、ドイツ軍捕虜を厚遇して、捕虜の間から第九やソーセージなどのドイツ文化が日本に広まるきっかけに。吉之助は第二次佐藤栄作改造内閣で、法務大臣を務めたそうです。

クイズ パンチ de デートさん

# 08 康熙帝・雍正帝・乾隆帝 2006/ 8/28 23:31 [ No.14472 / 15916 ]

清朝の第 4 代康熙帝から孫の第 6 代乾隆帝までの 3 代 133 年間は俗に「康熙・乾隆時代」とよばれる清朝の最盛期であった。

3 代の皇帝はいずれも周辺地域への外征を行って領土を拡大し、そして経済を発展させた。しかし乾隆帝時代の後期から政治腐敗や外征失敗に伴う社会不安が増大し、清朝に衰退の兆しが見えてきた。

「康熙・乾隆時代」を戦後日本にたとえるならば

康熙帝時代・・・昭和 30 年代～昭和 40 年代前半

雍正帝時代・・・昭和 40 年代後半～昭和 50 年代前半

乾隆帝時代・・・昭和 50 年代後半～平成初め頃（バブル期）

といったところでしょうか。（小生の独断と偏見ですが）

fun\*f\*n\_his\*\*ry さん

# 09 藤原俊成・定家・為家 2006/ 8/28 23:46 [ No.14473 / 15916 ]

藤原道長の六男藤原長家を祖とする御子左家は、歌道の家として

知られますが、その評価を決定的にしたのが俊成・定家の父子です。

勅撰和歌集の編纂に代々従事し、俊成は『千載和歌集』、定家は『新古

今和歌集』『新勅撰和歌集』、そして定家の子の為家は『続後撰和歌集

』『続古今和歌集』を撰進しています。

時代は王朝文化の終焉期に当たり、彼らの遺した多くの歌論書は

王朝文化の精髓である歌道を新しい時代にどのように伝えるかを彼ら

が如何に真剣に考えていたかを伺わせませう。

sakisaki さん

# 10 宇多天皇・醍醐天皇・村上天皇 2006/ 8/30 11:24

[ No.14474 / 15916 ]

59、60、62代の天皇ですが、菅原道真を重用して藤原氏の

力を少し弱め、それなりに事件もあったけど比較的安定した、ある程度親政にも成功した時代にあたります。

それぞれが子沢山だったので、それぞれから分かれた源氏がいます。

永\_井\_荷\_風さん

# 11 北条早雲・氏綱・氏康... 2006/ 8/30 22:34

[ No.14475 / 15916 ]

この後に氏政・氏直と後北条氏は五代まで続きますが、三代の氏康の時代が頂点ですので、初代の早雲よりカウントしました。

北条氏を名乗ってのは二代の氏綱からだそうですが、初代に遡って北条と呼ばれています。

早雲は一介の素浪人から戦国大名にのし上がった下剋上の典型とするのが長く通説とされてきたが、実際には室町幕府の政所執事を務めた伊勢氏の出自とみられる。近年有力視される説によれば、備中に居住した伊勢氏一族の庶子で、備中荏原庄（現井原市）で生まれたとされる。幕府奉行人の名前が連名で記載された史料にも「伊勢新九郎」なる人物の名を見つけることができます。

ryoanpaku\_2006さん

# 12 武田信虎・信玄・勝頼 2006/ 8/30 23:34 [ No.14476 / 15916 ]

躑躅ヶ崎館は武田信虎によって築かれた簡素な城。信虎・信玄・勝頼の3代60年に亘って戦国大名武田氏の本拠地であった。

勝頼の代になると信長・家康との戦いが重なるようになる。勝頼はより堅固な城が必要であると考え、甲府盆地の北西部（現在の韮崎市）に新たに新府城を築き、本拠地を躑躅ヶ崎から新府に移転した。

fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

# 番外 犬神佐兵衛・松子・佐清... 2006/ 8/30 23:43

[ No.14477 / 15916 ]

横溝正史原作の『犬神家の一族』の主要な登場人物。犬神佐兵衛は

一代で信州に大財閥を築くがその後継者を明らかにせず、謎の遺言状を

のこして永眠する。後継者を巡り一族に悲劇が訪れる... 1976年に公開された映画では市川崑のカメラワークとほぼ写真

のみの出演であった三国連太郎（佐兵衛役）の強烈な存在感が印象に

残っています。12月公開のリメイク版では仲代さんがどんな佐兵衛

を見せてくれるか、楽しみです（中村敦夫の古館弁護士も）。

sakisakiさん

# 13 高村光雲・光太郎・規 2006/ 8/31 13:00 [ No.14478 / 15916 ]

高村光雲は彫刻家、光太郎も千恵子抄などの詩人として有名だが、彫刻もやっており、やっぱり芸術家です。まごの規（ただし）さんは写真家だそうです。

クイズ パンチ de デートさん

# 14 三千代・安宿・阿倍 2006/ 8/31 21:06 [ No.14479 / 15916 ]

こちらでも女系で三代迎れる人々です。

県犬養橋三千代は橋諸兄のお母さんで、後に藤原不比等の室になり、安宿媛を生みます。

安宿媛は聖武天皇に嫁し、皇族以外では初めてのの皇后となり、天皇とともに仏教を篤信し、慈善、救民活動を行ったとされます。

その娘である阿倍皇女は、孝謙天皇となり、道鏡を重用し、政治を混乱させます。

永\_井\_荷\_風さん

番外 岡倉大吉・小島五月・小島眞 2006/ 8/31 23:17

[ No.14480 / 15916 ]

「渡る世間は鬼ばかり」メインの三代はこの三人でしょうか。岡倉大吉は今シリーズより宇津井健ですが藤岡琢也でない

とどうにも、まあ、慣れでしょうけど。

ryoanpaku\_2006さん

番外 ともぞう・ヒロシ・まる子 2006/ 9/ 2 0:44 [ No.14481 / 15916 ]

人のネタを取ってしまった感じですが、さくら家の三代です。おや、まる子はあだ名で、本名はもも子だったかな？

永\_井\_荷\_風さん

# 15 王翦・王賁・王離 2006/ 9/ 2 10:10 [ No.14482 / 15916 ]

秦の天下統一に活躍した七虎将軍に親子で数えられた猛将王翦と王賁。

王賁の子王離は、崩壊する秦帝国の中、孤軍奮闘するものの、項羽に破れる。

kno\*k\_k\*oc\*\_33\*さん

# 16 孫策・孫権 2006/ 9/ 2 10:34 [ No.14483 / 15916 ]

番外 孫家3代 2006/ 9/ 2 10:34 [ No.14483 / 15916 ]  
孫堅／孫策／孫権。

おいしい。2代めと3代めは兄弟。

孫権の息子の孫亮となると誰も知らない、という感じ。  
kno\*k\_k\*oc\*\_33\*さん

# 16 足利尊氏・義詮・義満 2006/ 9/ 3 0:01 [ No.14484 / 15916 ]

尊氏が種をまいたといえる南北朝の動乱は半世紀に亘って続き、孫の第3代將軍義満の代により南北朝合一が実現しました。

尊氏や義詮の時代は足利幕府の政権基盤が弱く観応の擾乱などでピンチに陥ることがしばしばありましたが、義満の代になってようやく將軍を中心とした政治体制が確立され

ます。  
fun\*f\*n\_his\*\*ryさん

# 17 北条時政・義時・泰時 2006/ 9/ 3 21:07 [ No.14485 / 15916 ]

鎌倉幕府の執権北条氏は源頼朝の妻政子の父時政が初代の執権となっています、執権というと幕府の要職、政所と侍所の長官を兼ねるものですが、これは2代義時からで、時政は政所の長官（別当）のみです。

泰時以降6代長時のあたりからは執権とは別に北条氏の惣家である得宗が権力を握り執権も形骸化していきます。

なお、戦国大名の小田原北条氏とは無関係で、小田原北条氏は執権北条氏と区別するため後北条氏などとも呼ばれます。

ryoanpaku\_2006 さん

# 18 真田幸隆・昌幸・幸村 2006/ 9/ 4 22:14 [ No.14486 / 15916 ]

武田三代が既出になっていますが、その勢力を最大にした武田信玄の宿将に新たに加わり、後に武田二十四将の一人に数えられた真田幸隆の子で、嫡男ではなかったが兄たちが長篠の合戦で戦死したため家督を継ぎ、居城となった信州上田城を徳川の大軍から二度にわたり守りきったのが真田昌幸。そして第二次の上田の合戦で父昌幸と徳川秀忠軍を撃退、大坂の陣でも劣勢の豊臣方にあつて最後まで奮戦し、敵将家康をあと一步の所まで追い詰め壮絶な戦死を遂げたのが真田幸村。ただしこれは後世の俗称で、本来の名は真田信繁でした。一方真田氏自体は幸村の兄信之が徳川方に付いて存続し、信州松代城主として明治維新まで続いています。

六文銭さん

# 19 毛利元就・隆元・輝元 2006/ 9/ 4 23:07 [ No.14487 / 15916 ]

安芸国の吉田郡山城を居城とする小領主に過ぎなかった毛利氏を、その類まれな知略によって発展させ、陶氏、尼子氏などを倒し中国地方の大半を領する戦国大名までにした毛利元就の嫡男隆元は、惜しくも父より早く40歳で没したため若干目立たない存在ですが、尼子氏や大友氏との戦いでは父や弟たち（小早川隆景・吉川元春）ともに東奔西走の活躍

を見せ、発展する毛利氏を縁の下で影で支えた存在でした。その嫡男輝元は、織田信長の命を受け中国制覇を目指す羽柴秀吉と本能寺の変の直後に中国大返しの契機となる和睦をした後は秀吉を支援する側につき、中国・九州征伐や朝鮮出兵にも積極的に兵を送って、秀吉の晩年には五大老の一人になっています。しかし関ヶ原の合戦では西軍の総大将に担ぎ上げられたため敗戦後危うく改易されそうになり、結局120万石から37万石に大減封され広島から長州萩へ移される結果になりました。

六文銭さん

# 20 伊達殖宗・晴宗・輝宗・政宗 2006/ 9/ 5 10:47 [ No.14488 / 15916 ]

伊達殖宗は塵芥集を制定したり、幕府に多大な働きかけをしたりして戦国大名化をすすめた人。天文の乱で家中にゴタゴタが興り、晴宗に家督を譲ります。晴宗は奥州探題になり、家中をまとめて力も強大なものになっていきます。輝宗は父や祖父とは違う、信心深くてつつましい人物だったようですが、相馬氏の圧力や奥方の義姫・次男竺丸の動きに悩まされ、若くして隠居、政宗に家督を譲ります。政宗以前に、伊達家の地盤は強固なものがあった、とは言えそうです。

クイズ パンチ de デートさん

# 21 後宇多天皇・後醍醐天皇・後村上天皇 2006/ 9/ 5 16:14 [ No.14489 / 15916 ]

# 10の三代に「後」をつけたエピゴーネン三代。あの頃は親政バリバリでカッコよかったなあ、ということで、後醍醐天皇なんかは自らおくりなをつけたそうです。

永\_井\_荷\_風さん

# 22 蘇我馬子・蝦夷・入鹿 2006/ 9/ 5 21:48 [ No.14490 / 15916 ]

三世代有名人の元祖と言えばこの三代では、、、桜ももぞうさん